様式1

大学等名	日本大学
プログラム名	数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム

リテラシーレベルのプログラムを構成する授業科目について

① 教育プログラムの修了要件	学部・学科によって、修了要件は相違しない
② 対象となる学部・学科名称	
③ プログラム履修必須の有無	令和10年度以降に履修必須とする計画、又は未定
④ 修了要件	プログラムを構成する授業科目「データサイエンスの世界」の2単位を修得すること。

⑤プログラム構成科目

必要最低科目数・単位数	1	科目
	2	単位

	授業科目	単位数	モデルカリキュラム対応状況																				
			1-1	1-2	1-3	1-4	1-5	1-6	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	4-1	4-2	4-3	4-4	4-5	4-6	4-7	4-8	4-9	その他
(1)必須科目（プログラムを修了するために必ず履修しなければならない科目） ※卒業要件上の必修科目とは必ずしもイコールではない	データサイエンスの世界	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○			
(2)選択必須科目（プログラムを修了するために一定の条件のもと履修しなければならない科目）																							
(3)選択科目（プログラムを構成する科目のうち「必須科目」「選択必須科目」のいずれにも該当しない科目）																							

⑥ プログラムを構成する授業の内容

授業に含まれている内容・要素		授業に含まれているスキルセットのキーワード
（1）現在進行中の社会変化（第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等）に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている	1-1	・ビッグデータ、IoT、AI、生成AI「データサイエンスの世界」（1回目、7回目、13回目、14回目） ・データ量の増加、計算機の処理性能の向上、AIの非連続的進化「データサイエンスの世界」（1回目、2回目、7回目、13回目、14回目） ・Society 5.0、データ駆動型社会「データサイエンスの世界」（1回目、7回目、13回目、14回目） ・複数技術を組み合わせたAIサービス「データサイエンスの世界」（1回目、7回目、13回目、14回目） ・人間の知的活動とAIの関係性「データサイエンスの世界」（1回目、7回目、13回目、14回目） ・データを起点としたものの見方、人間の知的活動を起点としたものの見方「データサイエンスの世界」（1回目、7回目、13回目、14回目）
	1-6	・AI最新技術の活用例（深層生成モデル、強化学習、転移学習、生成AIなど）「データサイエンスの世界」（2回目、7回目、13回目、14回目） ・基盤モデル、大規模言語モデル、拡散モデル「データサイエンスの世界」（2回目、7回目、13回目、14回目）
（2）「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの	1-2	・調査データ、実験データ、人の行動ログデータなど「データサイエンスの世界」（1回目、4回目、5回目、6回目、7回目、13回目、14回目） ・データ作成（ビッグデータとアノテーション）「データサイエンスの世界」（1回目、7回目、13回目、14回目） ・データのオープン化（オープンデータ）「データサイエンスの世界」（1回目、7回目、10回目、13回目、14回目）
	1-3	・データ・AI活用領域の広がり（生産、消費など）「データサイエンスの世界」（1回目、2回目、7回目、13回目、14回目） ・研究開発、調達、製造、物流、販売、マーケティングなど「データサイエンスの世界」（1回目、2回目、7回目、13回目、14回目） ・仮説検証、知識発見、原因究明、計画策定、判断支援、活動代替、新規生成など「データサイエンスの世界」（2回目、7回目、13回目、14回目） ・対話、コンテンツ生成、翻訳・要約・執筆支援、コーディング支援など生成AIの応用「データサイエンスの世界」（1回目、2回目、7回目、13回目、14回目）
（3）様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域（流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等）の知見と組み合わせることで価値を創出するもの	1-4	・データ解析：予測、グルーピング、パターン発見、最適化、モデル化とシミュレーション・データ同化など「データサイエンスの世界」（2回目、4回目、7回目、13回目、14回目） ・データ可視化：複合グラフ、2軸グラフ、多次元の可視化、関係性の可視化、地図上の可視化など「データサイエンスの世界」（4回目、7回目、第10回、13回目、14回目） ・非構造化データ処理：言語処理、画像処理など「データサイエンスの世界」（2回目、7回目、13回目、14回目） ・特化型AIと汎用AI、今のAIで出来ることと出来ないこと、AIとビッグデータ「データサイエンスの世界」（2回目、7回目、13回目、14回目） ・認識技術、ルールベース、自動化技術「データサイエンスの世界」（2回目、7回目、13回目、14回目） ・マルチモーダル（言語、画像、音声 など）、生成AIの活用（プロンプトエンジニアリング）「データサイエンスの世界」（2回目、7回目、13回目、14回目）
	1-5	・データサイエンスのサイクル（課題抽出と定式化、データの取得・管理・加工、探索的データ解析、データ解析と推論、結果の共有・伝達、課題解決に向けた提案）「データサイエンスの世界」（1回目、2回目、5回目、6回目、7回目、13回目、14回目） ・教育、サービス、公共、ヘルスケア等におけるデータ・AI利活用事例紹介「データサイエンスの世界」（1回目、2回目、5回目、6回目、7回目、第10回、13回目、14回目）
（4）活用に当たっての様々な留意事項（ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等）を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上での留意事項への理解をする	3-1	・倫理的・法的・社会的課題（ELSI：Ethical,Legal and Social Issues）「データサイエンスの世界」（8回目、13回目、14回目） ・個人情報保護、EU一般データ保護規則（GDPR）、オプトアウト「データサイエンスの世界」（8回目、13回目、14回目） ・データ倫理：データのねつ造、改ざん、盗用、プライバシー保護「データサイエンスの世界」（8回目、13回目、14回目） ・AI社会原則（公平性、説明責任、透明性、人間中心の判断）「データサイエンスの世界」（8回目、13回目、14回目） ・データバイアス「データサイエンスの世界」（3回目、7回目、13回目、14回目） ・AIサービスの責任論「データサイエンスの世界」（8回目、13回目、14回目） ・データガバナンス「データサイエンスの世界」（8回目、9回目、13回目、14回目） ・データ・AI活用における負の事例紹介「データサイエンスの世界」（8回目、9回目、13回目、14回目） ・生成AIの留意事項（ハルシネーションによる誤情報の生成、偽情報や有害コンテンツの生成・氾濫 など）「データサイエンスの世界」（8回目、13回目、14回目）
	3-2	・情報セキュリティの3要素（機密性、完全性、可用性）「データサイエンスの世界」（8回目、9回目、13回目、14回目） ・匿名加工情報、暗号化と復号、ユーザ認証と、パスワード、アクセス制御、悪意ある情報搾取「データサイエンスの世界」（8回目、9回目、13回目、14回目） ・情報漏洩等によるセキュリティ事故の事例紹介「データサイエンスの世界」（8回目、9回目、13回目、14回目） ・サイバーセキュリティ「データサイエンスの世界」（8回目、9回目、13回目、14回目）

(5)実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの	2-1	・データの種類(量的変数、質的変数)「データサイエンスの世界」(3回目、4回目、6回目、7回目、13回目、14回目) ・データの分布(ヒストグラム)と代表値(平均値、中央値、最頻値)「データサイエンスの世界」(3回目、4回目、7回目、13回目、14回目) ・代表値の性質の違い(実社会では平均値＝最頻値でないことが多い)「データサイエンスの世界」(3回目、4回目、5回目、6回目、7回目、13回目、14回目) ・データのばらつき(分散、標準偏差、偏差値)、外れ値「データサイエンスの世界」(3回目、4回目、5回目、6回目、7回目、13回目、14回目) ・相関と因果(相関係数、擬似相関、交絡)「データサイエンスの世界」(4回目、6回目、7回目、13回目、14回目) ・観測データに含まれる誤差の扱い「データサイエンスの世界」(3回目、4回目、5回目、6回目、7回目、13回目、14回目) ・層別の必要なデータ「データサイエンスの世界」(4回目、5回目、6回目、7回目、13回目、14回目) ・母集団と標本抽出(国勢調査、アンケート調査、全数調査、単純無作為抽出、層別抽出、多段抽出)「データサイエンスの世界」(3回目、7回目、13回目、14回目) ・クロス集計表、分割表「データサイエンスの世界」(3回目、4回目、5回目、6回目、7回目、13回目、14回目) ・統計情報の正しい理解(誇張表現に惑わされない)「データサイエンスの世界」(3回目、4回目、5回目、6回目、7回目、13回目、14回目)
	2-2	・データ表現(棒グラフ、折線グラフ、散布図、箱ひげ図)「データサイエンスの世界」(4回目、5回目、6回目、7回目、10回目、11回目、13回目、14回目) ・データの比較(条件をそろえた比較、処理の前後での比較)「データサイエンスの世界」(4回目、7回目、10回目、11回目、13回目、14回目) ・不適切なグラフ表現(チャートジャンク、不必要な視覚的要素)「データサイエンスの世界」(4回目、6回目、7回目、13回目、14回目) ・優れた可視化事例の紹介(可視化することによって新たな気づきがあった事例など)「データサイエンスの世界」(10回目、11回目、13回目、14回目) ・相手に的確かつ正確に情報を伝える技術や考え方(スライド作成、プレゼンテーションなど)「データサイエンスの世界」(4回目、5回目、6回目、7回目、10回目、11回目、12回目、13回目、14回目)
	2-3	・データの取得(機械判読可能なデータの作成・表記方法)「データサイエンスの世界」(5回目、6回目、7回目、10回目、11回目、12回目、13回目、14回目) ・データの集計(和、平均)「データサイエンスの世界」(5回目、6回目、7回目、10回目、11回目、12回目、13回目、14回目) ・データの並び替え、ランキング「データサイエンスの世界」(3回目、5回目、6回目、7回目、10回目、11回目、12回目、13回目、14回目) ・データ解析ツール(スプレッドシート、BIツール)「データサイエンスの世界」(3回目、4回目、5回目、6回目、10回目、11回目、12回目、13回目、14回目) ・表形式のデータ(csv)「データサイエンスの世界」(6回目、13回目、14回目)

⑦プログラムの学修成果(学生等が身に付けられる能力等)

＜一般目標(GIO)＞
1．データやAIが現代社会でどのように活用されているかを理解する【MC-1】
2．データを適切に読み解く力を身に付ける【MC-2】
3．データやAIの運用スキルを身に付ける【MC-2】
4．情報保護やセキュリティをはじめとするデータやＡＩの運用に係る留意点を理解する【MC-3】
＜到達目標（SBOs）＞
1．データやＡＩの現代社会における利活用の現況について説明することができる【DP-2】
2．さまざまなデータを読み，データの内容について説明することができる【DP-3, 4】
3．提示されたデータに基づいて，自身の考えを客観的に振り返ることができる【DP-3, 4, 8】
4．自身の考えに関するエビデンスを，データを用いて表現することができる【DP-3, 4, 6】
5．AIの利点やリスクを踏まえて，AIを活用することができる【DP-3, 4】
6．情報保護やセキュリティをはじめとするデータを守る上で必要な事項について説明することができる【DP-1】

様式2

リテラシーレベルのプログラムの履修者数等の実績について

①プログラム開設年度　令和7 年度（和暦）

②履修者・修了者の実績（「学生数」「入学定員」「収容定員」は令和7年5月1日時点で記載）

学部・学科名称	学生数		入学定員	収容定員	令和7年度		令和6年度		令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度		履修者数合計	履修率
		うち女性			履修者数	修了者数	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数		
法学部	7,289	2,553	1,733	6,932	2	0											2	0.0%
文理学部	8,368	3,278	1,900	7,600	3	1											3	0.0%
経済学部	6,982	1,966	1,566	6,264	5	2											5	0.1%
商学部	5,517	1,987	1,266	5,064	7	0											7	0.1%
芸術学部	3,784	2,432	866	3,464	2	0											2	0.1%
国際関係学部	2,642	895	666	2,664	1	1											1	0.0%
危機管理学部	1,290	328	300	1,200	1	1											1	0.1%
スポーツ科学部	1,279	324	300	1,200	2	0											2	0.2%
理工学部	9,117	1,530	2,030	8,120	30	4											30	0.4%
生産工学部	6,871	1,152	1,540	6,160	157	99											157	2.5%
工学部	3,636	377	1,030	4,120	10	5											10	0.2%
医学部	782	259	135	770	0	0											0	0.0%
歯学部	789	352	130	780	0	0											0	0.0%
松戸歯学部	739	286	130	780	0	0											0	0.0%
生物資源科学部	6,671	2,923	1,520	6,320	52	29											52	0.8%
薬学部	1,529	862	244	1,464	4	4											4	0.3%
通信教育部	7,370	3,513	9,000	36,000	2	1											2	0.0%
合　計	74,655	25,017	24,356	98,902	278	147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	278	0.3%

様式3

教育の質・履修者数を向上させるための体制・計画について

① 全学の教員数

（常勤）	2,522	人
（非常勤）	3,332	人

② プログラムの授業を教えている教員数（令和7年度）

9	人

③ プログラムの運営責任者

（責任者名）	大熊　康典
（役職名）	生産工学部教授

④ プログラムを改善・進化させるための体制（委員会・組織等）

（名称）	学務委員会数理・データサイエンス・AI教育プログラム検討ワーキンググループ

⑤ プログラムを改善・進化させるための体制を定める規則名称

（名称）	学務委員会数理・データサイエンス・AI教育プログラム検討ワーキンググループ設置要項

⑥ 体制の目的

Society5.0で活躍するH型人材（専門分野を持ちつつ他分野の専門家と交流できる人材）を育成するために、その根幹となる情報リテラシー及びデータサイエンスに係る知識・技能、態度、習慣を涵養することを目的とし、学則変更を行って「データサイエンスの世界」を令和7年度に全学共通科目として設置した。この科目の設置に伴い、学務委員会に数理・データサイエンス・AI教育プログラム検討ワーキンググループ（WG）を新設した。本WGでは、授業の具体的な設計、円滑な運営（授業担当を含む）、成績評価の確立及び継続的なプログラムの改善・進化に関する事項を一元的に担当し、全学的な数理・データサイエンス・AI教育の普及と質向上に取り組む。

⑦ 具体的な構成員

〈リーダー〉
大熊　康典（生産工学部教授）
〈サブリーダー〉
中村　文紀（理工学部准教授）
〈メンバー〉
坂本　力也（法学部教授）
大澤　正彦（文理学部准教授）
佐藤　佑介（商学部教授）
遠山　岳史（理工学部教授）
JEGO Eric Hajime（医学部准教授）
篠田　雅路（歯学部教授）
古賀　徹（通信教育部教授）

⑧ 履修者数・履修率の向上に向けた計画

令和7年度履修率	0.3%
令和8年度予定	5.0%
令和9年度予定	30.0%
令和10年度予定	70.0%
令和11年度予定	100.0%

具体的な計画

令和7年度から開始した「数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム」は、学部、短期大学部、通信教育部の全１年次学生の履修を可能としている。現在は、履修を促進するため、以下の取り組みを実施している。
・受講環境の整備と柔軟性：授業はオンライン（オンデマンド方式）の集中講義形式で、夏期（8月）と春期（2月）の年2回提供している。これにより、場所や時間に制約されない柔軟な履修機会を提供できるため、学生の負担が軽減し、参加への障壁が除去される。
・情報管理の一元化：全学共通科目の学生周知サイトを設置し、実施方法やスケジュールに関する情報を一元化することで、学生が迷わず受講できる環境を整備している。
・学部連携による促進：全学部がガイダンス等を通じて学生に周知するとともに、各学部の学事日程に合わせた履修登録を行うなど、学部レベルで履修登録の促進を図っている。
今後は、本教育プログラムの実績に基づき、学生への更なる周知と履修の強い推奨を実施するとともに、学生のさまざまな履修実態を踏まえた追加履修登録の再検討等を行い、これらの施策を通じて、早期に履修率向上への対応を行うとともに、全学の収容定員に合わせた本プログラムへの受入学生数の増加を目指す。

⑨ 学部・学科に関係なく希望する学生全員が受講可能となるような必要な体制・取組等

「数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム」の授業は、全学共通科目として開講され、文系、理系及び医療系といった全ての学部・学科を問わず、全ての1年次学生が履修可能となっている。授業はオンライン（オンデマンド方式）の夏期・春期年2回の集中講義形式で実施され、時間的・地理的な制約を緩和し、幅広い学生に受講機会を提供している。授業コンテンツは共通学修プラットフォームである全学LMSを介して提供される。
履修希望者は学生周知サイトのエントリーフォームから個別に手続きすることが可能で、受講定員（夏期・春期各800名）超過時は抽選で履修者を決定し、公平性を担保している。

⑩ できる限り多くの学生が履修できるような具体的な周知方法・取組

各学部は、入学後のガイダンスで「数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム」の授業科目「データサイエンスの世界」に関する資料を配布すると共に、学務委員会数理・データサイエンス・AI教育プログラム検討ワーキンググループが作成したシラバスを基に学部の書式に合わせたシラバスを作成して履修システムに組み込み、学生への周知を図っている。その上で、学部開講科目と履修方法が異なることを説明し、専用の学生周知サイトからの履修登録を促す指導を行っている。
履修希望者は、この学生周知サイトで、申し込み方法やスケジュール等を記載したガイダンス資料を確認し、サイト内の「エントリーフォーム」から、所属学部の学事日程に合わせて設定されている申し込み締切日までに、個々にエントリーの手続きが行えるような環境を整えている。
なお、夏期集中及び春期集中の当初募集後、春期集中の履修登録者数が定員に達していない場合は、後学期開始前に追加募集を実施して、一度履修できなかった学生にも再度の履修機会が得られるようにしている。

⑪ できる限り多くの学生が履修・修得できるようなサポート体制

「数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム」の授業は、オンライン（オンデマンド方式）の集中講義形式（夏期・春期）で実施されており、学生は時間や場所に縛られることなく、自宅等から自由に受講できる体制となっている。一方、集中講義形式で起こりがちな学修の遅れや中断を防ぐため、無理なく計画的に進められるようモデルスケジュールに沿った受講を推奨し、学修をサポートしている。さらに、学修効果を高めるため、モデルスケジュールに合わせて授業コンテンツを用いたメタバースによるオンライン授業も設定し、教員や他の学生とのリアルタイムな交流の機会を提供している。
学修内容を確実に定着させるために、すべての授業コンテンツは全学LMSで提供され、回次のスキップを不可としている。また、全ての授業コンテンツが全学LMSにアーカイブとして蓄積されているため、学生はいつでも授業を繰り返し視聴し、復習することが可能となっている。

⑫ 授業時間内外で学習指導、質問を受け付ける具体的な仕組み

「数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム」においては、学生の学修促進のため、学務委員会数理・データサイエンス・AI教育プログラム検討ワーキンググループが主体となり、学生へのサポートを実施している。
本プログラムの履修管理及び学修サポートの基盤は、全学LMSの活用にある。学生は授業時間外に生じた不明点や質問を全学LMS経由で問い合わせることが可能で、寄せられた質問に対しては、数理・データサイエンス・AI教育プログラム検討ワーキンググループの教員が迅速に対応し、全学LMSを通じて返答する体制を整備している。これにより、自宅等で各自受講するオンデマンド授業形式であっても、全学LMSをハブとして、継続的かつ体系的な学修指導・質問対応を実現し、学生の円滑な学修を支援している。

様式4

自己点検・評価について

① プログラムの自己点検・評価を行う体制 学務委員会数理・データサイエンス・AI教育プログラム検証ワーキンググループ

（責任者名）	辻　泰弘
（役職名）	薬学部教授

② 自己点検・評価体制における意見等

自己点検・評価の視点		自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学内からの視点		
	プログラムの履修・修得状況	自己評価A（A：優、B：良、C：可、D：不可） 本学では、全学共通科目「データサイエンスの世界」（2単位）とする数理・データサイエンス・AI教育プログラムを令和7年度より実施している。本科目は、夏期及び春期に各14回（講義・演習を含む）の集中開講で行っている。本科目は文部科学省モデルカリキュラム（MC）に準拠し、導入・基礎・心得・選択の4区分で構成している【「データサイエンスの世界」（2025年度前期）授業構成】。 全14回の授業に占める導入・基礎・心得・選択の4区分は以下の通りであった。 導入 28% 基礎 31% 心得 19% 選択 22% --- 合計 100% 本プログラムでは基礎領域が全体の約3割を占め、データサイエンスの考え方・統計的思考の基盤を重視した構成となっている。また、導入・心得領域を通して「データを社会でどう扱うか」を学び、選択領域で応用的テーマ（AI、情報活用、データ可視化など）に発展する段階的設計が特徴である。令和7年度の履修者数は282名（内，夏期履修者数222名）であった。対象は16学部、短期大学部、通信教育部の全学に及ぶ。ただし、履修者の所属には明確な傾向がみられ、生産工学部（157名）と生物資源科学部（52名）の学生が全体の8割を占めている。 これは、プログラムが工学系・理系学生に比較的関心を持たれやすかったことを示す一方で、本来の趣旨である「専門外の学生にも広く数理・データサイエンスの基礎を身につけてもらう」という目的の観点からは、今後の課題でもある。特に、文系学部の学生は内容や操作に苦手意識を持つ傾向があり、学修支援体制や教材設計を工夫することで、より幅広い層に学びの機会を届ける必要がある。授業はオンデマンド型集中講義形式で、地域や時間の制約を受けずに履修できる仕組みを整備している。履修者数は初年度としては一定の水準にあり、全学的な導入体制が確立されたことが確認された。
	学修成果	自己評価B アンケート（回答102名／履修222名）では、学生の多くが授業に満足していると回答し、授業の構成や教材のわかりやすさに関して高い評価が得られた【「データサイエンスの世界」2025前期アンケート結果（概要）】。特に高評価であった項目は以下の通りである。 --- この授業の総合的な満足度を教えてください。（Q12） 複数教員によるオムニバス形式でしたが，授業の内容は一貫性がありましたか。（Q13） 説明は的確でしたか。（Q14） 説明は聞き取りやすかったですか。（Q15） スライド・動画はわかりやすかったですか。（Q16） 提示された資料（図・表・グラフなどのデータを含む）は内容を理解する上で役に立ちましたか。（Q17） --- これらの設問では、「強くそう思う」、「そう思う」の回答がいずれも全体の約9割以上を占めており、学生が授業内容を十分に理解できたことが示唆された【「データサイエンスの世界」2025前期アンケート結果（概要）】。また、自由記述では「MATLABやプレゼンテーションなどの実践課題が印象的だった」、「AIに関する内容が興味深かった」など、実践的な課題設定への肯定的意見が多く確認された【「データサイエンスの世界」2025前期アンケート結果（概要）】。一方で、アンケート回収率が約46%（回答102名／履修者222名）にとどまっているため、結果が履修者全体の意見を完全に代表しているとは言い切れない。特にオンデマンド型授業形式のため、回答機会を逸した学生が一定数存在した可能性がある。今後は、回答率向上のためのリマインド通知や回答期間の延長など、実施方法の改善を検討する必要がある。それでも、本結果は授業設計や教材の有効性を評価する上で十分な傾向を示しており、初年度として学修効果が確認された。

	学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	自己評価B 授業内容の理解度を直接問う設問は設定されていないが、関連する設問（Q12からQ17）においては肯定的な回答が非常に多かった。 --- この授業の総合的な満足度を教えてください。（Q12） 複数教員によるオムニバス形式でしたが，授業の内容は一貫性がありましたか。（Q13） 説明は的確でしたか。（Q14） 説明は聞き取りやすかったですか。（Q15） スライド・動画はわかりやすかったですか。（Q16） 提示された資料（図・表・グラフなどのデータを含む）は内容を理解する上で役に立ちましたか。（Q17） --- 特に「教員の説明は的確であった」、「スライドや動画はわかりやすかった」、「配付資料は理解に役立った」といった項目では、「強くそう思う」「そう思う」の回答が9割前後を占めていた【「データサイエンスの世界」2025前期アンケート結果（概要）】。この結果から、間接的ではあるが、教材や教員の説明が学生の理解を支えていたことが確認された。一方で、アンケート設問Q9「担当教員に対してLearning Management System上のディスカッション機能やメール等で質問を行ったか」では、約6割の学生が質問を行ったと回答しており、授業外での教員への質問活動も積極的に行われていたことが確認された。 本プログラムでは、オンデマンド形式の特性上、授業中に学生の理解度を即時に確認する機会が限られていた。そのため、理解度を定量的に測る仕組み（小テストやクイズ機能など）は未導入であり、理解状況の把握は課題提出物やアンケートの自由記述を通じた間接的確認にとどまった。 この点を課題として、次年度以降は、 ・LMS上に小テストや確認クイズを設け、各単元終了後に理解度を可視化する。 ・質問スレッドやフォローアップ掲示板を設置し、学修支援を強化する。 ・評価基準を明示し、学生自身が到達度を自己確認できるようにする。 これらの取組を通じて、今後は「授業の理解しやすさ」から一歩進んだ「学修内容をどこまで理解・活用できているか」の可視化を図ることも検討すべきと考える。
	学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	自己評価A 学生アンケートにおける自由記述では、「この授業を他の学生にも勧めたい」「データやAIに関する内容が興味深く、学びが広がった」との意見が多く見られた【「データサイエンスの世界」2025前期アンケート結果（概要）】。定量的な推奨度を尋ねる設問は設定されていなかったため数値を明示することはできないが、自由記述からは後輩や他学部学生への推奨意向を示す記述が複数確認された。これらの記述から、履修者が本プログラムを肯定的に受け止めていることがうかがえる。授業形式（オンデマンド型）や教員の対応に対して肯定的な意見が多数寄せられ、学修支援体制の有効性が確認された。
	全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	自己評価A 授業は、夏期及び春期の集中講義として実施され、各回800名を上限に募集した【様式3 教育の質・履修者数を向上させるための体制・計画】。履修登録は学生周知サイトを介したオンライン申請で行い、抽選制を導入している。履修希望者が定員を超過した場合には抽選を実施し、漏れた学生に対しては所属学部が履修指導を行う仕組みを整備している。授業方法は全学Learning Management Systemを用いたオンデマンド型で統一され、メタバースを活用したリアルタイム講義も併用された【様式3 教育の質・履修者数を向上させるための体制・計画】。これにより、全国のキャンパス間で均一な教育環境が提供された。履修者数・修了者数ともに初年度として安定しており、履修率向上に向けた体制が整備されている。
学外からの視点		
	教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価	自己評価B 令和7年度は本プログラムの初年度であり、卒業後の進路や企業評価に関するデータは現時点では未収集である。授業アンケートにおいて、「今後の就職や研究活動に役立つ内容であった」とする学生が8割を超えた【「データサイエンスの世界」2025前期アンケート結果（概要）】。この結果から、社会的な実践を意識した学修が学生のキャリア形成に一定の効果を及ぼしていることがうかがえる。
	産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見	自己評価A 授業では、AIやデータが社会でどのように活用されているかを取り上げ、実際の企業事例や社会的課題を題材にした内容を含んでいる【「データサイエンスの世界」（2025年度前期）授業構成】。学生アンケートの自由記述には「Google社員やAI専門家による講義が印象的だった」との意見があり【「データサイエンスの世界」2025前期アンケート結果（概要）】、外部専門家による講義または事例紹介が教育効果を高める要因となっていた可能性がある。これらの記述から、実社会との関連を意識した教育内容が一定程度実現されていたことが確認できる。

数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること	自己評価A アンケートの自由記述では、「AIが身近に感じられた」、「データで考える楽しさを実感した」という記述が多く見られた【「データサイエンスの世界」2025前期アンケート結果（概要）】。授業では、データ可視化、プログラミング演習、プレゼンテーション発表などを通じて、実際に「使う・見せる・伝える」体験を重視している【「データサイエンスの世界」（2025年度前期）授業構成】。これにより、受動的な講義形式に留まらず、能動的な理解を促す設計となっている。
内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること ※社会の変化や生成AI等の技術の発展を踏まえて教育内容を継続的に見直すなど、より教育効果の高まる授業内容・方法とするための取組や仕組みについても該当があれば記載	自己評価A 本学は、教育内容の質を維持・向上するため、数理・データサイエンス・AI教育プログラム検討ワーキンググループ（WG）及び検証WGを設置し、教材更新・評価・改善を定期的（おおよそ半期に一度）に実施してきた。授業改善の具体例として、生成AI（大規模言語モデル・拡散モデル等）を扱う授業を追加し、新しい技術への理解と対応を試みた。学生アンケートでは、「資料が見やすくなった」「メタバース環境がリアルに近い」との肯定的意見が見られる一方で、「操作性」や「通信負荷」に関する改善要望もあった【「データサイエンスの世界」2025前期アンケート結果（概要）】。 これを踏まえ、令和8年度にはメタバース環境の再構築及びオンデマンド動画のチャプター再生機能の追加、AIツールを活用した教材自動生成・質問応答支援の導入も検討すべき課題である。 総括 本プログラムは、令和7年度に全学的導入を果たし、授業設計・教材の一貫性、学生の理解度・満足度の面で高い評価を得た。 一方で、質問活動の活性化、メタバース操作環境の改善など、今後の課題も確認された。 本年度の自己点検結果から、教育内容・運営体制が概ね適正に機能していることが検証された。

<table>
<tr><td colspan="3">授業科目名（クラス）</td><td colspan="8">データサイエンスの世界
Outline of Data Science</td></tr>
<tr><td>設置学年</td><td>1</td><td>単位数</td><td>2</td><td>学期</td><td>2025年度　前学期・後学期</td><td>授業区分</td><td>夏期集中（　３ クラス ）
春期集中（最大５クラス）</td><td>授業形態</td><td>講義</td></tr>
<tr><td colspan="3">担当教員名</td><td colspan="8">＜責任教員＞
大熊康典（生産工学部）
＜副責任教員＞
中村文紀（理工学部）
<担当教員 >
坂本力也（法学部），大澤正彦（文理学部），佐藤佑介（商学部），
遠山岳史（理工学部），E. H. Jego（医学部），篠田雅路（歯学部），古賀徹（通信教育部）</td></tr>
<tr><td colspan="3">対応ディプロマポリシー（DP）</td><td colspan="8">DP1，DP2，DP3，DP4，DP6，DP8</td></tr>
<tr><td colspan="3">授業の方法</td><td colspan="8">オンライン授業（一部の授業回で日時に縛りがあるオンデマンド型）で実施。第１回から第６回，第８回から第１２回のいずれも午前９時にCanvas LMSで授業内容を公開する。無理なく学修するため，原則として別途提示する「モデルスケジュール」に従って受講することを推奨する。中間課題ならびに期末課題は，実施日の午後１時にそれぞれ公開する。また，第１３回については，当該日の正午までに受講者がプレゼンテーション動画をアップロードし，午後２時より視聴とピア評価（学生間相互評価），ディスカッションを行う。データサイエンスやAIの現況を知ること，他者が作成したデータを読むことだけに終始するのではなく，自らデータを取得して加工や可視化を行いながら，エビデンスに基づいた議論が行える素地を醸成する。
※中間課題，期末課題については，各授業回及び事前・事後学修で作成したノートを元に取り組むこと。
＜授業内容＞
第１回：数理・データサイエンス・AIと現代社会①
第２回：数理・データサイエンス・AIと現代社会②
第３回：データの種類とその読み方①
第４回：データの種類とその読み方②
第５回：データ説明の実践① [人文社会系データ]
第６回：データ説明の実践② [理工系・医療系データ]
第７回：中間課題，データ・AI利活用の現場と動向
第８回：データを守る①
第９回：データを守る②
第10回：データ作成の実践① [Google環境]
第11回：データ作成の実践② [MATLAB/ﾃｷｽﾄﾏｲﾆﾝｸﾞ]
第12回：データ作成の実践③ [AI・機械学習]
第13回：プレゼンテーションとディスカッション
第14回：期末課題とフィードバック</td></tr>
<tr><td colspan="3">GIO/SBOs</td><td colspan="8">＜GIO＞
１．データやＡＩが現代社会でどのように活用されているかを理解する【MC-1】
２．データを適切に読み解く力を身に付ける【MC-2】
３．データやAIの運用スキルを身に付ける【MC-2】
４．情報保護やセキュリティをはじめとするデータやＡＩの運用に係る留意点を理解する【MC-3】
＜SBOs＞
１．データやＡＩの現代社会における利活用の現況について説明することができる【DP-2】
２．さまざまなデータを読み，データの内容について説明することができる【DP-3, 4】
３．提示されたデータに基づいて，自身の考えを客観的に振り返ることができる【DP-3, 4, 8】
４．自身の考えに関するエビデンスを，データを用いて表現することができる【DP-3, 4, 6】
５．AIの利点やリスクを踏まえて，AIを活用することができる【DP-3, 4】
６．情報保護やセキュリティをはじめとするデータを守る上で必要な事項について説明することができる【DP-1】</td></tr>
</table>

授業概要			
第１回	担当教員	大熊康典，中村文紀，大澤正彦	
事前学修	シラバスを熟読し，この科目の趣旨や目的，授業方法を理解する。また，コンピューター操作を確認し，授業で必要となるツール（Googleスプレッドシートなど）が使用できるかを実践する。	学修時間	60　分
講義内容	【数理・データサイエンス・ＡＩと現代社会①】（授業時間：100分） 本科目の概要と受講方法等について理解した上で，データサイエンスやＡＩの現代社会における利活用の現況や注目・重要視される理由，今後の展望について理解を深める。 ［MC対応］1-1　社会で起きている変化，1-2　社会で活用されているデータ，1-3　データ・AI の活用領域，1-5　データ・AI 利活用の現場		
事後学修	授業で視聴した動画を再度確認し，データサイエンスやAIで学ぶ内容を理解するとともに，次回以降の授業の流れを把握する。講義で紹介されたデータサイエンスやAIの活用事例を振り返り，その影響や今後の展望について簡単にまとめる。	学修時間	120　分
第２回	担当教員	大熊康典，中村文紀，大澤正彦	
事前学修	データサイエンスやAIが活用されている具体的な事例を調べ，どのようなデータが使われ，どのような価値が生まれているのかを簡単にノートにまとめる。また，データ分析の基本的な目的（傾向の把握，予測，意思決定支援など）を確認し，データサイエンスやAIの役割について自身の考えをノートにまとめる。	学修時間	120　分
講義内容	【数理・データサイエンス・ＡＩと現代社会②】（授業時間：100分） 第１回より踏み込んで，具体的な事例を基に，データサイエンスやAIの役割やとデータ分析について学び，利用するメリットやどのような価値が生まれているかを理解する。また，生成AI技術の最新動向について学ぶ。 ［MC対応］1-1　社会で起きている変化，1-3　データ・AI の活用領域，1-4　データ・AI 利活用のための技術，1-5　データ・AI 利活用の現場，1-6　データ・AI 利活用の最新動向		
事後学修	提示された資料等について他のデータも参考にしながら調べ，データサイエンスやAIの活用を深く理解して説明できるようにまとめる。身近な具体例を挙げ，活用されるデータや生まれる価値を整理し，データサイエンスやAIの役割を説明できるようにまとめる。	学修時間	120　分
第３回	担当教員	大熊康典，中村文紀，佐藤佑介	
事前学修	データの種類について調べ，それぞれの特徴を理解して説明できるようにノートにまとめる。また，基本統計量（平均，中央値，標準偏差など）の意味と計算方法を確認し，統計分析でどのように活用されるかを整理してノートにまとめる。さらに，オープンデータの概要と利用分野を簡単にノートにまとめる。	学修時間	120　分
講義内容	【データの種類とその読み方①】（授業時間：100分） データの種類を理解した上で，集計データを基に基本統計量と標本の在り方について学ぶ。その後，実際のデータを用いて基礎的な演習を行う。 ［MC対応］2-1　データを読む，2-3　データを扱う，3-1　データ・AI を扱う上での留意事項		
事後学修	講義で学んだデータの種類や基本統計量の計算方法を復習し，統計指標の意味を整理する。オープンデータを活用した演習を振り返り，データの集計や分析の手順を確認する。	学修時間	120　分
第４回	担当教員	大熊康典，中村文紀，佐藤佑介	
事前学修	統計の基本的な概念（平均，中央値，最頻値，分散，標準偏差）を復習する。また，ヒストグラムと散布図の役割や作成方法を理解し，具体的なデータを用いて説明できるようにノートにまとめる。	学修時間	120　分
講義内容	【データの種類とその読み方②】（授業時間：100分） 第３回の学修内容確認を行った上で，ヒストグラムや折線グラフ，散布図といったグラフを用いた可視化の手法を学ぶ。その後，実際のデータ（オープンデータ）を用いて基礎的な演習を行う。 ［MC対応］1-2　社会で活用されているデータ，1-4　データ・AI利活用のための技術，2-1　データを読む，2-2　データを説明する，2-3　データを扱う		
事後学修	提示されたデータ（気温，身長など）を基に，平均，中央値，標準偏差を計算し，統計指標の意味を理解し、説明する。ヒストグラムを作成してデータの分布を可視化し，統計処理の基礎を実践的に学ぶ。	学修時間	120　分

第５回	担当教員　中村文紀，古賀徹		
事前学修	人文社会系のデータの特徴を調べ，どのような形で収集・整理されるかを理解して説明できるようにノートにまとめる。また，社会調査や統計データの活用事例を確認し，データがどのように分析・説明されているかを考察し，自身の考えをノートにまとめる。	学修時間	120　分
講義内容	【データ説明の実践①[人文社会系データ]】（授業時間：100分） 人文社会系のデータの特徴を理解した上で，そのデータ集計方法や表現方法，分析の仕方について学ぶ。その後，実際のデータを用いて基礎的な演習を行う。 ［MC対応］1-2　社会で活用されているデータ，1-5 データ・AI 利活用の現場，2-1　データを読む，2-2　データを説明する，2-3　データを扱う		
事後学修	与えられたデータを整理し，データの特徴や傾向を説明できるようにまとめる。実際の社会調査や統計データを用いた分析事例を調べ，どのようにデータが活用されているかを考察し，自身の考えをまとめる。	学修時間	120　分
第６回	担当教員　中村文紀，遠山岳史，篠田雅路		
事前学修	理工系・医療系のデータの特徴を調べ，どのような形で収集・整理されるかを理解して説明できるようにノートにまとめる。また，実際の研究や医療統計の活用事例を調べ，データがどのように分析・解釈されているかを考察し，自身の考えをノートにまとめる。	学修時間	120　分
講義内容	【データ説明の実践②[理工系・医療系データ]】（授業時間：100分） 理工系・医療系データを例にして，外部データの取り込み方法を学ぶ。その後，取り込みデータから作図し，データを可視化する。また，データ信頼性についてもあわせて学ぶ。 ［MC対応］1-2　社会で活用されているデータ，1-5　データ・AI 利活用の現場，2-1　データを読む，2-2　データを説明する，2-3　データを扱う，4-3　データ構造とプログラミング基礎，4-6　画像認識		
事後学修	与えられたデータを整理し，データの特徴や傾向を説明できるようにまとめる。実際の研究データや医療統計の活用事例を調べ，どのようにデータが分析・解釈されているかを考察する。	学修時間	120　分
第７回	担当教員　大熊康典，中村文紀，坂本力也，大澤正彦，佐藤佑介，遠山岳史，E. H. Jego，篠田雅路，古賀徹		
事前学修	これまでの講義内容についてノートを活用して復習し，データの分類・読み解き・説明方法について理解を深める。また，データの社会での活用事例を振り返り，データサイエンスやAI，データ分析の役割を確認し，理解をより確実なものにする。	学修時間	180　分
講義内容	【中間課題，データ・ＡＩ利活用の現場と動向】（授業時間：100分） 中間課題として，現代社会におけるデータサイエンスやAIの概況や利活用の現状についての理解度と，データの読み解きと説明する力について確認を行う。 ［MC対応］第１回から第６回の全事項 中間課題後にはこれまでの授業に関する振り返りやフィードバックを行ったのち，世界各国でのＡＩの利活用についてデータを基に議論を行いながら，あらためて本科目の意味や意義について考える機会とする。 ［MC対応］1-1　社会で起きている変化，1-2　社会で活用されているデータ，1-3　データ・AI の活用領域，1-4　データ・AI利活用のための技術，1-5　データ・AI 利活用の現場，1-6　データ・AI 利活用の最新動向，2-1　データを読む，2-2　データを説明する，2-3　データを扱う，3-1　データ・AI を扱う上での留意事項，4-3　データ構造とプログラミング基礎，4-6　画像認識		
事後学修	中間課題を振り返り，現代社会におけるデータサイエンスやAIの概況について理解を深める。データサイエンスやAIの活用事例を調べ，考察する。	学修時間	60　分
第８回	担当教員　中村文紀，大澤正彦，坂本力也		
事前学修	守るべきデータの種類（個人データ，機密データ，公開データ）を調べ，それぞれの特徴と管理の違いや関連する法令を整理してノートにまとめる。また，近年のデータ流出や情報漏洩の事例を調べ，その原因や影響について簡単にノートにまとめる。	学修時間	120　分
講義内容	【データを守る①】（授業時間：100分） 守るべきデータの種類を理解し，適切な管理の重要性を学ぶ。また，データやＡＩの活用における負の事例等を参照しながら，データ保護に関する法律やガイドラインについて理解を深める。 ［MC対応］3-1　データ・AI を扱う上での留意事項，3-2　データを守る上での留意事項		
事後学修	講義で学んだデータの管理方法を振り返り，データ流出のリスクを防ぐための具体的な対策を整理する。データ保護に関する法律やガイドラインの要点を確認し，適切なデータ管理の重要性を再認識する。	学修時間	120　分

第 9 回	担当教員	中村文紀，大澤正彦，坂本力也	
事前学修	データ共有のリスクについて調べ，安全なデータ送信方法（暗号化，パスワード付きファイルなど）がどのように機能するのかを理解して説明できるようにノートにまとめる。また，不正アクセスの事例を調べ，どのような被害が発生したのかを簡単にノートにまとめる。	学修時間	120　分
講義内容	【データを守る②】（授業時間：100分） データの適切な取り扱い方法を学ぶことを目的とし，データ共有のリスクや安全な送信方法（暗号化，パスワード付きファイル）を学ぶ。また，アクセス管理の重要性を理解し，アクセス権の設定や不正アクセス対策について学修する。さらに，サイバー攻撃の種類と対策について知識を深める。 ［MC対応］3-1　データ・AI を扱う上での留意事項，3-2　データを守る上での留意事項		
事後学修	講義で学んだ安全なデータ共有・送信方法やアクセス管理の重要性を振り返り，実践的な対策を整理する。サイバー攻撃の種類とそれに対する具体的な防御策を確認し，安全なデータ運用について理解を深める。	学修時間	120　分
第10回	担当教員	大熊康典，中村文紀，佐藤佑介	
事前学修	Googleスプレッドシートの基本機能を調べ，データ入力や書式設定，フィルタ機能の使い方を確認する。また，AVERAGE，MEDIAN，STDEVなどの基本的な関数の使い方を調べ，データ処理にどのように活用できるかを理解して説明できるようにノートにまとめる。	学修時間	150　分
講義内容	【データ作成の実践① [Google環境]】（授業時間：100分） Googleスプレッドシートを用いて，基礎的な関数と集計，グラフ化について確認したのち，データ分析に使える関数やスプレッドシート固有の関数について学ぶ。その後，スプレッドシートのデータを踏まえたLooker Studioでの可視化について学ぶ。 ［MC対応］1-2　社会で活用されているデータ，1-4　データ・AI 利活用のための技術，1-5　データ・AI 利活用の現場，2-2　データを説明する，2-3　データを扱う，4-7　データハンドリング		
事後学修	講義で学んだGoogleスプレッドシートの関数を用いた統計計算やピボットテーブルの活用を復習し，データ整理と簡易集計の手順を整理する。Looker Studioとの連携手順を振り返り，ダッシュボード作成の流れを理解して説明できるようにまとめる。	学修時間	150　分
第11回	担当教員	大熊康典，中村文紀，遠山岳史	
事前学修	「MATLAB入門」コースを受講し，データ処理や統計計算の活用方法を理解して説明できるようにする。また，平均や標準偏差の計算方法を復習し，テキストマイニングの概要を確認する。文章データの分析・可視化の手法について簡単にノートにまとめる。	学修時間	150　分
講義内容	【データ作成の実践② [MATLAB/テキストマイニング]】（授業時間：100分） 数値解析ソフトウェアMATLABを用いて，初歩的な計算や基本統計量の算出，データ処理方法を修得する。また，作図によるデータの可視化方法を学び，動画像データを基にした物体検知・物体認識の手法を理解し，画像解析を通じたデータの可視化を実践する。あわせて，テキストマイニングを用いて文章データを分析する方法を学ぶ。 ［MC対応］2-2 データを説明する，2-3 データを扱う，4-1 統計および数理基礎，4-5 自然言語処理，4-6 画像認識，4-7　データハンドリング		
事後学修	講義で学んだMATLABの基本操作を復習し，データの計算・処理・可視化の方法を整理する。テキストマイニングの手法を振り返り，実際の文章データを用いた可視化の手順を確認する。	学修時間	150　分

第12回	担当教員	大熊康典，中村文紀，大澤正彦	
事前学修	AIや機械学習の基本概念を調べ，それらがどのような場面で活用されているかを理解して説明できるようにノートにまとめる。また，機械学習に用いるデータの特徴や，学習に適したデータの形式について簡単にノートにまとめる。	学修時間	150　分
講義内容	【データ作成の実践③ [AI・機械学習]】（授業時間：100分） AIの入門として，画像分類を題材にディープラーニングの基礎を修得する。事前学習済みネットワークを使用した予測について学んだ後，転移学習を使用してイメージ分類ネットワークの学習を実践する。 ［MC対応］2-2 データを説明する，2-3 データを扱う，4-6 画像認識，4-7　データハンドリング		
事後学修	講義で学んだ機械学習のアルゴリズムやモデルの学習・評価方法を整理し，適用事例を確認する。データの可視化手法やモデルの予測結果のグラフ表現について復習し，どのように解釈すべきかを考察して自身の考えをまとめる。	学修時間	150　分
第13回	担当教員	大熊康典，中村文紀，坂本力也，大澤正彦，佐藤佑介，遠山岳史，E. H. Jego，篠田雅路，古賀徹	
事前学修	これまでの講義内容についてノートを活用して復習し，自分の興味のあるデータ収集・分析のテーマを考え，どのようなデータを収集できるかを調べる。また，データの可視化に適したグラフやダッシュボードの種類を確認し，効果的なプレゼンテーションのポイントを整理する。	学修時間	240　分
講義内容	【プレゼンテーションとディスカッション】（授業時間：100分） 各自，興味のあるデータ収集・分析のテーマを選定し，第10回，第11回，第12回目で学んだ手法（Googleスプレッドシート，MATLAB，ディープラーニング）を活用しながら，情報の可視化やＡＩの活用の実践を行う。作成したデータを基に動画によるプレゼンテーションを行い，学生間のピア評価を行う。 ［MC対応］第１回から第12回の全事項		
事後学修	作成したプレゼンテーション動画を振り返り，伝えたい情報が適切に表現されているかを確認する。他の発表と比較し，より効果的なデータの可視化や説明方法について考察し，次回以降の発表に活かせるポイントをまとめる。	学修時間	120　分
第14回	担当教員	大熊康典，中村文紀，坂本力也，大澤正彦，佐藤佑介，遠山岳史，E. H. Jego，篠田雅路，古賀徹	
事前学修	これまでの講義内容についてノートを活用して振り返り，データの分類・分析・可視化・説明・保護に関する重要なポイントを整理してノートにまとめる。また，過去の課題や発表を見直し，自身の理解が不足している点や補強すべき部分を確認してノートにまとめる。。	学修時間	180　分
講義内容	【期末課題と総括】（授業時間：50分） 本講義の振り返りを行った後，Canvasを用いて期末課題を実施する。授業の最後に，これまでの学びの活用方法や今後の学修の指針について簡単にまとめる。 ［MC対応］第１回から第13回の全事項		
事後学修	期末課題を振り返り，理解を深める。これまでの学びをどのように実践で活かせるかを考え，今後のデータ活用や数理・データサイエンス・AIに関する学修の指針を整理する。	学修時間	60　分

成績評価方法			
試験	20 %	評価基準	中間課題（第７回）：８点　　期末課題（第１４回）：１２点
授業内課題	72 %	評価基準	授業内課題（第１～１３回）：７２点 第１回：２点，第２回～第１２回：６点，第１３回：４点
プレゼンテーション	8 %	評価基準	第１３回　８点（ピア評価は第13回授業内課題として別途評価）
備考	全学共通LMSのコンテンツを，指示に従って第1回から第14回までの講義を全て受講すること		

使用する教科書・参考書／Required textBooks and Reference books	
教科書１／Required textBooks1	
著者名／Authors	MathWorks
書名／Title of books	MATLAB および Simulink トレーニング
出版社／Publishers	https://jp.mathworks.com/learn/training.html?s_tid=gn_trg_ov
ISBN	
備考／Remarks	

連絡先	
オフィスアワー（後学期）	Canvas（LMS）で対応
研究室／Tearcher's room	

第２章　教育課程及び履修方法

第１節　法学部

第 79 条　法学部における各学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法に定めた単位数を含め，総計 124 単位以上を修得しなければならない。

なお，第64条第３項の教科及び教職に関する科目（各教科の指導法に関する科目，教諭の教育の基礎的理解に関する科目等）のうち次の授業科目については，10 単位を限度に卒業に必要な総単位数に算入することができる。

現代教職論，教育原論，発達と学習，教育制度論，教育課程論，生徒指導・進路指導，教育相談

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2		2		
日本を考える	2		2		

２　Ⅰ群　共通科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
キャリア入門	2		2	2単位以上を修得しなければならない。	
キャリア・デザイン	2		2		
キャリア･デベロップメント	2		2		
インターンシップ	2		2		
コンピュータ･リテラシー	2		2		
データサイエンスの世界	2		2		
日本大学の歴史	2		2		
共通科目特論	2		2		
社会貢献	1		1		
日本国憲法	2		2		

３　Ⅱ群　総合科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
哲学Ⅰ	2		2	20単位以上を修得しなければならない。	
哲学Ⅱ	2		2		

論理学Ⅰ	2		2			
論理学Ⅱ	2		2			
倫理学Ⅰ	2		2			
倫理学Ⅱ	2		2			
宗教学Ⅰ	2		2			
宗教学Ⅱ	2		2			
日本文学Ⅰ	2		2			
日本文学Ⅱ	2		2			
世界の文学Ⅰ	2		2			
世界の文学Ⅱ	2		2			
芸術論Ⅰ	2		2			
芸術論Ⅱ	2		2			
日本の前近代Ⅰ	2		2			
日本の前近代Ⅱ	2		2			
日本の近現代Ⅰ	2		2			
日本の近現代Ⅱ	2		2			
アジアの歴史Ⅰ	2		2			
アジアの歴史Ⅱ	2		2			
西洋の歴史Ⅰ	2		2			
西洋の歴史Ⅱ	2		2			
社会思想の歴史Ⅰ	2		2			
社会思想の歴史Ⅱ	2		2			
科学の歴史Ⅰ	2		2			
科学の歴史Ⅱ	2		2			
社会学Ⅰ	2		2			
社会学Ⅱ	2		2			
文化人類学Ⅰ	2		2			
文化人類学Ⅱ	2		2			
地理学Ⅰ	2		2			
地理学Ⅱ	2		2			
環境論Ⅰ	2		2			
環境論Ⅱ	2		2			
教育学Ⅰ	2		2			

教育学Ⅱ	2		2		
心理学Ⅰ	2		2		
心理学Ⅱ	2		2		
精神分析学	2		2		
自然人類学	2		2		
健康科学Ⅰ	2		2		
健康科学Ⅱ	2		2		
体育スポーツ科学Ⅰ	2		2		
体育スポーツ科学Ⅱ	2		2		
数学Ⅰ	2		2		
数学Ⅱ	2		2		
統計学Ⅰ	2		2		
統計学Ⅱ	2		2		
地球科学Ⅰ	2		2		
地球科学Ⅱ	2		2		
生命の科学Ⅰ	2		2		
生命の科学Ⅱ	2		2		
日本の文化A	2		2		
日本の文化B	2		2		
日本の社会A	2		2	外国人留学生のみ履修できる。	
日本の社会B	2		2		
日本の自然A	2		2		
日本の自然B	2		2		
総合講座A	2		2		
総合講座B	2		2		
社会文化論A	2		2		
社会文化論B	2		2		
思想文化論A	2		2		
思想文化論B	2		2		
文章表現演習Ⅰ	2		2		
文章表現演習Ⅱ	2		2		
教養演習A	2		2		
教養演習B	2		2		

4　Ⅲ群　外国語科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
英語A	1		1	外国語科目のうち,英語8単位以上，ドイツ語・フランス語･中国語の中から1か国語6単位以上，計14単位以上を修得しなければならない。 外国人留学生については，日本語8単位以上，英語・ドイツ語・フランス語・中国語の中から1か国語（母国語を除く）6単位以上,計14単位以上を修得しなければならない。また，スペイン語・韓国語・ロシア語は,母国語を除き履修できる。	
英語B	1		1		
英語C	1		1		
英語D	1		1		
英語E	1		1		
英語F	1		1		
英語G	1		1		
英語H	1		1		
人文系英語演習A	1		1		
人文系英語演習B	1		1		
社会系英語演習A	1		1		
社会系英語演習B	1		1		
英検／IELTS　ⅠA	1		1		
英検／IELTS　ⅠB	1		1		
英検／IELTS　ⅡA	1		1		
英検／IELTS　ⅡB	1		1		
英検／IELTS　ⅢA	1		1		
英検／IELTS　ⅢB	1		1		
英検／IELTS　ⅣA	1		1		
英検／IELTS　ⅣB	1		1		
TOEFL　ⅠA	1		1		
TOEFL　ⅠB	1		1		
TOEFL　ⅡA	1		1		
TOEFL　ⅡB	1		1		
TOEFL　ⅢA	1		1		
TOEFL　ⅢB	1		1		
TOEFL　ⅣA	1		1		
TOEFL　ⅣB	1		1		
TOEIC　ⅠA	1		1		

TOEIC ⅠB	1		1			
TOEIC ⅡA	1		1			
TOEIC ⅡB	1		1			
TOEIC ⅢA	1		1			
TOEIC ⅢB	1		1			
TOEIC ⅣA	1		1			
TOEIC ⅣB	1		1			
CommunicationⅠA	1		1			
CommunicationⅠB	1		1			
CommunicationⅡA	1		1			
CommunicationⅡB	1		1			
CommunicationⅢA	1		1			
CommunicationⅢB	1		1			
CommunicationⅣA	1		1			
CommunicationⅣB	1		1			
ReadingⅠA	1		1			
ReadingⅠB	1		1			
ReadingⅡA	1		1			
ReadingⅡB	1		1			
ReadingⅢA	1		1			
ReadingⅢB	1		1			
WritingⅠA	1		1			
WritingⅠB	1		1			
WritingⅡA	1		1			
WritingⅡB	1		1			
WritingⅢA	1		1			
WritingⅢB	1		1			
国際研修（英）ⅠA	1		1			
国際研修（英）ⅠB	1		1			
国際研修（英）Ⅱ	2		2			
国際研修（英）Ⅲ	2		2			
国際研修（英）Ⅳ	2		2			
国際研修（英）Ⅴ	2		2			

ドイツ語基礎表現A	1		1			
ドイツ語基礎表現B	1		1			
ドイツ語基礎文法A	1		1			
ドイツ語基礎文法B	1		1			
人文系ドイツ語演習A	1		1			
人文系ドイツ語演習B	1		1			
社会系ドイツ語演習A	1		1			
社会系ドイツ語演習B	1		1			
ドイツ語資格試験対策ⅠA	1		1			
ドイツ語資格試験対策ⅠB	1		1			
ドイツ語資格試験対策ⅡA	1		1			
ドイツ語資格試験対策ⅡB	1		1			
ドイツ語資格試験対策ⅢA	1		1			
ドイツ語資格試験対策ⅢB	1		1			
国際研修（独）ⅠA	1		1			
国際研修（独）ⅠB	1		1			
国際研修（独）Ⅱ	2		2			
国際研修（独）Ⅲ	2		2			
コミュニケーション（独）ⅠA	1		1			
コミュニケーション（独）ⅠB	1		1			
コミュニケーション（独）ⅡA	1		1			
コミュニケーション（独）ⅡB	1		1			
コミュニケーション（独）ⅢA	1		1			
コミュニケーション（独）ⅢB	1		1			
ライティング（独）ⅠA	1		1			
ライティング（独）ⅠB	1		1			
ライティング（独）ⅡA	1		1			
ライティング（独）ⅡB	1		1			
フランス語基礎表現A	1		1			
フランス語基礎表現B	1		1			
フランス語基礎文法A	1		1			
フランス語基礎文法B	1		1			
人文系フランス語演習A	1		1			
人文系フランス語演習B	1		1			

社会系フランス語演習A	1		1			
社会系フランス語演習B	1		1			
フランス語資格試験対策ⅠA	1		1			
フランス語資格試験対策ⅠB	1		1			
フランス語資格試験対策ⅡA	1		1			
フランス語資格試験対策ⅡB	1		1			
フランス語資格試験対策ⅢA	1		1			
フランス語資格試験対策ⅢB	1		1			
国際研修（仏）ⅠA	1		1			
国際研修（仏）ⅠB	1		1			
国際研修（仏）Ⅱ	2		2			
国際研修（仏）Ⅲ	2		2			
コミュニケーション（仏）ⅠA	1		1			
コミュニケーション（仏）ⅠB	1		1			
コミュニケーション（仏）ⅡA	1		1			
コミュニケーション（仏）ⅡB	1		1			
コミュニケーション（仏）ⅢA	1		1			
コミュニケーション（仏）ⅢB	1		1			
ライティング（仏）ⅠA	1		1			
ライティング（仏）ⅠB	1		1			
ライティング（仏）ⅡA	1		1			
ライティング（仏）ⅡB	1		1			
中国語基礎表現A	1		1			
中国語基礎表現B	1		1			
中国語基礎文法A	1		1			
中国語基礎文法B	1		1			
人文系中国語演習A	1		1			
人文系中国語演習B	1		1			
社会系中国語演習A	1		1			
社会系中国語演習B	1		1			
中国語資格試験対策ⅠA	1		1			
中国語資格試験対策ⅠB	1		1			
中国語資格試験対策ⅡA	1		1			

中国語資格試験対策ⅡB	1		1		
中国語資格試験対策ⅢA	1		1		
中国語資格試験対策ⅢB	1		1		
国際研修（中）ⅠA	1		1		
国際研修（中）ⅠB	1		1		
国際研修（中）Ⅱ	2		2		
国際研修（中）Ⅲ	2		2		
コミュニケーション(中)ⅠA	1		1		
コミュニケーション(中)ⅠB	1		1		
コミュニケーション(中)ⅡA	1		1		
コミュニケーション(中)ⅡB	1		1		
コミュニケーション(中)ⅢA	1		1		
コミュニケーション(中)ⅢB	1		1		
ライティング(中)ⅠA	1		1		
ライティング(中)ⅠB	1		1		
ライティング(中)ⅡA	1		1		
ライティング(中)ⅡB	1		1		
日本語ⅠA	1		1		
日本語ⅠB	1		1		
日本語ⅡA	1		1		
日本語ⅡB	1		1	外国人留学生のみ履修できる。	
日本語ⅢA	1		1		
日本語ⅢB	1		1		
日本語ⅣA	1		1		
日本語ⅣB	1		1		
スペイン語ⅠA	1		1		
スペイン語ⅠB	1		1		
スペイン語ⅡA	1		1		
スペイン語ⅡB	1		1		
韓国語ⅠA	1		1		
韓国語ⅠB	1		1		
韓国語ⅡA	1		1		

韓国語ⅡB	1		1		
国際研修（韓）	2		2		
ロシア語ⅠA	1		1		
ロシア語ⅠB	1		1		
ロシア語ⅡA	1		1		
ロシア語ⅡB	1		1		

5　Ⅳ群　体育・健康科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
体育スポーツ実習A	1		1	2単位以上を修得しなければならない。 ただし,法律学科法曹コースを除く。	
体育スポーツ実習B	1		1		
体育スポーツ実習C	2		2		
体育スポーツ健康演習	1		1		

6　Ⅴ群・Ⅵ群・Ⅶ群・Ⅷ群　専門科目

Ⅰ　法律学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅴ群　専門基幹科目				法曹コースは,必修単位数30単位に加えて, Ⅴ群より, 憲法Ⅱ（統治機構） 行政法Ⅱ 民法Ⅱ（物権法） 民法Ⅲ（担保物権法） 民法Ⅳ（債権法総論） 民法Ⅴ（債権法各論） 家族法 商法Ⅱ（会社法Ⅱ） 民事訴訟法Ⅱ 刑法Ⅱ 刑事訴訟法Ⅱ を必修とし，36単位以上, Ⅵ群より4単位以上, Ⅶ群より, 憲法基礎演習 民法基礎演習 刑法基礎演習 を必修とし，14単位以上, 全学共通教育科目,Ⅴ群及びⅥ群より4単位以上, 合計88単位以上を修得しなければならない。	
法学Ⅰ	2	2			
法学Ⅱ	2		2		
憲法Ⅰ（人権）	4	4			
憲法Ⅱ（統治機構）	4		4		
行政法Ⅰ	4	4			
行政法Ⅱ	4		4		
民法Ⅰ（民法総則）	4	4			
民法Ⅱ（物権法）	2		2		
民法Ⅲ（担保物権法）	2		2		
民法Ⅳ（債権法総論）	4		4		
民法Ⅴ（債権法各論）	4		4		
民法Ⅵ（親族法）	2		2		
民法Ⅶ（相続法）	2		2		
家族法	2		2		

商法Ⅰ（会社法Ⅰ）	4	4		総合法コースは，必修単位数30単位に加えて，	
商法Ⅱ（会社法Ⅱ）	4		4	Ⅴ群より，	
商法Ⅲ（商取引法）	2		2	法学Ⅱ 憲法Ⅱ（統治機構）	
商法Ⅳ（支払システム法）	2		2	行政法Ⅱ 民法Ⅱ（物権法）	
商法Ⅴ（保険法）	2		2	民法Ⅲ（担保物権法） 民法Ⅳ（債権法総論）	
民事訴訟法Ⅰ	4	4		民法Ⅴ（債権法各論） 民法Ⅵ（親族法）	
民事訴訟法Ⅱ	2		2	民法Ⅶ（相続法）	
民事執行・保全法	4		4	商法Ⅱ（会社法Ⅱ） 商法Ⅲ（商取引法）	
刑法Ⅰ	4	4		商法Ⅳ（支払システム法） 商法Ⅴ（保険法）	
刑法Ⅱ	4		4	民事訴訟法Ⅱ 民事執行・保全法	
刑事訴訟法Ⅰ	4	4		刑法Ⅱ	
刑事訴訟法Ⅱ	4		4	刑事訴訟法Ⅱ	
Ⅵ群　専門展開科目				のうちから8単位以上， Ⅵ群より，	
Ⅰ　類				Ⅰ類4単位以上， Ⅱ類4単位以上， Ⅲ類4単位以上，	
法哲学Ⅰ	2		2	Ⅶ群より，	
法哲学Ⅱ	2		2	公法演習（憲法）Ⅰ 公法演習（行政法）Ⅱ	
ローマ法Ⅰ	2		2	民事法演習（要件事実）Ⅰ 民事法演習（判例演習）Ⅱ	
ローマ法Ⅱ	2		2	民事法演習（会社法）Ⅲ 民事法演習（商法）Ⅳ	
日本法制史Ⅰ	2		2	民事法演習（不動産・商業登記法）Ⅴ	
日本法制史Ⅱ	2		2	民事法演習（民事手続法）Ⅵ	
東洋法制史Ⅰ	2		2	刑事法演習Ⅰ	
東洋法制史Ⅱ	2		2	刑事法演習Ⅱ 刑事法演習Ⅲ	
西洋法制史Ⅰ	2		2	刑事法演習Ⅳ ゼミナール	
西洋法制史Ⅱ	2		2	のうちから8単位以上を含む計14単位以上，	
法思想史Ⅰ	2		2	全学共通教育科目，Ⅴ群及びⅥ群より22単位以上，	
法思想史Ⅱ	2		2	合計86単位以上を修得しなければならない。	
Ⅱ　類					
外国法A（英米）Ⅰ	2		2		
外国法A（英米）Ⅱ	2		2		
外国法A（独仏・EU）Ⅰ	2		2		
外国法A（独仏・EU）Ⅱ	2		2		

外国法A（アジア）	2		2			
外国法B（英米） Ⅰ	2		2			
外国法B（英米） Ⅱ	2		2			
外国法B（独仏・EU） Ⅰ	2		2			
外国法B（独仏・EU） Ⅱ	2		2			
外国法B（アジア）	2		2			
Ⅲ 類						
税法Ⅰ（基礎理論Ⅰ）	2		2			
税法Ⅰ（基礎理論Ⅱ）	2		2			
税法ⅡA（所得税法）	2		2			
税法ⅡB（法人税法）	2		2			
税法ⅢA（資産税法）	2		2			
税法ⅢB(消費・諸税法)	2		2			
国際関係法〔公法系〕AⅠ	2		2			
国際関係法〔公法系〕AⅡ	2		2			
国際関係法〔公法系〕BⅠ	2		2			
国際関係法〔公法系〕BⅡ	2		2			
国際関係法〔私法系〕AⅠ	2		2			
国際関係法〔私法系〕AⅡ	2		2			
国際関係法〔私法系〕BⅠ	2		2			
国際関係法〔私法系〕BⅡ	2		2			
倒産法 Ⅰ	2		2			
倒産法 Ⅱ	2		2			
労働法 Ⅰ	2		2			
労働法 Ⅱ	2		2			
経済法 Ⅰ	2		2			
経済法 Ⅱ	2		2			
知的財産法A（特許・実用新案）Ⅰ	2		2			
知的財産法A（特許・実用新案）Ⅱ	2		2			
知的財産法B（意匠）	2		2			
知的財産法C（商標・不正競争）	2		2			
知的財産法D（著作権） Ⅰ	2		2			
知的財産法D（著作権） Ⅱ	2		2			

知的財産法E（関連条約）Ⅰ	2		2			
知的財産法E（関連条約）Ⅱ	2		2			
環　境　法	2		2			
Ⅳ　類						
地方自治法Ⅰ	2		2			
地方自治法Ⅱ	2		2			
比較憲法Ⅰ	2		2			
比較憲法Ⅱ	2		2			
経済刑法Ⅰ	2		2			
経済刑法Ⅱ	2		2			
少年法Ⅰ	2		2			
少年法Ⅱ	2		2			
刑事政策Ⅰ	2		2			
刑事政策Ⅱ	2		2			
法医学Ⅰ	2		2			
法医学Ⅱ	2		2			
経済行政法Ⅰ	2		2			
経済行政法Ⅱ	2		2			
社会保障法Ⅰ	2		2			
社会保障法Ⅱ	2		2			
金融商品取引法Ⅰ	2		2			
金融商品取引法Ⅱ	2		2			
金融法Ⅰ	2		2			
金融法Ⅱ	2		2			
法律外国語AⅠ	1		1			
法律外国語AⅡ	1		1			
法律外国語BⅠ	1		1			
法律外国語BⅡ	1		1			
ジェンダーと法Ⅰ	2		2			
ジェンダーと法Ⅱ	2		2			
消費者法	2		2			
不動産法	2		2			
政治学原論	2		2			

現代政治理論	2		2			
ミクロ経済学Ⅰ	2		2			
マクロ経済学Ⅰ	2		2			
国際経済論Ⅰ	2		2			
国際経済論Ⅱ	2		2			
Ⅶ群　専門演習関連科目						
憲法基礎演習	2		2			
民法基礎演習	2		2			
刑法基礎演習	2		2			
法学演習Ａ Ⅰ	2		2			
法学演習Ａ Ⅱ	2		2			
法学演習Ｂ Ⅰ	2		2			
法学演習Ｂ Ⅱ	2		2			
公法演習（憲法）Ⅰ	4		4			
公法演習（行政法）Ⅱ	4		4			
民事法演習（要件事実）Ⅰ	4		4			
民事法演習（判例演習）Ⅱ	4		4			
民事法演習（会社法）Ⅲ	4		4			
民事法演習（商法）Ⅳ	4		4			
民事法演習（不動産・商業登記法）Ⅴ	4		4			
民事法演習（民事手続法）Ⅵ	4		4			
刑事法演習Ⅰ	4		4			
刑事法演習Ⅱ	4		4			
刑事法演習Ⅲ	4		4			
刑事法演習Ⅳ	4		4			
ゼミナール	8		8			
Ⅷ群　教職課程教科専門科目						
日本史概論Ⅰ	2		2			
日本史概論Ⅱ	2		2			
東洋史概論Ⅰ	2		2			
東洋史概論Ⅱ	2		2			
西洋史概論Ⅰ	2		2			
西洋史概論Ⅱ	2		2			

人文地理学概論Ⅰ	2		2		
人文地理学概論Ⅱ	2		2		
自然地理学概論Ⅰ	2		2		
自然地理学概論Ⅱ	2		2		
地誌学概論Ⅰ	2		2		
地誌学概論Ⅱ	2		2		
哲学概論Ⅰ	2		2		
哲学概論Ⅱ	2		2		
倫理学概論Ⅰ	2		2		
倫理学概論Ⅱ	2		2		

Ⅱ　政治経済学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅴ群　専門基幹科目				必修単位数36単位を含め，合計76単位以上を修得しなければならない。	
Ⅰ　類					
政治学Ⅰ	2	2		国際政治経済コースは， Ⅵ群 Ⅰ類より， 国際関係論Ⅰ 国際関係史Ⅰ 西洋政治史Ⅰ 西洋政治史Ⅱ を必修とし， 国際関係論Ⅱ 平和学 国際関係史Ⅱ 国際経済論Ⅰ 国際経済論Ⅱ 国際金融論Ⅰ 国際金融論Ⅱ アメリカ政治論 アメリカ経済論 ヨーロッパ政治論Ⅰ ヨーロッパ政治論Ⅱ ヨーロッパ経済論 アジア政治論 地域研究 アジア経済論 のうちから8単位以上， 計16単位以上， Ⅱ類～Ⅳ類より8単位以上， Ⅴ類より8単位以上， Ⅶ群より8単位以上を修得しなければならない。	
政治学Ⅱ	2	2			
経済学Ⅰ	2	2			
経済学Ⅱ	2	2			
政治経済研究入門	2	2			
Ⅱ　類					
国際政治学Ⅰ	2	2			
国際政治学Ⅱ	2	2			
Ⅲ　類					
日本政治論Ⅰ	2	2			
日本政治論Ⅱ	2	2			
Ⅳ　類					
行政学Ⅰ	2	2			

行政学Ⅱ	2	2		日本政治経済コースは， Ⅵ群 Ⅰ類・Ⅲ類・Ⅳ類より8単位以上， Ⅱ類より， 日本政治史Ⅰ 日本政治史Ⅱ 日本政治思想史Ⅰ 経済史 を必修とし， 日本政治思想史Ⅱ 日本政治過程論 国会論 日本経済論Ⅰ 日本経済論Ⅱ のうちから8単位以上， 計16単位以上， Ⅴ類より8単位以上， Ⅶ群より8単位以上を修得しなければならない。	
Ⅴ類					
政治学原論	2	2			
現代政治理論	2	2			
ミクロ経済学Ⅰ	2	2			
マクロ経済学Ⅰ	2	2			
Ⅵ群　専門展開科目					
Ⅰ類					
国際関係論Ⅰ	2		2		
国際関係論Ⅱ	2		2		
平和学	2		2		
国際関係史Ⅰ	2		2		
国際関係史Ⅱ	2		2		
国際経済論Ⅰ	2		2		
国際経済論Ⅱ	2		2		
国際金融論Ⅰ	2		2		
国際金融論Ⅱ	2		2		
西洋政治史Ⅰ	2		2		
西洋政治史Ⅱ	2		2		
アメリカ政治論	2		2		
アメリカ経済論	2		2		
ヨーロッパ政治論Ⅰ	2		2		
ヨーロッパ政治論Ⅱ	2		2		
ヨーロッパ経済論	2		2	政治経済理論コースは， Ⅵ群 Ⅰ類～Ⅲ類より8単位以上， Ⅳ類より， 西洋政治思想史Ⅰ 西洋政治思想史Ⅱ 比較政治学	
アジア政治論	2		2		
地域研究	2		2		
アジア経済論	2		2		

Ⅱ　類				財政学Ⅰ を必修とし， 比較政党論 政治制度論 政治社会学 選挙制度論 政治過程論 立法過程論 政治哲学Ⅰ 政治哲学Ⅱ 計量政治学 ミクロ経済学Ⅱ マクロ経済学Ⅱ 財政学Ⅱ 経済思想史Ⅰ 経済思想史Ⅱ 計量経済学 のうちから8単位以上， 計16単位以上， Ⅴ類より8単位以上， Ⅶ群より8単位以上を修得しなければならない。	
日本政治史Ⅰ	2		2		
日本政治史Ⅱ	2		2		
日本政治思想史Ⅰ	2		2		
日本政治思想史Ⅱ	2		2		
日本政治過程論	2		2		
国会論	2		2		
日本経済論Ⅰ	2		2		
日本経済論Ⅱ	2		2		
経済史	2		2		
Ⅲ　類					
地方自治論Ⅰ	2		2		
地方自治論Ⅱ	2		2		
公共選択論	2		2		
公共経済学Ⅰ	2		2		
公共経済学Ⅱ	2		2		
地方財政論Ⅰ	2		2		
地方財政論Ⅱ	2		2		
経済政策論	2		2		
地域開発論	2		2		
産業立地論	2		2		
Ⅳ　類					
西洋政治思想史Ⅰ	2		2		

西洋政治思想史Ⅱ	2		2			
比較政治学	2		2			
比較政党論	2		2			
政治制度論	2		2			
政治社会学	2		2			
選挙制度論	2		2			
政治過程論	2		2			
立法過程論	2		2			
政治哲学Ⅰ	2		2			
政治哲学Ⅱ	2		2			
計量政治学	2		2			
ミクロ経済学Ⅱ	2		2			
マクロ経済学Ⅱ	2		2			
財政学Ⅰ	2		2			
財政学Ⅱ	2		2			
経済思想史Ⅰ	2		2			
経済思想史Ⅱ	2		2			
計量経済学	2		2			
Ⅴ 類						
法学Ⅰ	2	2				
憲法A（人権）	2	2				
憲法B（統治機構）	2	2				
行政法Ⅰ	4		4			
行政法Ⅱ	4		4			
刑事法Ⅰ	2		2			
刑事法Ⅱ	2		2			
民法総則	2		2			
物権・担保物権法	2		2			
債権法総論	2		2			

債権法各論	2		2			
民法Ⅵ（親族法）	2		2			
民法Ⅶ（相続法）	2		2			
商法Ⅰ（会社法Ⅰ）	4		4			
国際関係法〔公法系〕AⅠ	2		2			
国際関係法〔公法系〕AⅡ	2		2			
地方自治法Ⅰ	2		2			
地方自治法Ⅱ	2		2			
Ⅶ群　専門演習関連科目						
政治経済演習Ⅰ	4		4			
政治経済演習Ⅱ	4		4			
ゼミナール	8		8			
Ⅷ群　教職課程教科専門科目						
日本史概論Ⅰ	2		2			
日本史概論Ⅱ	2		2			
東洋史概論Ⅰ	2		2			
東洋史概論Ⅱ	2		2			
西洋史概論Ⅰ	2		2			
西洋史概論Ⅱ	2		2			
人文地理学概論Ⅰ	2		2			
人文地理学概論Ⅱ	2		2			
自然地理学概論Ⅰ	2		2			
自然地理学概論Ⅱ	2		2			
地誌学概論Ⅰ	2		2			
地誌学概論Ⅱ	2		2			
哲学概論Ⅰ	2		2			
哲学概論Ⅱ	2		2			
倫理学概論Ⅰ	2		2			

倫 理 学 概 論 Ⅱ	2		2		

Ⅲ　新聞学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
Ｖ群　専門基幹科目				必修単位数36単位を含め，合計72単位以上を修得しなければならない。	
Ⅰ　類					
新　聞　学　入　門	2	2		Ⅵ群 Ⅰ類より， 文章作法 社会調査 メディア調査 のうちから2単位以上， メディアと社会 メディアと文化 情報の科学Ⅰ 政治コミュニケーション のうちから2単位以上， 東アジア・メディア研究 グローバル・コミュニケーション 地域社会とメディア のうちから2単位以上， 外国ジャーナリズム史 メディア史 日本ジャーナリズム史Ⅱ のうちから2単位以上， ジャーナリズム倫理Ⅰ メディアと法Ⅱ コミュニケーション政策Ⅰ のうちから2単位以上， メディア産業 出版研究 広告広報研究 放送研究 コンテンツ・ビジネス のうちから2単位以上， 計20単位以上， Ⅱ類より， 法学Ⅰ 法学Ⅱ のうちから4単位以上， 又は， 政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 行政学Ⅰ 行政学Ⅱ のうちから4単位以上， 又は， 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ	
新　聞　学　基　礎	2	2			
Ⅱ　類					
メ　デ　ィ　ア　の　世　界	2	2			
メディア・テクストの基礎	2	2			
ニ　ュ　ー　ス　英　語　Ⅰ	2	2			
ニ　ュ　ー　ス　英　語　Ⅱ	2	2			
Ⅲ　類					
コミュニケーション論	2	2			
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝとｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	2	2			
メ　デ　ィ　ア　と　歴　史	2	2			
日本ジャーナリズム史Ⅰ	2	2			
ジャーナリズム論A	2	2			
ジャーナリズム論B	2	2			
ﾏｽ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ論	2	2			
ﾒﾃﾞｨｱ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ論	2	2			
映像ジャーナリズム論	2	2			
メ　デ　ィ　ア　と　法　Ⅰ	2	2			

Ⅵ群　専門展開科目					経営学Ⅰ 経営学Ⅱ	
Ⅰ　類					のうちから4単位以上のいずれかを修得し， 計8単位以上， Ⅶ群より8単位以上を修得しなければならない。	
文　章　作　法	2		2			
社　会　調　査	2		2			
メ　デ　ィ　ア　調　査	2		2			
メ　デ　ィ　ア　と　社　会	2		2			
メ　デ　ィ　ア　と　文　化	2		2			
情　報　の　科　学　Ⅰ	2		2			
政治コミュニケーション	2		2			
東アジア・メディア研究	2		2			
グローバル・コミュニケーション	2		2			
地域社会とメディア	2		2			
外国ジャーナリズム史	2		2			
メ　デ　ィ　ア　史	2		2			
日本ジャーナリズム史Ⅱ	2		2			
ジャーナリズム倫理Ⅰ	2		2			
メ　デ　ィ　ア　と　法　Ⅱ	2		2			
コミュニケーション政策Ⅰ	2		2			
メ　デ　ィ　ア　産　業	2		2			
出　版　研　究	2		2			
広　告　広　報　研　究	2		2			
放　送　研　究	2		2			
コンテンツ・ビジネス	2		2			
情　報　の　科　学　Ⅱ	2		2			

ジャーナリズム倫理Ⅱ	2		2			
コミュニケーション政策Ⅱ	2		2			
新聞学特論A	2		2			
新聞学特論B	2		2			
新聞学特論C	2		2			
新聞学原書研究	2		2			
Ⅱ 類						
憲法A（人権）	2	2				
憲法B（統治機構）	2	2				
法学Ⅰ	2		2			
法学Ⅱ	2		2			
刑事法Ⅰ	2		2			
刑事訴訟法Ⅰ	4		4			
民法総則	2		2			
物権・担保物権法	2		2			
民事訴訟法Ⅰ	4		4			
商法Ⅰ（会社法Ⅰ）	4		4			
法情報学Ⅰ	2		2			
知的財産法D（著作権）Ⅰ	2		2			
政治学Ⅰ	2		2			
政治学Ⅱ	2		2			
行政学Ⅰ	2		2			
行政学Ⅱ	2		2			
政治学原論	2		2			

現代政治理論	2		2			
国際政治学Ⅰ	2		2			
国際政治学Ⅱ	2		2			
アジア政治論	2		2			
日本政治論Ⅰ	2		2			
日本政治史Ⅰ	2		2			
立法過程論	2		2			
地方自治論Ⅰ	2		2			
行政広報論	2		2			
経済学Ⅰ	2		2			
経済学Ⅱ	2		2			
経営学Ⅰ	2		2			
経営学Ⅱ	2		2			
ミクロ経済学Ⅰ	2		2			
マクロ経済学Ⅰ	2		2			
国際経済論Ⅰ	2		2			
国際経済論Ⅱ	2		2			
マーケティング論Ⅰ	2		2			
国際マーケティング論Ⅰ	2		2			
コーポレート・ファイナンス論Ⅰ	2		2			
Ⅶ群　専門演習関連科目						
新聞学演習Ⅰ	4		4			
新聞学演習Ⅱ	4		4			
ゼミナール	8		8			

Ⅷ群　教職課程教科専門科目					
日本史概論Ⅰ	2		2		
日本史概論Ⅱ	2		2		
東洋史概論Ⅰ	2		2		
東洋史概論Ⅱ	2		2		
西洋史概論Ⅰ	2		2		
西洋史概論Ⅱ	2		2		
人文地理学概論Ⅰ	2		2		
人文地理学概論Ⅱ	2		2		
自然地理学概論Ⅰ	2		2		
自然地理学概論Ⅱ	2		2		
地誌学概論Ⅰ	2		2		
地誌学概論Ⅱ	2		2		
哲学概論Ⅰ	2		2		
哲学概論Ⅱ	2		2		
倫理学概論Ⅰ	2		2		
倫理学概論Ⅱ	2		2		

Ⅳ　経営法学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅴ群　専門基幹科目				必修単位数22単位を含め，ビジネス法コースは合計78単位以上，国際法務コース及び知的財産コースは合計80単位以上を修得しなければならない。 ビジネス法コースは， Ⅴ群より， 商法Ⅰ（会社法Ⅰ） マーケティング論Ⅰ	
法学Ⅰ	2	2			
法学Ⅱ	2	2			
基礎経営法学	2	2			
憲法A（人権）	2	2			

憲法B（統治機構）	2	2		マーケティング論Ⅱ を必修とし，12単位以上， Ⅵ群 Ⅰ類より8単位以上， Ⅱ類より8単位以上， Ⅴ類より20単位以上， Ⅶ群より8単位以上を修得しなければならない。	
民法Ⅰ（民法総則）	4	4			
商法Ⅰ（会社法Ⅰ）	4		4		
民事訴訟法Ⅰ	4	4			
国際関係法〔私法系〕AⅠ	2		2	国際法務コースは， Ⅴ群より， 商法Ⅰ（会社法Ⅰ） 国際関係法（私法系）AⅠ 国際関係法（私法系）AⅡ 国際取引法AⅠ 国際取引法AⅡ 法律外国語AⅠ 法律外国語AⅡ を必修とし，14単位以上， Ⅵ群 Ⅰ類より10単位以上， Ⅲ類より16単位以上， Ⅴ類より10単位以上， Ⅶ群より8単位以上を修得しなければならない。	
国際関係法〔私法系〕AⅡ	2		2		
国際取引法AⅠ	2		2		
国際取引法AⅡ	2		2		
法律外国語AⅠ	1		1		
法律外国語AⅡ	1		1		
知的財産法A（特許・実用新案）Ⅰ	2		2		
知的財産法A（特許・実用新案）Ⅱ	2		2		
知的財産法B（意匠）	2		2		
知的財産法C（商標・不正競争）	2		2	知的財産コースは， Ⅴ群より， 知的財産法A（特許・実用新案）Ⅰ 知的財産法A（特許・実用新案）Ⅱ 知的財産法B（意匠） 知的財産法C（商標・不正競争） 知的財産法D（著作権）Ⅰ 知的財産法D（著作権）Ⅱ を必修とし，12単位以上， Ⅵ群 Ⅰ類より8単位以上， Ⅳ類より16単位以上， Ⅴ類より14単位以上， Ⅶ群より8単位以上を修得しなければならない。	
知的財産法D（著作権）Ⅰ	2		2		
知的財産法D（著作権）Ⅱ	2		2		
経営学Ⅰ	2	2			
経営学Ⅱ	2	2			
マーケティング論Ⅰ	2		2		
マーケティング論Ⅱ	2		2		
簿記論Ⅰ	2		2		
簿記論Ⅱ	2		2		
会計学Ⅰ	2		2		
会計学Ⅱ	2		2		
Ⅵ群　専門展開科目					
Ⅰ　類					
民法Ⅱ（物権法）	2		2		
民法Ⅲ（担保物権法）	2		2		
民法Ⅳ（債権法総論）	4		4		
民法Ⅴ（債権法各論）	4		4		

民法Ⅵ（親族法）	2		2			
民法Ⅶ（相続法）	2		2			
商法Ⅲ（商取引法）	2		2			
商法Ⅳ(支払システム法)	2		2			
商法Ⅴ（保険法）	2		2			
民事執行・保全法	4		4			
刑事法Ⅰ	2		2			
刑事法Ⅱ	2		2			
国際関係法〔公法系〕AⅠ	2		2			
国際関係法〔公法系〕AⅡ	2		2			
Ⅱ 類						
労働法Ⅰ	2		2			
労働法Ⅱ	2		2			
企業法務Ⅰ	2		2			
企業法務Ⅱ	2		2			
経済行政法Ⅰ	2		2			
経済行政法Ⅱ	2		2			
経済法Ⅰ	2		2			
経済法Ⅱ	2		2			
金融商品取引法Ⅰ	2		2			
金融商品取引法Ⅱ	2		2			
金融法Ⅰ	2		2			
金融法Ⅱ	2		2			
税法Ⅰ（基礎理論Ⅰ）	2		2			
税法Ⅰ（基礎理論Ⅱ）	2		2			
税法ⅡA（所得税法）	2		2			
税法ⅡB（法人税法）	2		2			
税法ⅢA（資産税法）	2		2			
税法ⅢB(消費・諸税法)	2		2			
倒産法Ⅰ	2		2			
倒産法Ⅱ	2		2			
消費者法	2		2			
Ⅲ 類						

外国法A（英米）Ⅰ	2		2			
外国法A（英米）Ⅱ	2		2			
外国法A（独仏・EU）Ⅰ	2		2			
外国法A（独仏・EU）Ⅱ	2		2			
外国法A（アジア）	2		2			
外国法B（英米）Ⅰ	2		2			
外国法B（英米）Ⅱ	2		2			
外国法B（独仏・EU）Ⅰ	2		2			
外国法B（独仏・EU）Ⅱ	2		2			
外国法B（アジア）	2		2			
国際契約法Ⅰ	2		2			
国際契約法Ⅱ	2		2			
国際関係法〔私法系〕BⅠ	2		2			
国際関係法〔私法系〕BⅡ	2		2			
国際経済法Ⅰ	2		2			
国際経済法Ⅱ	2		2			
国際取引法BⅠ	2		2			
国際取引法BⅡ	2		2			
国際税法Ⅰ	2		2			
国際税法Ⅱ	2		2			
国際民事紛争処理法	2		2			
国際仲裁	2		2			
法律外国語BⅠ	1		1			
法律外国語BⅡ	1		1			
Ⅳ 類						
知的財産管理技能検定	2		2			
ビジネス著作権検定	2		2			
知的財産法E（関連条約）Ⅰ	2		2			
知的財産法E（関連条約）Ⅱ	2		2			
知的財産政策	2		2			
産学連携と知的財産	2		2			
イノベーションと知的財産	2		2			
産業技術と知財A（ICT・ｺﾝﾃﾝﾂ）Ⅰ	2		2			

産業技術と知財A（ICT・コンテンツ）Ⅱ	2		2			
産業技術と知財B（機械・エネルギー）	2		2			
産業技術と知財C（バイオ・環境化学）	2		2			
産業技術と知財D（エレクトロニクス）	2		2			
知的財産英語	2		2			
Ⅴ　類						
国際マーケティング論Ⅰ	2		2			
国際マーケティング論Ⅱ	2		2			
組織論Ⅰ	2		2			
組織論Ⅱ	2		2			
コーポレート・ガバナンス論Ⅰ	2		2			
コーポレート・ガバナンス論Ⅱ	2		2			
ファイナンス論Ⅰ	2		2			
ファイナンス論Ⅱ	2		2			
コーポレート・ファイナンス論Ⅰ	2		2			
コーポレート・ファイナンス論Ⅱ	2		2			
流通システム論Ⅰ	2		2			
流通システム論Ⅱ	2		2			
経営戦略論Ⅰ	2		2			
経営戦略論Ⅱ	2		2			
多国籍企業論Ⅰ	2		2			
多国籍企業論Ⅱ	2		2			
イノベーション・マネジメントⅠ	2		2			
イノベーション・マネジメントⅡ	2		2			
財務会計論Ⅰ	2		2			
財務会計論Ⅱ	2		2			
監査論Ⅰ	2		2			
監査論Ⅱ	2		2			
管理会計論Ⅰ	2		2			
管理会計論Ⅱ	2		2			
原価計算論Ⅰ	2		2			
原価計算論Ⅱ	2		2			
Ⅵ　類						

ミクロ経済学Ⅰ	2		2			
マクロ経済学Ⅰ	2		2			
国際経済論Ⅰ	2		2			
国際経済論Ⅱ	2		2			
国際金融論Ⅰ	2		2			
国際金融論Ⅱ	2		2			
コミュニケーション政策Ⅰ	2		2			
コミュニケーション政策Ⅱ	2		2			
人的資源管理論Ⅰ	2		2			
人的資源管理論Ⅱ	2		2			
労働事情	2		2			
経営情報システム論Ⅰ	2		2			
経営情報システム論Ⅱ	2		2			
Ⅶ群　専門演習関連科目						
経営法学演習Ⅰ	4		4			
経営法学演習Ⅱ	4		4			
ゼミナール	8		8			
Ⅷ群　教職課程教科専門科目						
日本史概論Ⅰ	2		2			
日本史概論Ⅱ	2		2			
東洋史概論Ⅰ	2		2			
東洋史概論Ⅱ	2		2			
西洋史概論Ⅰ	2		2			
西洋史概論Ⅱ	2		2			
人文地理学概論Ⅰ	2		2			
人文地理学概論Ⅱ	2		2			
自然地理学概論Ⅰ	2		2			
自然地理学概論Ⅱ	2		2			
地誌学概論Ⅰ	2		2			
地誌学概論Ⅱ	2		2			
哲学概論Ⅰ	2		2			
哲学概論Ⅱ	2		2			
倫理学概論Ⅰ	2		2			

倫理学概論Ⅱ	2		2		

Ⅴ　公共政策学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅴ群　専門基幹科目				必修単位数8単位を含め，行政職課程は合計80単位以上，公安・自治体コース及び公共・公益マネジメントコースは合計74単位以上を修得しなければならない。	
Ⅰ　類					
行政学Ⅰ	2		2		
行政学Ⅱ	2		2		
経営学Ⅰ	2		2		
経営学Ⅱ	2		2		
政治学Ⅰ	2		2		
政治学Ⅱ	2		2		
経済学Ⅰ	2		2		
経済学Ⅱ	2		2		
法学Ⅰ	2		2		
Ⅱ　類					
公共政策論	2	2			
公共政策基礎演習	2	2			
地方自治論Ⅰ	2		2		
地方自治論Ⅱ	2		2		
社会保障論Ⅰ	2		2		
社会保障論Ⅱ	2		2		
社会政策論Ⅰ	2		2		
社会政策論Ⅱ	2		2		
現代行政論Ⅰ	2		2		
現代行政論Ⅱ	2		2		
会計学Ⅰ	2		2		
会計学Ⅱ	2		2		

行政職課程は，
Ⅴ群
Ⅰ類より，
　行政学Ⅰ
　行政学Ⅱ
を必修とし，8単位以上，
Ⅱ類より，
　地方自治論Ⅰ
　地方自治論Ⅱ
　行政管理論
　行政組織論
　行政広報論
　政策過程論
　政策評価論
　政策法務論
　比較行政論
　公務員制度論
　ソーシャル・キャピタル論
　福祉契約論
　公共経営論
　社会情報システム論
のうちから8単位以上，
計14単位以上，
Ⅵ群
Ⅰ類より10単位以上，
Ⅱ類より，
　行政管理研究
　行政組織研究
　行政広報研究
　社会情報システム研究
のうちから2単位以上，
計8単位以上，
Ⅲ類より14単位以上，
Ⅳ類より8単位以上，
Ⅶ群より，
　行政実務演習
を必修とし，計10単位以上を修得しなければならない。

人的資源管理論Ⅰ	2		2	公安・自治体コースは， Ⅴ群 Ⅰ類より， 行政学Ⅰ 行政学Ⅱ 経営学Ⅰ 経営学Ⅱ のうちから4単位以上， 計8単位以上， Ⅱ類より， 地方自治論Ⅰ 地方自治論Ⅱ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 社会政策論Ⅰ 社会政策論Ⅱ 現代行政論Ⅰ 現代行政論Ⅱ 会計学Ⅰ 会計学Ⅱ 人的資源管理論Ⅰ 人的資源管理論Ⅱ 経営情報システム論Ⅰ 経営情報システム論Ⅱ のうちから8単位以上， 計14単位以上， Ⅵ群 Ⅰ類より， 都市政策 地域政策 警察政策 消防政策 のうちから4単位以上， 計10単位以上， Ⅱ類より， 社会情報システム研究 経営分析論 コーポレート・ファイナンス論Ⅱ のうちから2単位以上， 計8単位以上， Ⅲ類より12単位以上， Ⅳ類より6単位以上， Ⅶ群より， 公共政策実践演習Ⅰ 公共政策実践演習Ⅱ 公共政策応用演習Ⅰ 公共政策応用演習Ⅱ ゼミナール のうちから8単位以上を修得しなければならない。 公共・公益マネジメントコースは， Ⅴ群 Ⅰ類より， 経営学Ⅰ を必修とし，	
人的資源管理論Ⅱ	2		2		
経営情報システム論Ⅰ	2		2		
経営情報システム論Ⅱ	2		2		
行政管理論	2		2		
行政組織論	2		2		
行政広報論	2		2		
政策過程論	2		2		
政策評価論	2		2		
政策法務論	2		2		
比較行政論	2		2		
公務員制度論	2		2		
ソーシャル・キャピタル論	2		2		
福祉契約論	2		2		
公共経営論	2		2		
経営管理論	2		2		
経営組織論	2		2		
社会情報システム論	2		2		
労働事情	2		2		
コーポレート・ファイナンス論Ⅰ	2		2		
Ⅵ群　専門展開科目					
Ⅰ　類					
福祉政策	2		2		
教育政策	2		2		
都市政策	2		2		
地域政策	2		2		

環境政策	2		2	行政学Ⅰ 行政学Ⅱ 経営学Ⅱ	
農業政策	2		2	のうちから2単位以上， 計8単位以上，	
警察政策	2		2	Ⅱ類より， 地方自治論Ⅰ 地方自治論Ⅱ	
情報通信政策	2		2	社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ	
運輸政策	2		2	社会政策論Ⅰ 社会政策論Ⅱ	
観光政策	2		2	現代行政論Ⅰ 現代行政論Ⅱ	
防衛政策	2		2	会計学Ⅰ 会計学Ⅱ	
消防政策	2		2	人的資源管理論Ⅰ 人的資源管理論Ⅱ 経営情報システム論Ⅰ 経営情報システム論Ⅱ	
Ⅱ 類				ソーシャル・キャピタル論 福祉契約論	
行政管理研究	2		2	公共経営論 経営管理論	
行政組織研究	2		2	経営組織論 社会情報システム論	
行政広報研究	2		2	労働事情 コーポレート・ファイナンス論Ⅰ	
社会情報システム研究	2		2	のうちから8単位以上， 計14単位以上，	
経営分析論	2		2	Ⅵ群 Ⅰ類より10単位以上， Ⅱ類より，	
コーポレート・ファイナンス論Ⅱ	2		2	社会情報システム研究 経営分析論	
犯罪心理学	2		2	コーポレート・ファイナンス論Ⅱ	
政策研究	2		2	のうちから2単位以上， 計8単位以上，	
西洋社会福祉事業史	2		2	Ⅲ類より12単位以上， Ⅳ類より6単位以上， Ⅶ群より，	
日本社会福祉事業史	2		2	公共政策実践演習Ⅰ 公共政策実践演習Ⅱ 公共政策応用演習Ⅰ	
Ⅲ 類				公共政策応用演習Ⅱ ゼミナール	
政治学原論	2		2	のうちから8単位以上を修得しなければならない。	
現代政治理論	2		2		
政治哲学Ⅰ	2		2		
日本政治思想史Ⅰ	2		2		

日本政治思想史Ⅱ	2		2			
西洋政治思想史Ⅰ	2		2			
西洋政治思想史Ⅱ	2		2			
日本政治史Ⅰ	2		2			
日本政治史Ⅱ	2		2			
西洋政治史Ⅰ	2		2			
西洋政治史Ⅱ	2		2			
政治制度論	2		2			
政治過程論	2		2			
日本政治過程論	2		2			
国際政治学Ⅰ	2		2			
国際政治学Ⅱ	2		2			
国際関係論Ⅰ	2		2			
国際関係論Ⅱ	2		2			
国際関係史Ⅰ	2		2			
国際関係史Ⅱ	2		2			
ミクロ経済学Ⅰ	2		2			
マクロ経済学Ⅰ	2		2			
経済思想史Ⅰ	2		2			
経済思想史Ⅱ	2		2			
経済史	2		2			
財政学Ⅰ	2		2			
財政学Ⅱ	2		2			
公共経済学Ⅰ	2		2			
公共経済学Ⅱ	2		2			
地方財政論Ⅰ	2		2			

地方財政論Ⅱ	2		2			
国際経済論Ⅰ	2		2			
国際経済論Ⅱ	2		2			
国際金融論Ⅰ	2		2			
国際金融論Ⅱ	2		2			
経済政策論	2		2			
Ⅳ 類						
憲法A（人権）	2	2				
憲法B（統治機構）	2	2				
行政法Ⅰ	4		4			
行政法Ⅱ	4		4			
地方自治法Ⅰ	2		2			
地方自治法Ⅱ	2		2			
刑法Ⅰ	4		4			
刑法Ⅱ	4		4			
刑事政策Ⅰ	2		2			
刑事政策Ⅱ	2		2			
少年法Ⅰ	2		2			
少年法Ⅱ	2		2			
民法Ⅰ（民法総則）	4		4			
民法Ⅱ（物権法）	2		2			
民法Ⅲ（担保物権法）	2		2			
民法Ⅳ（債権法総論）	4		4			
民法Ⅴ（債権法各論）	4		4			
民法Ⅵ（親族法）	2		2			
民法Ⅶ（相続法）	2		2			

商法Ⅰ（会社法Ⅰ）	4		4			
商法Ⅲ（商取引法）	2		2			
商法Ⅳ(支払システム法)	2		2			
商法Ⅴ（保険法）	2		2			
国際関係法〔公法系〕AⅠ	2		2			
国際関係法〔公法系〕AⅡ	2		2			
税法Ⅰ（基礎理論Ⅰ）	2		2			
税法Ⅰ（基礎理論Ⅱ）	2		2			
経済行政法Ⅰ	2		2			
経済行政法Ⅱ	2		2			
経済法Ⅰ	2		2			
経済法Ⅱ	2		2			
知的財産法A(特許・実用新案)Ⅰ	2		2			
知的財産法A(特許・実用新案)Ⅱ	2		2			
知的財産法B（意匠）	2		2			
知的財産法C(商標・不正競争)	2		2			
社会保障法Ⅰ	2		2			
社会保障法Ⅱ	2		2			
法医学Ⅰ	2		2			
法医学Ⅱ	2		2			
労働法Ⅰ	2		2			
労働法Ⅱ	2		2			
Ⅶ群　専門演習関連科目						
行政実務演習	2		2			
公共政策実践演習Ⅰ	2		2			
公共政策実践演習Ⅱ	2		2			

公共政策応用演習Ⅰ	2		2		
公共政策応用演習Ⅱ	2		2		
ゼ　ミ　ナ　ー　ル	8		8		
Ⅷ群　教職課程教科専門科目					
日 本 史 概 論 Ⅰ	2		2		
日 本 史 概 論 Ⅱ	2		2		
東 洋 史 概 論 Ⅰ	2		2		
東 洋 史 概 論 Ⅱ	2		2		
西 洋 史 概 論 Ⅰ	2		2		
西 洋 史 概 論 Ⅱ	2		2		
人文地理学概論Ⅰ	2		2		
人文地理学概論Ⅱ	2		2		
自然地理学概論Ⅰ	2		2		
自然地理学概論Ⅱ	2		2		
地 誌 学 概 論 Ⅰ	2		2		
地 誌 学 概 論 Ⅱ	2		2		
哲　学　概　論　Ⅰ	2		2		
哲　学　概　論　Ⅱ	2		2		
倫 理 学 概 論 Ⅰ	2		2		
倫 理 学 概 論 Ⅱ	2		2		

第80条　（削除）

第２節　文理学部

第81条　文理学部における各学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法で定めた単位数を含め，総計124単位以上を修得しなければならない。

なお，許可を得て修得した第64条第３項の教科及び教職に関する科目（各教科の指導法に関する科目，教諭の教育の基礎的理解に関する科目等）については，卒業に必要な総単位数に算入することができる（各教科教育法Ⅰ～Ⅳ，教育実習事前・事後指導，教育実習Ⅰ，教育実習Ⅱ及び教職実践演習（中・高）を除く）。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
日本を考える	2		2		

２　総合教育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
人文系科目				人文系科目，社会系科目，理学系科目のうちから，それぞれ2単位以上を含め，合計12単位以上を修得しなければならない。	
哲学	2		2		
論理学	2		2		
倫理学	2		2		
美学	2		2		
宗教学	2		2		
歴史学	2		2		
考古学	2		2		
文学	2		2		
言語学	2		2		
民俗学	2		2		
「生きる」ことの哲学	2		2		
現代思想論	2		2		
異文化間コミュニケーション論	2		2		
日本の歴史・社会・文化	2		2		
欧米の歴史・社会・文化	2		2		
アジアの歴史・社会・文化	2		2		
イスラム圏の歴史・社会・文化	2		2		

美術史	2		2			
演劇論	2		2			
映像文化論	2		2			
教育と人間理解	2		2			
音楽文化論	2		2			
言語学から見た世界	2		2			
多言語・多文化社会と日本語教育	2		2			
異文化理解と日本語学習	2		2			
社会系科目						
法学	2		2			
憲法	2		2			
社会学	2		2			
現代社会におけるケア	2		2			
政治学	2		2			
経済学	2		2			
地理学	2		2			
教育学	2		2			
心理学	2		2			
身体科学	2		2			
デジタル産業革命と社会の変容	2		2			
国民国家とグローバル資本主義	2		2			
戦後日本の政治	2		2			
地域資源の活用と地域連携	2		2			
日常生活の中の経済学	2		2			
公と私の社会科学	2		2			
多文化共生社会を生きる	2		2			
少子化・高齢化社会を生きる	2		2			
メディア論	2		2			
ジェンダー論	2		2			
市民社会と法	2		2			
現代社会におけるリーダーシップ論	2		2			
労働と労働者の権利	2		2			
国際法	2		2			

国際情勢	2		2			
国際経済論	2		2			
スポーツ文化論	2		2			
データアナリティクス	2		2			
ダイバーシティ&インクルージョン	2		2			
ＬＧＢＴＱを知る	2		2			
「障害」の科学	2		2			
理学系科目						
数学	2		2			
物理学	2		2			
化学	2		2			
生命科学	2		2			
地球科学	2		2			
宇宙科学	2		2			
統計学	2		2			
情報科学	2		2			
科学史	2		2			
人類の進化	2		2			
データと対話するための統計学	2		2			
身のまわりの生命現象	2		2			
環境と生命のつながり	2		2			
ゲノム改変と私たちの生活	2		2			
日本の自然と災害	2		2			
気象と環境変化	2		2			
地球環境の変動と生命史	2		2			
身体の健康	2		2			
心の健康	2		2			
数学を楽しむ	2		2			
生活の中の数学	2		2			
原子の世界	2		2			
現代社会を支える化学	2		2			
現代社会を支える科学技術	2		2			
情報とコミュニケーション	2		2			

情報と社会	2		2			
情報と数理	2		2			
地域振興と情報発信	2		2			
データサイエンスの世界	2		2			
プロジェクト教育科目						
総合研究 1	2		2			
総合研究 2	2		2			
総合研究 3	2		2			
総合研究 4	2		2			
総合研究 5	2		2			
総合研究 6	2		2			
総合研究 7	2		2			
総合研究 8	2		2			
キャリア教育科目						
キャリア・ストレスマネジメント	2		2			
キャリアデザイン	2		2			
インターンシップ	2		2			
国際教養科目						
History of Japan 1	2		2			
History of Japan 2	2		2			
Japanese Society 1	2		2			
Japanese Society 2	2		2			
Japanese Literature 1	2		2			
Japanese Literature 2	2		2			
Japanese Culture 1	2		2			
Japanese Culture 2	2		2			
Environmental Geography of Japan 1	2		2			
Environmental Geography of Japan 2	2		2			
Japan in the World 1	2		2			
Japan in the World 2	2		2			
World Literature and Japan 1	2		2			
World Literature and Japan 2	2		2			
Frontier of Knowledge 1	2		2			

Frontier of Knowledge 2	2		2		
アカデミック・ライティング					
アカデミック・ライティング(日本語) 1	2		2		
アカデミック・ライティング(日本語) 2	2		2		
アカデミック・ライティング(英語) 1	2		2		
アカデミック・ライティング(英語) 2	2		2		

3　外国語教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
英語 1	1		1	中国語中国文化学科においては中国語1～14，14単位,英文学科においては英語1～12，12単位，ドイツ文学科においてはドイツ語1～12，12単位を必修外国語として修得し,選択外国語として必修外国語以外のいずれか1言語の中から4単位以上を修得しなければならない。 その他の学科においては開講科目の中からいずれか1言語もしくは2言語(各言語4単位以上)8単位以上を修得しなければならない。	
英語 2	1		1		
英語 3	1		1		
英語 4	1		1		
英語 5	1		1		
英語 6	1		1		
英語 7	1		1		
英語 8	1		1		
英語 9	1		1		
英語 10	1		1		
英語 11	1		1		
英語 12	1		1		
実用英語検定 1	1		1		
実用英語検定 2	1		1	中国語中国文化学科及びドイツ文学科においては,選択外国語として英語を選択した場合は,英語1～4を修得しなければならない。 その他の学科においては,英語を選択した場合は,英語1～8（2言語選択の場合は英語1～4)を修得しなければならない。	
TOEIC 1	1		1		
TOEIC 2	1		1		
TOEIC 3	1		1		
TOEIC 4	1		1		
TOEFL 1	1		1		
TOEFL 2	1		1		
IELTS 1	1		1		
IELTS 2	1		1		
ビジネス英語	1		1		
観光英語	1		1		

英文翻訳法	1		1			
英語プレゼンテーション1	1		1			
英語プレゼンテーション2	1		1			
多読多聴英語1	1		1			
多読多聴英語2	1		1			
多読多聴英語3	1		1			
音楽英語	1		1			
映画英語	1		1			
検定英語1	6		6			
検定英語2	4		4			
検定英語3	2		2			
ドイツ語1	1		1			
ドイツ語2	1		1			
ドイツ語3	1		1			
ドイツ語4	1		1			
ドイツ語5	1		1			
ドイツ語6	1		1			
ドイツ語7	1		1			
ドイツ語8	1		1			
ドイツ語9	1		1			
ドイツ語10	1		1			
ドイツ語11	1		1			
ドイツ語12	1		1			
ドイツ語コミュニケーション1	1		1			
ドイツ語コミュニケーション2	1		1			
ドイツ語コミュニケーション3	1		1			
ドイツ語コミュニケーション4	1		1			
検定ドイツ語1	6		6			
検定ドイツ語2	4		4			
検定ドイツ語3	2		2			
検定ドイツ語4	2		2			
検定ドイツ語5	2		2			
検定ドイツ語6	4		4			

フランス語 1	1		1			
フランス語 2	1		1			
フランス語 3	1		1			
フランス語 4	1		1			
フランス語 5	1		1			
フランス語 6	1		1			
フランス語 7	1		1			
フランス語 8	1		1			
フランス語コミュニカティフ 1	1		1			
フランス語コミュニカティフ 2	1		1			
フランス語コミュニカティフ 3	1		1			
フランス語コミュニカティフ 4	1		1			
フランス語コミュニカティフ 5	1		1			
フランス語コミュニカティフ 6	1		1			
検定フランス語 1	6		6			
検定フランス語 2	4		4			
検定フランス語 3	2		2			
検定フランス語 4	2		2			
検定フランス語 5	2		2			
検定フランス語 6	4		4			
中国語 1	1		1			
中国語 2	1		1			
中国語 3	1		1			
中国語 4	1		1			
中国語 5	1		1			
中国語 6	1		1			
中国語 7	1		1			
中国語 8	1		1			
中国語 9	1		1			
中国語 10	1		1			
中国語 11	1		1			
中国語 12	1		1			

中　国　語　13	1		1			
中　国　語　14	1		1			
検定中国語　1	6		6			
検定中国語　2	4		4			
検定中国語　3	2		2			
検定中国語　4	2		2			
検定中国語　5	2		2			
検定中国語　6	4		4			
スペイン語　1	1		1			
スペイン語　2	1		1			
スペイン語　3	1		1			
スペイン語　4	1		1			
スペイン語　5	1		1			
スペイン語　6	1		1			
スペイン語　7	1		1			
スペイン語　8	1		1			
韓国語／朝鮮語　1	1		1			
韓国語／朝鮮語　2	1		1			
韓国語／朝鮮語　3	1		1			
韓国語／朝鮮語　4	1		1			
韓国語／朝鮮語　5	1		1			
韓国語／朝鮮語　6	1		1			
韓国語／朝鮮語　7	1		1			
韓国語／朝鮮語　8	1		1			
ロシア語　1	1		1			
ロシア語　2	1		1			
ロシア語　3	1		1			
ロシア語　4	1		1			
日本語初級　1	1		1			
日本語初級　2	1		1			
日本語初級　3	1		1			
日本語初級　4	1		1			

日本語初級 5	1		1	留学生のみ履修できる	
日本語初級 6	1		1		
日本語初級 7	1		1		
日本語初級 8	1		1		
日本語 1	1		1		
日本語 2	1		1		
日本語 3	1		1		
日本語 4	1		1		
日本語 5	1		1		
日本語 6	1		1		
日本語 7	1		1		
日本語 8	1		1		
ビジネス日本語 1	1		1		
ビジネス日本語 2	1		1		
海外語学研修	2		2		
海外文化交流	2		2		

4　基礎教育科目

Ⅰ　健康・スポーツ教育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
健康・スポーツ教育論	2	2		必修単位数3単位を修得しなければならない。	
健康・スポーツ教育実習1	1	1			
健康・スポーツ教育実習2	1		1		
健康・スポーツ教育実習3	1		1		
健康・スポーツ教育実習4	1		1		
健康・スポーツ教育実習5	1		1		

Ⅱ　コンピュータ科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
情報リテラシー	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
データ処理基礎	2		2		
ビッグデータサイエンス	2		2		
情報倫理・情報セキュリティ	2		2		
プレゼンテーション法	2		2		

プログラミング入門	2		2		
アルゴリズムとデータ構造	2		2		
情報活用基礎	2		2		
情報活用応用	2		2		
情報基盤活用法	2		2		
ネットワーク設計基礎(含演習)	3		3		
ネットワーク設計活用	2		2		
仮想情報基盤構築基礎	2		2		
仮想情報基盤構築応用	2		2		
情報セキュリティ基盤構築	2		2		
次世代情報基盤構築基礎	2		2		
次世代情報基盤構築応用	2		2		
Windowsサーバー管理の基礎(含演習)	3		3		
サーバーの仮想化環境の構築(含演習)	3		3		

5　学科専門科目

Ⅰ　哲学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ区分				必修単位数28単位を修得しなければならない。 Ⅰ区分の選択単位数のうちA群から2単位,B群から16単位，C群から6単位，D群から16単位を含め,合計40単位以上を修得しなければならない。	
学問の扉	2	2			
クリティカル・シンキング1	1	1			
クリティカル・シンキング2	1	1			
哲学概論	2	2			
哲学講究	2	2			
倫理学概論	2	2			
倫理学講究	2	2			
美学概論	2	2			
美学講究	2	2			
宗教学概論	2	2			
宗教学講究	2	2			
哲学基礎講読 1	1		1		
哲学基礎講読 2	1		1		
倫理学基礎講読 1	1		1		

倫理学基礎講読 2	1		1	A群		
美学基礎講読 1	1		1			
美学基礎講読 2	1		1			
宗教学基礎講読 1	1		1			
宗教学基礎講読 2	1		1			
思想史 1	2		2	B群		
思想史 2	2		2			
思想史 3	2		2			
思想史 4	2		2			
思想史 5	2		2			
思想史 6	2		2			
思想史 7	2		2			
思想史 8	2		2			
美学史 1	2		2			
美学史 2	2		2			
美学史 3	2		2			
美学史 4	2		2			
宗教史 1	2		2			
宗教史 2	2		2			
宗教史 3	2		2			
宗教史 4	2		2			
記号論理 1	2		2			
記号論理 2	2		2			
古典語・古典学 1	2		2			
古典語・古典学 2	2		2			
古典語・古典学 3	2		2			
古典語・古典学 4	2		2			
古典語・古典学 5	2		2			
古典語・古典学 6	2		2			
古典語・古典学 7	2		2			
古典語・古典学 8	2		2			

哲学講読 1	1		1		
哲学講読 2	1		1		
哲学講読 3	1		1		
哲学講読 4	1		1		
哲学講読 5	1		1		
哲学講読 6	1		1		
哲学講読 7	1		1		
哲学講読 8	1		1		
倫理学講読 1	1		1		
倫理学講読 2	1		1		
倫理学講読 3	1		1		
倫理学講読 4	1		1		
美学講読 1	1		1		
美学講読 2	1		1		
美学講読 3	1		1		
美学講読 4	1		1		
美学講読 5	1		1		
美学講読 6	1		1		
美学講読 7	1		1		
美学講読 8	1		1		
宗教学講読 1	1		1		
宗教学講読 2	1		1		
宗教学講読 3	1		1		
宗教学講読 4	1		1		
哲学ゼミナール 1	1		1		
哲学ゼミナール 2	1		1	C群	
哲学ゼミナール 3	1		1		
哲学ゼミナール 4	1		1		
哲学ゼミナール 5	1		1		
哲学ゼミナール 6	1		1		
哲学ゼミナール 7	1		1		
哲学ゼミナール 8	1		1		
倫理学ゼミナール 1	1		1		
倫理学ゼミナール 2	1		1		

倫理学ゼミナール 3	1		1		
倫理学ゼミナール 4	1		1		
倫理学ゼミナール 5	1		1		
倫理学ゼミナール 6	1		1		
美学ゼミナール 1	1		1		
美学ゼミナール 2	1		1		
美学ゼミナール 3	1		1		
美学ゼミナール 4	1		1		
美学ゼミナール 5	1		1		
美学ゼミナール 6	1		1		
宗教学ゼミナール 1	1		1		
宗教学ゼミナール 2	1		1		
宗教学ゼミナール 3	1		1		
宗教学ゼミナール 4	1		1		
宗教学ゼミナール 5	1		1		
宗教学ゼミナール 6	1		1		
哲学特殊講義 1	2		2		
哲学特殊講義 2	2		2		
哲学特殊講義 3	2		2		
哲学特殊講義 4	2		2		
哲学特殊講義 5	2		2		
哲学特殊講義 6	2		2		
哲学特殊講義 7	2		2		
哲学特殊講義 8	2		2		
倫理学特殊講義 1	2		2		
倫理学特殊講義 2	2		2		
倫理学特殊講義 3	2		2		
倫理学特殊講義 4	2		2		
倫理学特殊講義 5	2		2		
倫理学特殊講義 6	2		2		
倫理学特殊講義 7	2		2		
倫理学特殊講義 8	2		2		
美学特殊講義 1	2		2	D群	
美学特殊講義 2	2		2		
美学特殊講義 3	2		2		

美学特殊講義 4	2		2		
美学特殊講義 5	2		2		
美学特殊講義 6	2		2		
美学特殊講義 7	2		2		
美学特殊講義 8	2		2		
宗教学特殊講義 1	2		2		
宗教学特殊講義 2	2		2		
宗教学特殊講義 3	2		2		
宗教学特殊講義 4	2		2		
宗教学特殊講義 5	2		2		
宗教学特殊講義 6	2		2		
宗教学特殊講義 7	2		2		
宗教学特殊講義 8	2		2		
教理学 1	2		2		
教理学 2	2		2		
卒業論文	8	8			
Ⅱ区分					
日本史概説	2		2		
日本史講究	2		2		
東洋史概説	2		2		
東洋史講究	2		2		
西洋史概説	2		2		
西洋史講究	2		2		
地理学概論	2		2		
地理学詳論	2		2		
地誌学	2		2		
法学通論	2		2		
国際法	2		2		
政治学概論	2		2		
国際情勢	2		2		
社会学概論	2		2		
社会学各論	2		2		
経済学概論	2		2		
国際経済論	2		2		

Ⅱ　史学科					
授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
Ⅰ区分				必修単位数12単位を修得しなければならない。	
学　問　の　扉	2	2		Ⅰ区分の選択単位数のうちA群から4単位,B群から8単位，C群から16単位，D群から2単位，E群から4単位，F群から8単位を含め，合計54単位以上を修得しなければならない。	
史　学　概　論	2	2			
日本史研究法入門	2		2	A群	
東洋史研究法入門	2		2		
西洋史研究法入門	2		2		
考古学研究法入門	2		2		
日　本　史　概　説	2		2	B群	
日　本　史　講　究	2		2		
東　洋　史　概　説	2		2		
東　洋　史　講　究	2		2		
西　洋　史　概　説	2		2		
西　洋　史　講　究	2		2		
日本考古学概説 1	2		2		
日本考古学概説 2	2		2		
外国考古学概説 1	2		2		
外国考古学概説 2	2		2		
日　本　史　特　講　1	2		2		
日　本　史　特　講　2	2		2		
日　本　史　特　講　3	2		2		
日　本　史　特　講　4	2		2		
日　本　史　特　講　5	2		2		
日　本　史　特　講　6	2		2		
日　本　史　特　講　7	2		2		
日　本　史　特　講　8	2		2		
東　洋　史　特　講　1	2		2		
東　洋　史　特　講　2	2		2		
東　洋　史　特　講　3	2		2		

東洋史特講 4	2		2	C群		
東洋史特講 5	2		2			
東洋史特講 6	2		2			
東洋史特講 7	2		2			
東洋史特講 8	2		2			
西洋史特講 1	2		2			
西洋史特講 2	2		2			
西洋史特講 3	2		2			
西洋史特講 4	2		2			
西洋史特講 5	2		2			
西洋史特講 6	2		2			
西洋史特講 7	2		2			
西洋史特講 8	2		2			
考古学特講 1	2		2			
考古学特講 2	2		2			
考古学特講 3	2		2			
考古学特講 4	2		2			
考古学特講 5	2		2			
考古学特講 6	2		2			
考古学特講 7	2		2			
考古学特講 8	2		2			
日本史基礎実習 1	1		1	D群		
日本史基礎実習 2	1		1			
東洋史基礎実習 1	1		1			
東洋史基礎実習 2	1		1			
西洋史基礎実習 1	1		1			
西洋史基礎実習 2	1		1			
考古学基礎実習 1	1		1			
考古学基礎実習 2	1		1			
日本史研究実習 1	1		1			
日本史研究実習 2	1		1			
東洋史研究実習 1	1		1			
東洋史研究実習 2	1		1			

西洋史研究実習 1	1		1			
西洋史研究実習 2	1		1			
考古学研究実習 1	1		1			
考古学研究実習 2	1		1			
日本史料研究 1	2		2			
日本史料研究 2	2		2			
日本史料研究 3	2		2			
日本史料研究 4	2		2			
古文書・古記録学 1	2		2			
古文書・古記録学 2	2		2			
古文書・古記録学 3	2		2		E群	
古文書・古記録学 4	2		2			
東洋史料文献研究 1	2		2			
東洋史料文献研究 2	2		2			
東洋史料文献研究 3	2		2			
東洋史料文献研究 4	2		2			
西洋史料文献研究 1	2		2			
西洋史料文献研究 2	2		2			
西洋史料文献研究 3	2		2			
西洋史料文献研究 4	2		2			
考古学方法論 1	2		2			
考古学方法論 2	2		2			
考古学方法論 3	2		2			
考古学方法論 4	2		2			
日本史ゼミナール 1	2		2			
日本史ゼミナール 2	2		2			
日本史ゼミナール 3	2		2			
日本史ゼミナール 4	2		2			
東洋史ゼミナール 1	2		2			
東洋史ゼミナール 2	2		2			
東洋史ゼミナール 3	2		2			
東洋史ゼミナール 4	2		2			
西洋史ゼミナール 1	2		2			

西洋史ゼミナール 2	2		2	F群	
西洋史ゼミナール 3	2		2		
西洋史ゼミナール 4	2		2		
考古学ゼミナール 1	2		2		
考古学ゼミナール 2	2		2		
考古学ゼミナール 3	2		2		
考古学ゼミナール 4	2		2		
文化財ゼミナール 1	2		2		
文化財ゼミナール 2	2		2		
文化財ゼミナール 3	2		2		
文化財ゼミナール 4	2		2		
遺跡解題 1	2		2		
遺跡解題 2	2		2		
考古学実地研究 1	2		2		
考古学実地研究 2	2		2		
歴史民俗学 1	2		2		
歴史民俗学 2	2		2		
文化財学 1	2		2		
文化財学 2	2		2		
卒業論文	8	8			
Ⅱ区分					
地理学概論	2		2		
地理学詳論	2		2		
人文地理学概論	2		2		
人文地理学詳論	2		2		
自然地理学概論	2		2		
自然地理学詳論	2		2		
地誌学	2		2		
法学通論	2		2		
政治学概論	2		2		
経済学概論	2		2		
社会学概論	2		2		
社会学各論	2		2		

哲学概論	2		2		
哲学講究	2		2		
倫理学概論	2		2		
倫理学講究	2		2		
宗教学概論	2		2		
宗教学講究	2		2		

Ⅲ　国文学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ区分				必修単位数30単位を修得しなければならない。	
学問の扉	2	2			
日本文学入門 1	2	2		Ⅰ区分の選択単位数のうちA群から12単位,B群から8単位を含め，合計30単位以上を修得しなければならない。	
日本文学入門 2	2	2			
日本語学入門 1	2	2			
日本語学入門 2	2	2			
上代文学史	2		2	A群	
中古文学史	2		2		
中世文学史	2		2		
近世文学史	2		2		
近代文学史	2		2		
現代文学史	2		2		
日本語表記・音韻史	2		2		
日本語語彙・文体史	2		2		
基礎演習 1	2	2			
基礎演習 2	2	2			
日本語文法論	2		2	A群	
日本語文法史	2		2		
日本語音声学	2		2		
漢文学 1	2		2		
漢文学 2	2		2		
上代文学講義	2		2		
中古文学講義	2		2		
中世文学講義	2		2		
近世文学講義	2		2		

近代文学講義	2		2	B群	
現代文学講義	2		2		
社会言語学	2		2		
日本語の意味と語彙	2		2		
日本語学史	2		2		
神話・伝承研究	2		2		
詩歌研究	2		2		
物語研究	2		2		
芸能文化研究	2		2		
出版文化研究	2		2		
書物文化研究	2		2		
文献資料研究	2		2		
児童文学・ライトノベル研究	2		2		
批評理論	2		2		
創作方法論(実習含む)	3		3		
書学	2		2		
文字文化研究	2		2		
現代日本語学の方法	2		2		
方言の研究	2		2		
文献日本語学の方法	2		2		
フィールドワーク	3		3		
ホラー・ミステリ研究	2		2		
アダプテーション研究	2		2		
大衆文化論	2		2		
文学とサブカルチャー	2		2		
日本マンガ文化研究	2		2		
特殊研究ゼミナール 1	2	2			
特殊研究ゼミナール 2	2	2			
特殊研究ゼミナール 3	2	2			
特殊研究ゼミナール 4	2	2			
卒業論文 1	4	4			
卒業論文 2	4	4			

Ⅱ区分					
文章表現法	2		2		
書法1	1		1		
書法2	1		1		
書道（漢字）	1		1		
書道（かな）	1		1		
書道（創作）	1		1		
書道（篆刻）	1		1		
書道史	2		2		
書論	2		2		
書の鑑賞	2		2		

Ⅳ　中国語中国文化学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ区分				必修単位数10単位を修得しなければならない。 Ⅰ区分の選択単位数のうちA群から2単位,B群から3単位，C群又はD群から4単位，E群から2単位又はF群から8単位を含め，合計48単位以上を修得しなければならない。	
学問の扉	2	2			
中国学入門1	2	2			
中国学入門2	2	2			
中国学入門3	2	2			
中国学入門4	2	2			
中国古典文学概説1	2		2		
中国古典文学概説2	2		2		
中国現代文学概説1	2		2		
中国現代文学概説2	2		2		
中国古典文学研究1	2		2		
中国古典文学研究2	2		2		
中国現代文学研究1	2		2		
中国現代文学研究2	2		2		
中国思想論	2		2		
中国ジェンダー論	2		2		
中国社会論1	2		2		
中国社会論2	2		2		

中 国 文 化 論 1	2		2			
中 国 文 化 論 2	2		2			
アジアの表象文化 1	2		2			
アジアの表象文化 2	2		2			
アジアの文化と社会 1	2		2			
アジアの文化と社会 2	2		2			
中国語情報処理 1	1		1			
中国語情報処理 2	1		1			
中国語情報処理 3	1		1			
中国語情報処理 4	1		1			
中 国 語 学 概 説 1	2		2			
中 国 語 学 概 説 2	2		2			
中国語スピーキング 1	1		1			
中国語スピーキング 2	1		1			
中国語リーディング 1	1		1			
中国語リーディング 2	1		1	A群		
中国語ライティング 1	1		1			
中国語ライティング 2	1		1			
中国語リスニング 1	1		1			
中国語リスニング 2	1		1			
中国古典文学演習 1	1		1			
中国古典文学演習 2	1		1			
漢 字 文 化 演 習 1	1		1			
漢 字 文 化 演 習 2	1		1			
中国現代文学演習 1	1		1			
中国現代文学演習 2	1		1			
中国語圏文学演習 1	1		1			
中国語圏文学演習 2	1		1			
中 国 語 学 演 習 1	1		1			
中 国 語 学 演 習 2	1		1			
中 国 諸 言 語 演 習 1	1		1			
中 国 諸 言 語 演 習 2	1		1	B群		
中国社会文化演習 1	1		1			

中国社会文化演習 2	1		1			
アジア社会文化演習 1	1		1			
アジア社会文化演習 2	1		1			
中国語スピーキング 3	1		1			
中国語スピーキング 4	1		1			
中国語リーディング 3	1		1			
中国語リーディング 4	1		1			
中国語ライティング 3	1		1			
中国語ライティング 4	1		1			
中国語リスニング 3	1		1			
中国語リスニング 4	1		1			
中国学特別研究 1	2		2	C群		
中国学特別研究 2	2		2			
研究ゼミ 1	2		2	D群		
研究ゼミ 2	2		2			
卒業特別研究 1	1		1	E群		
卒業特別研究 2	1		1			
卒業ゼミ 1	4		4	F群		
卒業ゼミ 2	4		4			
Ⅱ区分						
日本語学入門 1	2		2			
日本語学入門 2	2		2			
日本語音声学	2		2			
文章表現法	2		2			
日本文学入門 1	2		2			
日本文学入門 2	2		2			
上代文学史	2		2			
中古文学史	2		2			
中世文学史	2		2			
近世文学史	2		2			
近代文学史	2		2			
現代文学史	2		2			
書法 1	1		1			

書　　法　　2	1		1		

Ⅴ　英文学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
学　問　の　扉	2	2		必修単位数48単位を修得しなければならない。	
Academic English1	1	1			
Academic English2	1	1		選択単位数のうち，A群から4単位，B群から6単位，C群から4単位を含め，合計14単位以上を修得しなければならない。	
英語文学概説 1	2	2			
英語文学概説 2	2	2			
英語学概説 1	2	2			
英語学概説 2	2	2			
Academic English3	1	1			
Academic English4	1	1			
イギリス文学史 1	2	2			
イギリス文学史 2	2	2			
アメリカ文学史 1	2	2			
アメリカ文学史 2	2	2			
英　文　法　1	2	2			
英　文　法　2	2	2			
英語音声学 1	2	2			
英語音声学 2	2	2			
英米文学演習 1	1	1			
英米文学演習 2	1	1			
英語学演習 1	1	1			
英語学演習 2	1	1			
異文化間コミュニケーション概論 1	2		2		
異文化間コミュニケーション概論 2	2		2		
文学・文化批評理論 1	2		2	A群	
文学・文化批評理論 2	2		2		
イギリス社会論	2		2		
アメリカ社会論	2		2		
英　語　史　1	2		2		
英　語　史　2	2		2		

Advanced Communication 1	1		1		
Advanced Communication 2	1		1		
イギリス文学史 3	2	2			
イギリス文学史 4	2	2			
英米詩演習 1	1		1		
英米詩演習 2	1		1		
英語圏文学演習 1	1		1		
英語圏文学演習 2	1		1		
英語意味論演習 1	1		1		
英語意味論演習 2	1		1		
英語統語論演習 1	1		1		
英語統語論演習 2	1		1		
ＴＥＳＯＬ 演習 1	1		1		
ＴＥＳＯＬ 演習 2	1		1		
英語コーパス演習 1	1		1		
英語コーパス演習 2	1		1		
エリザベス朝文学演習 1	1		1	B群	
エリザベス朝文学演習 2	1		1		
ヴィクトリア朝文学演習 1	1		1		
ヴィクトリア朝文学演習 2	1		1		
現代イギリス文学演習 1	1		1		
現代イギリス文学演習 2	1		1		
19世紀アメリカ文学演習 1	1		1		
19世紀アメリカ文学演習 2	1		1		
現代アメリカ文学演習 1	1		1		
現代アメリカ文学演習 2	1		1		
応用言語学演習 1	1		1		
応用言語学演習 2	1		1		
卒業論文研究ゼミ 1	1	1			
卒業論文研究ゼミ 2	1	1			
イギリス文学特殊講義 1	2		2		
イギリス文学特殊講義 2	2		2		
アメリカ文学特殊講義 1	2		2	C群	
アメリカ文学特殊講義 2	2		2		

英語学特殊講義 1	2		2		
英語学特殊講義 2	2		2		
卒業論文 1	4	4			
卒業論文 2	4	4			

Ⅵ　ドイツ文学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
学問の扉	2	2		必修単位数20単位を修得しなければならない。 選択単位数のうちA群又はB群から4単位，C群又はD群から4単位，E群又はF群から4単位，卒業科目から8単位，G群から14単位，H群から3単位，I群から3単位を含め，合計40単位以上を修得しなければならない。	
ドイツ文学入門 1	2	2			
ドイツ文学入門 2	2	2			
ドイツ語学入門 1	2	2			
ドイツ語学入門 2	2	2			
ドイツ文学史講義 1	2		2	A群	
ドイツ文学史講義 2	2		2		
ドイツ文学史講義 3	2		2	B群	
ドイツ文学史講義 4	2		2		
ドイツ語学講義 1	2		2	C群	
ドイツ語学講義 2	2		2		
ドイツ語学講義 3	2		2	D群	
ドイツ語学講義 4	2		2		
ヨーロッパ・ドイツ文化講義 1	2		2	E群	
ヨーロッパ・ドイツ文化講義 2	2		2		
ヨーロッパ・ドイツ文化講義 3	2		2	F群	
ヨーロッパ・ドイツ文化講義 4	2		2		
ドイツ語基礎演習 1	1	1			
ドイツ語基礎演習 2	1	1			
ドイツ語表現演習 1	1	1			
ドイツ語表現演習 2	1	1			
ドイツ語コミュニケーション研究 1	2		2		
ドイツ語コミュニケーション研究 2	2		2		
時事ドイツ語リーディング 1	1		1		
時事ドイツ語リーディング 2	1		1		

ドイツ文学演習 1	1	1			
ドイツ文学演習 2	1	1			
ドイツ語学演習 1	1	1			
ドイツ語学演習 2	1	1			
ドイツ文化演習 1	1	1			
ドイツ文化演習 2	1	1			
ドイツ語表現演習 3	1		1	H群	
ドイツ語表現演習 4	1		1	I群	
ドイツ語表現演習インテンシヴ 1	1		1	H群	
ドイツ語表現演習インテンシヴ 2	1		1	I群	
卒業予備研究 1	2		2	卒業科目	
卒業予備研究 2	2		2		
ドイツ語コミュニケーション研究 3	2		2	G群	
ドイツ語コミュニケーション研究 4	2		2	G群	
ドイツ文学専門講義 1	2		2	G群	
ドイツ文学専門講義 2	2		2	G群	
ドイツ文学専門講義 3	2		2	G群	
ドイツ文学専門講義 4	2		2	G群	
ドイツ語学専門講義 1	2		2	G群	
ドイツ語学専門講義 2	2		2	G群	
ドイツ語学専門講義 3	2		2	G群	
ドイツ語学専門講義 4	2		2	G群	
ヨーロッパ・ドイツ語圏の文化と社会 1	2		2	G群	
ヨーロッパ・ドイツ語圏の文化と社会 2	2		2	G群	
ヨーロッパ・ドイツ語圏の文化と社会 3	2		2	G群	
ヨーロッパ・ドイツ語圏の文化と社会 4	2		2	G群	
ドイツ文学演習 3	1		1	H群	
ドイツ文学演習 4	1		1	I群	
ドイツ文学演習 5	1		1	H群	
ドイツ文学演習 6	1		1	I群	
ドイツ文学演習 7	1		1	H群	
ドイツ文学演習 8	1		1	I群	
ドイツ語学演習 3	1		1	H群	

ドイツ語学演習 4	1		1	Ⅰ群	
ドイツ語学演習 5	1		1	Ⅱ群	
ドイツ語学演習 6	1		1	Ⅰ群	
ドイツ語学演習 7	1		1	Ⅱ群	
ドイツ語学演習 8	1		1	Ⅰ群	
ドイツ文化演習 3	1		1	Ⅱ群	
ドイツ文化演習 4	1		1	Ⅰ群	
ドイツ文化演習 5	1		1	Ⅱ群	
ドイツ文化演習 6	1		1	Ⅰ群	
ドイツ文化演習 7	1		1	Ⅱ群	
ドイツ文化演習 8	1		1	Ⅰ群	
ドイツ語表現演習 5	1		1	Ⅱ群	
ドイツ語表現演習 6	1		1	Ⅰ群	
ドイツ語表現演習インテンシヴ 3	1		1	Ⅱ群	
ドイツ語表現演習インテンシヴ 4	1		1	Ⅰ群	
卒業研究 1	2		2	卒業科目	
卒業研究 2	2		2		
卒業論文	8		8		

Ⅶ　社会学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ区分					
Ⅰ　入門科目				Ⅰ区分のⅠ　入門科目から必修単位数14単位を修得しなければならない。	
学問の扉	2	2			
社会学概論	2	2			
社会学各論	2	2			
社会学入門 1	2	2			
社会学入門 2	2	2			
社会調査入門	2	2			
データ収集・分析法入門	2	2			
Ⅱ　基本科目				Ⅰ区分のⅡ　基本科目から必修単位数4単位を含め,16単位以上を修得しなければならない。	
社会学史 1	2	2			
社会学史 2	2	2			

社会学演習	2		2			
社会学応用演習	2		2			
現代家族論	2		2			
社会史	2		2			
文化人類学	2		2			
基礎統計学	2		2			
初等多変量解析	2		2			
質的分析法	2		2			
社会思想の基礎	2		2			
社会変動論	2		2			
現代社会と社会学	2		2			
マス･コミュニケーション論	2		2			
マス・メディア論	2		2			
社会問題論	2		2			
都市と地域の社会学	2		2			
企業と働き方の社会学	2		2			
スポーツの社会学	2		2			
Ⅲ　応用科目 （理論・学説科目群）				Ⅰ区分のⅢ　応用科目から28単位以上を修得しなければならない。		
現代社会学理論	2		2			
知識社会学	2		2			
社会思想の展開	2		2			
歴史社会学	2		2			
社会病理学	2		2			
理論･学説名著講読１	2		2			
理論･学説名著講読２	2		2			
国際社会論	2		2			
現代日本の社会構造	2		2			
（文化・情報メディア科目群）						
日常生活文化論	2		2			
社会情報論	2		2			
民俗文化論	2		2			
ジャーナリズム論	2		2			

流行の社会学	2		2			
メディアとファッションの社会学	2		2			
ビジュアル社会学	2		2			
社会心理学	2		2			
芸術社会学	2		2			
（実証・応用科目群）						
家族社会学	2		2			
福祉社会学	2		2			
経営戦略とビジネスモデルの社会学	2		2			
産業社会学	2		2			
災害社会学	2		2			
災害情報論	2		2			
環境社会学	2		2			
東京と東京人の社会学	2		2			
ネットワーク・サイエンス入門	2		2			
差別の社会学	2		2			
社会運動論	2		2			
データサイエンス入門	2		2			
（共通科目群）						
社会学特殊講義Ⅰ	2		2			
社会学特殊講義Ⅱ	2		2			
社会学特殊講義Ⅲ	2		2			
社会学特殊講義Ⅳ	2		2			
社会学特殊講義Ⅴ	2		2			
社会学総合特講Ⅰ	2		2			
社会学総合特講Ⅱ	2		2			
社会学総合特講Ⅲ	2		2			
（社会調査科目群）						
データ分析演習	2		2			
社会調査実習 1	2		2			
社会調査実習 2	2		2			

Ⅳ　完成科目					Ⅰ区分のⅣ　完成科目のうち，A群から８単位及びB群から４単位，又はA群から４単位，B群から４単位，C群４単位，又はC群４単位及び卒業論文 ８ 単位のいずれかを選択して，合計 12 単位以上を修得しなければならない。	
理論・学説特殊研究Ⅰ	2		2			
理論・学説特殊研究Ⅱ	2		2			
政治とジャーナリズム研究	2		2			
情報メディア特殊研究	2		2			
実証・応用特殊研究Ⅰ	2		2			
実証・応用特殊研究Ⅱ	2		2		A群	
社会学特殊研究Ⅰ	2		2			
社会学特殊研究Ⅱ	2		2			
社会学特殊研究Ⅲ	2		2		B群	
社会学特殊研究Ⅳ	2		2			
社会学特殊研究Ⅴ	2		2			
ゼミナール 1	1		1			
ゼミナール 2	1		1			
ゼミナール 3	1		1		C群	
ゼミナール 4	1		1			
卒業論文	8		8			
Ⅱ区分						
日本史概説	2		2			
日本史講究	2		2			
東洋史概説	2		2			
東洋史講究	2		2			
西洋史概説	2		2			
西洋史講究	2		2			
地理学概論	2		2			
地理学詳論	2		2			
地誌学	2		2			
法学通論	2		2			
国際法	2		2			
政治学概論	2		2			
国際情勢	2		2			
経済学概論	2		2			
国際経済論	2		2			

哲学概論	2		2		
哲学講究	2		2		
倫理学概論	2		2		
倫理学講究	2		2		
宗教学概論	2		2		
宗教学講究	2		2		

Ⅷ　社会福祉学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
共通科目群				必修単位数32単位を修得しなければならない。 選択単位数から31単位以上を修得しなければならない。	＊社会福祉士国家試験受験資格を希望する者は，社会福祉士指定科目を修得すること。
学問の扉	2	2			
ソーシャルワークの基盤と専門職	2	2			
ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	2	2			
社会福祉概論 1	2	2			
社会福祉概論 2	2	2			
福祉社会キャリアデザイン論 1	2	2			
福祉社会キャリアデザイン論 2	2	2			
福祉マネジメント論	2	2			
社会保障論 1	2	2			
社会保障論 2	2	2			
社会福祉専門科目群（講義）					
児童福祉論	2		2		
障害者福祉論	2		2		
高齢者福祉論	2		2		
貧困に対する支援	2		2		
地域福祉の理論と方法1	2		2		
地域福祉の理論と方法2	2		2		
社会理論と社会システム	2		2		
障害者の理解	2		2		
高齢者ソーシャルワーク	2		2		
高齢者福祉制度論	2		2		
介護演習	1		1		
社会的養護論	2		2		

家庭支援論	2		2			
障害者就労支援論	2		2			
社会事業史	2		2			
国際社会福祉 1	2		2			
国際社会福祉 2	2		2			
社会福祉研究入門	2		2			
ソーシャルワークコース科目群(講義)						
心理学理論と心理的支援	2		2			
人体の構造と機能及び疾病	2		2			
社会福祉調査法	2		2			
保健医療サービス論	2		2			
ソーシャルワークの理論と方法 1	2		2			
ソーシャルワークの理論と方法 2	2		2			
ソーシャルワークの理論と方法(専門) 1	2		2			
ソーシャルワークの理論と方法(専門) 2	2		2			
社会福祉経営論	2		2			
権利擁護と成年後見制度	2		2			
福祉政策論	2		2			
ソーシャルワークコース科目群(演習・実習)						
ソーシャルワーク演習	1		1			
ソーシャルワーク演習 (専門) 1	1		1			
ソーシャルワーク演習 (専門) 2	1		1			
ソーシャルワーク演習 (専門) 3	1		1			
ソーシャルワーク演習 (専門) 4	1		1			
ソーシャルワーク実習指導 1	1		1			
ソーシャルワーク実習指導 2	1		1			
ソーシャルワーク実習指導 3	1		1			
ソーシャルワーク実習 1	2		2			
ソーシャルワーク実習 2	6		6			
スクールソーシャルワーク科目群						
スクールソーシャルワーク論	2		2			
スクールソーシャルワーク演習	1		1			
スクールソーシャルワーク実習指導	2		2			

精神保健学	2		2		
スクールソーシャルワーク実習	2		2		
福祉社会創造コース科目群					
福祉社会フィールドスタディ（国際）	1		1		
福祉社会フィールドスタディ（公共）	1		1		
福祉社会フィールドスタディ（企業）	1		1		
福祉社会ワークショップ（国際）	1		1		
福祉社会ワークショップ（公共）	1		1		
福祉社会ワークショップ（企業）	1		1		
市民社会組織論	2		2		
福祉法学基礎	2		2		
社会福祉法制	2		2		
福祉政策運営管理	2		2		
司法福祉論	2		2		
統合学習					
ゼミナール 1	1	1			
ゼミナール 2	1	1			
ゼミナール 3	1	1			
ゼミナール 4	1	1			
卒業論文	8	8			

Ⅸ　教育学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ区分				必修単位数20単位を修得しなければならない。 Ⅰ区分及びⅡ区分の選択単位数から卒業論文8単位又は卒業研究4単位を含め，合計36単位以上を修得しなければならない。	
学問の扉	2		2		
教育学ゼミナール 1	1	1			
教育学ゼミナール 2	1	1			
教育学ゼミナール 3	1	1			
教育学ゼミナール 4	1	1			
教育学ゼミナール 5	1	1			
教育学ゼミナール 6	1	1			
教育の理念と歴史	2	2			
日本教育史	2	2			

外国教育史	2	2				
教育の文化史	2	2				
教育の社会学	2	2				
教育心理学	2	2				
教育と社会変動	2	2				
教育人間学	2		2			
教育思想論	2		2			
教育課程論	2		2			
教授学習論	2		2			
教育制度論	2		2			
教育行政論	2		2			
教育経営論	2		2			
教育法規論	2		2			
中等教育論	2		2			
高等教育論	2		2			
現代教職論	2		2			
道徳教育の理論と方法	2		2			
特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2		2			
教育相談	2		2			
生徒指導・進路指導論	2		2			
生涯学習論	2		2			
社会教育論	2		2			
地域教育論	2		2			
青少年教育論	2		2			
社会教育経営論 1	2		2			
社会教育経営論 2	2		2			
比較教育論	2		2			
国際理解教育論	2		2			
アジアの教育思想	2		2			
アジアの教育制度	2		2			
ヨーロッパの教育思想	2		2			
ヨーロッパの教育制度	2		2			
アメリカの教育思想	2		2			

アメリカの教育制度	2		2			
教育とメディア	2		2			
授業開発論	2		2			
教育とグローバル社会	2		2			
教育と開発	2		2			
教育と環境	2		2			
ジェンダーと教育	2		2			
教育とデータ分析	2		2			
教育と多様性	2		2			
発達と認知	2		2			
野外教育論（含実習）	2		2			
教育学特殊講義 1	2		2			
教育学特殊講義 2	2		2			
教育学特殊講義 3	2		2			
教育学特殊講義 4	2		2			
卒業論文	8		8			
卒業研究	4		4			
教育学研究法 1	2		2			
教育学研究法 2	2		2			
Ⅱ区分						
特別支援教育総論	2		2			
特別ニーズ教育の原理と歴史	2		2			
知的障害者の心理・生理・病理	2		2			
肢体不自由者の心理・生理・病理	2		2			
病弱者の心理・生理・病理	2		2			
知的障害教育論	2		2			
肢体不自由教育論	2		2			
病弱教育論	2		2			
国際特別ニーズ教育論	2		2			
特別支援教育課程論	2		2			
特別支援教育演習	1		1			
発達障害者の心理・生理・病理	2		2			
発達障害教育論	2		2			

視覚障害教育総論	1		1		
聴覚障害教育総論	1		1		
教育実習（特別支援学校）事前・事後指導	1		1		
教育実習（特別支援学校）	2		2		
Ⅲ区分					
日本史概説	2		2		
日本史講究	2		2		
東洋史概説	2		2		
東洋史講究	2		2		
西洋史概説	2		2		
西洋史講究	2		2		
地理学概論	2		2		
地理学詳論	2		2		
地誌学	2		2		
法学通論	2		2		
国際法	2		2		
政治学概論	2		2		
国際情勢	2		2		
社会学概論	2		2		
社会学各論	2		2		
経済学概論	2		2		
国際経済論	2		2		
哲学概論	2		2		
哲学講究	2		2		
倫理学概論	2		2		
倫理学講究	2		2		
宗教学概論	2		2		
宗教学講究	2		2		

Ⅹ　体育学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
学問の扉	2		2	必修単位数 12 単位を修得しなければならない。	
体育学概論	2	2			

解剖学	2	2		選択単位数のうちA群から1単位，B群から1単位，C群から2単位，D群から1単位，E群から4単位，F群から4単位又はG群から8単位を含め，合計52単位以上を修得しなければならない。	
機能解剖学	2		2		
生理学	2	2			
保健学概論	2		2		
発育発達論	2		2		
衛生学及び公衆衛生学	2		2		
スポーツ運動学	2		2		
トレーニング理論	2		2		
運動生理学（基礎）	2	2			
運動生理学（応用）	2		2		
スポーツ社会学	2		2		
スポーツプロモーション論	2		2		
体力測定法	2		2		
測定評価	2		2		
スポーツ心理学	2		2		
スポーツメンタルマネジメント	2		2		
スポーツ教育学	2		2		
学校保健管理論	2		2		
学校保健教育論	2		2		
スポーツバイオメカニクス	2		2		
スポーツ栄養学	2		2		
スポーツ栄養マネジメント	2		2		
体育・スポーツ史	2		2		
体育･スポーツ制度及び行政	2		2		
体育経営管理	2		2		
スポーツ医学（内科）	2		2		
スポーツ医学（外科）	2		2		
救急処置	2		2		
安全教育	2		2		
コーチ論	2		2		
コーチング論（原論）	2		2		
コーチング論(判定スポーツ)	2		2		
コーチング論(評定スポーツ)	2		2		
コーチング論(測定スポーツ)	2		2		
スポーツリハビリテーション	2		2		

オリンピック・パラリンピック論	2		2		
アダプテッドスポーツ論	2		2		
スポーツ実習（水泳）	1		1	A群	
スポーツ実習（陸上競技）	1		1		
スポーツ実習（器械運動）	1		1		
スポーツ実習（器械運動応用）	1		1		
スポーツ実習（剣道）	1		1	B群	
スポーツ実習（柔道）	1		1		
スポーツ実習（ダンス）	1		1		
スポーツ実習（創作ダンス）	1		1		
スポーツ実習（バスケットボール）	1		1	C群	
スポーツ実習（バレーボール）	1		1		
スポーツ実習（サッカー）	1		1		
スポーツ実習（テニス）	1		1		
スポーツ実習（ラグビー）	1		1		
スポーツ実習（ハンドボール）	1		1		
スポーツ実習（卓球）	1		1		
スポーツ実習（バドミントン）	1		1		
野外実習（アイススポーツ）	1		1	D群	
野外実習（スノースポーツ）	1		1		
野外実習（オーシャンスポーツ）	1		1		
野外実習（キャンプ）	1		1		
スポーツ方法論（水泳）	2		2	E群	
スポーツ方法論（体操競技・器械運動）	2		2		
スポーツ方法論（陸上競技）	2		2		
スポーツ方法論（バスケットボール）	2		2		
スポーツ方法論（バレーボール）	2		2		
スポーツ方法論（サッカー）	2		2		
スポーツ方法論（テニス）	2		2		
スポーツ方法論（剣道）	2		2		
スポーツ方法論（柔道）	2		2		
スポーツ方法論（ダンス）	2		2		

スポーツ指導法（水泳）	2		2		
スポーツ指導法（サッカー）	2		2		
スポーツ指導法（柔道）	2		2		
スポーツ指導法（ダンス）	2		2		
体育学基礎演習	2	2			
地域協働演習	2		2		
トレーニング演習	2		2		
スポーツ社会学演習	2		2		
運動生理学演習	2		2		
スポーツ心理学演習	2		2		
測定評価演習	2		2		
スポーツバイオメカニクス演習	2		2		
スポーツ運動学演習	2		2		
スポーツ栄養学演習	2		2		
スポーツ教育学演習	2		2		
学校保健演習	2		2		
保健体育科授業実践演習（教材研究）	2		2		
保健体育科授業実践演習（模擬授業）	2		2		
スポーツ医学演習	2		2		
スポーツリハビリテーション演習	2		2		
スポーツイベントマネジメント演習	2		2		
海外スポーツ実地研究 1	1		1		
海外スポーツ実地研究 2	1		1		
海外スポーツ実地研究 3	1		1		
海外スポーツ実地研究 4	1		1		
インターンシップ 1	2		2		
インターンシップ 2	2		2		
インターンシップ 3	2		2		
インターンシップ 4	2		2		
ゼミナール	2	2			
卒業研究 1	2		2	F群	
卒業研究 2	2		2		
卒業論文	8		8	G群	

ＸＩ　心理学科					
授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
学問の扉	2	2		必修単位数32単位を修得しなければならない。 選択単位数のうちA群から18単位以上，B群から14単位以上，C群から1単位，D群から1単位を含め，合計34単位以上を修得しなければならない。	
心理学概論 1	2	2			
心理学概論 2	2	2			
心理学統計法 1	2	2			
心理学統計法 2	2	2			
心理学研究法	2	2			
心理調査概説	2	2			
心理的アセスメント	2	2			
行動心理学概論	2	2			
臨床心理学概論	2	2			
発達心理学	2		2	A群	
社会・集団・家族心理学A（社会心理学）	2		2		
社会・集団・家族心理学B（家族心理学）	2		2		
感情・人格心理学A（パーソナリティ心理学）	2		2		
感情・人格心理学B（感情心理学）	2		2		
知覚・認知心理学	2		2		
学習・言語心理学	2		2		
神経・生理心理学	2		2		
司法・犯罪心理学	2		2		
産業・組織心理学	2		2		
教育・学校心理学	2		2		
精神疾患とその治療	2		2		
臨床心理学特講	2		2	B群	
カウンセリング特講	2		2		
心理面接特講	2		2		
心理検査法特講	2		2		
認知心理学特講	2		2		
社会心理学特講	2		2		

生理心理学特講	2		2		
環境心理学特講	2		2		
健康心理学特講	2		2		
臨床社会心理学特講	2		2		
老年心理学特講	2		2		
心理学研究	2	2			
心理学ゼミ 1	2	2			
心理学ゼミ 2	2	2			
心理学ゼミ 3	2	2			
心理学ゼミ 4	2	2			
心理学実験	1	1			
心理情報処理実習 1	1	1			
心理情報処理実習 2	1		1		
心理検査法実習	1		1	C群	
認知心理学実験	1		1		
生理心理学実験	1		1		
社会心理学実験・実習	1		1		
環境心理学実験・実習	1		1		
行動心理学実験・実習	1		1		
臨床心理学実習	1		1	D群	
心理調査法実習	1		1		
心理演習 B	1		1		
卒業論文	8		8		

〔公認心理師に関する科目〕

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
公認心理師の職責	2		2	許可を得て履修することができる。なお，卒業に必要な単位数に含まない。	
人体の構造と機能及び疾病	2		2		
関係行政論 A	2		2		
関係行政論 B	2		2		
健康・医療心理学	2		2		
福祉心理学	2		2		

障害者･障害児心理学	2		2		
心理学的支援法 A	2		2		
心理学的支援法 B	2		2		
心　理　演　習　A	1		1		

授　業　科　目	授業時間数	必修時間数	選択時間数	履　修　方　法	備　考
心　理　実　習	80		80	許可を得て履修することができる。	

ＸⅡ　地理学科

授　業　科　目	単位数	必修単位数	選択単位数	履　修　方　法	備　考
Ⅰ区分				必修単位数40単位を修得しなければならない。 Ⅰ区分の選択単位数のうちA群から2単位,B群から4単位を含め,合計34単位以上を修得しなければならない。	
地理学基礎演習	2	2			
自然地理学の基礎 1	2	2			
自然地理学の基礎 2	2	2			
人文地理学の基礎 1	2	2			
人文地理学の基礎 2	2	2			
日　本　地　誌	2	2			
地理統計の基礎	2		2		
地　形　学	2	2			
地理情報システム（含実習）	2	2			
気　候　学	2	2			
地　図　学	2	2			
経　済　地　理　学	2	2			
社　会　地　理　学	2	2			
文　化　地　理　学	2	2			
地理学課題研究 1	2	2			
地理学課題研究 2	2	2			
地理学卒業研究 1	4	4			
地理学卒業研究 2	4	4			
地形学演習（含実験）	2		2	A群	
気候学演習（含実習）	2		2		
環境地理学演習（含実験）	2		2		
野外調査法（含実習）	2		2		

自然地理学実験	1		1		
地理海外実地研究	2		2		
外国地誌研究 1	2		2		
外国地誌研究 2	2		2	B群	
外国地誌研究 3	2		2		
自然災害論	2		2		
地域政策論	2		2		
観光地理学	2		2		
農業地理学	2		2		
工業地理学	2		2		
都市地理学	2		2		
商業地理学	2		2		
歴史地理学	2		2		
宗教地理学	2		2		
農山村再生論	2		2		
都市空間論	2		2		
マーケティング論	2		2		
地域景観論	2		2		
人文地理学特別講義 1	2		2		
人文地理学特別講義 2	2		2		
ツーリズム論	2		2		
人間環境論	2		2		
現代人口論	2		2		
エスニック論	2		2		
リモートセンシング（含実習）	2		2		
地理情報科学	2		2		
地域分析法（含実習）	2	2			
GIS 分析法（含実習）	2		2		
応用空間分析法（含実習）	2		2		
測量学	2		2		
測量学演習（含実習）	2		2		
環境地質学	2		2		

自然資源論	2		2			
気候変動論	2		2			
地形営力論	2		2			
生物地理学	2		2			
生態史論	2		2			
自然地理学特別講義 1	2		2			
自然地理学特別講義 2	2		2			
Ⅱ区分						
日本史概説	2		2			
日本史講究	2		2			
東洋史概説	2		2			
東洋史講究	2		2			
西洋史概説	2		2			
西洋史講究	2		2			
法学通論	2		2			
政治学概論	2		2			
社会学概論	2		2			
社会学各論	2		2			
経済学概論	2		2			
哲学概論	2		2			
哲学講究	2		2			
倫理学概論	2		2			
倫理学講究	2		2			
宗教学概論	2		2			
宗教学講究	2		2			
物理学概論 1	2		2			
物理学概論 2	2		2			
化学概論 1	2		2			
化学概論 2	2		2			
生物学概論 1	2		2			
生物学概論 2	2		2			

理科実験（物理）	1		1		
理科実験（化学）	1		1		
理科実験（生物）	1		1		

ⅩⅢ　地球科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ区分				必修単位数20単位を修得しなければならない。	
学問の扉	2	2			
地球科学概論 1	2	2		Ⅰ区分の選択単位数のうち，卒業テーマ研究2の4単位を修得する場合は，これに加え講義演習群から46単位以上，実験群から3単位以上の合計53単位以上を修得しなければならない。Ⅰ区分の選択単位数のうち，卒業テーマ研究2を修得しない場合は，講義演習群から50単位以上，実験群から3単位以上の合計53単位以上を修得しなければならない。	
地球科学概論 2	2	2			
地球科学概論 3	2	2			
基礎数学	2		2		
基礎物理学	2		2		
基礎化学	2		2		
物理数学	2		2		
気圏科学	2		2		
水圏科学	2		2		
地圏科学	2		2		
環境化学	2		2		
地球物理学 1	2		2		
地球物理学 2	2		2		
火山学	2		2		
岩石・鉱物学	2		2		
地球環境統計学	2		2		
古生物・古生態学	2		2		
環境地球科学	2		2		
海洋科学	2		2		
技術者英語 1	2		2		
技術者英語 2	2		2		
地球科学特講 1	2		2	講義演習群	
地球科学特講 2	2		2		
環境気候学	2		2		
陸水学	2		2		

物質移行科学	2		2		
同位体地球科学	2		2		
測地学	2		2		
地殻力学	2		2		
火山地質学	2		2		
地殻形成論	2		2		
気象力学	2		2		
環境生物学	2		2		
第四紀学	2		2		
恐竜学	2		2		
日本列島形成史	2		2		
地球史	2		2		
地質情報科学	2		2		
地震学	2		2		
自然災害科学	2		2		
堆積学	2		2		
地球科学デザイン論1	2		2		
地球科学デザイン論2	2		2		
フィールド調査法	1		1		
固体地球科学基礎実験1	1	1			
流体地球科学基礎実験1	1	1			
固体地球科学基礎実験2	1		1		
流体地球科学基礎実験2	1		1		
気圏科学実習 1	1		1		
気圏科学実習 2	1		1		
地圏科学実験 1	1		1		
地圏科学実験 2	1		1	実験群	
古環境・古生態学実験	1		1		
水圏科学実験	1		1		
環境化学実験	1		1		
地球物理学実験	1		1		
固体地球物質科学実験	1		1		
測地学実習	1		1		

地球科学調査研究法1	2	2			
地球科学調査研究法2	2	2			
卒業テーマ演習 1	1	1			
卒業テーマ演習 2	1	1			
卒業テーマ研究 1	4	4			
卒業テーマ研究 2	4		4		
Ⅱ区分					
物理学概論 1	2		2		
物理学概論 2	2		2		
化学概論 1	2		2		
化学概論 2	2		2		
生物学概論 1	2		2		
生物学概論 2	2		2		
理科実験（物理）	1		1		
理科実験（化学）	1		1		
理科実験（生物）	1		1		
理科実験（地学）	1		1		

ⅩⅣ　数学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
学問の扉	2	2		必修単位数30単位を修得しなければならない。 選択単位数から35単位以上を修得しなければならない。	
線形代数1（含演習）	3	3			
線形代数2（含演習）	3	3			
微分積分学1（含演習）	3	3			
微分積分学2（含演習）	3	3			
コンピュータ基礎	2	2			
命題と論理	2	2			
数学講究 1	3	3			
数学講究 2	3	3			
数学研究 1	2	2			
数学研究 2	4	4			
初等整数論	2		2		

線形空間論（含演習）	3		3		
微分積分学続論	2		2		
多変数微分積分学（含演習）	3		3		
集合と写像（含演習）	3		3		
距離と位相	2		2		
プログラミング入門	2		2		
数理統計	2		2		
群論入門	2		2		
環論	2		2		
ガロア理論	2		2		
曲線と曲面	2		2		
幾何構造	2		2		
ルベーグ積分論	2		2		
複素解析学	2		2		
数学教育学概論	2		2		
数学教育実践論	2		2		
常微分方程式入門	2		2		
力学系入門	2		2		
離散構造	2		2		
関数空間論	2		2		
ホモロジー論	2		2		
多様体論	2		2		
確率論（含演習）	3		3		

ＸＶ　情報科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ｉ区分				必修単位数38単位を修得しなければならない。	
情報処理入門 1	2	2		Ｉ区分の選択単位数のうち次の①～③のいずれかを満たさなければならない。 ①カテゴリ4の中から22単位を修得 ②カテゴリ5の12単位全てを修得	
情報処理入門 2	2	2			
情報科学実習 1	1	1			

情報科学実習 2	1	1		③カテゴリ6の6単位全てを修得	
情報科学実習 3	1	1		カテゴリ1	
情報科学実習 4	1	1			
基礎プログラミング 1	2	2			
基礎プログラミング 2	2	2			
実践プログラミング 1	2	2			
実践プログラミング 2	2	2			
基礎線形代数 1	2	2			
基礎線形代数 2	2	2		カテゴリ2	
基礎微分積分 1	2	2			
基礎微分積分 2	2	2			
学問の扉	2	2		カテゴリ3	
アカデミックスキルズ	2	2			
線形代数 1	2		2		
線形代数 2	2		2		
解析学 1	2		2		
解析学 2	2		2		
代数学	2		2		
離散数学	2		2		
確率論	2		2		
データ科学	2		2		
マルチメディア表現	2		2		
オートマトンと形式言語	2		2		
論理と計算	2		2	カテゴリ4	
情報理論	2		2		
グラフ理論	2		2		
数理計画	2		2		
幾何学	2		2		
情報セキュリティ	2		2		
データベース	2		2		
ヒューマンインタフェース	2		2		

コンピューティング	2		2		
アルゴリズム	2		2		
画像情報処理と機械学習	2		2		
ソフトウェアクリエイション 1	2		2		
ソフトウェアクリエイション 2	2		2		
ソフトウェアクリエイション 3	2		2	カテゴリ5	
ソフトウェアクリエイション 4	2		2		
ソフトウェアクリエイション 5	2		2		
ソフトウェアクリエイション 6	2		2		
次世代社会コミュニティ情報科学 1	2		2		
次世代社会コミュニティ情報科学 2	2		2	カテゴリ6	
次世代社会コミュニティ情報科学 3	2		2		
情報科学講究 1	2	2			
情報科学講究 2	2	2		カテゴリ7	
情報科学研究 1	2	2			
情報科学研究 2	4	4			
Ⅱ区分					
情報と職業	2		2		
情報と社会	2		2		
情報とコミュニケーション	2		2		
Windows サーバー管理の基礎(含演習)	3		3		
サーバーの仮想化環境の構築 (含演習)	3		3		
ネットワーク設計基礎(含演習)	3		3		

ⅩⅥ　物理学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ区分				必修単位数66単位を修得しなければならない。 Ⅰ区分の選択単位数から12単位以上を修得しなければならない。	
力学入門	2	2			
力学 1	2	2			
電磁気学入門	2	2			
線形代数 1	2	2			
線形代数 2	2	2			
微分・積分 1	2	2			

微分・積分 2	2	2				
物理学概論 1	2	2				
物理学概論 2	2	2				
化学概論 1	2		2			
化学概論 2	2		2			
生物学概論 1	2		2			
生物学概論 2	2		2			
地学概論 1	2		2			
地学概論 2	2		2			
基礎物理実験 A	1	1				
基礎物理実験 B	1	1				
物理数学 1	2	2				
物理数学 2	2	2				
物理学演習 1	2	2				
物理学演習 2	2	2				
熱力学	2	2				
力学 2	2	2				
量子力学入門	2	2				
電磁気学 1	2	2				
電磁気学 1 演習	1	1				
電磁気学 2	2	2				
電磁気学 2 演習	1	1				
物性物理学入門	2	2				
振動と波動	2	2				
物理実験 A	1	1				
物理実験 B	1	1				
数値計算入門 1	2		2			
数値計算入門 2	2		2			
統計力学 1	2	2				
統計力学 1 演習	1	1				
統計力学 2	2	2				
統計力学 2 演習	1	1				
量子力学 1	2	2				

量子力学1演習	1	1			
量子力学2	2	2			
量子力学2演習	1	1			
電磁気学3	2		2		
物理数学3	2		2		
解析力学	2		2		
相対性理論	2		2		
物性物理学1	2		2		
物性物理学2	2		2		
連続体力学	2		2		
生物物理学	2		2		
計算物理学	2		2		
発展物理実験A	1	1			
発展物理実験B	1	1			
超伝導の科学	2		2		
量子光学	2		2		
原子核と素粒子	2		2		
量子力学3	2		2		
宇宙物理学	2		2		
特別研究A	3	3			
特別研究B	3	3			
Ⅱ区分					
理科実験（化学）	1		1		
理科実験（生物）	1		1		
理科実験（地学）	1		1		

ⅩⅦ　生命科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ区分				必修単位数55単位を修得しなければならない。 Ⅰ区分の選択単位数のうち，A群から20単位以上，B群から2単位以上の合計22単位以上を修得しなければならない。	
学問の扉	2	2			
生命科学概論1	2	2			
生命科学概論2	2	2			
基礎数学	2	2			

基礎物理1	2	2				
基礎物理2	2	2				
基礎化学1	2	2				
基礎化学2	2	2				
進化系統学	2	2				
生化学	2	2				
生体エネルギー科学	2	2				
分子生物学1	2	2				
分子生物学2	2	2				
細胞生物学1	2	2				
細胞生物学2	2	2				
遺伝学	2	2				
微生物学	2	2				
生態学	2	2				
植物生態学	2	2				
植物機能学	2		2			
ゲノム科学	2		2			
構造生物学	2		2			
代謝生理学	2		2			
生物物理学	2		2			
細胞内ダイナミクス	2		2			
発生生物学1	2		2			
発生生物学2	2		2	A群		
植物生理学	2		2			
環境保全生態学	2		2			
脳神経科学	2		2			
生命医科学1	2		2			
生命医科学2	2		2			
免疫学	2		2			
生体計測学	2		2			
生物統計学基礎	2	2				
生物統計学実践	2		2	A群		
生命科学データ処理	1	1				

生命科学のためのプログラミング	1		1	A群	
バイオインフォマティクス 1	2		2	A群	
バイオインフォマティクス 2	2		2	A群	
生 命 科 学 英 語	2	2			
生命科学特別講義 1 (バイオテクノロジー)	2		2		
生命科学特別講義 2 (食品科学)	2		2		
生命科学特別講義 3 (健康美容科学)	2		2		
生命科学特別講義 4(創薬)	2		2		
基 礎 科 学 実 験 1	1	1			
基 礎 科 学 実 験 2	1	1			
生命科学基礎実験 1	1	1			
生命科学基礎実験 2	1	1			
生 命 科 学 実 験 1	1		1	B群	
生 命 科 学 実 験 2	1		1		
生 命 科 学 実 験 3	1		1		
生命科学専門実験 1	1		1		
生命科学専門実験 2	1		1		
特 別 研 究 1	4	4			
特 別 研 究 2	4	4			
Ⅱ区分					
地 学 概 論 1	2		2		
地 学 概 論 2	2		2		
理科実験（物理）	1		1		
理科実験（化学）	1		1		
理科実験（生物）	1		1		
理科実験（地学）	1		1		

ⅩⅧ　化学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ区分				必修単位数52単位を修得しなければならない。	
基 礎 化 学	2	2		Ⅰ区分の選択単位数のうち，A群から4単位，B群から	
無機化学 1 (原子・分子の構造と性質)	2	2			

無機化学2(金属・イオン固体と酸化還元)	2	2		6単位，C群から2単位を含め，合計24単位以上を修得しなければならない。	
有機化学1(有機化学の基礎)	2	2			
有機化学2(有機分子の反応性)	2	2			
物理化学1(量子論入門)	2	2			
分析化学1(データ処理・化学平衡の基礎)	2	2			
基礎化学実験	1	1			
化学実験	1	1			
無機化学3(酸塩基と錯体化学)	2	2			
有機化学3(有機分子の変換)	2	2			
物理化学2(反応速度論)	2	2			
物理化学3(熱力学)	2	2			
分析化学2(分離・検出の基礎)	2	2			
分析化学3(バイオ分析・機器分析の基礎)	2	2			
生物化学1(基礎)	2	2			
生物化学2(生体分子の構造と機能)	2	2			
無機・分析化学実験(含演習)	2	2			
有機化学実験(含演習)	2	2			
最前線の化学	2	2			
物理化学実験(含演習)	2	2			
発展化学実験(含演習)	2	2			
複合生物化学実験(含演習)	2	2			
化学特別研究1(卒業研究)	4	4			
化学特別研究2(卒業研究)	4	4			
学問の扉	2		2	A群	
化学の情報技術	2		2		
化学英語	2		2		
発展無機化学	2		2		
有機反応化学	2		2		
化学数学	2		2		
機器分析化学	2		2		
周期表の化学	2		2		
元素の化学	2		2		
応用無機化学	2		2		

有機構造化学	2		2	B群	
有機合成化学	2		2		
有機応用化学	2		2		
分光化学	2		2		
量子化学	2		2		
固体化学	2		2		
資源化学	2		2		
無機分析化学	2		2		
環境化学	2		2		
物質代謝学	2		2		
エネルギー代謝学	2		2		
発展無機化学特論	2		2	C群	
展開無機化学特論	2		2		
応用無機化学特論	2		2		
発展有機化学特論	2		2		
展開有機化学特論	2		2		
応用有機化学特論	2		2		
発展物理化学特論	2		2		
展開物理化学特論	2		2		
応用物理化学特論	2		2		
基礎分析化学特論	2		2		
応用分析化学特論	2		2		
生物化学特論	2		2		
Ⅱ区分					
物理学概論 1	2		2		
物理学概論 2	2		2		
化学概論 1	2		2		
化学概論 2	2		2		
生物学概論 1	2		2		
生物学概論 2	2		2		
地学概論 1	2		2		
地学概論 2	2		2		
理科実験（物理）	1		1		
理科実験（化学）	1		1		

理科実験（生物）	1		1		
理科実験（地学）	1		1		

6　選択コース科目（各学科共通）

Ⅰ　教職コース

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
〔大学が独自に設定する科目〕				許可を得て履修することができる。また，修得した場合，卒業に必要な総単位数に算入することができる。 教育学科は，「社会教育論」及び「教育法規論」を履修できない。	
社会教育論	2		2		
教育と福祉	2		2		
教育法規論	2		2		
教職特別講義	2		2		

Ⅱ　司書教諭コース

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
学校経営と学校図書館	2		2	許可を得て履修することができる。また，修得した場合，卒業に必要な総単位数に算入することができる。	
学校図書館メディアの構成	2		2		
学習指導と学校図書館	2		2		
読書と豊かな人間性	2		2		
情報メディアの活用	2		2		

Ⅲ　司書コース

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
図書館情報学概論	2		2	許可を得て履修することができる。また，修得した場合，卒業に必要な総単位数に算入することができる。	
図書館サービス概論	2		2		
情報資源組織論	2		2		
図書館情報資源概論	2		2		
図書館基礎特論	2		2		
情報サービス論	2		2		
情報サービス演習 1	1		1		
情報サービス演習 2	1		1		
図書館情報資源特論	2		2		
情報資源組織演習 1	1		1		

情報資源組織演習 2	1		1		
図書館制度・経営論	2		2		
図書館情報技術論	2		2		
図書館サービス特論	2		2		

Ⅳ　学芸員コース

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
博物館概論	2		2	許可を得て履修することができる。また，修得した場合，卒業に必要な総単位数に算入することができる。	
博物館経営論	2		2		
博物館資料論	2		2		
博物館情報･メディア論	2		2		
博物館資料保存論 1	2		2		
博物館資料保存論 2	2		2		
博物館展示論	2		2		
博物館実習 1（学内）	1		1		
博物館実習 2（学内）	1		1		
博物館実習 3（見学）	1		1		
博物館実習 4（館務）	1		1		
博物館教育論	2		2		

Ⅴ　社会教育主事コース

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
社会教育演習 1	1		1	許可を得て履修することができる。また，修得した場合，卒業に必要な総単位数に算入することができる。	
社会教育演習 2	1		1		
社会教育課題研究 1	1		1		
社会教育課題研究 2	1		1		
生涯学習支援論 1	2		2		
生涯学習支援論 2	2		2		
社会教育実習	1		1		

Ⅵ　日本語教育コース

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
日本語教育学概論	2		2	許可を得て履修することができる。また，修得した場合，卒業に必要な総単位数に算入することができる。	
日本語教育のための日本語学	2		2		
日　本　語　教　授　法	2		2		
日　本　語　教　育　実　習	3		3		

第３節　経済学部

第82条　経済学部における各学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法で定めた単位数を含め，総計124単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2		2		
日本を考える	2		2		

２　総合教育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
日本語表記	2		2	選択単位数20単位以上を修得しなければならない。	
哲学A	2		2		
哲学B	2		2		
倫理学A	2		2		
倫理学B	2		2		
日本史A	2		2		
日本史B	2		2		
外国史A	2		2		
外国史B	2		2		
古典文学A	2		2		
古典文学B	2		2		
近現代文学A	2		2		
近現代文学B	2		2		
日本語表現Ⅰ	2		2		
日本語表現Ⅱ	2		2		
日本の文化A	2		2		
日本の文化B	2		2		
日本国憲法	2		2		
法学A	2		2		
法学B	2		2		
社会学A	2		2		

社会学B	2		2			
政治学A	2		2			
政治学B	2		2			
地理学A	2		2			
地理学B	2		2			
心理学A	2		2			
心理学B	2		2			
文化人類学A	2		2			
文化人類学B	2		2			
日本の社会A	2		2			
日本の社会B	2		2			
物理学A	2		2			
物理学B	2		2			
生物学A	2		2			
生物学B	2		2			
科学史A	2		2			
科学史B	2		2			
地球科学A	2		2			
地球科学B	2		2			
データサイエンスの世界	2		2			
日本の科学技術A	2		2	外国人留学生のみ履修できる。		
日本の科学技術B	2		2			
現代思想論	2		2			
メディア文化論	2		2			
ジェンダー論	2		2			
国際関係論	2		2			
生命科学	2		2			
地域と文化A	2		2			
地域と文化B	2		2			
スポーツ科学論	2		2			
教養研究（一）	4		4			
教養研究（二）	4		4			
研究論文	4		4			
キャリア形成論	2		2			

特　　論　　A	2		2		
特　　論　　B	2		2		
海　外　特　研　A	2		2		
海　外　特　研　B	2		2		
海　外　特　研　C	2		2		
海　外　特　研　D	2		2		
海　外　特　研　E	2		2		

3　外国語科目（各学科共通）

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
Ⅰ　英語科目				外国語科目のうち，英語科目は，必修単位数 10 単位，第二外国語科目は，ドイツ語，フランス語，中国語，スペイン語のいずれか 1 か国語を選択し，各外国語の入門，基礎，総合の 6 単位，合計 16 単位以上を修得しなければならない。 ただし，外国人留学生は，上記の履修方法によらず， 日本語 A 日本語 B 日本語 C 日本語 D の 8 単位を必修とし，5 専門教育科目の選択単位数 8 単位を含め，合計 16 単位以上を修得しなければならない。	
A　基盤英語					
英語リーディング・ライティング	2	2			
英語コミュニケーション	2	2			
英語ワークショップ A	1	1			
英語ワークショップ B	1	1			
B　キャリア形成英語					
TOEIC ワークショップ A	2	2			
TOEIC ワークショップ B	1	1			
TOEIC ワークショップ C	1	1			
ビジネス英語 A	1		1		
ビジネス英語 B	1		1		
メディア英語 A	1		1		
メディア英語 B	1		1		
C　アカデミック英語					
英語特殊研究 A	1		1		
英語特殊研究 B	1		1		
D　資格試験英語					
TOEFL　A	2		2		
TOEFL　B	2		2		
TOEIC Advanced A	1		1		
TOEIC Advanced B	1		1		
Ⅱ　外国人留学生用外国語科目					

日本語A	2		2	外国人留学生のみ履修できる。	
日本語B	2		2		
日本語C	2		2		
日本語D	2		2		
Ⅲ 第二外国語科目					
入門ドイツ語	2		2		
基礎ドイツ語	2		2		
総合ドイツ語	2		2		
コミュニケーションドイツ語	2		2		
メディアドイツ語	2		2		
入門フランス語	2		2		
基礎フランス語	2		2		
総合フランス語	2		2		
コミュニケーションフランス語	2		2		
メディアフランス語	2		2		
入門中国語	2		2		
基礎中国語	2		2		
総合中国語	2		2		
コミュニケーション中国語	2		2		
メディア中国語	2		2		
入門スペイン語	2		2		
基礎スペイン語	2		2		
総合スペイン語	2		2		
コミュニケーションスペイン語	2		2		
メディアスペイン語	2		2		
Ⅳ その他					
海外語学研究Ⅰ	2		2		
海外語学研究Ⅱ	2		2		
海外語学研究Ⅲ	2		2		
海外語学研究Ⅳ	2		2		

4 保健体育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考

健康・スポーツの基礎	2	2		必修単位数 2 単位を修得しなければならない。	
ス ポ ー ツ A	1		1		
ス ポ ー ツ B	1		1		

5　専門教育科目

Ⅰ　経済学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A群				A群～C群のうちから，必修単位数 8 単位を含め，合計 60 単位以上（国際コースは合計 80 単位以上）を修得しなければならない。 理論・政策プログラムは， A群より， 日本経済論Ⅰ 日本経済論Ⅱ 経済史A 経済史B B群より， 行動経済学Ⅰ 行動経済学Ⅱ 現代マクロ経済学A 現代マクロ経済学B 企業経済学Ⅰ 企業経済学Ⅱ 経済学方法論A 経済学方法論B 国際経済論A 国際経済論B 国際貿易論Ⅰ 国際貿易論Ⅱ 金融論A 金融論B 地方財政論A 地方財政論B ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B 経済学史Ⅰ 経済学史Ⅱ 経済思想史Ⅰ 経済思想史Ⅱ 比較経済体制論A 比較経済体制論B 産業組織論A 産業組織論B 日本経済史A 日本経済史B 欧米経済史A 欧米経済史B 経済政策論Ⅰ 経済政策論Ⅱ アメリカ経済論Ⅰ アメリカ経済論Ⅱ 新興経済論A 新興経済論B 中国経済論A	
基礎ミクロ経済学	4	4			
基礎マクロ経済学	4	4			
経済学入門	2		2		
基礎数理	2		2		
経済分析入門	2		2		
日本経済論Ⅰ	2		2		
日本経済論Ⅱ	2		2		
経済史A	2		2		
経済史B	2		2		
経済特殊講義A	2		2		
経済特殊講義B	2		2		
B群					
行動経済学Ⅰ	2		2		
行動経済学Ⅱ	2		2		
現代マクロ経済学A	2		2		
現代マクロ経済学B	2		2		
企業経済学Ⅰ	2		2		
企業経済学Ⅱ	2		2		
経済学方法論A	2		2		
経済学方法論B	2		2		
国際経済論A	2		2		
国際経済論B	2		2		
国際貿易論Ⅰ	2		2		
国際貿易論Ⅱ	2		2		

金融論 A	2		2	中国経済論 B	
金融論 B	2		2	経済開発論 A	
地方財政論 A	2		2	経済開発論 B	
地方財政論 B	2		2	財政学 A	
ミクロ経済学 A	2		2	財政学 B	
ミクロ経済学 B	2		2	租税論 A	
マクロ経済学 A	2		2	租税論 B	
マクロ経済学 B	2		2	国際金融論 A	
Microeconomics	2		2	国際金融論 B	
Macroeconomics	2		2	金融政策論 A	
経済学史 Ⅰ	2		2	金融政策論 B	
経済学史 Ⅱ	2		2	社会政策論 A	
経済思想史 Ⅰ	2		2	社会政策論 B	
経済思想史 Ⅱ	2		2	労働経済論 Ⅰ	
比較経済体制論 A	2		2	労働経済論 Ⅱ	
比較経済体制論 B	2		2	社会保障論 A	
産業組織論 A	2		2	社会保障論 B	
産業組織論 B	2		2	人口経済論 A	
日本経済史 A	2		2	人口経済論 B	
日本経済史 B	2		2	公共経済学 A	
欧米経済史 A	2		2	公共経済学 B	
欧米経済史 B	2		2	法と経済学 A	
経済政策論 Ⅰ	2		2	法と経済学 B	
経済政策論 Ⅱ	2		2	アジア経済論 A	
農業経済論 A	2		2	アジア経済論 B	
農業経済論 B	2		2	地域経済論 A	
Japanese Economy A	2		2	地域経済論 B	
Japanese Economy B	2		2	近代経済学史 A	
アメリカ経済論 Ⅰ	2		2	近代経済学史 B	
アメリカ経済論 Ⅱ	2		2	ゲーム理論 Ⅰ	
新興経済論 A	2		2	ゲーム理論 Ⅱ	
新興経済論 B	2		2	アジア経済史 A	
				アジア経済史 B	
				ヨーロッパ経済論 Ⅰ	
				ヨーロッパ経済論 Ⅱ	
				組織と情報の経済学 A	
				組織と情報の経済学 B	
				地域社会論 A	
				地域社会論 B	
				中級ミクロ経済学 Ⅰ	
				中級ミクロ経済学 Ⅱ	
				中級マクロ経済学 Ⅰ	
				中級マクロ経済学 Ⅱ	
				交通経済論 A	
				交通経済論 B	
				C群より,	
				ICT リテラシーA	
				ICT リテラシーB	
				基礎統計 Ⅰ	
				基礎統計 Ⅱ	
				経済数学 Ⅰ	
				経済数学 Ⅱ	
				システム管理論 A	
				システム管理論 B	
				統計学 Ⅰ	
				統計学 Ⅱ	
				計量経済学 Ⅰ	
				計量経済学 Ⅱ	
				経済統計学 Ⅰ	
				経済統計学 Ⅱ	
				中級経済数学 Ⅰ	
				中級経済数学 Ⅱ	
				社会データ科学 A	
				社会データ科学 B	
				応用計量経済学 Ⅰ	
				応用計量経済学 Ⅱ	

中国経済論 A	2		2	留学専門講義Ⅰ 留学専門講義Ⅱ 留学専門講義Ⅲ 留学専門講義Ⅳ 留学専門講義Ⅴ 留学専門講義Ⅵ 留学専門講義Ⅶ 留学専門講義Ⅷ のうちから 24 単位以上を取得しなければならない。 更に，C 群より， 専門研究（一） 又は 2　総合教育科目より， 教養研究（一） のうちから 4 単位以上 を修得しなければならない。 ただし，国際コースは除く。 産業・生活プログラムは， A 群より， 日本経済論Ⅰ 日本経済論Ⅱ 経済史 A 経済史 B B 群より， 行動経済学Ⅰ 行動経済学Ⅱ 現代マクロ経済学 A 現代マクロ経済学 B 企業経済学Ⅰ 企業経済学Ⅱ 国際経済論 A 国際経済論 B 国際貿易論Ⅰ 国際貿易論Ⅱ 金融論 A 金融論 B ミクロ経済学 A ミクロ経済学 B マクロ経済学 A マクロ経済学 B 産業組織論 A 産業組織論 B 経済政策論Ⅰ 経済政策論Ⅱ 農業経済論 A 農業経済論 B アメリカ経済論Ⅰ アメリカ経済論Ⅱ 新興経済論 A 新興経済論 B 中国経済論 A 中国経済論 B 経済開発論 A 経済開発論 B 経済地理学 A 経済地理学 B 財政学 A 財政学 B 租税論 A 租税論 B 国際金融論 A 国際金融論 B 金融政策論 A 金融政策論 B 社会政策論 A	
中国経済論 B	2		2			
経済開発論 A	2		2			
経済開発論 B	2		2			
経済地理学 A	2		2			
経済地理学 B	2		2			
財政学 A	2		2			
財政学 B	2		2			
租税論 A	2		2			
租税論 B	2		2			
国際金融論 A	2		2			
国際金融論 B	2		2			
金融政策論 A	2		2			
金融政策論 B	2		2			
社会政策論 A	2		2			
社会政策論 B	2		2			
労働経済論Ⅰ	2		2			
労働経済論Ⅱ	2		2			
社会保障論 A	2		2			
社会保障論 B	2		2			
人口経済論 A	2		2			
人口経済論 B	2		2			
公共経済学 A	2		2			
公共経済学 B	2		2			
法と経済学 A	2		2			
法と経済学 B	2		2			
環境経済論Ⅰ	2		2			
環境経済論Ⅱ	2		2			
社会保障法 A	2		2			
社会保障法 B	2		2			
アジア経済論 A	2		2			
アジア経済論 B	2		2			

都市問題論 A	2		2	社会政策論 B 労働経済論Ⅰ 労働経済論Ⅱ 社会保障論 A 社会保障論 B 人口経済論 A 人口経済論 B 公共経済学 A 公共経済学 B 法と経済学 A 法と経済学 B 環境経済論Ⅰ 環境経済論Ⅱ アジア経済論 A アジア経済論 B 都市問題論 A 都市問題論 B 地域環境論 A 地域環境論 B 地域経済論 A 地域経済論 B ゲーム理論Ⅰ ゲーム理論Ⅱ ヨーロッパ経済論Ⅰ ヨーロッパ経済論Ⅱ 地域システム論 A 地域システム論 B 組織と情報の経済学 A 組織と情報の経済学 B 地域社会論 A 地域社会論 B 中小企業論 A 中小企業論 B 中級ミクロ経済学Ⅰ 中級ミクロ経済学Ⅱ 中級マクロ経済学Ⅰ 中級マクロ経済学Ⅱ 家族社会学 交通経済論 A 交通経済論 B 公共経営論 C 群より， ICT リテラシーA ICT リテラシーB 基礎統計Ⅰ 基礎統計Ⅱ 経済数学Ⅰ 経済数学Ⅱ システム管理論 A システム管理論 B 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 経済統計学Ⅰ 経済統計学Ⅱ 中級経済数学Ⅰ 中級経済数学Ⅱ 社会データ科学 A 社会データ科学 B 応用計量経済学Ⅰ 応用計量経済学Ⅱ のうちから 24 単位以上を修得しなければならない。 更に，C 群より， 専門研究（一） 又は２　総合教育科目より，	
都市問題論 B	2		2		
地域環境論 A	2		2		
地域環境論 B	2		2		
地域経済論 A	2		2		
地域経済論 B	2		2		
近代経済学史 A	2		2		
近代経済学史 B	2		2		
ゲーム理論Ⅰ	2		2		
ゲーム理論Ⅱ	2		2		
アジア経済史 A	2		2		
アジア経済史 B	2		2		
ヨーロッパ経済論Ⅰ	2		2		
ヨーロッパ経済論Ⅱ	2		2		
地域システム論 A	2		2		
地域システム論 B	2		2		
組織と情報の経済学 A	2		2		
組織と情報の経済学 B	2		2		
地域社会論 A	2		2		
地域社会論 B	2		2		
中小企業論 A	2		2		
中小企業論 B	2		2		
中級ミクロ経済学Ⅰ	2		2		
中級ミクロ経済学Ⅱ	2		2		
中級マクロ経済学Ⅰ	2		2		
中級マクロ経済学Ⅱ	2		2		
家族社会学	2		2		
交通経済論 A	2		2		
交通経済論 B	2		2		
公共経営論	2		2		
International Economics A	2		2		
International Economics B	2		2		

Economic Development A	2		2	教養研究（一） のうちから 4 単位以上を修得しなければならない。 ただし，国際コースは除く。	
Economic Development B	2		2		
Global Economy A	2		2	国際経済・地域経済プログラムは， A 群より， 日本経済論Ⅰ 日本経済論Ⅱ 経済史 A 経済史 B B 群より， 行動経済学Ⅰ 行動経済学Ⅱ 企業経済学Ⅰ 企業経済学Ⅱ 経済学方法論 A 経済学方法論 B 国際経済論 A 国際経済論 B 国際貿易論Ⅰ 国際貿易論Ⅱ 金融論 A 金融論 B 地方財政論 A 地方財政論 B ミクロ経済学 A ミクロ経済学 B マクロ経済学 A マクロ経済学 B 経済学史Ⅰ 経済学史Ⅱ 経済思想史Ⅰ 経済思想史Ⅱ 比較経済体制論 A 比較経済体制論 B 日本経済史 A 日本経済史 B 欧米経済史 A 欧米経済史 B 経済政策論Ⅰ 経済政策論Ⅱ 農業経済論 A 農業経済論 B アメリカ経済論Ⅰ アメリカ経済論Ⅱ 新興経済論 A 新興経済論 B 中国経済論 A 中国経済論 B 経済開発論 A 経済開発論 B 経済地理学 A 経済地理学 B 財政学 A 財政学 B 国際金融論 A 国際金融論 B 労働経済論Ⅰ 労働経済論Ⅱ 社会保障論 A 社会保障論 B 人口経済論 A 人口経済論 B 環境経済論Ⅰ 環境経済論Ⅱ	
Global Economy B	2		2		
Global Economy C	2		2		
Global Economy D	2		2		
Japanese Business A	2		2		
Japanese Business B	2		2		
英語セミナー A	1		1		
英語セミナー B	1		1		
英語セミナー C	1		1		
英語セミナー D	1		1		
英語特殊演習 A	1		1		
英語特殊演習 B	1		1		
英語実践演習 A	1		1		
英語実践演習 B	1		1		
英語インテンシブ・リーディング A	1		1		
英語インテンシブ・リーディング B	1		1		
英語インテンシブ・リスニング A	1		1		
英語インテンシブ・リスニング B	1		1		
Overseas Study	2		2		
英語エッセイ・ライティング A	1		1		
英語エッセイ・ライティング B	1		1		
英語ビジネス・コミュニケーション A	1		1		
英語ビジネス・コミュニケーション B	1		1		
留学のための英語 LRA	1		1		
留学のための英語 LRB	1		1		
留学のための英語 SWA	1		1		
留学のための英語 SWB	1		1		
Special Topics in Economics A	2		2		
Special Topics in Economics B	2		2		
Special Topics in Economics C	2		2		

Special Topics in Economics D	2		2	アジア経済論 A アジア経済論 B 都市問題論 A 都市問題論 B 地域環境論 A 地域環境論 B 地域経済論 A 地域経済論 B 近代経済学史 A 近代経済学史 B ゲーム理論Ⅰ ゲーム理論Ⅱ アジア経済史 A アジア経済史 B ヨーロッパ経済論Ⅰ ヨーロッパ経済論Ⅱ 地域システム論 A 地域システム論 B 組織と情報の経済学 A 組織と情報の経済学 B 地域社会論 A 地域社会論 B 中小企業論 A 中小企業論 B 家族社会学 交通経済論 A 交通経済論 B 公共経営論	
Special Topics in Economics E	2		2		
Special Topics in Economics F	2		2		
C群					
ＩＣＴ リテラシーA	2		2		
ＩＣＴ リテラシーB	2		2		
基 礎 統 計 Ⅰ	2		2		
基 礎 統 計 Ⅱ	2		2		
経 済 数 学 Ⅰ	2		2		
経 済 数 学 Ⅱ	2		2		
システム管理論 A	2		2		
システム管理論 B	2		2		
統 計 学 Ⅰ	2		2		
統 計 学 Ⅱ	2		2	C群より， ICT リテラシーA ICT リテラシーB 基礎統計Ⅰ 基礎統計Ⅱ 経済数学Ⅰ 経済数学Ⅱ システム管理論 A システム管理論 B 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 経済統計学Ⅰ 経済統計学Ⅱ 中級経済数学Ⅰ 中級経済数学Ⅱ 社会データ科学 A 社会データ科学 B 応用計量経済学Ⅰ 応用計量経済学Ⅱ のうちから 24 単位以上を 修得しなければならない。 更に，C群より， 専門研究（一） 又は２　総合教育科目より， 教養研究（一） のうちから４単位以上 を修得しなければならない。 ただし，国際コースは除く。 国際コースは， 英語セミナーA 英語セミナーB 英語セミナーC 英語セミナーD を必修とし，４単位， Microeconomics	
計 量 経 済 学 Ⅰ	2		2		
計 量 経 済 学 Ⅱ	2		2		
経 済 統 計 学 Ⅰ	2		2		
経 済 統 計 学 Ⅱ	2		2		
中 級 経 済 数 学 Ⅰ	2		2		
中 級 経 済 数 学 Ⅱ	2		2		
社会データ科学 A	2		2		
社会データ科学 B	2		2		
応用計量経済学Ⅰ	2		2		
応用計量経済学Ⅱ	2		2		
民 法 A	2		2		
民 法 B	2		2		
商法（総則等） A	2		2		
商法（総則等） B	2		2		
会 社 法 A	2		2		
会 社 法 B	2		2		
労 働 法 A	2		2		
労 働 法 B	2		2		

租税法 I	2		2	Macroeconomics Japanese Economy A	
租税法 II	2		2	Japanese Economy B International Economics A	
留学専門講義 I	2		2	International Economics B Economic Development A	
留学専門講義 II	2		2	Economic Development B Global Economy A	
留学専門講義 III	2		2	Global Economy B Global Economy C	
留学専門講義 IV	2		2	Global Economy D Japanese Business A	
留学専門講義 V	1		1	Japanese Business B Special Topics in Economics A	
留学専門講義 VI	1		1	Special Topics in Economics B	
留学専門講義 VII	1		1	Special Topics in Economics C	
留学専門講義 VIII	1		1	Special Topics in Economics D	
総合講座 A	2		2	Special Topics in Economics E	
総合講座 B	2		2	Special Topics in Economics F	
専門研究 (一)	4		4	のうちから 20 単位以上, 英語特殊演習 A	
専門研究 (二)	4		4	英語特殊演習 B 英語実践演習 A	
卒業論文	6		6	英語実践演習 B 英語インテンシブ・リーディング A	
D 群				英語インテンシブ・リーディング B	
日本史概説 I	2		2	英語インテンシブ・リスニング A	
日本史概説 II	2		2	英語インテンシブ・リスニング B	
外国史概説 I	2		2	Overseas Study	
外国史概説 II	2		2	英語エッセイ・ライティング A	
人文地理学概論 I	2		2	英語エッセイ・ライティング B	
人文地理学概論 II	2		2	英語ビジネス・コミュニケーション A	
自然地理学概論 I	2		2	英語ビジネス・コミュニケーション B	
自然地理学概論 II	2		2	留学のための英語 LRA	
地誌学 I	2		2	留学のための英語 LRB 留学のための英語 SWA	
地誌学 II	2		2	留学のための英語 SWB のうちから 12 単位以上, 計 36 単位以上を修得しなければならない。	
法律学概論 I	2		2	更に, C 群より, 専門研究 (一)	
法律学概論 II	2		2	又は 2 総合教育科目より, 教養研究 (一)	
国際政治論 I	2		2	のうちから 4 単位以上を修得しなければならない。	
国際政治論 II	2		2		
哲学概論 I	2		2		
哲学概論 II	2		2		

倫理学概論Ⅰ	2		2		
倫理学概論Ⅱ	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		
情報処理実習Ⅰ	1		1		
情報処理実習Ⅱ	1		1		

Ⅱ　産業経営学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A群				A群～C群のうちから，必修単位数8単位を含め，合計60単位以上を修得しなければならない。	
基礎ミクロ経済学	4	4			
基礎マクロ経済学	4		4	経営・マーケティングプログラムは，	
経営学	4	4		A群より	
現代企業論A	2		2	基礎マクロ経済学	
現代企業論B	2		2	現代企業論A	
経営史A	2		2	現代企業論B	
経営史B	2		2	経営史A	
会計学Ⅰ	2		2	経営史B	
会計学Ⅱ	2		2	会計学Ⅰ	
基礎簿記Ⅰ	2		2	会計学Ⅱ	
基礎簿記Ⅱ	2		2	基礎簿記Ⅰ	
経営時事問題A	2		2	基礎簿記Ⅱ	
経営時事問題B	2		2	経営時事問題A	
産業経営特殊講義A	2		2	経営時事問題B	
産業経営特殊講義B	2		2	B群より，	
B群				経営戦略論A	
経営戦略論A	2		2	経営戦略論B	
経営戦略論B	2		2	経営管理論A	
経営管理論A	2		2	経営管理論B	
経営管理論B	2		2	経営組織論A	
経営組織論A	2		2	経営組織論B	
経営組織論B	2		2	マーケティング論Ⅰ	
				マーケティング論Ⅱ	
				生産管理論A	
				生産管理論B	
				経営財務論A	
				経営財務論B	
				管理会計論A	
				管理会計論B	
				経営情報論Ⅰ	
				経営情報論Ⅱ	
				マルチメディア論A	
				マルチメディア論B	
				国際経営論A	
				国際経営論B	
				国際経済論A	
				国際経済論B	
				消費者行動論A	
				消費者行動論B	
				流通経済論A	
				流通経済論B	

マーケティング論Ⅰ	2		2	企業分析論 A 企業分析論 B	
マーケティング論Ⅱ	2		2	リスクマネジメント論 A リスクマネジメント論 B	
生産管理論 A	2		2	人的資源管理論Ⅰ 人的資源管理論Ⅱ	
生産管理論 B	2		2	産業・組織心理学 A 産業・組織心理学 B	
経営財務論 A	2		2	中小企業論 A 中小企業論 B	
経営財務論 B	2		2	多国籍企業論 A 多国籍企業論 B	
管理会計論 A	2		2	ロジスティクス論 A ロジスティクス論 B	
管理会計論 B	2		2	国際マーケティング論 A 国際マーケティング論 B	
経営情報論Ⅰ	2		2	広告コミュニケーション論 A 広告コミュニケーション論 B	
経営情報論Ⅱ	2		2	ブランド論 A ブランド論 B	
マルチメディア論 A	2		2	現代産業論 A 現代産業論 B	
マルチメディア論 B	2		2	のうちから 24 単位以上を修得しなければならない。	
国際経営論 A	2		2	更に，C 群より， 専門研究（一）	
国際経営論 B	2		2	又は 2　総合教育科目より， 教養研究（一）	
国際経済論 A	2		2	のうちから 4 単位以上 を修得しなければならない。	
国際経済論 B	2		2	会計・ファイナンスプログラムは， A 群より，	
消費者行動論 A	2		2	基礎マクロ経済学 現代企業論 A	
消費者行動論 B	2		2	現代企業論 B 経営史 A	
流通経済論 A	2		2	経営史 B 会計学Ⅰ	
流通経済論 B	2		2	会計学Ⅱ 基礎簿記Ⅰ	
財務会計論 A	2		2	基礎簿記Ⅱ 経営時事問題 A	
財務会計論 B	2		2	経営時事問題 B B 群より，	
中級簿記 A	2		2	経営戦略論 A 経営戦略論 B	
中級簿記 B	2		2	経営管理論 A 経営管理論 B	
原価計算論 A	2		2	経営組織論 A 経営組織論 B	
原価計算論 B	2		2	マーケティング論Ⅰ マーケティング論Ⅱ	
証券市場論 A	2		2	生産管理論 A 生産管理論 B	
証券市場論 B	2		2	経営財務論 A 経営財務論 B	
金融論 A	2		2	管理会計論 A 管理会計論 B	
金融論 B	2		2	経営情報論Ⅰ 経営情報論Ⅱ	
企業分析論 A	2		2	マルチメディア論 A マルチメディア論 B	
企業分析論 B	2		2	財務会計論 A 財務会計論 B	

リスクマネジメント論A	2		2	中級簿記 A 中級簿記 B	
リスクマネジメント論B	2		2	原価計算論 A 原価計算論 B	
人的資源管理論Ⅰ	2		2	証券市場論 A 証券市場論 B	
人的資源管理論Ⅱ	2		2	金融論 A 金融論 B	
産業・組織心理学A	2		2	企業分析論 A 企業分析論 B	
産業・組織心理学B	2		2	リスクマネジメント論 A リスクマネジメント論 B	
中小企業論A	2		2	国際会計論 A 国際会計論 B	
中小企業論B	2		2	公会計論 監査論 A	
多国籍企業論A	2		2	監査論 B 金融工学Ⅰ	
多国籍企業論B	2		2	金融工学Ⅱ C 群より,	
ロジスティクス論A	2		2	租税法Ⅰ 租税法Ⅱ	
ロジスティクス論B	2		2	のうちから 24 単位以上を修得しなければならない。	
国際マーケティング論A	2		2	更に, C 群より, 専門研究（一）	
国際マーケティング論B	2		2	又は 2　総合教育科目より, 教養研究（一）	
広告コミュニケーション論A	2		2	のうちから 4 単位以上を修得しなければならない。	
広告コミュニケーション論B	2		2		
ブランド論A	2		2		
ブランド論B	2		2		
現代産業論A	2		2		
現代産業論B	2		2		
国際会計論A	2		2		
国際会計論B	2		2		
公会計論	2		2		
監査論A	2		2		
監査論B	2		2		
金融工学Ⅰ	2		2		
金融工学Ⅱ	2		2		
C群					
ＩＣＴリテラシーA	2		2		
ＩＣＴリテラシーB	2		2		
基礎統計Ⅰ	2		2		
基礎統計Ⅱ	2		2		

経 済 数 学 Ⅰ	2		2			
経 済 数 学 Ⅱ	2		2			
システム管理論A	2		2			
システム管理論B	2		2			
統 計 学 Ⅰ	2		2			
統 計 学 Ⅱ	2		2			
計 量 経 済 学 Ⅰ	2		2			
計 量 経 済 学 Ⅱ	2		2			
経 済 統 計 学 Ⅰ	2		2			
経 済 統 計 学 Ⅱ	2		2			
中 級 経 済 数 学 Ⅰ	2		2			
中 級 経 済 数 学 Ⅱ	2		2			
社会データ科学A	2		2			
社会データ科学B	2		2			
応用計量経済学Ⅰ	2		2			
応用計量経済学Ⅱ	2		2			
民 法 A	2		2			
民 法 B	2		2			
商法（総則等） A	2		2			
商法（総則等） B	2		2			
会 社 法 A	2		2			
会 社 法 B	2		2			
労 働 法 A	2		2			
労 働 法 B	2		2			
租 税 法 Ⅰ	2		2			
租 税 法 Ⅱ	2		2			
留学専門講義 Ⅰ	2		2			
留学専門講義 Ⅱ	2		2			
留学専門講義 Ⅲ	2		2			
留学専門講義 Ⅳ	2		2			
留学専門講義 Ⅴ	1		1			
留学専門講義 Ⅵ	1		1			

留学専門講義Ⅶ	1		1		
留学専門講義Ⅷ	1		1		
総合講座A	2		2		
総合講座B	2		2		
専門研究（一）	4		4		
専門研究（二）	4		4		
卒業論文	6		6		
D群					
日本史概説Ⅰ	2		2		
日本史概説Ⅱ	2		2		
外国史概説Ⅰ	2		2		
外国史概説Ⅱ	2		2		
人文地理学概論Ⅰ	2		2		
人文地理学概論Ⅱ	2		2		
自然地理学概論Ⅰ	2		2		
自然地理学概論Ⅱ	2		2		
地誌学Ⅰ	2		2		
地誌学Ⅱ	2		2		
法律学概論Ⅰ	2		2		
法律学概論Ⅱ	2		2		
国際政治論Ⅰ	2		2		
国際政治論Ⅱ	2		2		
哲学概論Ⅰ	2		2		
哲学概論Ⅱ	2		2		
倫理学概論Ⅰ	2		2		
倫理学概論Ⅱ	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		
情報処理実習Ⅰ	1		1		
情報処理実習Ⅱ	1		1		

Ⅲ　金融公共経済学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A群				A群～C群のうちから，必修単位数10単位を含め，合計60単位以上を修得しなければならない。	
基礎ミクロ経済学	4	4			
基礎マクロ経済学	4	4		公共経済プログラムは， B群より， ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B 日本経済論Ⅰ 日本経済論Ⅱ 金融公共分析手法入門Ⅱ 経済データ分析Ⅰ 経済データ分析Ⅱ 中級ミクロ経済学Ⅰ 中級ミクロ経済学Ⅱ 公共経済学A 公共経済学B 財政学A 財政学B 経済政策論Ⅰ 経済政策論Ⅱ 都市問題論A 都市問題論B 社会保障論A 社会保障論B 交通経済論A 交通経済論B 法と経済学A 法と経済学B 公共経営論 公共政策企画論 C群より， 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ 応用計量経済学Ⅰ 応用計量経済学Ⅱ のうちから20単位以上を修得しなければならない。 更に，C群より， 専門研究（一） 又は2　総合教育科目より， 教養研究（一） のうちから4単位以上を修得しなければならない。 金融プログラムは， B群より， 金融論A 金融論B ミクロ経済学A ミクロ経済学B マクロ経済学A マクロ経済学B 金融公共分析手法入門Ⅱ 経済データ分析Ⅰ 経済データ分析Ⅱ 財務会計論A 財務会計論B	
B群					
行動経済学Ⅰ	2		2		
行動経済学Ⅱ	2		2		
現代マクロ経済学A	2		2		
現代マクロ経済学B	2		2		
ゲーム理論Ⅰ	2		2		
ゲーム理論Ⅱ	2		2		
金融論A	2		2		
金融論B	2		2		
地方財政論A	2		2		
地方財政論B	2		2		
ミクロ経済学A	2		2		
ミクロ経済学B	2		2		
マクロ経済学A	2		2		
マクロ経済学B	2		2		
日本経済論Ⅰ	2		2		
日本経済論Ⅱ	2		2		
金融公共分析手法入門Ⅱ	2		2		
経済データ分析Ⅰ	2		2		
経済データ分析Ⅱ	2		2		
財務会計論A	2		2		
財務会計論B	2		2		
中級ミクロ経済学Ⅰ	2		2		
中級ミクロ経済学Ⅱ	2		2		
組織と情報の経済学A	2		2		

組織と情報の経済学B	2		2	中級ミクロ経済学Ⅰ 中級ミクロ経済学Ⅱ	
企業経済学Ⅰ	2		2	企業経済学Ⅰ 企業経済学Ⅱ	
企業経済学Ⅱ	2		2	金融システム論Ⅰ 金融システム論Ⅱ	
公共経済学A	2		2	金融市場論Ⅰ 金融市場論Ⅱ	
公共経済学B	2		2	企業金融論Ⅰ 企業金融論Ⅱ	
財政学A	2		2	管理会計論A 管理会計論B	
財政学B	2		2	金融工学Ⅰ 金融工学Ⅱ	
経済政策論Ⅰ	2		2	クレジットリスクマネジメントⅠ	
経済政策論Ⅱ	2		2	クレジットリスクマネジメントⅡ	
都市問題論A	2		2	フィナンシャルエコノミクスⅠ	
都市問題論B	2		2	フィナンシャルエコノミクスⅡ	
社会保障論A	2		2	C群より， 計量経済学Ⅰ 計量経済学Ⅱ	
社会保障論B	2		2	応用計量経済学Ⅰ 応用計量経済学Ⅱ	
交通経済論A	2		2	のうちから20単位以上を 修得しなければならない。	
交通経済論B	2		2	更に，C群より， 専門研究（一）	
法と経済学A	2		2	又は2　総合教育科目より， 教養研究（一）	
法と経済学B	2		2	のうちから4単位以上 を修得しなければならない。	
公共経営論	2		2		
公共政策企画論	2		2		
金融システム論Ⅰ	2		2		
金融システム論Ⅱ	2		2		
金融市場論Ⅰ	2		2		
金融市場論Ⅱ	2		2		
企業金融論Ⅰ	2		2		
企業金融論Ⅱ	2		2		
管理会計論A	2		2		
管理会計論B	2		2		
金融工学Ⅰ	2		2		
金融工学Ⅱ	2		2		
クレジットリスクマネジメントⅠ	2		2		
クレジットリスクマネジメントⅡ	2		2		
フィナンシャルエコノミクスⅠ	2		2		

フィナンシャルエコノミクスⅡ	2		2				
証券市場論A	2		2				
証券市場論B	2		2				
国際金融論A	2		2				
国際金融論B	2		2				
金融政策論A	2		2				
金融政策論B	2		2				
C群							
ＩＣＴリテラシーA	2		2				
ＩＣＴリテラシーB	2		2				
基礎統計Ⅰ	2		2				
基礎統計Ⅱ	2		2				
経済数学Ⅰ	2		2				
経済数学Ⅱ	2		2				
システム管理論A	2		2				
システム管理論B	2		2				
統計学Ⅰ	2		2				
統計学Ⅱ	2		2				
計量経済学Ⅰ	2		2				
計量経済学Ⅱ	2		2				
経済統計学Ⅰ	2		2				
経済統計学Ⅱ	2		2				
中級経済数学Ⅰ	2		2				
中級経済数学Ⅱ	2		2				
社会データ科学A	2		2				
社会データ科学B	2		2				
応用計量経済学Ⅰ	2		2				
応用計量経済学Ⅱ	2		2				
民法A	2		2				
民法B	2		2				
商法（総則等）A	2		2				
商法（総則等）B	2		2				

会社法A	2		2				
会社法B	2		2				
労働法A	2		2				
労働法B	2		2				
租税法Ⅰ	2		2				
租税法Ⅱ	2		2				
留学専門講義Ⅰ	2		2				
留学専門講義Ⅱ	2		2				
留学専門講義Ⅲ	2		2				
留学専門講義Ⅳ	2		2				
留学専門講義Ⅴ	1		1				
留学専門講義Ⅵ	1		1				
留学専門講義Ⅶ	1		1				
留学専門講義Ⅷ	1		1				
総合講座A	2		2				
総合講座B	2		2				
専門研究（一）	4		4				
専門研究（二）	4		4				
卒業論文	6		6				
D群							
日本史概説Ⅰ	2		2				
日本史概説Ⅱ	2		2				
外国史概説Ⅰ	2		2				
外国史概説Ⅱ	2		2				
人文地理学概論Ⅰ	2		2				
人文地理学概論Ⅱ	2		2				
自然地理学概論Ⅰ	2		2				
自然地理学概論Ⅱ	2		2				
地誌学Ⅰ	2		2				
地誌学Ⅱ	2		2				
法律学概論Ⅰ	2		2				
法律学概論Ⅱ	2		2				

国際政治論Ⅰ	2		2		
国際政治論Ⅱ	2		2		
哲学概論Ⅰ	2		2		
哲学概論Ⅱ	2		2		
倫理学概論Ⅰ	2		2		
倫理学概論Ⅱ	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		
情報処理実習Ⅰ	1		1		
情報処理実習Ⅱ	1		1		

第４節　商学部

第83条　商学部における各学科の授業科目，その単位数及び履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法に定めた単位数を含め，総計124単位を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2		2		
日本を考える	2		2		

２　総合科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
哲学A	2		2	20単位以上を修得しなければならない。	
哲学B	2		2		
論理学A	2		2		
論理学B	2		2		
倫理学A	2		2		
倫理学B	2		2		
宗教学	2		2		
歴史学A	2		2		
歴史学B	2		2		
文章表現A	2		2		
文章表現B	2		2		
文学A	2		2		
文学B	2		2		
文学史A	2		2		
文学史B	2		2		
日本文化論A	2		2		
日本文化論B	2		2		
日本国憲法	2		2		
法学	2		2		
社会学A	2		2		
社会学B	2		2		
政治学A	2		2		

政治学B	2		2		
地理学A	2		2		
地理学B	2		2		
文化人類学	2		2		
教育学A	2		2		
教育学B	2		2		
数学A	2		2		
数学B	2		2		
統計学	2		2		
心理学A	2		2		
心理学B	2		2		
科学技術史A	2		2		
科学技術史B	2		2		
環境と生態A	2		2		
環境と生態B	2		2		
地球科学A	2		2		
地球科学B	2		2		
生物科学A	2		2		
生物科学B	2		2		
健康とスポーツ	2		2		
異文化コミュニケーションA	2		2		
異文化コミュニケーションB	2		2		
データサイエンスの世界	2		2		
総合ゼミナール1	4		4		
総合ゼミナール2	4		4		
総合卒業論文	6		6		
総合研究1	4		4		
総合研究2	4		4		
総合科目特殊講義A	2		2		
総合科目特殊講義B	2		2		
総合科目特殊講義C	2		2		
総合科目特殊講義D	2		2		

３　外国語科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
英語 1	1		1	英語1～8の8科目8単位を修得し，さらに，ドイツ語1～6，フランス語1～6，スペイン語1～6，中国語1～6及び韓国語／朝鮮語1～6のうち，いずれか1か国語6単位を修得しなければならない。 （日本語1～8は外国人留学生のみ履修できる） 外国人留学生は，日本語1～8の8科目8単位を修得し，さらに，英語（英語が母語の場合はドイツ語，フランス語，スペイン語，中国語及び韓国語／朝鮮語のうちいずれか1か国語）1～6の6科目6単位を修得しなければならない。	
英語 2	1		1		
英語 3	1		1		
英語 4	1		1		
英語 5	1		1		
英語 6	1		1		
英語 7	1		1		
英語 8	1		1		
日本語 1	1		1		
日本語 2	1		1		
日本語 3	1		1		
日本語 4	1		1		
日本語 5	1		1		
日本語 6	1		1		
日本語 7	1		1		
日本語 8	1		1		
ドイツ語 1	1		1		
ドイツ語 2	1		1		
ドイツ語 3	1		1		
ドイツ語 4	1		1		
ドイツ語 5	1		1		
ドイツ語 6	1		1		
フランス語 1	1		1		
フランス語 2	1		1		
フランス語 3	1		1		
フランス語 4	1		1		
フランス語 5	1		1		
フランス語 6	1		1		

スペイン語1	1		1			
スペイン語2	1		1			
スペイン語3	1		1			
スペイン語4	1		1			
スペイン語5	1		1			
スペイン語6	1		1			
中国語1	1		1			
中国語2	1		1			
中国語3	1		1			
中国語4	1		1			
中国語5	1		1			
中国語6	1		1			
韓国語／朝鮮語1	1		1			
韓国語／朝鮮語2	1		1			
韓国語／朝鮮語3	1		1			
韓国語／朝鮮語4	1		1			
韓国語／朝鮮語5	1		1			
韓国語／朝鮮語6	1		1			
英会話A	1		1			
英会話B	1		1			
英会話C	1		1			
英会話D	1		1			
英会話E	1		1			
英会話F	1		1			
ドイツ語会話A	1		1			
ドイツ語会話B	1		1			
フランス語会話A	1		1			
フランス語会話B	1		1			
スペイン語会話A	1		1			
スペイン語会話B	1		1			
中国語会話A	1		1			

中国語会話B	1		1		
韓国語／朝鮮語会話A	1		1		
韓国語／朝鮮語会話B	1		1		

4　スポーツ科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
スポーツA	1	1		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
スポーツB	1	1			

5　専門教育科目

Ⅰ　商業学科					
授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
【専門基礎科目】				必修単位数10単位を含め，合計76単位以上を修得しなければならない。	
マーケティング入門1	2	2			
経営学入門1	2	2		専門基礎科目として， マーケティング入門2 経営学入門2 会計学入門2 経済学入門2 ビジネス法務入門 金融入門 経済・ビジネス数学入門 ビジネス統計入門 キャリアデザイン入門 コンピュータリテラシーA コンピュータリテラシーB のうちから，8単位以上を修得しなければならない。	
会計学入門1	2	2			
経済学入門1	2	2			
簿記入門	2	2			
マーケティング入門2	2		2		
経営学入門2	2		2		
会計学入門2	2		2		
経済学入門2	2		2		
ビジネス法務入門	2		2		
金融入門	2		2		
経済･ビジネス数学入門	2		2		
ビジネス統計入門	2		2		
キャリアデザイン入門	2		2		

コンピュータリテラシーA	2		2			
コンピュータリテラシーB	2		2			
【専門科目】						
Ｉ類				Ｉ類から38単位以上を修得しなければならない。		
マーケティング論 A	2		2			
マーケティング論 B	2		2			
ブランド･マネジメント	2		2			
サービス・マーケティング	2		2			
エリア・マーケティング	2		2			
デジタル・マーケティング	2		2			
消費者行動論 A	2		2			
消費者行動論 B	2		2			
製品開発論	2		2			
電子商取引	2		2			
マーケティング･リサーチ	2		2			
広告コミュニケーション A	2		2			
広告コミュニケーション B	2		2			
ビジネスデータ分析	2		2			
ソーシャル・マーケティング	2		2			
グローバル･マーケティング A	2		2			
グローバル･マーケティング B	2		2			
産業財マーケティング A	2		2			
産業財マーケティング B	2		2			
観光マーケティング A	2		2			
観光マーケティング B	2		2			
リテールマーケティング A	2		2			
リテールマーケティング B	2		2			
流通システム論 A	2		2			

流通システム論B	2		2			
物流論A	2		2			
物流論B	2		2			
国際ビジネスA	2		2			
国際ビジネスB	2		2			
貿易論1	2		2			
貿易論2	2		2			
貿易政策A	2		2			
貿易政策B	2		2			
Marketing A	1		1			
Marketing B	1		1			
ミクロ経済学A	2		2			
ミクロ経済学B	2		2			
マクロ経済学A	2		2			
マクロ経済学B	2		2			
国際商業史A	2		2			
国際商業史B	2		2			
近代経済史A	2		2			
近代経済史B	2		2			
政治経済学A	2		2			
政治経済学B	2		2			
金融論A	2		2			
金融論B	2		2			
金融史	2		2			
国際金融論A	2		2			

国際金融論B	2		2			
国際経済学A	2		2			
国際経済学B	2		2			
アジア経済論A	2		2			
アジア経済論B	2		2			
社会保障論A	2		2			
社会保障論B	2		2			
Global Business A	1		1			
Global Business B	1		1			
民法A（総則・物権）	4		4			
民法B（債権法）	4		4			
商法A（企業取引法）	4		4			
商法B（会社法）	4		4			
行政法1	2		2			
行政法2	2		2			
経済法	2		2			
消費者法	2		2			
税法A	2		2			
税法B	2		2			
紛争処理法	2		2			
労働法	2		2			
国際取引法	2		2			
事業承継法	2		2			
金融機関論A	2		2			
金融機関論B	2		2			
マネー論	2		2			

金融数学	2		2			
保険論A	2		2			
保険論B	2		2			
金融商品取引法	2		2			
証券市場論A	2		2			
証券市場論B	2		2			
リスク・マネジメントA	2		2			
リスク・マネジメントB	2		2			
損害保険論A	2		2			
損害保険論B	2		2			
生命保険論A	2		2			
生命保険論B	2		2			
経済統計学A	2		2			
経済統計学B	2		2			
財政学A	2		2			
財政学B	2		2			
サービス経済論A	2		2			
サービス経済論B	2		2			
経済地理学A	2		2			
経済地理学B	2		2			
日本経済論A	2		2			
日本経済論B	2		2			
公共経済学A	2		2			
公共経済学B	2		2			
経済政策A	2		2			
経済政策B	2		2			

産業経済論A	2		2			
産業経済論B	2		2			
経済学説史A	2		2			
経済学説史B	2		2			
労働経済論A	2		2			
労働経済論B	2		2			
環境経済学A	2		2			
環境経済学B	2		2			
Finance & Economy A	1		1			
Finance & Economy B	1		1			
Ⅱ類						
経営管理論A	2		2			
経営管理論B	2		2			
経営戦略論A	2		2			
経営戦略論B	2		2			
経営組織論A	2		2			
経営組織論B	2		2			
経営史A	2		2			
経営史B	2		2			
ベンチャービジネス論A	2		2			
ベンチャービジネス論B	2		2			
データ解析1	2		2			
データ解析2	2		2			
グローバル・マネジメントA	2		2			
グローバル・マネジメントB	2		2			
比較経営論A	2		2			
比較経営論B	2		2			

経営心理学A	2		2			
経営心理学B	2		2			
アントレプレナーシップ論	2		2			
知的財産権	2		2			
Ｍａｎａｇｅｍｅｎｔ Ａ	1		1			
Ｍａｎａｇｅｍｅｎｔ Ｂ	1		1			
コーポレート・ファイナンスA	2		2			
コーポレート・ファイナンスB	2		2			
ベンチャー・ファイナンス	2		2			
人的資源管理論A	2		2			
人的資源管理論B	2		2			
企業倫理A	2		2			
企業倫理B	2		2			
企業形態論	2		2			
生産管理論A	2		2			
生産管理論B	2		2			
非営利組織経営学A	2		2			
非営利組織経営学B	2		2			
環境経営論	2		2			
経営学説史	2		2			
中小企業論A	2		2			
中小企業論B	2		2			
中小企業経営論	2		2			
中小企業政策論	2		2			
テクノロジー・マネジメントA	2		2			

テクノロジー・マネジメントB	2		2			
情報ネットワーク論A	2		2			
情報ネットワーク論B	2		2			
情報システム	2		2			
データサイエンス	2		2			
コンピュータ・システム	2		2			
プログラミング	2		2			
マルチメディア論A	2		2			
マルチメディア論B	2		2			
情報倫理	2		2			
情報社会と職業	2		2			
経営情報システムA	2		2			
経営情報システムB	2		2			
オペレーションズ・リサーチ1	2		2			
オペレーションズ・リサーチ2	2		2			
情報システム分析論	2		2			
情報システム設計論	2		2			
Entrepreneurship A	1		1			
Entrepreneurship B	1		1			
簿記論A	4		4			
簿記論B	4		4			
簿記論C	4		4			

簿記論D	4		4			
財務会計論1	4		4			
財務会計論2	2		2			
財務会計論3	2		2			
原価計算論1	4		4			
原価計算論2	2		2			
原価計算論3	2		2			
会計監査論1	4		4			
会計監査論2	2		2			
会計監査論3	2		2			
管理会計論A	2		2			
管理会計論B	2		2			
財務諸表分析論1	2		2			
財務諸表分析論2	2		2			
会計実践演習	2		2			
制度会計論	4		4			
コンピュータ会計論	2		2			
税務会計論A	2		2			
税務会計論B	2		2			
会計学説史A	2		2			
会計学説史B	2		2			
国際会計論A	2		2			
国際会計論B	2		2			

環境会計論	2		2		
経営監査論A	2		2		
経営監査論B	2		2		
非営利組織会計論	2		2		
所得税法	2		2		
消費税法	2		2		
Ａｃｃｏｕｎｔｉｎｇ Ａ	1		1		
Ａｃｃｏｕｎｔｉｎｇ Ｂ	1		1		
専門外国書講読A	2		2		
専門外国書講読B	2		2		
職業指導	4		4		
専門科目特殊講義A	2		2		
専門科目特殊講義B	2		2		
専門科目特殊講義C	2		2		
プロジェクト研究A	2		2		
プロジェクト研究B	2		2		
プロジェクト研究C	2		2		
プロジェクト研究D	2		2		
専門ゼミナール1	4		4		
専門ゼミナール2	4		4		
専門卒業論文	6		6		

Ⅱ　経営学科					
授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
【専門基礎科目】				必修単位数10単位を含め，合計76単位以上を修得しなければならない。	
マーケティング入門1	2	2			
経　営　学　入　門　1	2	2		専門基礎科目として， マーケティング入門2 経営学入門2 会計学入門2 経済学入門2 ビジネス法務入門 金融入門 経済・ビジネス数学入門 ビジネス統計入門 キャリアデザイン入門 コンピュータリテラシーA コンピュータリテラシーB のうちから，8単位以上を修得しなければならない。	
会　計　学　入　門　1	2	2			
経　済　学　入　門　1	2	2			
簿　記　入　門	2	2			
マーケティング入門2	2		2		
経　営　学　入　門　2	2		2		
会　計　学　入　門　2	2		2		
経　済　学　入　門　2	2		2		
ビジネス法務入門	2		2		
金　融　入　門	2		2		
経済･ビジネス数学入門	2		2		
ビジネス統計入門	2		2		
キャリアデザイン入門	2		2		
コンピュータリテラシーA	2		2		
コンピュータリテラシーB	2		2		
【専門科目】					
Ⅰ類				Ⅰ類から38単位以上を修得しなければならない。	
経　営　管　理　論　A	2		2		
経　営　管　理　論　B	2		2		
経　営　戦　略　論　A	2		2		

経営戦略論 B	2		2			
経営組織論 A	2		2			
経営組織論 B	2		2			
経営史 A	2		2			
経営史 B	2		2			
ベンチャービジネス論 A	2		2			
ベンチャービジネス論 B	2		2			
データ解析 1	2		2			
データ解析 2	2		2			
グローバル・マネジメントA	2		2			
グローバル・マネジメントB	2		2			
比較経営論 A	2		2			
比較経営論 B	2		2			
経営心理学 A	2		2			
経営心理学 B	2		2			
アントレプレナーシップ論	2		2			
知的財産権	2		2			
Ｍａｎａｇｅｍｅｎｔ A	1		1			
Ｍａｎａｇｅｍｅｎｔ B	1		1			
コーポレート・ファイナンスA	2		2			
コーポレート・ファイナンスB	2		2			
ベンチャー・ファイナンス	2		2			
人的資源管理論 A	2		2			

人的資源管理論 B	2		2			
企業倫理 A	2		2			
企業倫理 B	2		2			
企業形態論	2		2			
生産管理論 A	2		2			
生産管理論 B	2		2			
非営利組織経営学 A	2		2			
非営利組織経営学 B	2		2			
環境経営論	2		2			
経営学説史	2		2			
中小企業論 A	2		2			
中小企業論 B	2		2			
中小企業経営論	2		2			
中小企業政策論	2		2			
テクノロジー・マネジメントA	2		2			
テクノロジー・マネジメントB	2		2			
情報ネットワーク論 A	2		2			
情報ネットワーク論 B	2		2			
情報システム	2		2			
データサイエンス	2		2			
コンピュータ・システム	2		2			
プログラミング	2		2			
マルチメディア論 A	2		2			

マルチメディア論 B	2		2			
情　報　倫　理	2		2			
情報社会と職業	2		2			
経営情報システム A	2		2			
経営情報システム B	2		2			
ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ･ﾘｻｰﾁ1	2		2			
ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ･ﾘｻｰﾁ2	2		2			
情報システム分析論	2		2			
情報システム設計論	2		2			
Entrepreneurship A	1		1			
Entrepreneurship B	1		1			
Ⅱ類						
マーケティング論 A	2		2			
マーケティング論 B	2		2			
ブランド･マネジメント	2		2			
サービス･マーケティング	2		2			
エリア・マーケティング	2		2			
デジタル･マーケティング	2		2			
消費者行動論 A	2		2			
消費者行動論 B	2		2			
製　品　開　発　論	2		2			
電　子　商　取　引	2		2			
マーケティング･リサーチ	2		2			

広告コミュニケーションA	2		2			
広告コミュニケーションB	2		2			
ビジネスデータ分析	2		2			
ソーシャル・マーケティング	2		2			
グローバル・マーケティングA	2		2			
グローバル・マーケティングB	2		2			
産業財マーケティング A	2		2			
産業財マーケティング B	2		2			
観光マーケティング A	2		2			
観光マーケティング B	2		2			
リテールマーケティングA	2		2			
リテールマーケティングB	2		2			
流通システム論 A	2		2			
流通システム論 B	2		2			
物　流　論　A	2		2			
物　流　論　B	2		2			
国際ビジネスA	2		2			
国際ビジネスB	2		2			
貿　易　論　1	2		2			
貿　易　論　2	2		2			
貿　易　政　策　A	2		2			
貿　易　政　策　B	2		2			
Ｍａｒｋｅｔｉｎｇ　A	1		1			

Ｍａｒｋｅｔｉｎｇ Ｂ	1		1			
ミクロ経済学Ａ	2		2			
ミクロ経済学Ｂ	2		2			
マクロ経済学Ａ	2		2			
マクロ経済学Ｂ	2		2			
国際商業史Ａ	2		2			
国際商業史Ｂ	2		2			
近代経済史Ａ	2		2			
近代経済史Ｂ	2		2			
政治経済学Ａ	2		2			
政治経済学Ｂ	2		2			
金融論Ａ	2		2			
金融論Ｂ	2		2			
金融史	2		2			
国際金融論Ａ	2		2			
国際金融論Ｂ	2		2			
国際経済学Ａ	2		2			
国際経済学Ｂ	2		2			
アジア経済論Ａ	2		2			
アジア経済論Ｂ	2		2			
社会保障論Ａ	2		2			
社会保障論Ｂ	2		2			
Global Business Ａ	1		1			

Global Business B	1		1			
民法A（総則・物権）	4		4			
民法B（債権法）	4		4			
商法A（企業取引法）	4		4			
商法B（会社法）	4		4			
行政法1	2		2			
行政法2	2		2			
経済法	2		2			
消費者法	2		2			
税法A	2		2			
税法B	2		2			
紛争処理法	2		2			
労働法	2		2			
国際取引法	2		2			
事業承継法	2		2			
金融機関論A	2		2			
金融機関論B	2		2			
マネー論	2		2			
金融数学	2		2			
保険論A	2		2			
保険論B	2		2			
金融商品取引法	2		2			
証券市場論A	2		2			

証券市場論B	2		2			
リスク・マネジメントA	2		2			
リスク・マネジメントB	2		2			
損害保険論A	2		2			
損害保険論B	2		2			
生命保険論A	2		2			
生命保険論B	2		2			
経済統計学A	2		2			
経済統計学B	2		2			
財政学A	2		2			
財政学B	2		2			
サービス経済論A	2		2			
サービス経済論B	2		2			
経済地理学A	2		2			
経済地理学B	2		2			
日本経済論A	2		2			
日本経済論B	2		2			
公共経済学A	2		2			
公共経済学B	2		2			
経済政策A	2		2			
経済政策B	2		2			
産業経済論A	2		2			
産業経済論B	2		2			

経済学説史 A	2		2			
経済学説史 B	2		2			
労働経済論 A	2		2			
労働経済論 B	2		2			
環境経済学 A	2		2			
環境経済学 B	2		2			
Finance & Economy A	1		1			
Finance & Economy B	1		1			
簿記論 A	4		4			
簿記論 B	4		4			
簿記論 C	4		4			
簿記論 D	4		4			
財務会計論 1	4		4			
財務会計論 2	2		2			
財務会計論 3	2		2			
原価計算論 1	4		4			
原価計算論 2	2		2			
原価計算論 3	2		2			
会計監査論 1	4		4			
会計監査論 2	2		2			
会計監査論 3	2		2			
管理会計論 A	2		2			
管理会計論 B	2		2			

財務諸表分析論1	2		2			
財務諸表分析論2	2		2			
会計実践演習	2		2			
制度会計論	4		4			
コンピュータ会計論	2		2			
税務会計論A	2		2			
税務会計論B	2		2			
会計学説史A	2		2			
会計学説史B	2		2			
国際会計論A	2		2			
国際会計論B	2		2			
環境会計論	2		2			
経営監査論A	2		2			
経営監査論B	2		2			
非営利組織会計論	2		2			
所得税法	2		2			
消費税法	2		2			
Ａｃｃｏｕｎｔｉｎｇ Ａ	1		1			
Ａｃｃｏｕｎｔｉｎｇ Ｂ	1		1			
専門外国書講読A	2		2			
専門外国書講読B	2		2			
職業指導	4		4			
専門科目特殊講義A	2		2			

専門科目特殊講義 B	2		2		
専門科目特殊講義 C	2		2		
プロジェクト研究 A	2		2		
プロジェクト研究 B	2		2		
プロジェクト研究 C	2		2		
プロジェクト研究 D	2		2		
専門ゼミナール 1	4		4		
専門ゼミナール 2	4		4		
専門卒業論文	6		6		

Ⅲ　会計学科					
授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
【専門基礎科目】				必修単位数10単位を含め，合計76単位以上を修得しなければならない。	
マーケティング入門1	2	2			
経営学入門1	2	2		専門基礎科目として， マーケティング入門2 経営学入門2 会計学入門2 経済学入門2 ビジネス法務入門 金融入門 経済・ビジネス数学入門 ビジネス統計入門 キャリアデザイン入門 コンピュータリテラシーA コンピュータリテラシーB のうちから，8単位以上を修得しなければならない。	
会計学入門1	2	2			
経済学入門1	2	2			
簿記入門	2	2			
マーケティング入門2	2		2		
経営学入門2	2		2		
会計学入門2	2		2		
経済学入門2	2		2		
ビジネス法務入門	2		2		
金融入門	2		2		

経済・ビジネス数学入門	2		2			
ビジネス統計入門	2		2			
キャリアデザイン入門	2		2			
コンピュータリテラシーA	2		2			
コンピュータリテラシーB	2		2			
【専門科目】						
Ⅰ類				Ⅰ類から38単位以上を修得しなければならない。		
簿記論A	4		4			
簿記論B	4		4			
簿記論C	4		4			
簿記論D	4		4			
財務会計論1	4		4			
財務会計論2	2		2			
財務会計論3	2		2			
原価計算論1	4		4			
原価計算論2	2		2			
原価計算論3	2		2			
会計監査論1	4		4			
会計監査論2	2		2			
会計監査論3	2		2			
管理会計論A	2		2			
管理会計論B	2		2			
財務諸表分析論1	2		2			
財務諸表分析論2	2		2			

会計実践演習	2		2			
制度会計論	4		4			
コンピュータ会計論	2		2			
税務会計論 A	2		2			
税務会計論 B	2		2			
会計学説史 A	2		2			
会計学説史 B	2		2			
国際会計論 A	2		2			
国際会計論 B	2		2			
環境会計論	2		2			
経営監査論 A	2		2			
経営監査論 B	2		2			
非営利組織会計論	2		2			
所得税法	2		2			
消費税法	2		2			
Accounting A	1		1			
Accounting B	1		1			
Ⅱ類						
マーケティング論 A	2		2			
マーケティング論 B	2		2			
ブランド･マネジメント	2		2			
サービス･マーケティング	2		2			
エリア･マーケティング	2		2			
デジタル･マーケティング	2		2			

消費者行動論A	2		2			
消費者行動論B	2		2			
製品開発論	2		2			
電子商取引	2		2			
マーケティング・リサーチ	2		2			
広告コミュニケーションA	2		2			
広告コミュニケーションB	2		2			
ビジネスデータ分析	2		2			
ソーシャル・マーケティング	2		2			
グローバル・マーケティングA	2		2			
グローバル・マーケティングB	2		2			
産業財マーケティングA	2		2			
産業財マーケティングB	2		2			
観光マーケティングA	2		2			
観光マーケティングB	2		2			
リテールマーケティングA	2		2			
リテールマーケティングB	2		2			
流通システム論A	2		2			
流通システム論B	2		2			
物流論A	2		2			
物流論B	2		2			
国際ビジネスA	2		2			
国際ビジネスB	2		2			
貿易論1	2		2			

貿易論2	2		2			
貿易政策A	2		2			
貿易政策B	2		2			
Marketing A	1		1			
Marketing B	1		1			
ミクロ経済学A	2		2			
ミクロ経済学B	2		2			
マクロ経済学A	2		2			
マクロ経済学B	2		2			
国際商業史A	2		2			
国際商業史B	2		2			
近代経済史A	2		2			
近代経済史B	2		2			
政治経済学A	2		2			
政治経済学B	2		2			
金融論A	2		2			
金融論B	2		2			
金融史	2		2			
国際金融論A	2		2			
国際金融論B	2		2			
国際経済学A	2		2			
国際経済学B	2		2			
アジア経済論A	2		2			
アジア経済論B	2		2			

社会保障論A	2		2			
社会保障論B	2		2			
Global Business A	1		1			
Global Business B	1		1			
民法A（総則・物権）	4		4			
民法B（債権法）	4		4			
商法A（企業取引法）	4		4			
商法B（会社法）	4		4			
行政法1	2		2			
行政法2	2		2			
経済法	2		2			
消費者法	2		2			
税法A	2		2			
税法B	2		2			
紛争処理法	2		2			
労働法	2		2			
国際取引法	2		2			
事業承継法	2		2			
金融機関論A	2		2			
金融機関論B	2		2			
マネー論	2		2			
金融数学	2		2			
保険論A	2		2			
保険論B	2		2			

金融商品取引法	2		2			
証券市場論A	2		2			
証券市場論B	2		2			
リスク・マネジメントA	2		2			
リスク・マネジメントB	2		2			
損害保険論A	2		2			
損害保険論B	2		2			
生命保険論A	2		2			
生命保険論B	2		2			
経済統計学A	2		2			
経済統計学B	2		2			
財政学A	2		2			
財政学B	2		2			
サービス経済論A	2		2			
サービス経済論B	2		2			
経済地理学A	2		2			
経済地理学B	2		2			
日本経済論A	2		2			
日本経済論B	2		2			
公共経済学A	2		2			
公共経済学B	2		2			
経済政策A	2		2			
経済政策B	2		2			
産業経済論A	2		2			

産業経済論B	2		2			
経済学説史A	2		2			
経済学説史B	2		2			
労働経済論A	2		2			
労働経済論B	2		2			
環境経済学A	2		2			
環境経済学B	2		2			
Finance & Economy A	1		1			
Finance & Economy B	1		1			
経営管理論A	2		2			
経営管理論B	2		2			
経営戦略論A	2		2			
経営戦略論B	2		2			
経営組織論A	2		2			
経営組織論B	2		2			
経営史A	2		2			
経営史B	2		2			
ベンチャービジネス論A	2		2			
ベンチャービジネス論B	2		2			
データ解析1	2		2			
データ解析2	2		2			
グローバル・マネジメントA	2		2			
グローバル・マネジメントB	2		2			
比較経営論A	2		2			

比較経営論B	2		2			
経営心理学A	2		2			
経営心理学B	2		2			
アントレプレナーシップ論	2		2			
知的財産権	2		2			
Ｍａｎａｇｅｍｅｎｔ　Ａ	1		1			
Ｍａｎａｇｅｍｅｎｔ　Ｂ	1		1			
コーポレート・ファイナンスA	2		2			
コーポレート・ファイナンスB	2		2			
ベンチャー・ファイナンス	2		2			
人的資源管理論A	2		2			
人的資源管理論B	2		2			
企業倫理A	2		2			
企業倫理B	2		2			
企業形態論	2		2			
生産管理論A	2		2			
生産管理論B	2		2			
非営利組織経営学A	2		2			
非営利組織経営学B	2		2			
環境経営論	2		2			
経営学説史	2		2			
中小企業論A	2		2			
中小企業論B	2		2			
中小企業経営論	2		2			

中小企業政策論	2		2			
テクノロジー・マネジメントA	2		2			
テクノロジー・マネジメントB	2		2			
情報ネットワーク論A	2		2			
情報ネットワーク論B	2		2			
情報システム	2		2			
データサイエンス	2		2			
コンピュータ･システム	2		2			
プログラミング	2		2			
マルチメディア論A	2		2			
マルチメディア論B	2		2			
情報倫理	2		2			
情報社会と職業	2		2			
経営情報システムA	2		2			
経営情報システムB	2		2			
オペレーションズ・リサーチ1	2		2			
オペレーションズ・リサーチ2	2		2			
情報システム分析論	2		2			
情報システム設計論	2		2			
Entrepreneurship A	1		1			
Entrepreneurship B	1		1			
専門外国書講読 A	2		2			
専門外国書講読 B	2		2			
職業指導	4		4			

専門科目特殊講義 A	2		2		
専門科目特殊講義 B	2		2		
専門科目特殊講義 C	2		2		
プロジェクト研究 A	2		2		
プロジェクト研究 B	2		2		
プロジェクト研究 C	2		2		
プロジェクト研究 D	2		2		
専門ゼミナール 1	4		4		
専門ゼミナール 2	4		4		
専 門 卒 業 論 文	6		6		

第５節　芸術学部

第84条　芸術学部における各学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な単位数は，科目区分ごとに履修方法で定めた単位数（第Ⅲ群の科目を除く）を含め，総計124単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2		2		
日本を考える	2		2		

２　第Ⅰ群　芸術教養課程科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
芸術教養科目				芸術教養科目は,14単位以上を修得しなければならない。 外国語科目は，英語Ⅰ～Ⅷ，ドイツ語Ⅰ～Ⅷ，フランス語Ⅰ～Ⅷ,イタリア語Ⅰ～Ⅷ，中国語Ⅰ～Ⅷ，日本語Ⅰ～Ⅷ(外国人留学生のみ履修できる)から，1か国語4単位を含め,8単位以上を修得しなければならない。 なお,外国人留学生は母語となる外国語科目を履修できない。 保健体育科目は,必修単位数3単位を修得しなければならない。	
知の探究Ⅰ	2		2		
知の探究Ⅱ	2		2		
ロゴスの探究Ⅰ	2		2		
ロゴスの探究Ⅱ	2		2		
エチカの探究Ⅰ	2		2		
エチカの探究Ⅱ	2		2		
歴史と文化	2		2		
文学の世界Ⅰ	2		2		
文学の世界Ⅱ	2		2		
法と政治	2		2		
日本国憲法	2		2		
社会現象の解読Ⅰ	2		2		
社会現象の解読Ⅱ	2		2		
芸術文化の経済Ⅰ	2		2		
芸術文化の経済Ⅱ	2		2		
人間の心理Ⅰ	2		2		
人間の心理Ⅱ	2		2		

芸術と心理Ⅰ	2		2			
芸術と心理Ⅱ	2		2			
数学的思考の探究Ⅰ	2		2			
数学的思考の探究Ⅱ	2		2			
情報Ⅰ	2		2			
情報Ⅱ	2		2			
自然科学Ⅰ	2		2			
自然科学Ⅱ	2		2			
自然の探究Ⅰ	2		2			
自然の探究Ⅱ	2		2			
言葉のしくみ	2		2			
美学Ⅰ	2		2			
美学Ⅱ	2		2			
美学Ⅲ	2		2			
美学Ⅳ	2		2			
芸術学Ⅰ	2		2			
芸術学Ⅱ	2		2			
芸術学Ⅲ	2		2			
芸術学Ⅳ	2		2			
芸術の思想と表現Ⅰ	2		2			
芸術の思想と表現Ⅱ	2		2			
音楽と情報	2		2			
芸術文化と福祉	2		2			
色彩の基礎	2		2			
モード論	2		2			
日本の芸能史	2		2			
民俗芸能文化論	2		2			
アートと教育	2		2			
シナリオ分析	2		2			
メディア・リテラシーⅠ	2		2			

メディア・リテラシーⅡ	2		2			
東アジア世界の考古学Ⅰ	2		2			
東アジア世界の考古学Ⅱ	2		2			
形　象　文　化　論	2		2			
表　演　芸　術　論	2		2			
メ　デ　ィ　ア　芸　術　論	2		2			
芸　術　理　論　研　究	2		2			
芸　術　特　殊　研　究	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅰ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅱ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅲ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅳ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅴ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅵ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅶ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅷ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅸ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅹ	2		2			
芸　術　と　身　体	1		1			
芸　術　理　論　演　習　Ⅰ	1		1			
芸　術　理　論　演　習　Ⅱ	1		1			
芸　術　批　評　演　習　Ⅰ	1		1			
芸　術　批　評　演　習　Ⅱ	1		1			
芸術リサーチ演習Ⅰ	1		1			
芸術リサーチ演習Ⅱ	1		1			
Culture and Society	1		1			
データサイエンスの世界	2		2			
外国語科目						
英　　語　　Ⅰ	1		1			
英　　語　　Ⅱ	1		1			
英　　語　　Ⅲ	1		1			

英　　語　　Ⅳ	1		1				
英　　語　　Ⅴ	1		1				
英　　語　　Ⅵ	1		1				
英　　語　　Ⅶ	1		1				
英　　語　　Ⅷ	1		1				
ドイツ語　Ⅰ	1		1				
ドイツ語　Ⅱ	1		1				
ドイツ語　Ⅲ	1		1				
ドイツ語　Ⅳ	1		1				
ドイツ語　Ⅴ	1		1				
ドイツ語　Ⅵ	1		1				
ドイツ語　Ⅶ	1		1				
ドイツ語　Ⅷ	1		1				
フランス語　Ⅰ	1		1				
フランス語　Ⅱ	1		1				
フランス語　Ⅲ	1		1				
フランス語　Ⅳ	1		1				
フランス語　Ⅴ	1		1				
フランス語　Ⅵ	1		1				
フランス語　Ⅶ	1		1				
フランス語　Ⅷ	1		1				
イタリア語　Ⅰ	1		1				
イタリア語　Ⅱ	1		1				
イタリア語　Ⅲ	1		1				
イタリア語　Ⅳ	1		1				
イタリア語　Ⅴ	1		1				
イタリア語　Ⅵ	1		1				
イタリア語　Ⅶ	1		1				
イタリア語　Ⅷ	1		1				
中　国　語　Ⅰ	1		1				

中国語Ⅱ	1		1			
中国語Ⅲ	1		1			
中国語Ⅳ	1		1			
中国語Ⅴ	1		1			
中国語Ⅵ	1		1			
中国語Ⅶ	1		1			
中国語Ⅷ	1		1			
日本語Ⅰ	1		1			
日本語Ⅱ	1		1			
日本語Ⅲ	1		1			
日本語Ⅳ	1		1			
日本語Ⅴ	1		1			
日本語Ⅵ	1		1			
日本語Ⅶ	1		1			
日本語Ⅷ	1		1			
応用英語Ⅰ	1		1			
応用英語Ⅱ	1		1			
応用英語Ⅲ	1		1			
応用英語Ⅳ	1		1			
応用英語Ⅴ	1		1			
応用英語Ⅵ	1		1			
応用英語Ⅶ	1		1			
応用英語Ⅷ	1		1			
実践ドイツ語Ⅰ	1		1			
実践ドイツ語Ⅱ	1		1			
実践ドイツ語Ⅲ	1		1			
実践ドイツ語Ⅳ	1		1			
実践フランス語Ⅰ	1		1			
実践フランス語Ⅱ	1		1			
実践フランス語Ⅲ	1		1			

実践フランス語Ⅳ	1		1		
実践イタリア語Ⅰ	1		1		
実践イタリア語Ⅱ	1		1		
実践中国語Ⅰ	1		1		
実践中国語Ⅱ	1		1		
実践日本語Ⅰ	1		1	外国人留学生のみ履修できる。	
実践日本語Ⅱ	1		1		
韓国語Ⅰ	1		1		
韓国語Ⅱ	1		1		
スペイン語Ⅰ	1		1		
スペイン語Ⅱ	1		1		
ラテン語Ⅰ	1		1		
ラテン語Ⅱ	1		1		
海外語学研修Ⅰ	2		2		
海外語学研修Ⅱ	2		2		
海外語学研修Ⅲ	1		1		
海外語学研修Ⅳ	1		1		
検定英語	2		2		
検定ドイツ語	2		2		
検定フランス語	2		2		
検定イタリア語	2		2		
検定中国語	2		2		
保健体育科目					
健康・スポーツ科学	2	2			
体育実技Ⅰ	1	1			
体育実技Ⅱ	1		1		
体育実技Ⅲ	1		1		
体育実技Ⅳ	1		1		
体育実技Ⅴ	1		1		
体育実技Ⅵ	1		1		

3　第Ⅱ群　（学科別授業科目）

Ⅰ　写真学科					
授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
A　理論・歴史部門				必修単位数46単位を含め,合計58単位以上を修得しなければならない。 写真作家作品研究Ⅰ～Ⅵのうちから6単位以上を修得しなければならない。 所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
写真芸術学Ⅰ	2	2			
写真芸術学Ⅱ	2	2			
写真史Ⅰ	2	2			
写真史Ⅱ	2	2			
イメージングプロセス論Ⅰ	2	2			
イメージングプロセス論Ⅱ	2	2			
写真光学	2	2			
カメラメカニズム	2		2		
写真色彩学概論	2	2			
写真印刷	2		2		
B　研究部門					
写真作家作品研究Ⅰ	2		2		
写真作家作品研究Ⅱ	2		2		
写真作家作品研究Ⅲ	2		2		
写真作家作品研究Ⅳ	2		2		
写真作家作品研究Ⅴ	2		2		
写真作家作品研究Ⅵ	2		2		
写真表現研究Ⅰ	2		2		
写真表現研究Ⅱ	2		2		
写真表現研究Ⅲ	2		2		
写真表現研究Ⅳ	2		2		
写真表現研究Ⅴ	2		2		
写真表現研究Ⅵ	2		2		
写真表現研究Ⅶ	2		2		
写真表現研究Ⅷ	2		2		
写真特別講座Ⅰ	2		2		
写真特別講座Ⅱ	2		2		
C　表現技術部門					
写真技術Ⅰ	2		2		

写真技術Ⅱ	2		2		
写真技術Ⅲ	2		2		
写真技術Ⅳ	2		2		
写真技術Ⅴ	2		2		
写真技術Ⅵ	2		2		
写真表現Ⅰ	4		4		
写真表現Ⅱ	2		2		
写真表現Ⅲ	2		2		
写真表現Ⅳ	2		2		
写真表現Ⅴ	2		2		
写真表現Ⅵ	2		2		
インターンシップ	2		2		
写真基礎演習Ⅰ	6	6			
写真基礎演習Ⅱ	6	6			
写真基礎演習Ⅲ	4	4			
ゼミナール	4	4			
論文・制作特殊研究	2	2			
卒業論文・制作	8	8			

Ⅱ　映画学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				必修単位数18単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。 映像表現・理論コースは，映像表現･理論Ⅰ～Ⅱを必修とする。 監督コースは，映画演出Ⅰ～Ⅱを必修とする。 撮影・録音コースは，映画技術Ⅰ～Ⅱを必修とする。 演技コースは，映画演技基礎Ⅰ～Ⅱを必修とする。 所属学科以外の学科別授	
映画芸術学Ⅰ	2	2			
映画芸術学Ⅱ	2	2			
映画と諸芸術Ⅰ	2		2		
映画と諸芸術Ⅱ	2		2		
映像概論	2		2		
映像心理学Ⅰ	2		2		
映像心理学Ⅱ	2		2		
日本映画史Ⅰ	2	2			
日本映画史Ⅱ	2		2		

外国映画史Ⅰ	2	2		業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
外国映画史Ⅱ	2		2		
外国映画史Ⅲ	2		2		
外国映画史Ⅳ	2		2		
映画理論基礎	2		2		
前衛映画史Ⅰ	2		2		
前衛映画史Ⅱ	2		2		
ドキュメンタリー映画史Ⅰ	2		2		
ドキュメンタリー映画史Ⅱ	2		2		
B　研究部門					
シナリオ論Ⅰ	2	2			
シナリオ論Ⅱ	2		2		
映画作品研究Ⅰ	2		2		
映画作品研究Ⅱ	2		2		
映画鑑賞批評Ⅰ	2		2		
映画鑑賞批評Ⅱ	2		2		
作品批評演習Ⅰ	2		2		
作品批評演習Ⅱ	2		2		
映画文献研究Ⅰ	2		2		
映画文献研究Ⅱ	2		2		
映画特講Ⅰ	2		2		
映画特講Ⅱ	2		2		
映画特講Ⅲ	2		2		
映画特講Ⅳ	2		2		
映画特講Ⅴ	2		2		
映画特講Ⅵ	2		2		
映画特講Ⅶ	2		2		
映画特講Ⅷ	2		2		
映画特講Ⅸ	2		2		
映画特講Ⅹ	2		2		
映像企画発想論Ⅰ	2		2		
映像企画発想論Ⅱ	2		2		
映像メディア論Ⅰ	2		2		

映像メディア論Ⅱ	2		2			
映画ビジネスⅠ	2		2			
映画ビジネスⅡ	2		2			
映画ビジネスⅢ	2		2			
映画ビジネスⅣ	2		2			
映像特別講座Ⅰ	2		2			
映像特別講座Ⅱ	2		2			
C　表現技術部門						
映像表現・理論Ⅰ	3		3			
映像表現・理論Ⅱ	3		3			
映像表現・理論Ⅲ	3		3			
映像表現・理論Ⅳ	3		3			
映像表現・理論Ⅴ	3		3			
映像表現・理論Ⅵ	3		3			
映画基礎演習Ⅰ	1		1			
映画基礎演習Ⅱ	1		1			
映画演出論Ⅰ	2		2			
映画演出論Ⅱ	2		2			
映画演技論Ⅰ	2		2			
映画演技論Ⅱ	2		2			
映画音楽Ⅰ	2		2			
映画音楽Ⅱ	2		2			
映画技術論Ⅰ	2		2			
映画技術論Ⅱ	2		2			
センシトメトリーⅠ	2		2			
センシトメトリーⅡ	2		2			
映画演技研究Ⅰ	1		1			
映画演技研究Ⅱ	1		1			
音響基礎	2		2			
電気基礎	2		2			
映画批評研究Ⅰ	2		2			
映画批評研究Ⅱ	2		2			
映画理論演習	2		2			

シナリオ創作Ⅰ	1		1			
シナリオ創作Ⅱ	1		1			
シナリオ基礎	2		2			
シナリオ演習Ⅰ	2		2			
シナリオ演習Ⅱ	2		2			
映画演出Ⅰ	3		3			
映画演出Ⅱ	3		3			
映画演出Ⅲ	4		4			
映画演出Ⅳ	4		4			
映画演出Ⅴ	4		4			
映画演出Ⅵ	4		4			
映画演出基礎Ⅰ	2		2			
映画演出基礎Ⅱ	2		2			
演技指導演習Ⅰ	2		2			
演技指導演習Ⅱ	2		2			
映画演技基礎Ⅰ	1		1			
映画演技基礎Ⅱ	1		1			
映画演技実習Ⅰ	1		1			
映画演技実習Ⅱ	1		1			
映画演技実習Ⅲ	1		1			
映画演技実習Ⅳ	1		1			
発声Ⅰ	1		1			
発声Ⅱ	1		1			
発声Ⅲ	1		1			
発声Ⅳ	1		1			
発声Ⅴ	1		1			
発声Ⅵ	1		1			
音楽Ⅰ	1		1			
音楽Ⅱ	1		1			
音楽Ⅲ	1		1			
音楽Ⅳ	1		1			
音楽Ⅴ	1		1			
音楽Ⅵ	1		1			

日舞Ⅰ	1		1				
日舞Ⅱ	1		1				
日舞Ⅲ	1		1				
日舞Ⅳ	1		1				
日舞Ⅴ	1		1				
日舞Ⅵ	1		1				
洋舞Ⅰ	1		1				
洋舞Ⅱ	1		1				
洋舞Ⅲ	1		1				
洋舞Ⅳ	1		1				
洋舞Ⅴ	1		1				
洋舞Ⅵ	1		1				
映画技術基礎Ⅰ	2		2				
映画技術基礎Ⅱ	2		2				
映画技術Ⅰ	3		3				
映画技術Ⅱ	3		3				
映画技術Ⅲ	4		4				
映画技術Ⅳ	4		4				
映画技術Ⅴ	4		4				
映画技術Ⅵ	4		4				
撮影研究Ⅰ	2		2				
撮影研究Ⅱ	2		2				
映画編集	2		2				
録音研究Ⅰ	2		2				
録音研究Ⅱ	2		2				
映像技術基礎	2		2				
映像メディア演習	2		2				
映像メディア実習	2		2				
アニメーションⅠ	2		2				
アニメーションⅡ	2		2				
アニメーション研究Ⅰ	2		2				
アニメーション研究Ⅱ	2		2				
メディアアート概論	2		2				

メディアアート演習	2		2		
CGI演習Ⅰ	2		2		
CGI演習Ⅱ	2		2		
制作演習Ⅰ	1		1		
制作演習Ⅱ	1		1		
制作演習Ⅲ	1		1		
制作演習Ⅳ	1		1		
総合制作演習Ⅰ	1		1		
総合制作演習Ⅱ	1		1		
映画技術演習	1		1		
映画撮影演習	2		2		
卒業論文・制作・研究	8	8			

Ⅲ　美術学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				A　理論・歴史部門 B　研究部門 C　表現技術部門　より 必修単位数11単位を含め, 合計58単位以上を修得しなければならない。 コース共通で 美術史概論Ⅰ～Ⅳ のうちから4単位以上, 西洋美術史Ⅰ～Ⅱ 日本美術史Ⅰ～Ⅱ 東洋美術史Ⅰ～Ⅱ のうちから8単位以上, 美術作品研究Ⅰ～Ⅳ のうちから4単位以上を修得しなければならない。 絵画(絵画)コースは,絵画Ⅰ～Ⅷを必修とする。 絵画(版画)コースは,版画Ⅰ～Ⅷを必修とする。 彫刻コースは,コース共通で彫刻基礎Ⅰ～Ⅱ,彫刻応用Ⅰ～Ⅱを必修とする。	
美術学Ⅰ	2		2		
美術学Ⅱ	2		2		
解剖学	2		2		
美術史概論Ⅰ	2		2		
美術史概論Ⅱ	2		2		
美術史概論Ⅲ	2		2		
美術史概論Ⅳ	2		2		
西洋美術史Ⅰ	2		2		
西洋美術史Ⅱ	2		2		
日本美術史Ⅰ	2		2		
日本美術史Ⅱ	2		2		
東洋美術史Ⅰ	2		2		
東洋美術史Ⅱ	2		2		
B　研究部門					
美的構成研究Ⅰ	2		2		

美的構成研究Ⅱ	2		2	彫刻(彫刻)コースは,彫刻Ⅰ～Ⅳを必修とする。 彫刻(地域芸術)コースは,地域芸術Ⅰ～Ⅳを必修とする。 D　教職教科部門は卒業に必要な単位数より除く。 所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
版画概論Ⅰ	2		2		
版画概論Ⅱ	2		2		
美術作品研究Ⅰ	2		2		
美術作品研究Ⅱ	2		2		
美術作品研究Ⅲ	2		2		
美術作品研究Ⅳ	2		2		
美術特別講座Ⅰ	2		2		
美術特別講座Ⅱ	2		2		
古美術研究Ⅰ	2		2		
古美術研究Ⅱ	2		2		
美術特別研究Ⅰ	2		2		
美術特別研究Ⅱ	2		2		
C　表現技術部門					
デッサン	1	1			
彫刻基礎Ⅰ	2		2		
彫刻基礎Ⅱ	5		5		
彫刻Ⅰ	5		5		
彫刻Ⅱ	5		5		
彫刻Ⅲ	5		5		
彫刻Ⅳ	5		5		
彫刻応用Ⅰ	5		5		
彫刻応用Ⅱ	5		5		
地域芸術Ⅰ	5		5		
地域芸術Ⅱ	5		5		
地域芸術Ⅲ	5		5		
地域芸術Ⅳ	5		5		
絵画Ⅰ	2		2		
絵画Ⅱ	5		5		
絵画Ⅲ	5		5		
絵画Ⅳ	5		5		
絵画Ⅴ	5		5		

絵画	Ⅵ	5		5		
絵画	Ⅶ	5		5		
絵画	Ⅷ	5		5		
版画	Ⅰ	2		2		
版画	Ⅱ	5		5		
版画	Ⅲ	5		5		
版画	Ⅳ	5		5		
版画	Ⅴ	5		5		
版画	Ⅵ	5		5		
版画	Ⅶ	5		5		
版画	Ⅷ	5		5		
版画基礎		1	1			
彫塑		1	1			
卒業論文・制作		8	8			
D 教職教科部門						
デザイン論		2		2		
図学		2		2		
映像メディア研究		1		1		
美術教材研究Ⅰ		2		2		
美術教材研究Ⅱ		2		2		
工芸演習		2		2		

Ⅳ 音楽学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A 理論・歴史部門				必修単位数16単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。 作曲・理論コースは，コース共通で 音楽形式学Ⅱ 和声Ⅰ～Ⅱ 副科ピアノⅠ～Ⅳ 副科声楽Ⅰ～Ⅱ 合唱Ⅰ～Ⅱ ソルフェージュⅠ～Ⅳ	
音楽学Ⅰ	2	2			
音楽学Ⅱ	2	2			
音楽学Ⅲ	2		2		
音楽学Ⅳ	2		2		
音楽概論	2		2		
音楽形式学Ⅰ	2	2			
音楽形式学Ⅱ	2		2		

音楽教育学Ⅰ	2		2	を必修とする。
音楽教育学Ⅱ	2		2	作曲・理論(作曲)コースは,
音声学	2		2	作曲論
作曲論	2		2	記譜法
演奏論Ⅰ	2		2	作曲Ⅰ～Ⅵ
演奏論Ⅱ	2		2	和声Ⅲ～Ⅳ
音楽史Ⅰ	2	2		フーガⅠ～Ⅱ
音楽史Ⅱ	2		2	編曲法Ⅰ～Ⅱ
音楽史Ⅲ	2		2	を必修とする。
音楽史Ⅳ	2		2	作曲・理論(理論)コースは,
音楽史Ⅴ	2		2	音楽学Ⅲ～Ⅳ
B 研究部門				音楽文献原典講読Ⅰ
音楽教育研究Ⅰ	2		2	ゼミナールⅠ～Ⅱ
音楽教育研究Ⅱ	2		2	プロジェクトⅠ～Ⅱ
音楽教育研究Ⅲ	2		2	を必修とし,
音楽教育研究Ⅳ	2		2	音楽作品研究
音楽教育研究Ⅴ	2		2	音楽作品分析
音楽教育研究Ⅵ	2		2	日本の伝統音楽研究
情報音楽基礎Ⅰ	2		2	民族音楽研究
情報音楽実践Ⅰ	2		2	のうちから，4単位以上を
情報音楽基礎Ⅱ	2		2	修得しなければならない。
情報音楽実践Ⅱ	2		2	
情報音楽基礎Ⅲ	2		2	音楽教育コースは,
情報音楽実践Ⅲ	2		2	音楽形式学Ⅱ
情報音楽基礎Ⅳ	2		2	音楽教育学Ⅰ～Ⅱ
情報音楽実践Ⅳ	2		2	和声Ⅰ～Ⅱ
音楽療法研究Ⅰ	2		2	副科ピアノⅠ～Ⅳ
音楽療法研究Ⅱ	2		2	副科声楽Ⅰ～Ⅱ
音楽作品研究	2		2	合唱Ⅰ～Ⅳ
音楽作品分析	2		2	ソルフェージュⅠ～Ⅳ
日本の伝統音楽研究	2		2	ゼミナールⅠ～Ⅱ
民族音楽研究	2		2	を必修とする。
				声楽コースは,
				音楽形式学Ⅱ
				和声Ⅰ～Ⅱ
				副科ピアノⅠ～Ⅳ
				声楽Ⅰ～Ⅵ
				合唱Ⅰ～Ⅳ
				オペラⅠ～Ⅳ
				ソルフェージュⅠ～Ⅳ
				を必修とする。
				ピアノコースは,
				音楽形式学Ⅱ

ジャズ研究	2		2	演奏論Ⅰ～Ⅱ 和声Ⅰ～Ⅱ	
ポピュラー音楽研究	2		2	ピアノⅠ～Ⅵ 副科声楽Ⅰ～Ⅱ	
記譜法	2		2	合唱Ⅰ～Ⅱ ソルフェージュⅠ～Ⅳ	
歌曲研究Ⅰ	2		2	を必修とする。	
歌曲研究Ⅱ	2		2		
ミュージカル概論	2		2		
音楽マネージメント	2		2	弦管打楽コースは,コース共通で 音楽形式学Ⅱ 和声Ⅰ～Ⅱ 副科ピアノⅠ～Ⅳ 副科声楽Ⅰ～Ⅱ 合唱Ⅰ～Ⅱ オーケストラⅠ～Ⅵ 室内楽Ⅰ～Ⅳ ソルフェージュⅠ～Ⅱ を必修とする。 弦管打楽(弦楽)コースは 弦楽器Ⅰ～Ⅵ 室内楽Ⅴ～Ⅵ を必修とする。 弦管打楽(管打楽)コースは 管打楽器Ⅰ～Ⅵ 吹奏楽Ⅰ～Ⅵ を必修とする。	
吹奏楽研究	2		2		
音楽文献原典講読Ⅰ	2		2		
音楽文献原典講読Ⅱ	2		2		
音楽キャリア論	2		2		
古楽概論	2		2		
C　表現技術部門					
作曲Ⅰ	2		2		
作曲Ⅱ	2		2		
作曲Ⅲ	2		2		
作曲Ⅳ	2		2		
作曲Ⅴ	2		2		
作曲Ⅵ	2		2		
作曲Ⅶ	2		2		
作曲Ⅷ	2		2		
副科作曲Ⅰ	1		1	情報音楽コースは, 情報音楽基礎Ⅰ～Ⅳ キーボード･ハーモニーⅠ ボーカル･トレーニングⅠ デジタルコンテンツ制作Ⅰ ゼミナールⅠ～Ⅱ プロジェクトⅠ～Ⅳ を必修とする。	
副科作曲Ⅱ	1		1		
副科作曲Ⅲ	1		1		
副科作曲Ⅳ	1		1		
和声Ⅰ	1		1		
和声Ⅱ	1		1		
和声Ⅲ	1		1	所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
和声Ⅳ	1		1		
和声Ⅴ	1		1		
和声Ⅵ	1		1		
フーガⅠ	1		1		

フーガ Ⅱ	1		1			
編曲法 Ⅰ	1		1			
編曲法 Ⅱ	1		1			
ピアノ Ⅰ	2		2			
ピアノ Ⅱ	2		2			
ピアノ Ⅲ	2		2			
ピアノ Ⅳ	2		2			
ピアノ Ⅴ	2		2			
ピアノ Ⅵ	2		2			
ピアノ Ⅶ	2		2			
ピアノ Ⅷ	2		2			
副科ピアノ Ⅰ	1		1			
副科ピアノ Ⅱ	1		1			
副科ピアノ Ⅲ	1		1			
副科ピアノ Ⅳ	1		1			
副科ピアノ Ⅴ	1		1			
副科ピアノ Ⅵ	1		1			
特殊鍵盤楽器 Ⅰ	1		1			
特殊鍵盤楽器 Ⅱ	1		1			
特殊鍵盤楽器 Ⅲ	1		1			
特殊鍵盤楽器 Ⅳ	1		1			
伴奏法 Ⅰ	1		1			
伴奏法 Ⅱ	1		1			
伴奏法 Ⅲ	1		1			
伴奏法 Ⅳ	1		1			
声楽 Ⅰ	2		2			
声楽 Ⅱ	2		2			
声楽 Ⅲ	2		2			
声楽 Ⅳ	2		2			
声楽 Ⅴ	2		2			
声楽 Ⅵ	2		2			
声楽 Ⅶ	2		2			
声楽 Ⅷ	2		2			

副科声楽Ⅰ	1		1			
副科声楽Ⅱ	1		1			
副科声楽Ⅲ	1		1			
副科声楽Ⅳ	1		1			
副科声楽Ⅴ	1		1			
副科声楽Ⅵ	1		1			
合唱Ⅰ	1		1			
合唱Ⅱ	1		1			
合唱Ⅲ	1		1			
合唱Ⅳ	1		1			
合唱Ⅴ	1		1			
合唱Ⅵ	1		1			
合唱Ⅶ	1		1			
合唱Ⅷ	1		1			
オペラⅠ	1		1			
オペラⅡ	1		1			
オペラⅢ	1		1			
オペラⅣ	1		1			
オペラⅤ	1		1			
オペラⅥ	1		1			
弦楽器Ⅰ	2		2			
弦楽器Ⅱ	2		2			
弦楽器Ⅲ	2		2			
弦楽器Ⅳ	2		2			
弦楽器Ⅴ	2		2			
弦楽器Ⅵ	2		2			
弦楽器Ⅶ	2		2			
弦楽器Ⅷ	2		2			
副科弦楽器Ⅰ	1		1			
副科弦楽器Ⅱ	1		1			
副科弦楽器Ⅲ	1		1			
副科弦楽器Ⅳ	1		1			
管打楽器Ⅰ	2		2			

管打楽器Ⅱ	2		2			
管打楽器Ⅲ	2		2			
管打楽器Ⅳ	2		2			
管打楽器Ⅴ	2		2			
管打楽器Ⅵ	2		2			
管打楽器Ⅶ	2		2			
管打楽器Ⅷ	2		2			
副科管打楽器Ⅰ	1		1			
副科管打楽器Ⅱ	1		1			
副科管打楽器Ⅲ	1		1			
副科管打楽器Ⅳ	1		1			
オーケストラⅠ	1		1			
オーケストラⅡ	1		1			
オーケストラⅢ	1		1			
オーケストラⅣ	1		1			
オーケストラⅤ	1		1			
オーケストラⅥ	1		1			
オーケストラⅦ	1		1			
オーケストラⅧ	1		1			
吹奏楽Ⅰ	1		1			
吹奏楽Ⅱ	1		1			
吹奏楽Ⅲ	1		1			
吹奏楽Ⅳ	1		1			
吹奏楽Ⅴ	1		1			
吹奏楽Ⅵ	1		1			
吹奏楽Ⅶ	1		1			
吹奏楽Ⅷ	1		1			
室内楽Ⅰ	1		1			
室内楽Ⅱ	1		1			
室内楽Ⅲ	1		1			
室内楽Ⅳ	1		1			
室内楽Ⅴ	1		1			
室内楽Ⅵ	1		1			

室　内　楽　Ⅶ	1		1			
室　内　楽　Ⅷ	1		1			
ピアノデュオⅠ	2		2			
ピアノデュオⅡ	2		2			
ピアノデュオⅢ	2		2			
ピアノデュオⅣ	2		2			
キーボード・ハーモニーⅠ	1		1			
キーボード・ハーモニーⅡ	1		1			
ボーカル・トレーニングⅠ	1		1			
ボーカル・トレーニングⅡ	1		1			
デジタルコンテンツ制作Ⅰ	2		2			
デジタルコンテンツ制作Ⅱ	2		2			
ソルフェージュⅠ	1		1			
ソルフェージュⅡ	1		1			
ソルフェージュⅢ	1		1			
ソルフェージュⅣ	1		1			
ソルフェージュⅤ	1		1			
ソルフェージュⅥ	1		1			
指揮法演習Ⅰ	1		1			
指揮法演習Ⅱ	1		1			
音楽教材演習Ⅰ	1		1			
音楽教材演習Ⅱ	1		1			
教育用楽器等合奏法Ⅰ	1		1			
教育用楽器等合奏法Ⅱ	1		1			
音楽療法演習Ⅰ	1		1			
音楽療法演習Ⅱ	1		1			
音楽療法実習Ⅰ	1		1			
音楽療法実習Ⅱ	1		1			
ゼミナールⅠ	1		1			
ゼミナールⅡ	1		1			
ゼミナールⅢ	1		1			
ゼミナールⅣ	1		1			
音楽共同制作	1		1			

プロジェクトⅠ	1		1		
プロジェクトⅡ	1		1		
プロジェクトⅢ	1		1		
プロジェクトⅣ	1		1		
卒業論文・演奏・作品	8	8			

Ⅴ　文芸学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				A　理論・歴史部門 B　研究部門 C　表現技術部門　より，必修単位数 24 単位を含め，合計 58 単位以上を修得しなければならない。 D　教職教科部門は卒業に必要な単位数より除く。 所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
言語学Ⅰ	2		2		
言語学Ⅱ	2		2		
海外文芸史Ⅰ	2		2		
海外文芸史Ⅱ	2		2		
海外文芸史Ⅲ	2		2		
海外文芸史Ⅳ	2		2		
古典文学史Ⅰ	2		2		
古典文学史Ⅱ	2		2		
現代文学史Ⅰ	2		2		
現代文学史Ⅱ	2		2		
日本文化史Ⅰ	2		2		
日本文化史Ⅱ	2		2		
思想の歴史	2		2		
思想の座標	2		2		
文芸入門講座Ⅰ	2		2		
文芸入門講座Ⅱ	2		2		
B　研究部門					
作家作品論Ⅰ	2		2		
作家作品論Ⅱ	2		2		
小説論Ⅰ	2		2		
小説論Ⅱ	2		2		
文芸創作論Ⅰ	2		2		
文芸創作論Ⅱ	2		2		

文芸創作論Ⅲ	2		2			
文芸創作論Ⅳ	2		2			
伝記論Ⅰ	2		2			
伝記論Ⅱ	2		2			
文芸批評論Ⅰ	2		2			
文芸批評論Ⅱ	2		2			
エッセイ研究Ⅰ	2		2			
エッセイ研究Ⅱ	2		2			
児童文学論Ⅰ	2		2			
児童文学論Ⅱ	2		2			
現代詩研究Ⅰ	2		2			
現代詩研究Ⅱ	2		2			
詩歌論Ⅰ	2		2			
詩歌論Ⅱ	2		2			
シナリオ研究Ⅰ	2		2			
シナリオ研究Ⅱ	2		2			
幻想小説論	2		2			
ＳＦ小説論Ⅰ	2		2			
ＳＦ小説論Ⅱ	2		2			
ミステリー小説論	2		2			
口承文芸論Ⅰ	2		2			
口承文芸論Ⅱ	2		2			
ノンフィクション論Ⅰ	2		2			
ノンフィクション論Ⅱ	2		2			
マンガ論Ⅰ	2		2			
マンガ論Ⅱ	2		2			
ジャーナリズム論Ⅰ	2		2			
ジャーナリズム論Ⅱ	2		2			
メディア論Ⅰ	2		2			
メディア論Ⅱ	2		2			
出版文化論Ⅰ	2		2			
出版文化論Ⅱ	2		2			
翻訳文学論Ⅰ	2		2			

翻訳文学論Ⅱ	2		2			
雑誌研究Ⅰ	2		2			
雑誌研究Ⅱ	2		2			
文芸特講Ⅰ	2		2			
文芸特講Ⅱ	2		2			
文芸特講Ⅲ	2		2			
文芸特講Ⅳ	2		2			
文芸特講Ⅴ	2		2			
文芸特講Ⅵ	2		2			
文芸特講Ⅶ	2		2			
文芸特講Ⅷ	2		2			
原典講読Ⅰ	1		1			
原典講読Ⅱ	1		1			
原典講読Ⅲ	1		1			
原典講読Ⅳ	1		1			
文芸特別講座Ⅰ	2		2			
文芸特別講座Ⅱ	2		2			
C　表現技術部門						
文芸研究Ⅰ	4	4				
文芸研究Ⅱ	4	4				
文芸研究Ⅲ	4	4				
文芸研究Ⅳ	4	4				
表現領域拡張講座Ⅰ	2		2			
表現領域拡張講座Ⅱ	2		2			
編集研究Ⅰ	2		2			
編集研究Ⅱ	2		2			
文芸情報処理演習Ⅰ	1		1			
文芸情報処理演習Ⅱ	1		1			
ＤＴＰ演習Ⅰ	1		1			
ＤＴＰ演習Ⅱ	1		1			
ＤＴＰ演習Ⅲ	1		1			
ＤＴＰ演習Ⅳ	1		1			
マンガ演習Ⅰ	1		1			

マンガ演習Ⅱ	1		1		
卒業論文・作品	8	8			
D　教職教科部門					
国語学Ⅰ	2		2		
国語学Ⅱ	2		2		
国文学Ⅰ	2		2		
国文学Ⅱ	2		2		
漢文学Ⅰ	2		2		
漢文学Ⅱ	2		2		
漢文学史Ⅰ	2		2		
漢文学史Ⅱ	2		2		
書道Ⅰ	2		2		
書道Ⅱ	2		2		

Ⅵ　演劇学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				必修単位数16単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。 コース共通で ゼミナールⅠ～Ⅵのうちから2単位以上を修得しなければならない。 舞台構想コースは， 劇作演習 演出演習 音響演習 舞台監督演習 企画制作演習 のうちから1単位以上， 演技コースは演技演習， 舞台美術コースは， 舞台美術演習 舞台照明演習 のうちから1単位以上， 舞踊(日舞)コースは日本舞踊演習， 舞踊(洋舞)コースは西洋	
演劇概論Ⅰ	2	2			
演劇概論Ⅱ	2	2			
演劇学	2		2		
舞踊学	2		2		
劇場論Ⅰ	2		2		
劇場論Ⅱ	2		2		
戯曲論	2		2		
演出論	2		2		
演技論	2		2		
舞踊論Ⅰ	2		2		
舞踊論Ⅱ	2		2		
演劇教育論	2		2		
演劇史Ⅰ	2	2			
演劇史Ⅱ	2	2			
演劇史Ⅲ	2		2		

演劇史Ⅳ	2		2	舞踊演習， を修得しなければならない。		
演劇史Ⅴ	2		2			
舞踊史Ⅰ	2		2	所属学科以外の学科別授業科目は，指定された科目のみ履修することができる。		
舞踊史Ⅱ	2		2			
B　研究部門						
応用演劇研究	2		2			
演劇批評研究	2		2			
古典演劇研究Ⅰ	2		2			
古典演劇研究Ⅱ	2		2			
現代演劇研究Ⅰ	2		2			
現代演劇研究Ⅱ	2		2			
作家作品研究Ⅰ	2		2			
作家作品研究Ⅱ	2		2			
舞台美術研究	2		2			
舞台照明研究	2		2			
舞台技術研究Ⅰ	2		2			
舞台技術研究Ⅱ	2		2			
企画制作研究Ⅰ	2		2			
企画制作研究Ⅱ	2		2			
演劇特殊研究Ⅰ	2		2			
演劇特殊研究Ⅱ	2		2			
演劇特殊研究Ⅲ	2		2			
演劇特殊研究Ⅳ	2		2			
演劇特殊研究Ⅴ	2		2			
演劇特殊研究Ⅵ	2		2			
演劇特殊研究Ⅶ	2		2			
演劇特殊研究Ⅷ	2		2			
C　表現技術部門						
演劇基礎演習	1		1			
戯曲講読演習	1		1			
劇作演習	1		1			
演出演習	1		1			
音響演習	1		1			

舞台監督演習	1		1			
企画制作演習	1		1			
演技演習	2		2			
舞台美術演習	1		1			
舞台照明演習	1		1			
日本舞踊演習	2		2			
西洋舞踊演習	2		2			
演劇教育演習	1		1			
舞台扮装演習	1		1			
応用演劇演習	1		1			
特殊演習Ⅰ	1		1			
特殊演習Ⅱ	1		1			
特殊演習Ⅲ	1		1			
特殊演習Ⅳ	1		1			
劇作実習Ⅰ	2		2			
劇作実習Ⅱ	2		2			
演出実習Ⅰ	2		2			
演出実習Ⅱ	2		2			
音響実習Ⅰ	2		2			
音響実習Ⅱ	2		2			
舞台監督実習Ⅰ	2		2			
舞台監督実習Ⅱ	2		2			
企画制作実習Ⅰ	2		2			
企画制作実習Ⅱ	2		2			
演技実習Ⅰ	2		2			
演技実習Ⅱ	2		2			
演技実習Ⅲ	2		2			
舞台美術実習Ⅰ	2		2			
舞台美術実習Ⅱ	2		2			
舞台美術実習Ⅲ	2		2			
舞台照明実習Ⅰ	2		2			
舞台照明実習Ⅱ	2		2			
舞台照明実習Ⅲ	2		2			

日本舞踊実習Ⅰ	2		2		
日本舞踊実習Ⅱ	2		2		
日本舞踊実習Ⅲ	2		2		
西洋舞踊実習Ⅰ	2		2		
西洋舞踊実習Ⅱ	2		2		
西洋舞踊実習Ⅲ	2		2		
演劇特殊実習Ⅰ	2		2		
演劇特殊実習Ⅱ	2		2		
演劇特殊実習Ⅲ	1		1		
演劇特殊実習Ⅳ	1		1		
舞踊特殊実習Ⅰ	2		2		
舞踊特殊実習Ⅱ	2		2		
上演実習Ⅰ	2		2		
上演実習Ⅱ	2		2		
総合実習Ⅰ	3		3		
総合実習Ⅱ	3		3		
劇場実習	3		3		
ゼミナールⅠ	2		2		
ゼミナールⅡ	2		2		
ゼミナールⅢ	2		2		
ゼミナールⅣ	2		2		
ゼミナールⅤ	2		2		
ゼミナールⅥ	2		2		
卒業ゼミナール	2		2		
卒業研究	8	8			

Ⅶ　放送学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				必修単位数14単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。	
放送概論Ⅰ	2		2		
放送概論Ⅱ	2		2		
ラジオ史Ⅰ	2		2	テレビ制作Ⅰ ラジオ制作Ⅰ	

ラジオ史Ⅱ	2		2	映像技術Ⅰ 音響技術Ⅰ	
テレビ史Ⅰ	2		2	CMⅠ	
テレビ史Ⅱ	2		2	脚本Ⅰ	
放送制度論	2		2	アナウンスⅠ のうちから1単位以上,	
放送契約論	2		2	テレビ制作Ⅱ～Ⅲ	
メディア研究Ⅰ	2		2	ラジオ制作Ⅱ～Ⅲ 映像技術Ⅱ～Ⅲ	
メディア研究Ⅱ	2		2	音響技術Ⅱ～Ⅲ	
メディア研究Ⅲ	2		2	CMⅡ～Ⅲ	
メディア研究Ⅳ	2		2	脚本Ⅱ～Ⅲ アナウンスⅡ～Ⅲ	
メディア研究Ⅴ	2		2	のうちから2単位以上,	
メディア研究Ⅵ	2		2	テレビ制作Ⅳ～Ⅴ ラジオ制作Ⅳ～Ⅴ	
メディア研究Ⅶ	2		2	映像技術Ⅳ～Ⅴ	
電気概論Ⅰ	2		2	音響技術Ⅳ～Ⅴ CMⅣ～Ⅴ	
電気概論Ⅱ	2		2	脚本Ⅳ～Ⅴ	
B　研究部門				アナウンスⅣ～Ⅴ のうちから2単位以上を修	
テレビの編成	2		2	得しなければならない。	
ラジオの編成	2		2		
制作技術研究Ⅰ	2		2	所属学科以外の学科別授 業科目は,指定された科目	
制作技術研究Ⅱ	2		2	のみ履修することができる。	
広告とマーケティング戦略Ⅰ	2		2		
広告とマーケティング戦略Ⅱ	2		2		
放送作品研究Ⅰ	2		2		
放送作品研究Ⅱ	2		2		
放送作品研究Ⅲ	2		2		
放送作品研究Ⅳ	2		2		
放送作品研究Ⅴ	2		2		
放送作品研究Ⅵ	2		2		
放送作品研究Ⅶ	2		2		
放送作品研究Ⅷ	2		2		
放送作品研究Ⅸ	2		2		
放送作品研究Ⅹ	2		2		
放送作品研究Ⅺ	2		2		
放送作品研究Ⅻ	2		2		

音響心理学Ⅰ	2		2			
音響心理学Ⅱ	2		2			
ゼミナールⅠ	2	2				
ゼミナールⅡ	2	2				
C　表現技術部門						
放送脚本論Ⅰ	2		2			
放送脚本論Ⅱ	2		2			
ラジオ演出論Ⅰ	2		2			
ラジオ演出論Ⅱ	2		2			
テレビ演出論Ⅰ	2		2			
テレビ演出論Ⅱ	2		2			
ドキュメンタリーの演出Ⅰ	2		2			
ドキュメンタリーの演出Ⅱ	2		2			
テレビドラマの表現Ⅰ	2		2			
テレビドラマの表現Ⅱ	2		2			
放送表現と人権Ⅰ	2		2			
放送表現と人権Ⅱ	2		2			
放送美術論Ⅰ	2		2			
放送美術論Ⅱ	2		2			
放送広告論Ⅰ	2		2			
放送広告論Ⅱ	2		2			
放送報道論Ⅰ	2		2			
放送報道論Ⅱ	2		2			
放送技術概論Ⅰ	2		2			
放送技術概論Ⅱ	2		2			
音響技術論Ⅰ	2		2			
音響技術論Ⅱ	2		2			
音響技術論Ⅲ	2		2			
音響技術論Ⅳ	2		2			
映像技術論Ⅰ	2		2			
映像技術論Ⅱ	2		2			
映像技術論Ⅲ	2		2			
映像技術論Ⅳ	2		2			

映像制作演習	1	1				
音響制作演習	1	1				
企画演習	1		1			
テレビ制作Ⅰ	1		1			
ラジオ制作Ⅰ	1		1			
映像技術Ⅰ	1		1			
音響技術Ⅰ	1		1			
CMⅠ	1		1			
脚本Ⅰ	1		1			
アナウンスⅠ	1		1			
テレビ制作Ⅱ	1		1			
テレビ制作Ⅲ	1		1			
ラジオ制作Ⅱ	1		1			
ラジオ制作Ⅲ	1		1			
映像技術Ⅱ	1		1			
映像技術Ⅲ	1		1			
音響技術Ⅱ	1		1			
音響技術Ⅲ	1		1			
CMⅡ	1		1			
CMⅢ	1		1			
脚本Ⅱ	1		1			
脚本Ⅲ	1		1			
アナウンスⅡ	1		1			
アナウンスⅢ	1		1			
テレビ制作Ⅳ	1		1			
テレビ制作Ⅴ	1		1			
ラジオ制作Ⅳ	1		1			
ラジオ制作Ⅴ	1		1			
映像技術Ⅳ	1		1			
映像技術Ⅴ	1		1			
音響技術Ⅳ	1		1			
音響技術Ⅴ	1		1			

C M Ⅳ	1		1		
C M Ⅴ	1		1		
脚本 Ⅳ	1		1		
脚本 Ⅴ	1		1		
アナウンス Ⅳ	1		1		
アナウンス Ⅴ	1		1		
番組企画構成演習Ⅰ	1		1		
番組企画構成演習Ⅱ	1		1		
番組企画構成演習Ⅲ	1		1		
番組企画構成演習Ⅳ	1		1		
コピーライティングⅠ	1		1		
コピーライティングⅡ	1		1		
照明演習Ⅰ	1		1		
照明演習Ⅱ	1		1		
ニュース分析Ⅰ	1		1		
ニュース分析Ⅱ	1		1		
ニュース分析Ⅲ	1		1		
ニュース分析Ⅳ	1		1		
取材調査演習Ⅰ	1		1		
取材調査演習Ⅱ	1		1		
卒業研究	8	8			

Ⅷ　デザイン学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A 理論・歴史部門				必修単位数30単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。	
デザイン論Ⅰ	2	2			
デザイン論Ⅱ	2	2			
美術学Ⅰ	2		2	日本建築史 西洋建築史 デザイン史Ⅰ～Ⅲ	
美術学Ⅱ	2		2	のうちから2単位以上， デザイン論Ⅲ～Ⅵ	
美術史概論	2		2	建築デザイン論	
工芸概論	2		2	のうちから2単位以上， タイポグラフィ論	
日本建築史	2		2	エルゴノミックデザイン論	

西洋建築史	2		2	マテリアル メカトロニクス概論	
デザイン史Ⅰ	2		2	デザインマネージメント論Ⅰ	
デザイン史Ⅱ	2		2	のうちから2単位以上,	
デザイン史Ⅲ	2		2	ドローイングⅡ 製図Ⅱ	
デザイン論Ⅲ	2		2	マテリアル＆コンストラクション	
デザイン論Ⅳ	2		2	のうちから2単位以上を修得しなければならない。	
デザイン論Ⅴ	2		2		
デザイン論Ⅵ	2		2	所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
建築デザイン論	2		2		
B　研究部門					
タイポグラフィ論	2		2		
エルゴノミックデザイン論	2		2		
マテリアル	2		2		
メカトロニクス概論	2		2		
デザインマネージメント論Ⅰ	2		2		
デザインマネージメント論Ⅱ	2		2		
環境論Ⅰ	2		2		
環境論Ⅱ	2		2		
プランニングⅠ	2		2		
プランニングⅡ	2		2		
力学	2		2		
ストラクチャーⅠ	2		2		
ストラクチャーⅡ	2		2		
構法概論	2		2		
建築生産論	2		2		
建築設備	2		2		
建築法規	2		2		
図学Ⅰ	2		2		
図学Ⅱ	2		2		
デザイン特別講座Ⅰ	2	2			
デザイン特別講座Ⅱ	2		2		
建築一般構造	2		2		
C　表現技術部門					

(ベーシックデザインⅠ)						
ドローイングⅠ	2	2				
ドローイングⅡ	2		2			
製図Ⅰ	2	2				
製図Ⅱ	2		2			
カラー&コンポジション	2	2				
スタイル&フォーム	2	2				
マテリアル&コンストラクション	2		2			
デザインフィールドワークショップ	2	2				
ベーシックデザインワークショップ	2	2				
(ベーシックデザインⅡ)						
コンピュータ基礎	2		2			
ビジュアル基礎	2		2			
メディア基礎	2		2			
タイポグラフィックデザイン	2		2			
イラストレーション	2		2			
エディトリアルデザイン	2		2			
ライフデザインⅠ	2		2			
ライフデザインⅡ	2		2			
フォトグラフィ	2		2			
アーキテクチュアルドローイング	2		2			
プレゼンテーションテクニックⅠ	2		2			
プレゼンテーションテクニックⅡ	2		2			
CADⅠ	2		2			
CADⅡ	2		2			
(ビジュアルコミュニケーションデザイン)						
グラフィックデザインⅠ	2		2			
グラフィックデザインⅡ	2		2			
グラフィックデザインⅢ	2		2			
グラフィックデザインⅣ	2		2			
グラフィックデザインⅤ	2		2			
グラフィックデザインⅥ	2		2			
グラフィックデザインⅦ	2		2			

グラフィックデザインⅧ	2		2			
コミュニケーションデザインⅠ	2		2			
コミュニケーションデザインⅡ	2		2			
コミュニケーションデザインⅢ	2		2			
コミュニケーションデザインⅣ	2		2			
コミュニケーションデザインⅤ	2		2			
コミュニケーションデザインⅥ	2		2			
コミュニケーションデザインⅦ	2		2			
（プロダクトデザイン）						
プロダクトデザインⅠ	2		2			
プロダクトデザインⅡ	2		2			
プロダクトデザインⅢ	2		2			
プロダクトデザインⅣ	2		2			
プロダクトデザインⅤ	2		2			
プロダクトデザインⅥ	2		2			
プロダクトデザインⅦ	2		2			
プロダクトデザインⅧ	2		2			
プロダクトデザインⅨ	2		2			
（スペース・アーキテクチュアデザイン）						
スペースデザインⅠ	2		2			
スペースデザインⅡ	2		2			
スペースデザインⅢ	2		2			
スペースデザインⅣ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅠ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅡ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅢ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅣ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅤ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅥ	2		2			
（ソーシャルデザイン）						
総　合　演　習	2		2			
インターンシップ	2		2			
デザインゼミナール	4	4				

卒業論文・制作	8	8			

Ⅸ　共通専門教育科目（各学科共通）					
授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
連携型プロジェクトⅠ	2		2		
連携型プロジェクトⅡ	2		2		
連携型プロジェクトⅢ	2		2		

4　第Ⅲ群　（各学科共通）

①　学芸員課程科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
博物館概論	2		2	許可を得て履修することができる。	
博物館資料論	2		2		
博物館経営論	2		2		
博物館展示論	2		2		
博物館教育論	2		2		
博物館情報・メディア論	2		2		
生涯学習概論	2		2		
博物館資料保存論	2		2		
博物館実習Ⅰ	2		2		
博物館実習Ⅱ	1		1		

②　司書教諭課程科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
学校経営と学校図書館	2		2	許可を得て履修することができる。	
学校図書館メディアの構成	2		2		
学習指導と学校図書館	2		2		
読書と豊かな人間性	2		2		
情報メディアの活用	2		2		

③　司書課程科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
生涯学習概論	2		2	許可を得て履修することができる。	
図書館概論	2		2		

図書館制度・経営論	2		2		
図書館情報技術論	2		2		
図書館サービス概論	2		2		
情報サービス論	2		2		
児童サービス論	2		2		
情報サービス演習	2		2		
図書館情報資源概論	2		2		
情報資源組織論	2		2		
情報資源組織演習	2		2		
図書館基礎特論	1		1		
図書館総合演習	1		1		

第５節　芸術学部

第84条　芸術学部における各学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な単位数は，科目区分ごとに履修方法で定めた単位数（第Ⅲ群の科目を除く）を含め，総計124単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2		2		
日本を考える	2		2		

２　第Ⅰ群　芸術教養課程科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
芸術教養科目				芸術教養科目は,14単位以上を修得しなければならない。 外国語科目は，英語Ⅰ～Ⅷ，ドイツ語Ⅰ～Ⅷ，フランス語Ⅰ～Ⅷ,イタリア語Ⅰ～Ⅷ，中国語Ⅰ～Ⅷ，日本語Ⅰ～Ⅷ(外国人留学生のみ履修できる)から，1か国語4単位を含め,8単位以上を修得しなければならない。 なお,外国人留学生は母語となる外国語科目を履修できない。 保健体育科目は,必修単位数3単位を修得しなければならない。	
知の探究Ⅰ	2		2		
知の探究Ⅱ	2		2		
ロゴスの探究Ⅰ	2		2		
ロゴスの探究Ⅱ	2		2		
エチカの探究Ⅰ	2		2		
エチカの探究Ⅱ	2		2		
歴史と文化	2		2		
文学の世界Ⅰ	2		2		
文学の世界Ⅱ	2		2		
法と政治	2		2		
日本国憲法	2		2		
社会現象の解読Ⅰ	2		2		
社会現象の解読Ⅱ	2		2		
芸術文化の経済Ⅰ	2		2		
芸術文化の経済Ⅱ	2		2		
人間の心理Ⅰ	2		2		
人間の心理Ⅱ	2		2		

芸術と心理Ⅰ	2		2			
芸術と心理Ⅱ	2		2			
数学的思考の探究Ⅰ	2		2			
数学的思考の探究Ⅱ	2		2			
情報Ⅰ	2		2			
情報Ⅱ	2		2			
自然科学Ⅰ	2		2			
自然科学Ⅱ	2		2			
自然の探究Ⅰ	2		2			
自然の探究Ⅱ	2		2			
言葉のしくみ	2		2			
美学Ⅰ	2		2			
美学Ⅱ	2		2			
美学Ⅲ	2		2			
美学Ⅳ	2		2			
芸術学Ⅰ	2		2			
芸術学Ⅱ	2		2			
芸術学Ⅲ	2		2			
芸術学Ⅳ	2		2			
芸術の思想と表現Ⅰ	2		2			
芸術の思想と表現Ⅱ	2		2			
音楽と情報	2		2			
芸術文化と福祉	2		2			
色彩の基礎	2		2			
モード論	2		2			
日本の芸能史	2		2			
民俗芸能文化論	2		2			
アートと教育	2		2			
シナリオ分析	2		2			
メディア・リテラシーⅠ	2		2			

メディア・リテラシーⅡ	2		2			
東アジア世界の考古学Ⅰ	2		2			
東アジア世界の考古学Ⅱ	2		2			
形　象　文　化　論	2		2			
表　演　芸　術　論	2		2			
メ　デ　ィ　ア　芸　術　論	2		2			
芸　術　理　論　研　究	2		2			
芸　術　特　殊　研　究	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅰ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅱ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅲ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅳ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅴ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅵ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅶ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅷ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅸ	2		2			
芸　術　総　合　講　座　Ⅹ	2		2			
芸　術　と　身　体	1		1			
芸　術　理　論　演　習　Ⅰ	1		1			
芸　術　理　論　演　習　Ⅱ	1		1			
芸　術　批　評　演　習　Ⅰ	1		1			
芸　術　批　評　演　習　Ⅱ	1		1			
芸術リサーチ演習Ⅰ	1		1			
芸術リサーチ演習Ⅱ	1		1			
Culture and Society	1		1			
データサイエンスの世界	2		2			
外国語科目						
英　　語　　Ⅰ	1		1			
英　　語　　Ⅱ	1		1			
英　　語　　Ⅲ	1		1			

英　　語　　Ⅳ	1		1				
英　　語　　Ⅴ	1		1				
英　　語　　Ⅵ	1		1				
英　　語　　Ⅶ	1		1				
英　　語　　Ⅷ	1		1				
ドイツ語　Ⅰ	1		1				
ドイツ語　Ⅱ	1		1				
ドイツ語　Ⅲ	1		1				
ドイツ語　Ⅳ	1		1				
ドイツ語　Ⅴ	1		1				
ドイツ語　Ⅵ	1		1				
ドイツ語　Ⅶ	1		1				
ドイツ語　Ⅷ	1		1				
フランス語　Ⅰ	1		1				
フランス語　Ⅱ	1		1				
フランス語　Ⅲ	1		1				
フランス語　Ⅳ	1		1				
フランス語　Ⅴ	1		1				
フランス語　Ⅵ	1		1				
フランス語　Ⅶ	1		1				
フランス語　Ⅷ	1		1				
イタリア語　Ⅰ	1		1				
イタリア語　Ⅱ	1		1				
イタリア語　Ⅲ	1		1				
イタリア語　Ⅳ	1		1				
イタリア語　Ⅴ	1		1				
イタリア語　Ⅵ	1		1				
イタリア語　Ⅶ	1		1				
イタリア語　Ⅷ	1		1				
中　国　語　Ⅰ	1		1				

中国語Ⅱ	1		1			
中国語Ⅲ	1		1			
中国語Ⅳ	1		1			
中国語Ⅴ	1		1			
中国語Ⅵ	1		1			
中国語Ⅶ	1		1			
中国語Ⅷ	1		1			
日本語Ⅰ	1		1			
日本語Ⅱ	1		1			
日本語Ⅲ	1		1			
日本語Ⅳ	1		1			
日本語Ⅴ	1		1			
日本語Ⅵ	1		1			
日本語Ⅶ	1		1			
日本語Ⅷ	1		1			
応用英語Ⅰ	1		1			
応用英語Ⅱ	1		1			
応用英語Ⅲ	1		1			
応用英語Ⅳ	1		1			
応用英語Ⅴ	1		1			
応用英語Ⅵ	1		1			
応用英語Ⅶ	1		1			
応用英語Ⅷ	1		1			
実践ドイツ語Ⅰ	1		1			
実践ドイツ語Ⅱ	1		1			
実践ドイツ語Ⅲ	1		1			
実践ドイツ語Ⅳ	1		1			
実践フランス語Ⅰ	1		1			
実践フランス語Ⅱ	1		1			
実践フランス語Ⅲ	1		1			

実践フランス語Ⅳ	1		1		
実践イタリア語Ⅰ	1		1		
実践イタリア語Ⅱ	1		1		
実践中国語Ⅰ	1		1		
実践中国語Ⅱ	1		1		
実践日本語Ⅰ	1		1	外国人留学生のみ履修できる。	
実践日本語Ⅱ	1		1		
韓国語Ⅰ	1		1		
韓国語Ⅱ	1		1		
スペイン語Ⅰ	1		1		
スペイン語Ⅱ	1		1		
ラテン語Ⅰ	1		1		
ラテン語Ⅱ	1		1		
海外語学研修Ⅰ	2		2		
海外語学研修Ⅱ	2		2		
海外語学研修Ⅲ	1		1		
海外語学研修Ⅳ	1		1		
検定英語	2		2		
検定ドイツ語	2		2		
検定フランス語	2		2		
検定イタリア語	2		2		
検定中国語	2		2		
保健体育科目					
健康・スポーツ科学	2	2			
体育実技Ⅰ	1	1			
体育実技Ⅱ	1		1		
体育実技Ⅲ	1		1		
体育実技Ⅳ	1		1		
体育実技Ⅴ	1		1		
体育実技Ⅵ	1		1		

3　第Ⅱ群　（学科別授業科目）

Ⅰ　写真学科					
授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
A　理論・歴史部門				必修単位数46単位を含め,合計58単位以上を修得しなければならない。 写真作家作品研究Ⅰ～Ⅵのうちから6単位以上を修得しなければならない。 所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
写真芸術学Ⅰ	2	2			
写真芸術学Ⅱ	2	2			
写真史Ⅰ	2	2			
写真史Ⅱ	2	2			
イメージングプロセス論Ⅰ	2	2			
イメージングプロセス論Ⅱ	2	2			
写真光学	2	2			
カメラメカニズム	2		2		
写真色彩学概論	2	2			
写真印刷	2		2		
B　研究部門					
写真作家作品研究Ⅰ	2		2		
写真作家作品研究Ⅱ	2		2		
写真作家作品研究Ⅲ	2		2		
写真作家作品研究Ⅳ	2		2		
写真作家作品研究Ⅴ	2		2		
写真作家作品研究Ⅵ	2		2		
写真表現研究Ⅰ	2		2		
写真表現研究Ⅱ	2		2		
写真表現研究Ⅲ	2		2		
写真表現研究Ⅳ	2		2		
写真表現研究Ⅴ	2		2		
写真表現研究Ⅵ	2		2		
写真表現研究Ⅶ	2		2		
写真表現研究Ⅷ	2		2		
写真特別講座Ⅰ	2		2		
写真特別講座Ⅱ	2		2		
C　表現技術部門					
写真技術Ⅰ	2		2		

写真技術Ⅱ	2		2		
写真技術Ⅲ	2		2		
写真技術Ⅳ	2		2		
写真技術Ⅴ	2		2		
写真技術Ⅵ	2		2		
写真表現Ⅰ	4		4		
写真表現Ⅱ	2		2		
写真表現Ⅲ	2		2		
写真表現Ⅳ	2		2		
写真表現Ⅴ	2		2		
写真表現Ⅵ	2		2		
インターンシップ	2		2		
写真基礎演習Ⅰ	6	6			
写真基礎演習Ⅱ	6	6			
写真基礎演習Ⅲ	4	4			
ゼミナール	4	4			
論文・制作特殊研究	2	2			
卒業論文・制作	8	8			

Ⅱ　映画学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				必修単位数18単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。 映像表現・理論コースは，映像表現･理論Ⅰ～Ⅱを必修とする。 監督コースは，映画演出Ⅰ～Ⅱを必修とする。 撮影・録音コースは，映画技術Ⅰ～Ⅱを必修とする。 演技コースは，映画演技基礎Ⅰ～Ⅱを必修とする。 所属学科以外の学科別授	
映画芸術学Ⅰ	2	2			
映画芸術学Ⅱ	2	2			
映画と諸芸術Ⅰ	2		2		
映画と諸芸術Ⅱ	2		2		
映像概論	2		2		
映像心理学Ⅰ	2		2		
映像心理学Ⅱ	2		2		
日本映画史Ⅰ	2	2			
日本映画史Ⅱ	2		2		

外国映画史Ⅰ	2	2		業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
外国映画史Ⅱ	2		2		
外国映画史Ⅲ	2		2		
外国映画史Ⅳ	2		2		
映画理論基礎	2		2		
前衛映画史Ⅰ	2		2		
前衛映画史Ⅱ	2		2		
ドキュメンタリー映画史Ⅰ	2		2		
ドキュメンタリー映画史Ⅱ	2		2		
B　研究部門					
シナリオ論Ⅰ	2	2			
シナリオ論Ⅱ	2		2		
映画作品研究Ⅰ	2		2		
映画作品研究Ⅱ	2		2		
映画鑑賞批評Ⅰ	2		2		
映画鑑賞批評Ⅱ	2		2		
作品批評演習Ⅰ	2		2		
作品批評演習Ⅱ	2		2		
映画文献研究Ⅰ	2		2		
映画文献研究Ⅱ	2		2		
映画特講Ⅰ	2		2		
映画特講Ⅱ	2		2		
映画特講Ⅲ	2		2		
映画特講Ⅳ	2		2		
映画特講Ⅴ	2		2		
映画特講Ⅵ	2		2		
映画特講Ⅶ	2		2		
映画特講Ⅷ	2		2		
映画特講Ⅸ	2		2		
映画特講Ⅹ	2		2		
映像企画発想論Ⅰ	2		2		
映像企画発想論Ⅱ	2		2		
映像メディア論Ⅰ	2		2		

映像メディア論Ⅱ	2		2			
映画ビジネスⅠ	2		2			
映画ビジネスⅡ	2		2			
映画ビジネスⅢ	2		2			
映画ビジネスⅣ	2		2			
映像特別講座Ⅰ	2		2			
映像特別講座Ⅱ	2		2			
C　表現技術部門						
映像表現・理論Ⅰ	3		3			
映像表現・理論Ⅱ	3		3			
映像表現・理論Ⅲ	3		3			
映像表現・理論Ⅳ	3		3			
映像表現・理論Ⅴ	3		3			
映像表現・理論Ⅵ	3		3			
映画基礎演習Ⅰ	1		1			
映画基礎演習Ⅱ	1		1			
映画演出論Ⅰ	2		2			
映画演出論Ⅱ	2		2			
映画演技論Ⅰ	2		2			
映画演技論Ⅱ	2		2			
映画音楽Ⅰ	2		2			
映画音楽Ⅱ	2		2			
映画技術論Ⅰ	2		2			
映画技術論Ⅱ	2		2			
センシトメトリーⅠ	2		2			
センシトメトリーⅡ	2		2			
映画演技研究Ⅰ	1		1			
映画演技研究Ⅱ	1		1			
音響基礎	2		2			
電気基礎	2		2			
映画批評研究Ⅰ	2		2			
映画批評研究Ⅱ	2		2			
映画理論演習	2		2			

シナリオ創作Ⅰ	1		1			
シナリオ創作Ⅱ	1		1			
シナリオ基礎	2		2			
シナリオ演習Ⅰ	2		2			
シナリオ演習Ⅱ	2		2			
映画演出Ⅰ	3		3			
映画演出Ⅱ	3		3			
映画演出Ⅲ	4		4			
映画演出Ⅳ	4		4			
映画演出Ⅴ	4		4			
映画演出Ⅵ	4		4			
映画演出基礎Ⅰ	2		2			
映画演出基礎Ⅱ	2		2			
演技指導演習Ⅰ	2		2			
演技指導演習Ⅱ	2		2			
映画演技基礎Ⅰ	1		1			
映画演技基礎Ⅱ	1		1			
映画演技実習Ⅰ	1		1			
映画演技実習Ⅱ	1		1			
映画演技実習Ⅲ	1		1			
映画演技実習Ⅳ	1		1			
発声Ⅰ	1		1			
発声Ⅱ	1		1			
発声Ⅲ	1		1			
発声Ⅳ	1		1			
発声Ⅴ	1		1			
発声Ⅵ	1		1			
音楽Ⅰ	1		1			
音楽Ⅱ	1		1			
音楽Ⅲ	1		1			
音楽Ⅳ	1		1			
音楽Ⅴ	1		1			
音楽Ⅵ	1		1			

日舞Ⅰ	1		1				
日舞Ⅱ	1		1				
日舞Ⅲ	1		1				
日舞Ⅳ	1		1				
日舞Ⅴ	1		1				
日舞Ⅵ	1		1				
洋舞Ⅰ	1		1				
洋舞Ⅱ	1		1				
洋舞Ⅲ	1		1				
洋舞Ⅳ	1		1				
洋舞Ⅴ	1		1				
洋舞Ⅵ	1		1				
映画技術基礎Ⅰ	2		2				
映画技術基礎Ⅱ	2		2				
映画技術Ⅰ	3		3				
映画技術Ⅱ	3		3				
映画技術Ⅲ	4		4				
映画技術Ⅳ	4		4				
映画技術Ⅴ	4		4				
映画技術Ⅵ	4		4				
撮影研究Ⅰ	2		2				
撮影研究Ⅱ	2		2				
映画編集	2		2				
録音研究Ⅰ	2		2				
録音研究Ⅱ	2		2				
映像技術基礎	2		2				
映像メディア演習	2		2				
映像メディア実習	2		2				
アニメーションⅠ	2		2				
アニメーションⅡ	2		2				
アニメーション研究Ⅰ	2		2				
アニメーション研究Ⅱ	2		2				
メディアアート概論	2		2				

メディアアート演習	2		2		
CGI演習Ⅰ	2		2		
CGI演習Ⅱ	2		2		
制作演習Ⅰ	1		1		
制作演習Ⅱ	1		1		
制作演習Ⅲ	1		1		
制作演習Ⅳ	1		1		
総合制作演習Ⅰ	1		1		
総合制作演習Ⅱ	1		1		
映画技術演習	1		1		
映画撮影演習	2		2		
卒業論文・制作・研究	8	8			

Ⅲ　美術学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				A　理論・歴史部門 B　研究部門 C　表現技術部門　より 必修単位数11単位を含め, 合計58単位以上を修得しなければならない。 コース共通で 美術史概論Ⅰ～Ⅳ のうちから4単位以上, 西洋美術史Ⅰ～Ⅱ 日本美術史Ⅰ～Ⅱ 東洋美術史Ⅰ～Ⅱ のうちから8単位以上, 美術作品研究Ⅰ～Ⅳ のうちから4単位以上を修得しなければならない。 絵画(絵画)コースは,絵画Ⅰ～Ⅷを必修とする。 絵画(版画)コースは,版画Ⅰ～Ⅷを必修とする。 彫刻コースは,コース共通で彫刻基礎Ⅰ～Ⅱ,彫刻応用Ⅰ～Ⅱを必修とする。	
美術学Ⅰ	2		2		
美術学Ⅱ	2		2		
解剖学	2		2		
美術史概論Ⅰ	2		2		
美術史概論Ⅱ	2		2		
美術史概論Ⅲ	2		2		
美術史概論Ⅳ	2		2		
西洋美術史Ⅰ	2		2		
西洋美術史Ⅱ	2		2		
日本美術史Ⅰ	2		2		
日本美術史Ⅱ	2		2		
東洋美術史Ⅰ	2		2		
東洋美術史Ⅱ	2		2		
B　研究部門					
美的構成研究Ⅰ	2		2		

美的構成研究Ⅱ	2		2	彫刻(彫刻)コースは,彫刻Ⅰ～Ⅳを必修とする。 彫刻(地域芸術)コースは,地域芸術Ⅰ～Ⅳを必修とする。 D　教職教科部門は卒業に必要な単位数より除く。 所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
版画概論Ⅰ	2		2		
版画概論Ⅱ	2		2		
美術作品研究Ⅰ	2		2		
美術作品研究Ⅱ	2		2		
美術作品研究Ⅲ	2		2		
美術作品研究Ⅳ	2		2		
美術特別講座Ⅰ	2		2		
美術特別講座Ⅱ	2		2		
古美術研究Ⅰ	2		2		
古美術研究Ⅱ	2		2		
美術特別研究Ⅰ	2		2		
美術特別研究Ⅱ	2		2		
C　表現技術部門					
デッサン	1	1			
彫刻基礎Ⅰ	2		2		
彫刻基礎Ⅱ	5		5		
彫刻Ⅰ	5		5		
彫刻Ⅱ	5		5		
彫刻Ⅲ	5		5		
彫刻Ⅳ	5		5		
彫刻応用Ⅰ	5		5		
彫刻応用Ⅱ	5		5		
地域芸術Ⅰ	5		5		
地域芸術Ⅱ	5		5		
地域芸術Ⅲ	5		5		
地域芸術Ⅳ	5		5		
絵画Ⅰ	2		2		
絵画Ⅱ	5		5		
絵画Ⅲ	5		5		
絵画Ⅳ	5		5		
絵画Ⅴ	5		5		

絵画	Ⅵ	5		5		
絵画	Ⅶ	5		5		
絵画	Ⅷ	5		5		
版画	Ⅰ	2		2		
版画	Ⅱ	5		5		
版画	Ⅲ	5		5		
版画	Ⅳ	5		5		
版画	Ⅴ	5		5		
版画	Ⅵ	5		5		
版画	Ⅶ	5		5		
版画	Ⅷ	5		5		
版画基礎		1	1			
彫塑		1	1			
卒業論文・制作		8	8			
D 教職教科部門						
デザイン論		2		2		
図学		2		2		
映像メディア研究		1		1		
美術教材研究Ⅰ		2		2		
美術教材研究Ⅱ		2		2		
工芸演習		2		2		

Ⅳ 音楽学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A 理論・歴史部門				必修単位数16単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。 作曲・理論コースは，コース共通で 音楽形式学Ⅱ 和声Ⅰ～Ⅱ 副科ピアノⅠ～Ⅳ 副科声楽Ⅰ～Ⅱ 合唱Ⅰ～Ⅱ ソルフェージュⅠ～Ⅳ	
音楽学Ⅰ	2	2			
音楽学Ⅱ	2	2			
音楽学Ⅲ	2		2		
音楽学Ⅳ	2		2		
音楽概論	2		2		
音楽形式学Ⅰ	2	2			
音楽形式学Ⅱ	2		2		

音楽教育学Ⅰ	2		2	を必修とする。
音楽教育学Ⅱ	2		2	作曲・理論(作曲)コースは,
音声学	2		2	作曲論
作曲論	2		2	記譜法
演奏論Ⅰ	2		2	作曲Ⅰ～Ⅵ
演奏論Ⅱ	2		2	和声Ⅲ～Ⅳ
音楽史Ⅰ	2	2		フーガⅠ～Ⅱ
音楽史Ⅱ	2		2	編曲法Ⅰ～Ⅱ
音楽史Ⅲ	2		2	を必修とする。
音楽史Ⅳ	2		2	作曲・理論(理論)コースは,
音楽史Ⅴ	2		2	音楽学Ⅲ～Ⅳ
B 研究部門				音楽文献原典講読Ⅰ
音楽教育研究Ⅰ	2		2	ゼミナールⅠ～Ⅱ
音楽教育研究Ⅱ	2		2	プロジェクトⅠ～Ⅱ
音楽教育研究Ⅲ	2		2	を必修とし,
音楽教育研究Ⅳ	2		2	音楽作品研究
音楽教育研究Ⅴ	2		2	音楽作品分析
音楽教育研究Ⅵ	2		2	日本の伝統音楽研究
情報音楽基礎Ⅰ	2		2	民族音楽研究
情報音楽実践Ⅰ	2		2	のうちから，4単位以上を
情報音楽基礎Ⅱ	2		2	修得しなければならない。
情報音楽実践Ⅱ	2		2	
情報音楽基礎Ⅲ	2		2	音楽教育コースは,
情報音楽実践Ⅲ	2		2	音楽形式学Ⅱ
情報音楽基礎Ⅳ	2		2	音楽教育学Ⅰ～Ⅱ
情報音楽実践Ⅳ	2		2	和声Ⅰ～Ⅱ
音楽療法研究Ⅰ	2		2	副科ピアノⅠ～Ⅳ
音楽療法研究Ⅱ	2		2	副科声楽Ⅰ～Ⅱ
音楽作品研究	2		2	合唱Ⅰ～Ⅳ
音楽作品分析	2		2	ソルフェージュⅠ～Ⅳ
日本の伝統音楽研究	2		2	ゼミナールⅠ～Ⅱ
民族音楽研究	2		2	を必修とする。
				声楽コースは,
				音楽形式学Ⅱ
				和声Ⅰ～Ⅱ
				副科ピアノⅠ～Ⅳ
				声楽Ⅰ～Ⅵ
				合唱Ⅰ～Ⅳ
				オペラⅠ～Ⅳ
				ソルフェージュⅠ～Ⅳ
				を必修とする。
				ピアノコースは,
				音楽形式学Ⅱ

ジャズ研究	2		2	演奏論Ⅰ～Ⅱ 和声Ⅰ～Ⅱ	
ポピュラー音楽研究	2		2	ピアノⅠ～Ⅵ 副科声楽Ⅰ～Ⅱ	
記譜法	2		2	合唱Ⅰ～Ⅱ ソルフェージュⅠ～Ⅳ	
歌曲研究Ⅰ	2		2	を必修とする。	
歌曲研究Ⅱ	2		2		
ミュージカル概論	2		2		
音楽マネージメント	2		2	弦管打楽コースは,コース共通で 音楽形式学Ⅱ 和声Ⅰ～Ⅱ 副科ピアノⅠ～Ⅳ 副科声楽Ⅰ～Ⅱ 合唱Ⅰ～Ⅱ オーケストラⅠ～Ⅵ 室内楽Ⅰ～Ⅳ ソルフェージュⅠ～Ⅱ を必修とする。 弦管打楽(弦楽)コースは 弦楽器Ⅰ～Ⅵ 室内楽Ⅴ～Ⅵ を必修とする。 弦管打楽(管打楽)コースは 管打楽器Ⅰ～Ⅵ 吹奏楽Ⅰ～Ⅵ を必修とする。	
吹奏楽研究	2		2		
音楽文献原典講読Ⅰ	2		2		
音楽文献原典講読Ⅱ	2		2		
音楽キャリア論	2		2		
古楽概論	2		2		
C　表現技術部門					
作曲Ⅰ	2		2		
作曲Ⅱ	2		2		
作曲Ⅲ	2		2		
作曲Ⅳ	2		2		
作曲Ⅴ	2		2		
作曲Ⅵ	2		2		
作曲Ⅶ	2		2		
作曲Ⅷ	2		2		
副科作曲Ⅰ	1		1	情報音楽コースは, 情報音楽基礎Ⅰ～Ⅳ キーボード･ハーモニーⅠ ボーカル･トレーニングⅠ デジタルコンテンツ制作Ⅰ ゼミナールⅠ～Ⅱ プロジェクトⅠ～Ⅳ を必修とする。	
副科作曲Ⅱ	1		1		
副科作曲Ⅲ	1		1		
副科作曲Ⅳ	1		1		
和声Ⅰ	1		1		
和声Ⅱ	1		1		
和声Ⅲ	1		1	所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
和声Ⅳ	1		1		
和声Ⅴ	1		1		
和声Ⅵ	1		1		
フーガⅠ	1		1		

フーガ Ⅱ	1		1			
編曲法 Ⅰ	1		1			
編曲法 Ⅱ	1		1			
ピアノ Ⅰ	2		2			
ピアノ Ⅱ	2		2			
ピアノ Ⅲ	2		2			
ピアノ Ⅳ	2		2			
ピアノ Ⅴ	2		2			
ピアノ Ⅵ	2		2			
ピアノ Ⅶ	2		2			
ピアノ Ⅷ	2		2			
副科ピアノ Ⅰ	1		1			
副科ピアノ Ⅱ	1		1			
副科ピアノ Ⅲ	1		1			
副科ピアノ Ⅳ	1		1			
副科ピアノ Ⅴ	1		1			
副科ピアノ Ⅵ	1		1			
特殊鍵盤楽器 Ⅰ	1		1			
特殊鍵盤楽器 Ⅱ	1		1			
特殊鍵盤楽器 Ⅲ	1		1			
特殊鍵盤楽器 Ⅳ	1		1			
伴奏法 Ⅰ	1		1			
伴奏法 Ⅱ	1		1			
伴奏法 Ⅲ	1		1			
伴奏法 Ⅳ	1		1			
声楽 Ⅰ	2		2			
声楽 Ⅱ	2		2			
声楽 Ⅲ	2		2			
声楽 Ⅳ	2		2			
声楽 Ⅴ	2		2			
声楽 Ⅵ	2		2			
声楽 Ⅶ	2		2			
声楽 Ⅷ	2		2			

副科声楽Ⅰ	1		1			
副科声楽Ⅱ	1		1			
副科声楽Ⅲ	1		1			
副科声楽Ⅳ	1		1			
副科声楽Ⅴ	1		1			
副科声楽Ⅵ	1		1			
合唱Ⅰ	1		1			
合唱Ⅱ	1		1			
合唱Ⅲ	1		1			
合唱Ⅳ	1		1			
合唱Ⅴ	1		1			
合唱Ⅵ	1		1			
合唱Ⅶ	1		1			
合唱Ⅷ	1		1			
オペラⅠ	1		1			
オペラⅡ	1		1			
オペラⅢ	1		1			
オペラⅣ	1		1			
オペラⅤ	1		1			
オペラⅥ	1		1			
弦楽器Ⅰ	2		2			
弦楽器Ⅱ	2		2			
弦楽器Ⅲ	2		2			
弦楽器Ⅳ	2		2			
弦楽器Ⅴ	2		2			
弦楽器Ⅵ	2		2			
弦楽器Ⅶ	2		2			
弦楽器Ⅷ	2		2			
副科弦楽器Ⅰ	1		1			
副科弦楽器Ⅱ	1		1			
副科弦楽器Ⅲ	1		1			
副科弦楽器Ⅳ	1		1			
管打楽器Ⅰ	2		2			

管打楽器Ⅱ	2		2			
管打楽器Ⅲ	2		2			
管打楽器Ⅳ	2		2			
管打楽器Ⅴ	2		2			
管打楽器Ⅵ	2		2			
管打楽器Ⅶ	2		2			
管打楽器Ⅷ	2		2			
副科管打楽器Ⅰ	1		1			
副科管打楽器Ⅱ	1		1			
副科管打楽器Ⅲ	1		1			
副科管打楽器Ⅳ	1		1			
オーケストラⅠ	1		1			
オーケストラⅡ	1		1			
オーケストラⅢ	1		1			
オーケストラⅣ	1		1			
オーケストラⅤ	1		1			
オーケストラⅥ	1		1			
オーケストラⅦ	1		1			
オーケストラⅧ	1		1			
吹奏楽Ⅰ	1		1			
吹奏楽Ⅱ	1		1			
吹奏楽Ⅲ	1		1			
吹奏楽Ⅳ	1		1			
吹奏楽Ⅴ	1		1			
吹奏楽Ⅵ	1		1			
吹奏楽Ⅶ	1		1			
吹奏楽Ⅷ	1		1			
室内楽Ⅰ	1		1			
室内楽Ⅱ	1		1			
室内楽Ⅲ	1		1			
室内楽Ⅳ	1		1			
室内楽Ⅴ	1		1			
室内楽Ⅵ	1		1			

室　内　楽　Ⅶ	1		1			
室　内　楽　Ⅷ	1		1			
ピアノデュオⅠ	2		2			
ピアノデュオⅡ	2		2			
ピアノデュオⅢ	2		2			
ピアノデュオⅣ	2		2			
キーボード・ハーモニーⅠ	1		1			
キーボード・ハーモニーⅡ	1		1			
ボーカル・トレーニングⅠ	1		1			
ボーカル・トレーニングⅡ	1		1			
デジタルコンテンツ制作Ⅰ	2		2			
デジタルコンテンツ制作Ⅱ	2		2			
ソルフェージュⅠ	1		1			
ソルフェージュⅡ	1		1			
ソルフェージュⅢ	1		1			
ソルフェージュⅣ	1		1			
ソルフェージュⅤ	1		1			
ソルフェージュⅥ	1		1			
指揮法演習Ⅰ	1		1			
指揮法演習Ⅱ	1		1			
音楽教材演習Ⅰ	1		1			
音楽教材演習Ⅱ	1		1			
教育用楽器等合奏法Ⅰ	1		1			
教育用楽器等合奏法Ⅱ	1		1			
音楽療法演習Ⅰ	1		1			
音楽療法演習Ⅱ	1		1			
音楽療法実習Ⅰ	1		1			
音楽療法実習Ⅱ	1		1			
ゼミナールⅠ	1		1			
ゼミナールⅡ	1		1			
ゼミナールⅢ	1		1			
ゼミナールⅣ	1		1			
音楽共同制作	1		1			

プロジェクトⅠ	1		1		
プロジェクトⅡ	1		1		
プロジェクトⅢ	1		1		
プロジェクトⅣ	1		1		
卒業論文・演奏・作品	8	8			

Ⅴ　文芸学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				A　理論・歴史部門 B　研究部門 C　表現技術部門　より，必修単位数 24 単位を含め，合計 58 単位以上を修得しなければならない。 D　教職教科部門は卒業に必要な単位数より除く。 所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
言語学Ⅰ	2		2		
言語学Ⅱ	2		2		
海外文芸史Ⅰ	2		2		
海外文芸史Ⅱ	2		2		
海外文芸史Ⅲ	2		2		
海外文芸史Ⅳ	2		2		
古典文学史Ⅰ	2		2		
古典文学史Ⅱ	2		2		
現代文学史Ⅰ	2		2		
現代文学史Ⅱ	2		2		
日本文化史Ⅰ	2		2		
日本文化史Ⅱ	2		2		
思想の歴史	2		2		
思想の座標	2		2		
文芸入門講座Ⅰ	2		2		
文芸入門講座Ⅱ	2		2		
B　研究部門					
作家作品論Ⅰ	2		2		
作家作品論Ⅱ	2		2		
小説論Ⅰ	2		2		
小説論Ⅱ	2		2		
文芸創作論Ⅰ	2		2		
文芸創作論Ⅱ	2		2		

文芸創作論Ⅲ	2		2			
文芸創作論Ⅳ	2		2			
伝記論Ⅰ	2		2			
伝記論Ⅱ	2		2			
文芸批評論Ⅰ	2		2			
文芸批評論Ⅱ	2		2			
エッセイ研究Ⅰ	2		2			
エッセイ研究Ⅱ	2		2			
児童文学論Ⅰ	2		2			
児童文学論Ⅱ	2		2			
現代詩研究Ⅰ	2		2			
現代詩研究Ⅱ	2		2			
詩歌論Ⅰ	2		2			
詩歌論Ⅱ	2		2			
シナリオ研究Ⅰ	2		2			
シナリオ研究Ⅱ	2		2			
幻想小説論	2		2			
ＳＦ小説論Ⅰ	2		2			
ＳＦ小説論Ⅱ	2		2			
ミステリー小説論	2		2			
口承文芸論Ⅰ	2		2			
口承文芸論Ⅱ	2		2			
ノンフィクション論Ⅰ	2		2			
ノンフィクション論Ⅱ	2		2			
マンガ論Ⅰ	2		2			
マンガ論Ⅱ	2		2			
ジャーナリズム論Ⅰ	2		2			
ジャーナリズム論Ⅱ	2		2			
メディア論Ⅰ	2		2			
メディア論Ⅱ	2		2			
出版文化論Ⅰ	2		2			
出版文化論Ⅱ	2		2			
翻訳文学論Ⅰ	2		2			

翻訳文学論Ⅱ	2		2			
雑誌研究Ⅰ	2		2			
雑誌研究Ⅱ	2		2			
文芸特講Ⅰ	2		2			
文芸特講Ⅱ	2		2			
文芸特講Ⅲ	2		2			
文芸特講Ⅳ	2		2			
文芸特講Ⅴ	2		2			
文芸特講Ⅵ	2		2			
文芸特講Ⅶ	2		2			
文芸特講Ⅷ	2		2			
原典講読Ⅰ	1		1			
原典講読Ⅱ	1		1			
原典講読Ⅲ	1		1			
原典講読Ⅳ	1		1			
文芸特別講座Ⅰ	2		2			
文芸特別講座Ⅱ	2		2			
C　表現技術部門						
文芸研究Ⅰ	4	4				
文芸研究Ⅱ	4	4				
文芸研究Ⅲ	4	4				
文芸研究Ⅳ	4	4				
表現領域拡張講座Ⅰ	2		2			
表現領域拡張講座Ⅱ	2		2			
編集研究Ⅰ	2		2			
編集研究Ⅱ	2		2			
文芸情報処理演習Ⅰ	1		1			
文芸情報処理演習Ⅱ	1		1			
ＤＴＰ演習Ⅰ	1		1			
ＤＴＰ演習Ⅱ	1		1			
ＤＴＰ演習Ⅲ	1		1			
ＤＴＰ演習Ⅳ	1		1			
マンガ演習Ⅰ	1		1			

マンガ演習Ⅱ	1		1		
卒業論文・作品	8	8			
D　教職教科部門					
国語学Ⅰ	2		2		
国語学Ⅱ	2		2		
国文学Ⅰ	2		2		
国文学Ⅱ	2		2		
漢文学Ⅰ	2		2		
漢文学Ⅱ	2		2		
漢文学史Ⅰ	2		2		
漢文学史Ⅱ	2		2		
書道Ⅰ	2		2		
書道Ⅱ	2		2		

Ⅵ　演劇学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				必修単位数16単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。 コース共通で ゼミナールⅠ～Ⅵのうちから2単位以上を修得しなければならない。 舞台構想コースは， 劇作演習 演出演習 音響演習 舞台監督演習 企画制作演習 のうちから1単位以上， 演技コースは演技演習， 舞台美術コースは， 舞台美術演習 舞台照明演習 のうちから1単位以上， 舞踊(日舞)コースは日本舞踊演習， 舞踊(洋舞)コースは西洋	
演劇概論Ⅰ	2	2			
演劇概論Ⅱ	2	2			
演劇学	2		2		
舞踊学	2		2		
劇場論Ⅰ	2		2		
劇場論Ⅱ	2		2		
戯曲論	2		2		
演出論	2		2		
演技論	2		2		
舞踊論Ⅰ	2		2		
舞踊論Ⅱ	2		2		
演劇教育論	2		2		
演劇史Ⅰ	2	2			
演劇史Ⅱ	2	2			
演劇史Ⅲ	2		2		

演劇史Ⅳ	2		2	舞踊演習， を修得しなければならない。		
演劇史Ⅴ	2		2			
舞踊史Ⅰ	2		2	所属学科以外の学科別授業科目は，指定された科目のみ履修することができる。		
舞踊史Ⅱ	2		2			
B　研究部門						
応用演劇研究	2		2			
演劇批評研究	2		2			
古典演劇研究Ⅰ	2		2			
古典演劇研究Ⅱ	2		2			
現代演劇研究Ⅰ	2		2			
現代演劇研究Ⅱ	2		2			
作家作品研究Ⅰ	2		2			
作家作品研究Ⅱ	2		2			
舞台美術研究	2		2			
舞台照明研究	2		2			
舞台技術研究Ⅰ	2		2			
舞台技術研究Ⅱ	2		2			
企画制作研究Ⅰ	2		2			
企画制作研究Ⅱ	2		2			
演劇特殊研究Ⅰ	2		2			
演劇特殊研究Ⅱ	2		2			
演劇特殊研究Ⅲ	2		2			
演劇特殊研究Ⅳ	2		2			
演劇特殊研究Ⅴ	2		2			
演劇特殊研究Ⅵ	2		2			
演劇特殊研究Ⅶ	2		2			
演劇特殊研究Ⅷ	2		2			
C　表現技術部門						
演劇基礎演習	1		1			
戯曲講読演習	1		1			
劇作演習	1		1			
演出演習	1		1			
音響演習	1		1			

舞台監督演習	1		1			
企画制作演習	1		1			
演技演習	2		2			
舞台美術演習	1		1			
舞台照明演習	1		1			
日本舞踊演習	2		2			
西洋舞踊演習	2		2			
演劇教育演習	1		1			
舞台扮装演習	1		1			
応用演劇演習	1		1			
特殊演習Ⅰ	1		1			
特殊演習Ⅱ	1		1			
特殊演習Ⅲ	1		1			
特殊演習Ⅳ	1		1			
劇作実習Ⅰ	2		2			
劇作実習Ⅱ	2		2			
演出実習Ⅰ	2		2			
演出実習Ⅱ	2		2			
音響実習Ⅰ	2		2			
音響実習Ⅱ	2		2			
舞台監督実習Ⅰ	2		2			
舞台監督実習Ⅱ	2		2			
企画制作実習Ⅰ	2		2			
企画制作実習Ⅱ	2		2			
演技実習Ⅰ	2		2			
演技実習Ⅱ	2		2			
演技実習Ⅲ	2		2			
舞台美術実習Ⅰ	2		2			
舞台美術実習Ⅱ	2		2			
舞台美術実習Ⅲ	2		2			
舞台照明実習Ⅰ	2		2			
舞台照明実習Ⅱ	2		2			
舞台照明実習Ⅲ	2		2			

日本舞踊実習Ⅰ	2		2		
日本舞踊実習Ⅱ	2		2		
日本舞踊実習Ⅲ	2		2		
西洋舞踊実習Ⅰ	2		2		
西洋舞踊実習Ⅱ	2		2		
西洋舞踊実習Ⅲ	2		2		
演劇特殊実習Ⅰ	2		2		
演劇特殊実習Ⅱ	2		2		
演劇特殊実習Ⅲ	1		1		
演劇特殊実習Ⅳ	1		1		
舞踊特殊実習Ⅰ	2		2		
舞踊特殊実習Ⅱ	2		2		
上演実習Ⅰ	2		2		
上演実習Ⅱ	2		2		
総合実習Ⅰ	3		3		
総合実習Ⅱ	3		3		
劇場実習	3		3		
ゼミナールⅠ	2		2		
ゼミナールⅡ	2		2		
ゼミナールⅢ	2		2		
ゼミナールⅣ	2		2		
ゼミナールⅤ	2		2		
ゼミナールⅥ	2		2		
卒業ゼミナール	2		2		
卒業研究	8	8			

Ⅶ　放送学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　理論・歴史部門				必修単位数14単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。	
放送概論Ⅰ	2		2		
放送概論Ⅱ	2		2		
ラジオ史Ⅰ	2		2	テレビ制作Ⅰ ラジオ制作Ⅰ	

ラジオ史Ⅱ	2		2	映像技術Ⅰ 音響技術Ⅰ	
テレビ史Ⅰ	2		2	CMⅠ	
テレビ史Ⅱ	2		2	脚本Ⅰ	
放送制度論	2		2	アナウンスⅠ のうちから1単位以上,	
放送契約論	2		2	テレビ制作Ⅱ～Ⅲ	
メディア研究Ⅰ	2		2	ラジオ制作Ⅱ～Ⅲ 映像技術Ⅱ～Ⅲ	
メディア研究Ⅱ	2		2	音響技術Ⅱ～Ⅲ	
メディア研究Ⅲ	2		2	CMⅡ～Ⅲ	
メディア研究Ⅳ	2		2	脚本Ⅱ～Ⅲ アナウンスⅡ～Ⅲ	
メディア研究Ⅴ	2		2	のうちから2単位以上,	
メディア研究Ⅵ	2		2	テレビ制作Ⅳ～Ⅴ ラジオ制作Ⅳ～Ⅴ	
メディア研究Ⅶ	2		2	映像技術Ⅳ～Ⅴ	
電気概論Ⅰ	2		2	音響技術Ⅳ～Ⅴ CMⅣ～Ⅴ	
電気概論Ⅱ	2		2	脚本Ⅳ～Ⅴ	
B　研究部門				アナウンスⅣ～Ⅴ のうちから2単位以上を修	
テレビの編成	2		2	得しなければならない。	
ラジオの編成	2		2		
制作技術研究Ⅰ	2		2	所属学科以外の学科別授 業科目は,指定された科目	
制作技術研究Ⅱ	2		2	のみ履修することができる。	
広告とマーケティング戦略Ⅰ	2		2		
広告とマーケティング戦略Ⅱ	2		2		
放送作品研究Ⅰ	2		2		
放送作品研究Ⅱ	2		2		
放送作品研究Ⅲ	2		2		
放送作品研究Ⅳ	2		2		
放送作品研究Ⅴ	2		2		
放送作品研究Ⅵ	2		2		
放送作品研究Ⅶ	2		2		
放送作品研究Ⅷ	2		2		
放送作品研究Ⅸ	2		2		
放送作品研究Ⅹ	2		2		
放送作品研究Ⅺ	2		2		
放送作品研究Ⅻ	2		2		

音響心理学Ⅰ	2		2			
音響心理学Ⅱ	2		2			
ゼミナールⅠ	2	2				
ゼミナールⅡ	2	2				
C　表現技術部門						
放送脚本論Ⅰ	2		2			
放送脚本論Ⅱ	2		2			
ラジオ演出論Ⅰ	2		2			
ラジオ演出論Ⅱ	2		2			
テレビ演出論Ⅰ	2		2			
テレビ演出論Ⅱ	2		2			
ドキュメンタリーの演出Ⅰ	2		2			
ドキュメンタリーの演出Ⅱ	2		2			
テレビドラマの表現Ⅰ	2		2			
テレビドラマの表現Ⅱ	2		2			
放送表現と人権Ⅰ	2		2			
放送表現と人権Ⅱ	2		2			
放送美術論Ⅰ	2		2			
放送美術論Ⅱ	2		2			
放送広告論Ⅰ	2		2			
放送広告論Ⅱ	2		2			
放送報道論Ⅰ	2		2			
放送報道論Ⅱ	2		2			
放送技術概論Ⅰ	2		2			
放送技術概論Ⅱ	2		2			
音響技術論Ⅰ	2		2			
音響技術論Ⅱ	2		2			
音響技術論Ⅲ	2		2			
音響技術論Ⅳ	2		2			
映像技術論Ⅰ	2		2			
映像技術論Ⅱ	2		2			
映像技術論Ⅲ	2		2			
映像技術論Ⅳ	2		2			

映像制作演習	1	1				
音響制作演習	1	1				
企画演習	1		1			
テレビ制作Ⅰ	1		1			
ラジオ制作Ⅰ	1		1			
映像技術Ⅰ	1		1			
音響技術Ⅰ	1		1			
CMⅠ	1		1			
脚本Ⅰ	1		1			
アナウンスⅠ	1		1			
テレビ制作Ⅱ	1		1			
テレビ制作Ⅲ	1		1			
ラジオ制作Ⅱ	1		1			
ラジオ制作Ⅲ	1		1			
映像技術Ⅱ	1		1			
映像技術Ⅲ	1		1			
音響技術Ⅱ	1		1			
音響技術Ⅲ	1		1			
CMⅡ	1		1			
CMⅢ	1		1			
脚本Ⅱ	1		1			
脚本Ⅲ	1		1			
アナウンスⅡ	1		1			
アナウンスⅢ	1		1			
テレビ制作Ⅳ	1		1			
テレビ制作Ⅴ	1		1			
ラジオ制作Ⅳ	1		1			
ラジオ制作Ⅴ	1		1			
映像技術Ⅳ	1		1			
映像技術Ⅴ	1		1			
音響技術Ⅳ	1		1			
音響技術Ⅴ	1		1			

C M Ⅳ	1		1		
C M Ⅴ	1		1		
脚本 Ⅳ	1		1		
脚本 Ⅴ	1		1		
アナウンス Ⅳ	1		1		
アナウンス Ⅴ	1		1		
番組企画構成演習Ⅰ	1		1		
番組企画構成演習Ⅱ	1		1		
番組企画構成演習Ⅲ	1		1		
番組企画構成演習Ⅳ	1		1		
コピーライティングⅠ	1		1		
コピーライティングⅡ	1		1		
照明演習Ⅰ	1		1		
照明演習Ⅱ	1		1		
ニュース分析Ⅰ	1		1		
ニュース分析Ⅱ	1		1		
ニュース分析Ⅲ	1		1		
ニュース分析Ⅳ	1		1		
取材調査演習Ⅰ	1		1		
取材調査演習Ⅱ	1		1		
卒業研究	8	8			

Ⅷ　デザイン学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A 理論・歴史部門				必修単位数30単位を含め，合計58単位以上を修得しなければならない。	
デザイン論Ⅰ	2	2			
デザイン論Ⅱ	2	2			
美術学Ⅰ	2		2	日本建築史 西洋建築史 デザイン史Ⅰ～Ⅲ	
美術学Ⅱ	2		2	のうちから2単位以上， デザイン論Ⅲ～Ⅵ	
美術史概論	2		2	建築デザイン論	
工芸概論	2		2	のうちから2単位以上， タイポグラフィ論	
日本建築史	2		2	エルゴノミックデザイン論	

西洋建築史	2		2	マテリアル メカトロニクス概論	
デザイン史Ⅰ	2		2	デザインマネージメント論Ⅰ	
デザイン史Ⅱ	2		2	のうちから2単位以上,	
デザイン史Ⅲ	2		2	ドローイングⅡ 製図Ⅱ	
デザイン論Ⅲ	2		2	マテリアル＆コンストラクション	
デザイン論Ⅳ	2		2	のうちから2単位以上を修得しなければならない。	
デザイン論Ⅴ	2		2		
デザイン論Ⅵ	2		2	所属学科以外の学科別授業科目は,指定された科目のみ履修することができる。	
建築デザイン論	2		2		
B　研究部門					
タイポグラフィ論	2		2		
エルゴノミックデザイン論	2		2		
マテリアル	2		2		
メカトロニクス概論	2		2		
デザインマネージメント論Ⅰ	2		2		
デザインマネージメント論Ⅱ	2		2		
環境論Ⅰ	2		2		
環境論Ⅱ	2		2		
プランニングⅠ	2		2		
プランニングⅡ	2		2		
力学	2		2		
ストラクチャーⅠ	2		2		
ストラクチャーⅡ	2		2		
構法概論	2		2		
建築生産論	2		2		
建築設備	2		2		
建築法規	2		2		
図学Ⅰ	2		2		
図学Ⅱ	2		2		
デザイン特別講座Ⅰ	2	2			
デザイン特別講座Ⅱ	2		2		
建築一般構造	2		2		
C　表現技術部門					

(ベーシックデザインⅠ)						
ドローイングⅠ	2	2				
ドローイングⅡ	2		2			
製図Ⅰ	2	2				
製図Ⅱ	2		2			
カラー&コンポジション	2	2				
スタイル&フォーム	2	2				
マテリアル&コンストラクション	2		2			
デザインフィールドワークショップ	2	2				
ベーシックデザインワークショップ	2	2				
(ベーシックデザインⅡ)						
コンピュータ基礎	2		2			
ビジュアル基礎	2		2			
メディア基礎	2		2			
タイポグラフィックデザイン	2		2			
イラストレーション	2		2			
エディトリアルデザイン	2		2			
ライフデザインⅠ	2		2			
ライフデザインⅡ	2		2			
フォトグラフィ	2		2			
アーキテクチュアルドローイング	2		2			
プレゼンテーションテクニックⅠ	2		2			
プレゼンテーションテクニックⅡ	2		2			
CADⅠ	2		2			
CADⅡ	2		2			
(ビジュアルコミュニケーションデザイン)						
グラフィックデザインⅠ	2		2			
グラフィックデザインⅡ	2		2			
グラフィックデザインⅢ	2		2			
グラフィックデザインⅣ	2		2			
グラフィックデザインⅤ	2		2			
グラフィックデザインⅥ	2		2			
グラフィックデザインⅦ	2		2			

グラフィックデザインⅧ	2		2			
コミュニケーションデザインⅠ	2		2			
コミュニケーションデザインⅡ	2		2			
コミュニケーションデザインⅢ	2		2			
コミュニケーションデザインⅣ	2		2			
コミュニケーションデザインⅤ	2		2			
コミュニケーションデザインⅥ	2		2			
コミュニケーションデザインⅦ	2		2			
（プロダクトデザイン）						
プロダクトデザインⅠ	2		2			
プロダクトデザインⅡ	2		2			
プロダクトデザインⅢ	2		2			
プロダクトデザインⅣ	2		2			
プロダクトデザインⅤ	2		2			
プロダクトデザインⅥ	2		2			
プロダクトデザインⅦ	2		2			
プロダクトデザインⅧ	2		2			
プロダクトデザインⅨ	2		2			
（スペース・アーキテクチュアデザイン）						
スペースデザインⅠ	2		2			
スペースデザインⅡ	2		2			
スペースデザインⅢ	2		2			
スペースデザインⅣ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅠ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅡ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅢ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅣ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅤ	2		2			
アーキテクチュアデザインⅥ	2		2			
（ソーシャルデザイン）						
総　合　演　習	2		2			
インターンシップ	2		2			
デザインゼミナール	4	4				

卒業論文・制作	8	8			

Ⅸ　共通専門教育科目（各学科共通）					
授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
連携型プロジェクトⅠ	2		2		
連携型プロジェクトⅡ	2		2		
連携型プロジェクトⅢ	2		2		

4　第Ⅲ群　（各学科共通）

①　学芸員課程科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
博物館概論	2		2	許可を得て履修することができる。	
博物館資料論	2		2		
博物館経営論	2		2		
博物館展示論	2		2		
博物館教育論	2		2		
博物館情報・メディア論	2		2		
生涯学習概論	2		2		
博物館資料保存論	2		2		
博物館実習Ⅰ	2		2		
博物館実習Ⅱ	1		1		

②　司書教諭課程科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
学校経営と学校図書館	2		2	許可を得て履修することができる。	
学校図書館メディアの構成	2		2		
学習指導と学校図書館	2		2		
読書と豊かな人間性	2		2		
情報メディアの活用	2		2		

③　司書課程科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
生涯学習概論	2		2	許可を得て履修することができる。	
図書館概論	2		2		

図書館制度・経営論	2		2		
図書館情報技術論	2		2		
図書館サービス概論	2		2		
情報サービス論	2		2		
児童サービス論	2		2		
情報サービス演習	2		2		
図書館情報資源概論	2		2		
情報資源組織論	2		2		
情報資源組織演習	2		2		
図書館基礎特論	1		1		
図書館総合演習	1		1		

第６節　国際関係学部

第85条　国際総合政策学科及び国際教養学科における授業科目及び単位数並びに履修方法は，次のとおりである。各学科とも履修方法に指定された単位数，所属学科の必修科目及び選択必修科目のほか，国際関係学部の開講科目（教職課程科目（大学が独自に設定する科目）及び日本語教員養成科目を除く）の中から履修した単位を含め，124単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
日本を考える	2		2		

２　基礎科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
キャリアデザイン	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	

３　総合教育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
哲学	2		2	総合教育科目は,20単位以上を修得しなければならない。 その他，選択科目として，総合教育科目，外国語科目，健康スポーツ科目，専門教育科目,学部共通科目の中から22単位以上を修得しなければならない。	
倫理学	2		2		
歴史学	2		2		
文化人類学	2		2		
心理学	2		2		
芸術	2		2		
世界の宗教	2		2		
世界の言語	2		2		
文学	2		2		
社会学	2		2		
法学	2		2		
日本国憲法	2		2		
政治学	2		2		
経済学	2		2		
商学	2		2		
経営学	2		2		

ジェンダーと社会	2		2		
数理の世界	2		2		
データサイエンスの世界	2		2		
生命の科学	2		2		
情報論	2		2		
調査統計論	2		2		
科学思想史	2		2		

4　外国語科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
英語Ⅰ	2		2	外国語科目は，英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・韓国語・日本語（外国人留学生のみ)の中からいずれか１外国語を選択し8単位以上を修得しなければならない（ただし，母語を除く)。 その他，選択科目として，総合教育科目，外国語科目，健康スポーツ科目，専門教育科目,学部共通科目の中から22単位以上を修得しなければならない。	
英語Ⅱ	2		2		
英語Ⅲ	2		2		
英語Ⅳ	2		2		
ドイツ語Ⅰ	2		2		
ドイツ語Ⅱ	2		2		
ドイツ語Ⅲ	2		2		
ドイツ語Ⅳ	2		2		
フランス語Ⅰ	2		2		
フランス語Ⅱ	2		2		
フランス語Ⅲ	2		2		
フランス語Ⅳ	2		2		
中国語Ⅰ	2		2		
中国語Ⅱ	2		2		
中国語Ⅲ	2		2		
中国語Ⅳ	2		2		
スペイン語Ⅰ	2		2		
スペイン語Ⅱ	2		2		
スペイン語Ⅲ	2		2		
スペイン語Ⅳ	2		2		
韓国語Ⅰ	2		2		
韓国語Ⅱ	2		2		
韓国語Ⅲ	2		2		
韓国語Ⅳ	2		2		

日　本　語　Ⅰ	2		2	留学生のみ履修できる。	
日　本　語　Ⅱ	2		2		
日　本　語　Ⅲ	2		2		
日　本　語　Ⅳ	2		2		

5　健康スポーツ科目（各学科共通）

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
スポーツ科学と健康	2		2		
ス　ポ　ー　ツ　総　合	1		1		

6　専門基礎科目（各学科共通）

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
国際関係論入門	2	2		専門基礎科目は,必修科目8単位を修得しなければならない。	
国際文化論入門	2	2			
日本近現代史	2	2			
世界近現代史	2	2			

7　専門教育科目

Ⅰ　国際総合政策学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
コース専門基礎科目				専門教育科目のうち,必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。 国際関係コース,国際ビジネスコース,グローバルスタディコース,グローバル観光コースのいずれかを履修しなければならない。 コース専門基礎科目のうち，国際関係コースは，必修科目を含めて国際法概論，国際政治学，国際協力論の中から4単位以上を修得しなければならない。国際ビジネスコースは，必修科目を含めて国際経済学,	
国際関係論Ⅰ（理論）	2	2			
国　際　法　概　論	2		2		
国　際　政　治　学	2		2		
国　際　協　力　論	2		2		
国　際　経　済　学	2		2		
財　務　管　理　論	2		2		
組　　織　　論	2		2		
地球環境と持続可能な開発	2		2		
国　際　時　事　問　題	2		2		
異文化コミュニケーション論	2		2		
比　較　文　化　論	2		2		
社　会　学　概　論	2		2		
コース専門科目					

国際法	4	4	財務管理論，組織論の中から4単位以上を修得しなければならない。グローバルスタディコースは，必修科目を含めて地球環境と持続可能な開発,国際時事問題,比較文化論,社会学概論の中から4単位以上を修得しなければならない。グローバル観光コースは,必修科目を含めて地球環境と持続可能な開発，異文化コミュニケーション論,比較文化論,社会学概論の中から4単位以上を修得しなければならない。 国際関係コースは，国際法,国際関係史,日本外交論,国際関係論Ⅱ,国際連合論,国際政治史,地域統合論，国際機構論，国際ジャーナリズム論,国際関係私法,国際関係学特別研究の中から16単位以上,平和学Ⅰ,安全保障論,戦略論，紛争研究，平和学Ⅱ,日本の平和と安全保障の中から8単位以上，NGO／NPO論,国際技術協力論,地方自治論,ボランティア援助技術，国際人事管理論,行政学の中から4単位以上，国際人口移動論，メディアと社会,都市社会学の中から4単位以上を修得し,上記同コース専門基礎科目並びに同コース専門科目から合計44単位以上を修得しなければならない。 国際ビジネスコースは，簿記論，経済学原論，経営学原論，経営法務，金融論,国際金融論,会計学,
平和学Ⅰ	4	4	
国際関係史	4	4	
日本外交論	4	4	
安全保障論	4	4	
戦略論	4	4	
国際関係論Ⅱ	4	4	
国際連合論	4	4	
国際政治史	4	4	
地域統合論	4	4	
国際機構論	4	4	
国際ジャーナリズム論	4	4	
国際関係私法	4	4	
紛争研究	4	4	
平和学Ⅱ	4	4	
日本の平和と安全保障	4	4	
国際関係学特別研究	4	4	
証券市場論	4	4	
企業論	4	4	
簿記論	4	4	
ベンチャービジネス論	4	4	
情報メディアリテラシー	4	4	
経済学原論	4	4	
経営学原論	4	4	
経営法務	4	4	
現代経済社会	4	4	
金融論	4	4	
財政学	4	4	
租税論	4	4	
都市経済学	4	4	
経済学特別研究	4	4	
流通経済学	4	4	

経営情報論	4	4	マーケティング論の中から16単位以上，証券市場論，企業論，ベンチャービジネス論，現代経済社会，財政学，租税論，都市経済学，経済学特別研究，流通経済学，国際貿易論，経営学特別研究，ビジネス・インテリジェンス，食品流通論の中から12単位以上，情報メディアリテラシー，経営情報論,情報システム理論と演習,プログラミング，Webデザインと技術，ビジネス統計演習,国際経営論の中から4単位以上を修得し,上記同コース専門基礎科目並びに同コース専門科目から合計44単位以上を修得しなければならない。	
国際貿易論	4	4		
国際金融論	4	4		
会計学	4	4		
マーケティング論	4	4		
経営学特別研究	4	4		
情報システム理論と演習	3	3		
プログラミング	1	1		
Webデザインと技術	3	3		
ビジネス統計演習	1	1		
ビジネス･インテリジェンス	4	4		
国際経営論	2	2		
ＮＧＯ／ＮＰＯ論	4	4		
開発教育論	4	4		
国際技術協力論	4	4		
社会開発論	4	4	グローバルスタディコースは，開発教育論，社会開発論，開発経済論，交流マネージメント論,開発人類学，地域開発論，資源エネルギー論の中から12単位以上，地球環境問題，環境社会学，環境倫理，都市環境論,国際環境法規の中から8単位以上，国際ジャーナリズム論，世界の食文化，社会福祉論，フィールドワーク，国際人口移動論，メディアと社会，エスノグラフィー論の中から8単位以上を修得し,上記同コース専門基礎科目並びに同コース専門科目から合計44単位以上を修得しなければならない。 グローバル観光コースは，国際観光経営論，国際観光開発論，国際観光政策，国際観光文化論,観光法規Ⅰ，	
地方自治論	4	4		
開発経済論	4	4		
ボランティア援助技術	4	4		
交流マネージメント論	4	4		
開発人類学	4	4		
国際人事管理論	4	4		
地域開発論	4	4		
世界の食文化	4	4		
食品流通論	4	4		
社会福祉論	4	4		
資源エネルギー論	4	4		
地球環境問題	4	4		
環境社会学	4	4		
環境倫理	4	4		
都市環境論	4	4		
国際環境法規	4	4		
フィールドワーク	4	4		

国際人口移動論	4		4	観光法規Ⅱ，観光地理Ⅰ（国内），観光地理Ⅱ（海外），観光実務Ⅰ（国内），観光実務Ⅱ（海外）の中から14単位以上，世界の食文化，コミュニティ論，行政学，文化政策論，地域振興論，観光概論，ホスピタリティ論，旅行事業論，宿泊事業論，観光交通論，伊豆観光文化論の中から14単位以上，交流マネージメント論，イスラム文化，アメリカ文化，ヨーロッパ文化史，中国文化史の中から4単位以上を修得し，上記同コース専門基礎科目並びに同コース専門科目から合計44単位以上を修得しなければならない。	
メディアと社会	4		4		
都市社会学	4		4		
エスノグラフィー論	4		4		
コミュニティ論	4		4		
行政学	4		4		
文化政策論	4		4		
地域振興論	4		4		
国際観光経営論	4		4		
国際観光開発論	4		4		
国際観光政策	4		4		
国際観光文化論	4		4		
観光法規Ⅰ	2		2		
観光法規Ⅱ	2		2		
観光地理Ⅰ（国内）	2		2		
観光地理Ⅱ（海外）	2		2	その他，選択科目として，総合教育科目，外国語科目，健康スポーツ科目，専門教育科目，学部共通科目の中から22単位以上を修得しなければならない。	
観光実務Ⅰ（国内）	2		2		
観光実務Ⅱ（海外）	2		2		
観光概論	2		2		
ホスピタリティ論	2		2		
旅行事業論	2		2		
宿泊事業論	2		2		
観光交通論	2		2		
伊豆観光文化論	2		2		
イスラム文化	4		4		
アメリカ文化	4		4		
ヨーロッパ文化史	4		4		
中国文化史	4		4		
全コース共通専門科目					
地域研究				地域研究は，6単位以上を修得しなければならない。	
地域研究（アメリカⅠ）	2		2		
地域研究（アメリカⅡ）	2		2		
地域研究（ヨーロッパⅠ）	2		2		

地域研究(ヨーロッパⅡ)	2		2		
地域研究(ヨーロッパⅢ)	2		2		
地域研究(ヨーロッパⅣ)	2		2		
地域研究（アジアⅠ）	2		2		
地域研究（アジアⅡ）	2		2		
地域研究（アジアⅢ）	2		2		
地域研究（中東）	2		2		
地域研究（アフリカ）	2		2		
地域研究（特別研究）	2		2		
国際交流（外国語実習）	2		2		
ティーチング・インターンシップ	2		2		
海外実地研究	1		1		
演習					
ゼミナールⅠ	1		1	演習は，必修1単位を修得しなければならない。	
ゼミナールⅡ	1		1		
ゼミナールⅢ	1		1		
ライフデザイン	1	1			
インターンシップ	2		2		
卒業論文	4		4		
情報					
情報処理Ⅰ	1		1		
情報処理Ⅱ	1		1		
情報処理Ⅲ	1		1		
観光外国語					
観光英語Ⅰ	1		1		
観光英語Ⅱ	1		1		
観光英語Ⅲ	1		1		
観光ドイツ語Ⅰ	1		1		
観光ドイツ語Ⅱ	1		1		
観光フランス語Ⅰ	1		1		
観光フランス語Ⅱ	1		1		
観光中国語Ⅰ	1		1		
観光中国語Ⅱ	1		1		

観光スペイン語Ⅰ	1		1			
観光スペイン語Ⅱ	1		1			
観光韓国語Ⅰ	1		1			
観光韓国語Ⅱ	1		1			
ジャパンスタディーズ						
日本政治	2		2			
日本経済	2		2			
日本史	2		2			
日本宗教思想	2		2			
日本文学史	2		2			
日本文化	2		2			
日本社会	2		2			
Japan Studies Ⅰ(宗教・思想)	2		2			
Japan Studies Ⅱ(日本文学)	2		2			
Japan Studies Ⅲ(文化史)	2		2			
Japan Studies Ⅳ(日本社会)	2		2			
Japan Studies Ⅴ(経済)	2		2			
Japan Studies Ⅵ(政治)	2		2			
Japan Studies Ⅶ(スペシャルレクチャー)	2		2			
Japan Studies Ⅷ(スペシャルレクチャー)	2		2			
専門外国語						
英語Ⅴ	1		1			
英語Ⅵ	1		1			
英語Ⅶ	1		1			
英語Ⅷ	1		1			
英語ディスカッション・ディベート	1		1			
英語文献講読Ⅰ	1		1			
英語文献講読Ⅱ	1		1			
ドイツ語Ⅴ	1		1			
ドイツ語Ⅵ	1		1			
ドイツ語Ⅶ	1		1			
ドイツ語Ⅷ	1		1			
ドイツ語文献講読Ⅰ	1		1			

ドイツ語文献講読Ⅱ	1		1		
フ ラ ン ス 語 Ⅴ	1		1		
フ ラ ン ス 語 Ⅵ	1		1		
フ ラ ン ス 語 Ⅶ	1		1		
フ ラ ン ス 語 Ⅷ	1		1		
フランス語文献講読Ⅰ	1		1		
フランス語文献講読Ⅱ	1		1		
中 国 語 Ⅴ	1		1		
中 国 語 Ⅵ	1		1		
中 国 語 Ⅶ	1		1		
中 国 語 Ⅷ	1		1		
中国語文献講読Ⅰ	1		1		
中国語文献講読Ⅱ	1		1		
ス ペ イ ン 語 Ⅴ	1		1		
ス ペ イ ン 語 Ⅵ	1		1		
ス ペ イ ン 語 Ⅶ	1		1		
ス ペ イ ン 語 Ⅷ	1		1		
スペイン語文献講読Ⅰ	1		1		
スペイン語文献講読Ⅱ	1		1		
韓 国 語 Ⅴ	1		1		
韓 国 語 Ⅵ	1		1		
韓 国 語 Ⅶ	1		1		
韓 国 語 Ⅷ	1		1		
韓国語文献講読Ⅰ	1		1		
韓国語文献講読Ⅱ	1		1		
日 本 語 Ⅴ	2		2	留学生のみ履修できる。	
日 本 語 Ⅵ	2		2		
日 本 語 Ⅶ	2		2		
特 定 言 語 初 級	2		2		
特 定 言 語 中 級	2		2		
特 定 言 語 上 級	2		2		
複 言 語 Ⅰ	1		1		
複 言 語 Ⅱ	1		1		

Ⅱ　国際教養学科					
授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
コース専門基礎科目				専門教育科目のうち,必修科目を含めて62単位以上を修得しなければならない。 国際文化コース，国際コミュニケーションコース,グローバルスタディコース,グローバル観光コースのいずれかを履修しなければならない。 コース専門基礎科目のうち,国際文化コース及び国際コミュニケーションコースは,必修科目を含めて比較文化論，異文化コミュニケーション論,社会学概論の中から4単位以上を修得しなければならない。グローバルスタディコースは,必修科目を含めて比較文化論，社会学概論,地球環境と持続可能な開発,国際時事問題の中から4単位以上を修得しなければならない。グローバル観光コースは,必修科目を含めて比較文化論,異文化コミュニケーション論,社会学概論,地球環境と持続可能な開発の中から4単位以上を修得しなければならない。 国際文化コースは,日米比較文化論，日欧比較文化論，日中比較文化論，現代思想，宗教文化，芸術表現論の中から4単位以上，イスラム文化，アメリカ文化，ヨーロッパ文化史，中国文化史の中から4単位以上，比較文学論，英語文学論，英語文学論演習，	
国際文化論	2	2			
比較文化論	2		2		
異文化コミュニケーション論	2		2		
社会学概論	2		2		
地球環境と持続可能な開発	2		2		
国際時事問題	2		2		
コース専門科目					
日米比較文化論	4		4		
日欧比較文化論	4		4		
日中比較文化論	4		4		
現代思想	4		4		
文化記号論	4		4		
宗教文化	4		4		
イスラム文化	4		4		
アメリカ文化	4		4		
ヨーロッパ文化史	4		4		
中国文化史	4		4		
サブカルチャー論	4		4		
芸術表現論	4		4		
比較文学論	4		4		
英語文学論	2		2		
英語文学論演習	1		1		
現代言語学	4		4		
英米言語文化研究	4		4		
ヨーロッパ言語文化研究	4		4		
批評理論	4		4		
漢字文化論	4		4		
日本言語文化研究	4		4		
フィールドワーク	4		4		
国際人口移動論	4		4		

メディアと社会	4		4	現代言語学,英米言語文化研究,ヨーロッパ言語文化研究,漢字文化論,日本言語文化研究の中から4単位以上,文化記号論,サブカルチャー論,批評理論,カルチュラルスタディーズ,表象文化論の中から4単位以上を修得し,上記同コース専門基礎科目並びに同コース専門科目から合計44単位以上を修得しなければならない。	
都市社会学	4		4		
社会福祉論	4		4		
現代社会学理論	4		4		
エスノグラフィー論	4		4		
人権論	4		4		
開発教育論	4		4		
社会心理学	4		4		
親族と婚姻論	4		4		
カルチュラルスタディーズ	4		4		
表象文化論	4		4	国際コミュニケーションコースは,フィールドワーク,メディアと社会,都市社会学,社会福祉論,現代社会学理論,人権論,開発教育論,社会心理学の中から4単位以上,国際人口移動論,エスノグラフィー論,親族と婚姻論の中から4単位を修得し,上記同コース専門基礎科目並びに同コース専門科目から合計44単位以上を修得しなければならない。	
英語リーディング	2		2		
英語ライティング	2		2		
英語コミュニケーションⅠ	2		2		
英語コミュニケーションⅡ	2		2		
英語学	2		2		
英語音声学	2		2		
英文法	2		2		
英作文	2		2		
英語発達史	2		2		
ビジネス英語Ⅰ	1		1		
ビジネス英語Ⅱ	1		1	グローバルスタディコースは,開発教育論,社会開発論,開発経済論,交流マネージメント論,開発人類学,地域開発論,資源エネルギー論の中から12単位以上,地球環境問題,環境社会学,都市環境論,環境倫理,国際環境法規の中から8単位以上,フィールドワーク,国際人口移動論,メディアと社会,社会福祉論,エスノグラフィー論,国際ジャーナリズム論,世界の食文化の中から8単位以上を修得し,上記同コース専門基礎科目並びに同コース専門科目から合計	
英語翻訳法	2		2		
英語通訳法	2		2		
社会開発論	4		4		
開発経済論	4		4		
交流マネージメント論	4		4		
開発人類学	4		4		
地域開発論	4		4		
資源エネルギー論	4		4		
地球環境問題	4		4		
環境社会学	4		4		
都市環境論	4		4		
環境倫理	4		4		

国際環境法規	4		4	44単位以上を修得しなければならない。	
国際ジャーナリズム論	4		4		
世界の食文化	4		4	グローバル観光コースは，国際観光経営論，国際観光開発論，国際観光政策，国際観光文化論，観光法規Ⅰ，観光法規Ⅱ，観光地理Ⅰ（国内），観光地理Ⅱ（海外），観光実務Ⅰ（国内），観光実務Ⅱ（海外）の中から14単位以上，世界の食文化，コミュニティ論，行政学，文化政策論，地域振興論，観光概論，ホスピタリティ論，旅行事業論，宿泊事業論，観光交通論，伊豆観光文化論の中から14単位以上，イスラム文化，アメリカ文化，ヨーロッパ文化史，中国文化史，交流マネージメント論の中から4単位以上を修得し，上記同コース専門基礎科目並びに同コース専門科目から合計44単位以上を修得しなければならない。 その他，選択科目として，総合教育科目，外国語科目，健康スポーツ科目，専門教育科目，学部共通科目の中から22単位以上を修得しなければならない。	
コミュニティ論	4		4		
行政学	4		4		
文化政策論	4		4		
地域振興論	4		4		
国際観光経営論	4		4		
国際観光開発論	4		4		
国際観光政策	4		4		
国際観光文化論	4		4		
観光法規Ⅰ	2		2		
観光法規Ⅱ	2		2		
観光地理Ⅰ（国内）	2		2		
観光地理Ⅱ（海外）	2		2		
観光実務Ⅰ（国内）	2		2		
観光実務Ⅱ（海外）	2		2		
観光概論	2		2		
ホスピタリティ論	2		2		
旅行事業論	2		2		
宿泊事業論	2		2		
観光交通論	2		2		
伊豆観光文化論	2		2		
全コース共通専門科目					
地域研究				地域研究は，6単位以上を修得しなければならない。	
地域研究（アメリカⅠ）	2		2		
地域研究（アメリカⅡ）	2		2		
地域研究（ヨーロッパⅠ）	2		2		
地域研究（ヨーロッパⅡ）	2		2		
地域研究（ヨーロッパⅢ）	2		2		
地域研究（ヨーロッパⅣ）	2		2		
地域研究（アジアⅠ）	2		2		
地域研究（アジアⅡ）	2		2		

地域研究（アジアⅢ）	2		2		
地域研究（中東）	2		2		
地域研究（アフリカ）	2		2		
地域研究（特別研究）	2		2		
国際交流(外国語実習)	2		2		
ティーチング・インターンシップ	2		2		
海外実地研究	1		1		
演習					
ゼミナールⅠ	1		1	演習は，必修1単位を修得しなければならない。	
ゼミナールⅡ	1		1		
ゼミナールⅢ	1		1		
ライフデザイン	1	1			
インターンシップ	2		2		
卒業論文	4		4		
情報					
情報処理Ⅰ	1		1		
情報処理Ⅱ	1		1		
情報処理Ⅲ	1		1		
観光外国語					
観光英語Ⅰ	1		1		
観光英語Ⅱ	1		1		
観光英語Ⅲ	1		1		
観光ドイツ語Ⅰ	1		1		
観光ドイツ語Ⅱ	1		1		
観光フランス語Ⅰ	1		1		
観光フランス語Ⅱ	1		1		
観光中国語Ⅰ	1		1		
観光中国語Ⅱ	1		1		
観光スペイン語Ⅰ	1		1		
観光スペイン語Ⅱ	1		1		
観光韓国語Ⅰ	1		1		
観光韓国語Ⅱ	1		1		
ジャパンスタディーズ					
日本政治	2		2		

日本経済	2		2			
日本史	2		2			
日本宗教思想	2		2			
日本文学史	2		2			
日本文化	2		2			
日本社会	2		2			
Japan StudiesⅠ(宗教･思想)	2		2			
Japan StudiesⅡ(日本文学)	2		2			
Japan StudiesⅢ(文化史)	2		2			
Japan StudiesⅣ(日本社会)	2		2			
Japan StudiesⅤ(経済)	2		2			
Japan StudiesⅥ(政治)	2		2			
Japan StudiesⅦ(スペシャルレクチャー)	2		2			
Japan StudiesⅧ(スペシャルレクチャー)	2		2			
専門外国語						
英語Ⅴ	1		1			
英語Ⅵ	1		1			
英語Ⅶ	1		1			
英語Ⅷ	1		1			
英語ディスカッション･ディベート	1		1			
英語文献講読Ⅰ	1		1			
英語文献講読Ⅱ	1		1			
ドイツ語Ⅴ	1		1			
ドイツ語Ⅵ	1		1			
ドイツ語Ⅶ	1		1			
ドイツ語Ⅷ	1		1			
ドイツ語文献講読Ⅰ	1		1			
ドイツ語文献講読Ⅱ	1		1			
フランス語Ⅴ	1		1			
フランス語Ⅵ	1		1			
フランス語Ⅶ	1		1			
フランス語Ⅷ	1		1			
フランス語文献講読Ⅰ	1		1			
フランス語文献講読Ⅱ	1		1			

中国語Ⅴ	1		1		
中国語Ⅵ	1		1		
中国語Ⅶ	1		1		
中国語Ⅷ	1		1		
中国語文献講読Ⅰ	1		1		
中国語文献講読Ⅱ	1		1		
スペイン語Ⅴ	1		1		
スペイン語Ⅵ	1		1		
スペイン語Ⅶ	1		1		
スペイン語Ⅷ	1		1		
スペイン語文献講読Ⅰ	1		1		
スペイン語文献講読Ⅱ	1		1		
韓国語Ⅴ	1		1		
韓国語Ⅵ	1		1		
韓国語Ⅶ	1		1		
韓国語Ⅷ	1		1		
韓国語文献講読Ⅰ	1		1		
韓国語文献講読Ⅱ	1		1		
日本語Ⅴ	2		2	留学生のみ履修できる。	
日本語Ⅵ	2		2		
日本語Ⅶ	2		2		
特定言語初級	2		2		
特定言語中級	2		2		
特定言語上級	2		2		
複言語Ⅰ	1		1		
複言語Ⅱ	1		1		

8　学部共通科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
スポーツ交流					
スポーツ科学	2		2		
スポーツと社会	2		2		
スポーツ指導論	2		2		
レクリエーション論	2		2		

資格外国語					
資格英語Ⅰ	1		1		
資格英語Ⅱ	1		1		
資格英語Ⅲ	1		1		
資格英語Ⅳ	1		1		
資格ドイツ語Ⅰ	1		1		
資格ドイツ語Ⅱ	1		1		
資格フランス語Ⅰ	1		1		
資格フランス語Ⅱ	1		1		
資格中国語Ⅰ	1		1		
資格中国語Ⅱ	1		1		
資格スペイン語Ⅰ	1		1		
資格スペイン語Ⅱ	1		1		
資格韓国語Ⅰ	1		1		
資格韓国語Ⅱ	1		1		
留学生用演習					
日本語演習Ⅰ	2		2	留学生のみ履修できる。	
日本語演習Ⅱ	2		2		
日本語演習Ⅲ	2		2		
日本語演習Ⅳ	2		2		
日本語演習Ⅴ	2		2		
特別教育					
学際研究Ⅰ	2		2		
学際研究Ⅱ	2		2		
特殊講義Ⅰ	2		2		
特殊講義Ⅱ	2		2		

9　教職課程科目（大学が独自に設定する科目）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
教育実践体験研究Ⅰ	2		2		
教育実践体験研究Ⅱ	2		2		
学校インターンシップ	2		2		
学校安全	2		2		

10　日本語教員養成科目

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
日本語教育概論	2		2		
日本語文法Ⅰ	2		2		
日本語文法Ⅱ	2		2		
日本語教授法（理論）	2		2		
日本語教授法（応用）	2		2		
日本語音声学	2		2		
日本語語彙論	2		2		
日本語教育実習	2		2		
日本語教育検定演習	1		1		

第７節　危機管理学部

第86条　危機管理学部危機管理学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法に定めた単位数を含め，合計124単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
日本を考える	2		2		

２　総合教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　総合科目			2	必修単位数6単位を含め，合計28単位以上を修得しなければならない。 C外国語科目については，英語Ⅰ～Ⅷの8単位，外国人留学生は日本語Ⅰ～Ⅷの8単位を修得しなければならない。	
生活と法	2		2		
哲学1	2		2		
哲学2	2		2		
論理学1	2		2		
論理学2	2		2		
倫理学1	2		2		
倫理学2	2		2		
宗教学1	2		2		
宗教学2	2		2		
歴史学1	2		2		
歴史学2	2		2		
近代史1	2		2		
近代史2	2		2		
文学1	2		2		
文学2	2		2		
文章表現1	2		2		
文章表現2	2		2		
教育学1	2		2		
教育学2	2		2		

社会学1	2		2			
社会学2	2		2			
政治学1	2		2			
政治学2	2		2			
経済学1	2		2			
経済学2	2		2			
地理学1	2		2			
地理学2	2		2			
心理学1	2		2			
心理学2	2		2			
文化人類学1	2		2			
文化人類学2	2		2			
数学1	2		2			
数学2	2		2			
統計学1	2		2			
統計学2	2		2			
科学技術史1	2		2			
科学技術史2	2		2			
地球科学1	2		2			
地球科学2	2		2			
健康の科学1	2		2			
健康の科学2	2		2			
救急処置法	2		2			
データサイエンスの世界	2		2			
教養特殊講義1	2		2			
教養特殊講義2	2		2			
教養特殊講義3	2		2			
教養特殊講義4	2		2			
教養特殊講義5	2		2			
教養特殊講義6	2		2			
B　基礎教育科目						

Ⅰ　アカデミック・スキル科目						
アカデミック・スキルズ	2	2				
Ⅱ　コンピュータ科目						
コンピュータ・情報リテラシー	1	1				
Ⅲ　健康・スポーツ科目						
スポーツ実技1	1	1				
スポーツ実技2	1		1			
スポーツ実技3	1		1			
スポーツ講義	2	2				
C　外国語科目						
Ⅰ　英語科目						
英語Ⅰ	1		1			
英語Ⅱ	1		1			
英語Ⅲ	1		1			
英語Ⅳ	1		1			
英語Ⅴ	1		1			
英語Ⅵ	1		1			
英語Ⅶ	1		1			
英語Ⅷ	1		1			
Ⅱ　外国人留学生用科目						
日本語Ⅰ	1		1			
日本語Ⅱ	1		1			
日本語Ⅲ	1		1			
日本語Ⅳ	1		1			
日本語Ⅴ	1		1			
日本語Ⅵ	1		1			
日本語Ⅶ	1		1			
日本語Ⅷ	1		1			
Ⅲ　拡張外国語科目						
中国語Ⅰ	1		1			
中国語Ⅱ	1		1			

中国語Ⅲ	1		1		
中国語Ⅳ	1		1		
韓国語Ⅰ	1		1		
韓国語Ⅱ	1		1		
韓国語Ⅲ	1		1		
韓国語Ⅳ	1		1		
英語演習1	1		1		
英語演習2	1		1		
英語演習3	1		1		
英語演習4	1		1		

３　専門基幹科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
法学概論	2	2		必修単位数12単位のほか， インテリジェンス ロジスティクス セキュリティ ヒューマンエラー 憲法と人権 立憲主義と統治 行政法と行政過程Ⅰ 行政法と行政過程Ⅱ 犯罪と法Ⅰ 民事法Ⅰ 民事法Ⅱ 民事法Ⅲ 企業組織と法 企業統治と法 企業取引と法 民事手続と法 情報技術と社会 リスクファイナンスⅠ リスクファイナンスⅡ より12単位以上を含め， 合計30単位以上を修得しなければならない。	
危機管理学概論(レジリエンス)	2	2			
リスクマネジメント	2	2			
リスクコミュニケーション	2	2			
行政リスクガバナンス	2	2			
企業リスクガバナンス	2	2			
インテリジェンス	2		2		
ロジスティクス	2		2		
セキュリティ	2		2		
ヒューマンエラー	2		2		
憲法と人権	2		2		
立憲主義と統治	2		2		
行政法と行政過程Ⅰ	2		2		
行政法と行政過程Ⅱ	2		2		
犯罪と法Ⅰ	2		2		
民事法Ⅰ	2		2		
民事法Ⅱ	2		2		
民事法Ⅲ	2		2		
企業組織と法	2		2		
企業統治と法	2		2		
企業取引と法	2		2		
民事手続と法	2		2		
行政学	2		2		
経営学	2		2		
会計学	2		2		
社会心理学	2		2		
経済法	2		2		
外国法	2		2		
国際自然・環境論	2		2		
日本思想論	2		2		

比較宗教・文化論	2		2		
情報技術と社会	2		2		
リスクファイナンスⅠ	2		2		
リスクファイナンスⅡ	2		2		

4　専門展開科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　共通学修科目				必修単位数12単位を含め,合計56単位以上を修得しなければならない。	
社会調査論	2		2		
ボランティア論	2		2		
国際関係論	2		2		
感染症対策論	2		2		
専門英語コミュニケーション1	1		1		
専門英語コミュニケーション2	1		1		
専門英語プレゼンテーション1	1		1		
専門英語プレゼンテーション2	1		1		
事業継続論(BCP･BCM)	2		2		
観光リスクマネジメント	2		2		
国際地域研究1	2		2		
国際地域研究2	2		2		
キャリア･デザインⅠ	2		2		
キャリア･デザインⅡ	2		2		
危機管理特殊講義1	2		2		
危機管理特殊講義2	2		2		
危機管理特殊講義3	2		2		
危機管理特殊講義4	2		2		
危機管理特殊講義5	2		2		
危機管理特殊講義6	2		2		
危機管理実践研究1	2		2		
危機管理実践研究2	2		2		
危機管理実践研究3	2		2		
危機管理実践研究4	2		2		
海外実地研修	2		2		

災害マネジメント領域科目，パブリックセキュリティ領域科目,グローバルセキュリティ領域科目,情報セキュリティ領域科目のうちから一つを主専攻とし,さらに一つを副専攻としなければならない。

災害マネジメント領域科目を主専攻に選択した場合は,
災害対策論
自然災害論
のうちから2単位以上,
災害マネジメント領域科目から14単位以上,
副専攻に選択した領域科目から10単位以上,
その他の各領域からそれぞれ4単位以上,
さらに,専門展開科目から10単位以上,
計44単位以上を修得しなければならない。

パブリックセキュリティ領域科目を主専攻に選択した場合は,
社会安全政策論
刑事司法手続Ⅰ
のうちから2単位以上,
パブリックセキュリティ領域科目から14単位以上,
副専攻に選択した領域科目から10単位以上,
その他の各領域からそれぞれ4単位以上,
さらに,専門展開科目から10単位以上,

B　領域科目				計44単位以上を修得しなければならない。	
Ⅰ　災害マネジメント領域科目					
災害対策論	2		2		
災害情報論	2		2		
自然災害論	2		2		
災害と法	2		2		
大規模事故論	2		2		
地域防災論	2		2		
災害史	2		2		
消防救急論	2		2		
事故責任法制	2		2		
原子力と安全	2		2		
復旧・復興論	2		2		
Ⅱ　パブリックセキュリティ領域科目					
社会安全政策論	2		2		
刑事司法手続Ⅰ	2		2		
犯罪と法Ⅱ	2		2		
国民保護	2		2		
犯罪心理学	2		2		
刑事司法手続Ⅱ	2		2		
被害者学	2		2		
少年法	2		2		
法医学	2		2		
経済刑法	2		2		
インテリジェンスコミュニティ	2		2		
テロリズム論	2		2		
犯罪と捜査	2		2		
警察行政	2		2		
インフラセキュリティ	2		2		
Ⅲ　グローバルセキュリティ領域科目				グローバルセキュリティ領域科目を主専攻に選択した場合は， 国際法 国際政治学 のうちから2単位以上，	
安全保障論1(国際安全保障)	2		2		
国際政治学	2		2		
国際法	2		2		

防衛法制	2		2	グローバルセキュリティ領域科目から14単位以上, 副専攻に選択した領域科目から10単位以上, その他の各領域からそれぞれ4単位以上, さらに,専門展開科目から10単位以上, 計44単位以上を修得しなければならない。	
安全保障論2(国家安全保障)	2		2		
ストラテジー	2		2		
国際人権・人道法	2		2		
国際化と国境管理	2		2		
外交史	2		2		
防衛政策	2		2		
平和構築論	2		2		
Ⅳ 情報セキュリティ領域科目				情報セキュリティ領域科目を主専攻に選択した場合は, 情報法 情報倫理 のうちから2単位以上, 情報セキュリティ領域科目から14単位以上, 副専攻に選択した領域科目から10単位以上, その他の各領域からそれぞれ4単位以上, さらに,専門展開科目から10単位以上, 計44単位以上を修得しなければならない。	
情報法	2		2		
情報管理論	2		2		
メディアコミュニケーション論	2		2		
サイバーセキュリティ論	2		2		
情報倫理	2		2		
ジャーナリズム論	2		2		
情報技術	2		2		
プライバシーと法	2		2		
知財セキュリティ論	2		2		
デジタル･フォレンジック	2		2		
企業広報論	2		2		
C 統合学修科目					
基礎ゼミ	2	2			
ゼミナールⅠ	2	2			
ゼミナールⅡ	2	2			
ゼミナールⅢ	2	2			
ゼミナールⅣ	2	2			
ゼミナールⅤ	2	2			

第８節　スポーツ科学部

第87条　スポーツ科学部競技スポーツ学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法に定めた単位数を含め，合計124単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
日本を考える	2		2		

２　総合教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　総合科目				必修単位数4単位を含め，合計28単位以上を修得しなければならない。 C外国語科目については，英語Ⅰ～Ⅷの8単位，外国人留学生は日本語Ⅰ～Ⅷの8単位を修得しなければならない。	
生活と法	2		2		
哲学1	2		2		
哲学2	2		2		
論理学1	2		2		
論理学2	2		2		
倫理学1	2		2		
倫理学2	2		2		
宗教学1	2		2		
宗教学2	2		2		
歴史学1	2		2		
歴史学2	2		2		
近代史1	2		2		
近代史2	2		2		
文学1	2		2		
文学2	2		2		
文章表現1	2		2		
文章表現2	2		2		
教育学1	2		2		
教育学2	2		2		
社会学1	2		2		
社会学2	2		2		

政治学1	2		2			
政治学2	2		2			
経済学1	2		2			
経済学2	2		2			
地理学1	2		2			
地理学2	2		2			
心理学1	2		2			
心理学2	2		2			
文化人類学1	2		2			
文化人類学2	2		2			
数学1	2		2			
数学2	2		2			
統計学1	2		2			
統計学2	2		2			
科学技術史1	2		2			
科学技術史2	2		2			
地球科学1	2		2			
地球科学2	2		2			
健康の科学1	2		2			
健康の科学2	2		2			
救急処置法	2		2			
データサイエンスの世界	2		2			
教養特殊講義1	2		2			
教養特殊講義2	2		2			
教養特殊講義3	2		2			
教養特殊講義4	2		2			
教養特殊講義5	2		2			
教養特殊講義6	2		2			
B　基礎教育科目						
Ⅰ　コンピュータ科目						
コンピュータ・情報リテラシー	1	1				
Ⅱ　健康・スポーツ科目						
スポーツ実技1	1	1				
スポーツ実技2	1		1			

スポーツ実技3	1		1		
スポーツ講義	2	2			
C　外国語科目					
Ⅰ　英語科目					
英語Ⅰ	1		1		
英語Ⅱ	1		1		
英語Ⅲ	1		1		
英語Ⅳ	1		1		
英語Ⅴ	1		1		
英語Ⅵ	1		1		
英語Ⅶ	1		1		
英語Ⅷ	1		1		
Ⅱ　外国人留学生用科目					
日本語Ⅰ	1		1		
日本語Ⅱ	1		1		
日本語Ⅲ	1		1		
日本語Ⅳ	1		1		
日本語Ⅴ	1		1		
日本語Ⅵ	1		1		
日本語Ⅶ	1		1		
日本語Ⅷ	1		1		
Ⅲ　拡張外国語科目					
中国語Ⅰ	1		1		
中国語Ⅱ	1		1		
中国語Ⅲ	1		1		
中国語Ⅳ	1		1		
韓国語Ⅰ	1		1		
韓国語Ⅱ	1		1		
韓国語Ⅲ	1		1		
韓国語Ⅳ	1		1		
英語演習1	1		1		
英語演習2	1		1		
英語演習3	1		1		
英語演習4	1		1		

３　専門科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A　実習科目				必修単位数10単位を含め，合計80単位以上を修得しなければならない。 A実習科目について，計10単位以上を修得しなければならない。 B基礎科目について，必修単位数8単位を含め，計16単位以上を修得しなければならない。 C共通科目について，必修単位数2単位を含め，計16単位以上を修得しなければならない。 アスリートコースは， Dコース科目 Ⅰアスリート科目の a群から2単位以上， b群から2単位以上， c群から2単位以上， d群から2単位以上， a群，b群，c群，d群のうちから2単位以上の計10単位以上を修得しなければならない。 スポーツサポートコースは， Dコース科目 Ⅱスポーツサポート科目の a群から4単位以上， b群から4単位以上， a群，b群のうちから2単位以上の計10単位以上を修得しなければならない。 Eゼミナール・卒業演習・卒業研究・卒業論文については， a群から4単位以上， b群から4単位又は8単位以上の計8単位又は12単位以上修得しなければならない。	
競技スポーツ実習Ⅰ	1		1		
競技スポーツ実習Ⅱ	1		1		
競技スポーツ実習Ⅲ	1		1		
競技スポーツ実習Ⅳ	1		1		
競技スポーツ習得実習Ⅰ	1		1		
競技スポーツ習得実習Ⅱ	1		1		
競技スポーツ習得実習Ⅲ	1		1		
競技スポーツ習得実習Ⅳ	1		1		
競技スポーツ方法実習Ⅰ	1		1		
競技スポーツ方法実習Ⅱ	1		1		
競技スポーツ方法実習Ⅲ	1		1		
競技スポーツ方法実習Ⅳ	1		1		
スポーツトレーニング実習Ⅰ	1		1		
スポーツトレーニング実習Ⅱ	1		1		
スポーツトレーニング実習Ⅲ	1		1		
スポーツトレーニング実習Ⅳ	1		1		
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞｷｬﾝﾌﾟﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ実習Ⅰ	1		1		
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞｷｬﾝﾌﾟﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ実習Ⅱ	1		1		
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞｷｬﾝﾌﾟﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ実習Ⅲ	1		1		
ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞｷｬﾝﾌﾟﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ実習Ⅳ	1		1		
B　基礎科目					
競技スポーツ原論	2	2			
トレーニング学原論	2	2			
スポーツの法と倫理	2		2		
近代スポーツ史	2		2		
スポーツ生理学の基礎	2		2		
スポーツ医学の基礎	2		2		
機能解剖学の基礎	2		2		
コーチング学原論	2	2			
スポーツ運動学原論	2	2			

スポーツ栄養学の基礎	2		2			
スポーツ心理学の基礎	2		2			
バイオメカニクスの基礎	2		2			
ｺｰﾁﾝｸﾞのための健康管理の基礎	2		2			
スポーツ社会学の基礎	2		2			
C　共通科目						
コーチング学研究法演習	2	2				
試　合　論	2		2			
スポーツ生化学	2		2			
メンタルマネジメント	2		2			
トレーニング計画論	2		2			
アダプテッド･スポーツ	2		2			
スポーツ生理学演習	2		2			
スポーツ社会学演習	2		2			
スポーツ運動学演習	2		2			
メンタルマネジメント演習	2		2			
トレーニング計画論演習	2		2			
タレントの発掘と育成	2		2			
スポーツ栄養学演習	2		2			
バイオメカニクス演習	2		2			
コーチング学演習	2		2			
スポーツ医学演習	2		2			
アダプテッド･スポーツ演習	2		2			
アンチドーピング論	2		2			
スポーツとメディア	2		2			
スポーツ観察演習Ⅰ	2		2			
スポーツ観察演習Ⅱ	2		2			
スポーツ観察演習Ⅲ	2		2			
スポーツ観察演習Ⅳ	2		2			
コーチング基礎演習Ⅰ	2		2			
コーチング基礎演習Ⅱ	2		2			
コーチング実践演習Ⅰ	2		2			
コーチング実践演習Ⅱ	2		2			
コーチング統合演習Ⅰ	2		2			

コーチング統合演習Ⅱ	2		2		
スポーツキャリアデザインⅠ	2		2		
スポーツキャリアデザインⅡ	2		2		
スポーツ・インターンシップ1	2		2		
スポーツ・インターンシップ2	2		2		
スポーツビジネス論	2		2		
スポーツマーケティング論	2		2		
オリンピック・パラリンピック論	2		2		
海外実地研修	2		2		
スポーツビジネス論演習	2		2		
D　コース科目					
Ⅰ　アスリート科目					
技術トレーニング論	2		2	a群	
体力トレーニング論	2		2		
戦術トレーニング論	2		2		
測定競技論	2		2	b群	
判定競技論	2		2		
評定競技論	2		2		
技術トレーニング論演習	2		2	c群	
体力トレーニング論演習	2		2		
戦術トレーニング論演習	2		2		
測定競技論演習	2		2	d群	
判定競技論演習	2		2		
評定競技論演習	2		2		
Ⅱ　スポーツサポート科目					
スポーツ制度・行政	2		2	a群	
スポーツ経営管理	2		2		
アスレチックリハビリテーション	2		2		
スポーツ測定評価	2		2		
チームマネジメント論	2		2		

スポーツマッサージ演習	2		2	b群	
ｱｽﾚﾁｯｸﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ演習	2		2		
コーチングのための栄養学	2		2		
スポーツ測定評価演習	2		2		
チームマネジメント論演習	2		2		
スポーツマネジメント演習Ⅰ	2		2		
スポーツマネジメント演習Ⅱ	2		2		
E ｾﾞﾐﾅｰﾙ・卒業演習・卒業研究・卒業論文					
競技スポーツ専門演習Ⅰ	2		2	a群	
競技スポーツ専門演習Ⅱ	2		2		
ゼ ミ ナ ー ル Ⅰ	2		2		
ゼ ミ ナ ー ル Ⅱ	2		2		
競技スポーツ専門演習Ⅲ	2		2	b群	
競技スポーツ専門演習Ⅳ	2		2		
卒 業 研 究	4		4		
卒 業 論 文	8		8		

第９節　理工学部

第88条　理工学部における各学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法で定めた単位数（第88条第５号の学芸員課程科目を除く）を含め，126単位以上を修得しなければならない。

なお，第64条第３項の教科及び教職に関する科目（各教科の指導法に関する科目，教諭の教育の基礎的理解に関する科目等）の「現代教職論」について，修得した単位を教養教育科目に算入することができる。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
日本を考える	2		2		

２　教養教育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
（多文化と社会の理解）				16単位以上を修得しなければならない。	
倫理学	2		2	多文化と社会の理解から6単位以上，心と身体の表現から4単位以上，科学･技術のリテラシーから4単位以上を修得しなければならない。	
歴史学	2		2		
文学	2		2		
法学	2		2		
社会学	2		2		
経済学	2		2		
日本国憲法	2		2		
ドイツ語Ⅰ	1		1		
ドイツ語Ⅱ	1		1		
フランス語Ⅰ	1		1		
フランス語Ⅱ	1		1		
中国語Ⅰ	1		1		
中国語Ⅱ	1		1		
ことばと文化	2		2		
日本の文化	2		2	外国人留学生のみ履修できる。	
日本語Ⅰ	1		1		
日本語Ⅱ	1		1		

（心と身体の表現）					
哲学	2		2		
日本語表現の基礎	1		1		
クリティカル・シンキング	1		1		
感性芸術学	2		2		
心理学	2		2		
スポーツⅠ	1	1			
スポーツⅡ	1		1		
スポーツⅢ	1		1		
健康の科学	1		1		
（科学・技術のリテラシー）					
技術者倫理	2		2		
科学技術と人間	2		2		
科学技術と経済	2		2		
知的財産権論	2		2		
科学技術史	2		2		
現代物理学	2		2		
地球環境化学	2		2		
自然環境論	2		2		
地理学	2		2		
日本の科学技術	2		2	外国人留学生のみ履修できる。	
（総合・ゼミナール）					
総合講座	2		2		
教養基礎ゼミナール	1		1		
データサイエンスの世界	2		2		

3　基礎教育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
（グローバルスキル分野）				必修単位数4単位を含め，合計22単位以上を修得しなければならない。 グローバルスキル分野から7単位以上を修得しなければならない。 英語ⅢA 英語ⅢB	
英語ⅠA	1	1			
英語ⅠB	1	1			
英語ⅡA	1	1			
英語ⅡB	1	1			

英　語　Ⅲ　A	1		1	English Communication Ⅰ English Communication Ⅱ のうちから2単位以上を修得しなければならない。 英語特殊講義A 英語特殊講義B のうちから1単位以上を修得しなければならない。	
英　語　Ⅲ　B	1		1		
English Communication Ⅰ	1		1		
English Communication Ⅱ	1		1		
英語特殊講義 A	1		1		
英語特殊講義 B	1		1		
(基礎科学分野　数学系)					
関　数　論　Ⅰ	2		2	基礎科学分野から,数学系, 物理学系, 化学系から各2単位以上を含めて,14単位以上を修得しなければならない。 土木工学科は, 関数論Ⅰ, 関数論Ⅱ, 微分方程式Ⅰ, 微分方程式Ⅱ, 微分積分学Ⅰ,微分積分学Ⅱ, 線形代数学Ⅰ, 線形代数学Ⅱのうちから4単位以上を修得しなければならない。また, 力と運動の物理学Ⅰ,力と運動の物理学Ⅱ,基礎物理学実験のうちから4単位以上を修得しなければならない。 交通システム工学科は, 微分積分学Ⅰ,微分積分学Ⅱ, 線形代数学Ⅰ, 物理学Ⅰを必修とする。 機械工学科は,微分積分学Ⅰ,線形代数学Ⅰを必修とする。 精密機械工学科は,微分積分学Ⅰ, 微分積分学Ⅱ, 線形代数学Ⅰ, 線形代数学Ⅱ, 物理学Ⅰ, 物理学Ⅱを必修とする。 航空宇宙工学科は,基礎物理学実験を必修とする。 電気工学科は, 関数論Ⅰ, 微分方程式Ⅰ, 微分方程式Ⅱ,微分積分学Ⅰ,	
関　数　論　Ⅱ	2		2		
微 分 方 程 式 Ⅰ	2		2		
微 分 方 程 式 Ⅱ	2		2		
微 分 積 分 学 Ⅰ	2		2		
微 分 積 分 学 Ⅱ	2		2		
線 形 代 数 学 Ⅰ	2		2		
線 形 代 数 学 Ⅱ	2		2		
数 理 統 計 学 Ⅰ	2		2		
数 理 統 計 学 Ⅱ	2		2		
数　学　演　習　Ⅰ	1		1		
数　学　演　習　Ⅱ	1		1		
(基礎科学分野　物理学系)					
熱とエントロピーの物理学	2		2		
電気と磁気の物理学	2		2		
物　理　学　Ⅰ	2		2		
物　理　学　Ⅱ	2		2		
力と運動の物理学Ⅰ	2		2		
力と運動の物理学Ⅱ	2		2		
物 理 学 Ⅰ 演 習	1		1		
物 理 学 Ⅱ 演 習	1		1		
力と運動の物理学Ⅰ演習	1		1		

力と運動の物理学Ⅱ演習	1		1	微分積分学Ⅱ，線形代数学Ⅰ，線形代数学Ⅱ，数学演習Ⅰのうちから8単位以上を修得しなければならない。また，物理学Ⅰ，物理学Ⅱ，物理学Ⅰ演習，物理学Ⅱ演習のうちから2単位以上を修得しなければならない。 物理学科は，基礎物理学実験，物理学Ⅰ，物理学Ⅰ演習を必修とする。	
基礎物理学実験	2		2		
（基礎科学分野　化学系）					
基礎化学実験	2		2		
総合化学実験	2		2		
物質の構造と状態	2		2		
物質の変化と性質	2		2		
材料化学	2		2		

4　専門教育科目

Ⅰ　土木工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
（A群）				A群から必修単位数18単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。	
土木工学インセンティブ	2	2			
土木工学キャリアデザイン	1	1			
力学の基礎Ⅰ及び演習	3	3		データの解析 土木工学のための統計分析 プログラミングⅠ プログラミングⅡ のうちから6単位以上を修得しなければならない。	
力学の基礎Ⅱ及び演習	3	3			
土木工学特別講義	2		2		
測量学Ⅰ	2		2		
測量実習Ⅰ	1	1		応用力学Ⅰ 応用力学Ⅰ演習 応用力学Ⅱ 応用力学Ⅱ演習 建設材料 コンクリート工学 コンクリート構造設計 コンクリート構造設計演習 材料力学 材料力学演習 のうちから14単位以上を修得しなければならない。	
測量学Ⅱ	2		2		
測量実習Ⅱ	1	1			
災害と土木の歴史	2		2		
データの解析	2		2		
建設材料	2		2		
デザイン基礎・演習	2		2		
コンクリート工学	2		2		
コンクリート構造設計	2		2		
コンクリート構造設計演習	1		1		

応用力学Ⅰ	2		2		
応用力学Ⅰ演習	1		1		
応用力学Ⅱ	2		2	地盤力学Ⅰ 地盤力学Ⅰ演習 地盤力学Ⅱ	
応用力学Ⅱ演習	1		1	地盤力学Ⅱ演習 地盤工学Ⅰ	
材料力学	2		2	のうちから6単位以上を修	
材料力学演習	1		1	得しなければならない。	
水理学Ⅰ	2		2	水理学Ⅰ	
水理学Ⅰ演習	1		1	水理学Ⅰ演習 水理学Ⅱ	
水理学Ⅱ	2		2	水理学Ⅱ演習 応用水理学	
水理学Ⅱ演習	1		1	河川環境工学	
応用水理学	2		2	のうちから8単位以上を修 得しなければならない。	
河川環境工学	2		2		
地盤力学Ⅰ	2		2	構造力学及び演習	
地盤力学Ⅰ演習	1		1	地盤工学Ⅱ 応用水理学演習	
地盤力学Ⅱ	2		2	海岸環境工学 設計システム論	
地盤力学Ⅱ演習	1		1	橋の力学とデザイン まちづくり事業論	
地盤工学Ⅰ	2		2	水質環境学及び演習 空間情報処理	
マネジメント概論	2		2	地震工学 環境地盤工学	
土木計画の基礎	2		2	海岸施設の設計と管理 社会資本マネジメント	
都市計画	2		2	資源循環学 応用生態工学	
交通計画	2		2	砂防防災工学 道路工学	
地球環境学	2		2	インフラ工学	
環境汚染学	2		2	のうちから10単位以上を	
上下水道工学	2		2	修得しなければならない。	
上下水道工学演習	1		1	デザイン基礎・演習 景観・デザイン	
土木工学のための統計分析	2		2	プロジェクトスタディⅠ プロジェクトスタディⅡ	
プログラミングⅠ	2		2	のうちから6単位以上を	
プログラミングⅡ	2		2	修得しなければならない。	
景観・デザイン	2		2		
プロジェクトスタディⅠ	2		2	材料実験 構造実験 土質実験	
ゼミナール	1		1	水理実験 水質実験	
設計システム論	2		2	のうち	

橋の力学とデザイン	2		2	材料実験 土質実験 から1単位以上を含めて2単位以上を修得しなければならない。	
構造力学及び演習	3		3		
応用水理学演習	1		1		
海岸環境工学	2		2		
地盤工学Ⅱ	2		2		
水質環境学及び演習	3		3		
まちづくり事業論	2		2		
プロジェクトスタディⅡ	2		2		
空間情報処理	2		2		
インターンシップ	1		1		
地震工学	2		2		
海岸施設の設計と管理	2		2		
環境地盤工学	2		2		
社会資本マネジメント	2		2		
資源循環学	2		2		
応用生態工学	2		2		
砂防防災工学	2		2		
道路工学	2		2		
インフラ工学	2		2		
材料実験	1		1		
土質実験	1		1		
水理実験	1		1		
構造実験	1		1		
水質実験	1		1		
土木工学総合演習	1	1			
卒業研究	6	6			
(B群)					
代数学Ⅰ	2		2		
代数学Ⅱ	2		2		
幾何学Ⅰ	2		2		
幾何学Ⅱ	2		2		
物理学概論	2		2		
化学概論	2		2		

生物学概論	2		2		
地学概論	2		2		
生物学実験	1		1		
地学実験	1		1		
材料加工	2		2		
材料加工実習	1		1		
機械（含実習）	2		2		
電気（含実習）	2		2		
機械・電気（含実習）	2		2		
生物育成（含実習）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

Ⅱ　交通システム工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数61単位を含め,合計86単位以上を修得しなければならない。 【エンジニアリングコース】は, 構造力学Ⅰ 構造力学演習 道路工学 地盤・基礎構造 コンクリート構造 橋梁及び鋼構造演習 の6科目11単位を必修とする。 地盤材料実験 鋼・コンクリート実験 舗装材料実験 のうちから2科目4単位以上を修得しなければならない。	
交通システム工学インセンティブ	2	2			
交通システム工学キャリアデザイン	1	1			
環境・技術者倫理	2	2			
国際コミュニケーション論Ⅰ	2		2		
国際コミュニケーション論Ⅱ	2		2		
数理統計学	2	2			
プログラミング	2		2		
多変量解析	2		2		
製図･デザイン基礎Ⅰ	2	2			
製図･デザイン基礎Ⅱ	2	2			
測量学	2	2			
測量実習	4	4			
交通総論	2	2			
交通施設計画概論	2	2			

交通流理論	2	2			
交通システム計画	2	2			
観光交通論	2		2		
オペレーションズ･リサーチ	2	2			
交通制御	2		2		
システム工学	2		2		
交通需要予測	1		1		
交通経済学	2		2		
交通事業論	2		2		
交通現象解析	2	2			
交通安全	2		2		
交通生理・心理学	2		2		
ロジスティクス概論	2		2	【マネジメントコース】は, 観光交通論 交通経済学 交通事業論 ロジスティクス概論 プロジェクトマネジメント 技術者のための会計学 国際開発援助論 マーケティング・リサーチ の8科目16単位を必修とする。	
都市計画	2	2			
交通情報工学	2	2			
景観デザイン工学	2		2		
プロジェクトマネジメント	2		2		
情報処理	1	1			
空間情報工学	2	2			
交通環境工学	2	2			
ユニバーサルデザイン	2		2		
技術者のための会計学	2		2		
国際開発援助論	2		2		
情報通信システム	2		2		
交通環境解析	2	2			
マーケティング・リサーチ	2		2		
都市衛生・防災	2		2		
基礎力学Ⅰ	2	2			
基礎力学Ⅱ	2	2			
構造力学Ⅰ	2		2		
構造力学Ⅱ	2		2		
構造力学演習	1		1		

水理学	2	2				
建設材料	2	2				
道路工学	2		2			
地盤力学	2	2				
地盤材料実験	2		2			
鋼･コンクリート実験	2		2			
舗装材料実験	2		2			
鉄道工学	2		2			
空港・港湾工学	2		2			
地盤・基礎構造	2		2			
コンクリート構造	2		2			
橋梁及び鋼構造演習	2		2			
舗装工学	2		2			
ゼミナール	2	2				
交通システムプロジェクト演習	2	2				
交通システム工学総合演習	1	1				
卒業研究	6	6				
(B群)						
代数学Ⅰ	2		2			
代数学Ⅱ	2		2			
幾何学Ⅰ	2		2			
幾何学Ⅱ	2		2			
物理学概論	2		2			
化学概論	2		2			
生物学概論	2		2			
地学概論	2		2			
生物学実験	1		1			
地学実験	1		1			
材料加工	2		2			
材料加工実習	1		1			
機械（含実習）	2		2			
電気（含実習）	2		2			
機械・電気（含実習）	2		2			

生物育成（含実習）	2		2		
工　業　概　論	2		2		
職　業　指　導　Ⅰ	2		2		
職　業　指　導　Ⅱ	2		2		

Ⅲ　建築学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
(A群)				A群から必修単位数49単位を含め,合計86単位以上を修得しなければならない。	
建築学インセンティブ	2	2			
建築学キャリアデザイン	1	1			
デ ザ イ ン 基 礎 Ⅰ	2	2			
デ ザ イ ン 基 礎 Ⅱ	2	2			
建　築　設　計　Ⅰ	2	2			
建　築　設　計　Ⅱ	2	2			
建　築　設　計　Ⅲ	2	2			
建　築　設　計　Ⅳ	2		2		
デザインワークショップ	1		1		
建　築　計　画　Ⅰ	2	2			
建　築　計　画　Ⅱ	2		2		
建 築 設 計 論 Ⅰ	2		2		
建 築 設 計 論 Ⅱ	2		2		
ユニバーサルデザイン	2		2		
ランドスケープデザイン	2		2		
建築デザインと歴史	2		2		
建　築　史　Ⅰ	2	2			
建　築　史　Ⅱ	2		2		
建　築　史　Ⅲ	2		2		
建　築　史　Ⅳ	2		2		
保 存 修 復 論	2		2		
都　市　計　画　Ⅰ	2	2			
都　市　計　画　Ⅱ	2		2		

都市計画Ⅲ	2		2		
住環境計画	2		2		
建築法規	2	2			
行政法規	2		2		
建築計画特別講義	2		2		
環境工学Ⅰ	2	2			
環境工学Ⅱ	2		2		
環境工学Ⅲ	2		2		
環境工学Ⅳ	2		2		
環境工学演習Ⅰ	1		1		
環境工学演習Ⅱ	1		1		
建築設備Ⅰ	2	2			
建築設備Ⅱ	2		2		
建築設備Ⅲ	2		2		
環境設備特別講義	2		2		
初等構造力学	2		2		
構造力学Ⅰ	2	2			
構造力学Ⅱ	2		2		
構造力学Ⅲ	2		2		
構造力学Ⅳ	2		2		
構造力学演習Ⅰ	1		1		
構造力学演習Ⅱ	1		1		
構造力学演習Ⅲ	1		1		
構造力学演習Ⅳ	1		1		
応用力学Ⅰ	2	2			
応用力学Ⅱ	2		2		
応用力学演習Ⅰ	1		1		
応用力学演習Ⅱ	1		1		
鉄筋コンクリート構造Ⅰ	2	2			
鉄筋コンクリート構造Ⅱ	2		2		
鋼構造	2	2			
建築基礎構造	2		2		
振動工学	2		2		

対地震構造	2		2		
構造設計	3		3		
建築構造特別講義	2		2		
建築材料Ⅰ	2	2			
建築材料Ⅱ	2		2		
建築構法Ⅰ	2		2		
建築構法Ⅱ	2		2		
建築施工	2	2			
建築積算・生産管理	2		2		
コンストラクションワークショップ	1		1		
建築基礎実験	1	1			
建築実験Ⅰ	1	1			
建築実験Ⅱ	1	1			
建築実験Ⅲ	1	1			
建築実験Ⅳ	1	1			
建築情報処理Ⅰ	1		1		
建築情報処理Ⅱ	1		1		
建築情報処理Ⅲ	1		1		
建築学の実践	2		2		
建築学総合演習	1	1			
卒業研究・設計	6	6			
(B群)					
代数学Ⅰ	2		2		
代数学Ⅱ	2		2		
幾何学Ⅰ	2		2		
幾何学Ⅱ	2		2		
物理学概論	2		2		
化学概論	2		2		
生物学概論	2		2		
地学概論	2		2		
生物学実験	1		1		
地学実験	1		1		
材料加工	2		2		

材料加工実習	1		1		
機械（含実習）	2		2		
電気（含実習）	2		2		
機械・電気（含実習）	2		2		
生物育成（含実習）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

Ⅳ　海洋建築工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数53単位を含め,合計86単位以上を修得しなければならない。	
海洋建築工学インセンティブ	2	2			
海洋建築工学キャリアデザイン	1	1			
海洋建築工学キャリアスタディ	1		1		
海と建築	2	2			
応用数学及び演習	3		3		
情報基礎	1	1			
情報システム概論	1		1		
コンピュータプログラミング	1		1		
海洋建築実験ⅠA	1	1			
海洋建築実験ⅠB	1	1			
海洋建築実験ⅡA	1	1			
海洋建築実験ⅡB	1	1			
海洋建築実験Ⅲ	2	2			
基礎海洋学	2		2		
海洋及び環境計測	2		2		
海洋環境工学Ⅰ	2	2			
海洋環境工学Ⅱ	2		2		
海洋環境アセスメント	2		2		
海洋流体力学及び演習	3		3		

水波工学及び演習	3	3				
沿岸域工学及び演習	3		3			
建築環境工学	2	2				
建築設備	2	2				
ベーシックデザイン演習	2	2				
デザイン演習Ⅰ	2	2				
デザイン演習Ⅱ	2	2				
デザイン演習Ⅲ	2		2			
建築計画Ⅰ	2	2				
建築計画Ⅱ	2	2				
建築計画Ⅲ	2		2			
建築計画及び演習	3		3			
親水空間計画	2		2			
ウォーターフロント計画Ⅰ	2		2			
ウォーターフロント計画Ⅱ	2		2			
海洋施設計画	2		2			
建築デザイン史	2		2			
建築法規	2	2				
海洋空間計画と関連法規	2		2			
防災安全工学	2		2			
海洋資源と開発技術	2		2			
力学基礎	2		2			
構造力学及び演習Ⅰ	3	3				
構造力学及び演習Ⅱ	3	3				
構造力学及び演習Ⅲ	3	3				
構造力学及び演習Ⅳ	3		3			
建築構造及び材料Ⅰ	2		2			
建築構造及び材料Ⅱ	2		2			
建築施工法	2	2				
海洋建築の材料と施工法	2		2			
コンクリート構造及び演習	3		3			
鋼構造及び演習	3		3			

地盤環境工学	2		2		
構造解析	2		2		
振動工学	2		2		
海洋建築物の構造計画	2		2		
浮体工学及び演習	3		3		
ゼミナール	2		2		
総合演習	2	2			
海洋建築工学総合演習	1	1			
卒業研究	6	6			
(B群)					
材料加工	2		2		
材料加工実習	1		1		
機械（含実習）	2		2		
電気（含実習）	2		2		
機械・電気（含実習）	2		2		
生物育成（含実習）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

Ⅴ　まちづくり工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
まちづくり工学インセンティブ	2	2		必修単位数29単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。 基礎力学Ⅰ 基礎力学Ⅱ 構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ まちづくり関連法規 建築計画Ⅰ 都市計画Ⅰ 都市デザイン 都市・地域防災論 景観原論 観光原論 福祉のまちづくり	
まちづくり工学キャリアデザイン	1	1			
まちづくり工学概論	2	2			
まちづくりと職能	2	2			
インターンシップ	2		2		
まちづくり技術の実践	2		2		
コンピュータ演習	1		1		
基礎力学Ⅰ	2		2		
基礎力学Ⅱ	2		2		

構造力学Ⅰ	2		2	まちづくりワークショップⅡ のうちから22単位以上を修得しなければならない。	
構造力学Ⅱ	2		2		
地盤力学	2		2		
水理学	2		2		
交通総論	2		2		
まちづくり関連法規	2		2		
デザイン基礎	1	1			
建築デザイン演習	2	2			
景観デザイン演習	2	2			
都市・地域デザイン演習	2		2		
まちづくり人間科学演習	1		1		
福祉環境実験	2	2			
住宅・都市のユニバーサルデザイン演習	2		2		
測量学	2		2		
測量実習Ⅰ	2	2			
測量実習Ⅱ	2	2			
都市環境学概論	2		2		
建築計画Ⅰ	2		2		
建築計画Ⅱ	2		2		
都市計画Ⅰ	2		2		
都市計画Ⅱ	2		2		
社会基盤デザイン	2		2		
都市デザイン	2		2		
都市・地域防災論	2		2		
景観原論	2		2		
景観まちづくり論	2		2		
グリーンランドスケープ	2		2		
観光原論	2		2		
観光まちづくり論	2		2		
福祉のまちづくり	2		2		
ユニバーサルデザイン	2		2		
地域健康づくり論	2		2		
住宅・都市のユニバーサルデザイン	2		2		

歴史･文化とまちづくり	2		2		
まちづくりワークショップⅠ	2	2			
まちづくりワークショップⅡ	2		2		
宅地建物学	2		2		
建築構法Ⅰ	2		2		
建築構法Ⅱ	2		2		
建築生産	2		2		
建築物の設備	2		2		
都市環境計画	2		2		
建設材料学	2		2		
国土・地域計画	2		2		
まちづくり事業･制度論	2		2		
ウォーターフロント計画	2		2		
建設マネジメント	2		2		
上下水道工学	2		2		
流域管理工学	2		2		
空間情報処理	2		2		
ゼミナール	2	2			
工業総論	2		2		
工業職業指導Ⅰ	2		2		
工業職業指導Ⅱ	2		2		
まちづくり工学総合演習	1	1			
卒業研究	6	6			

Ⅵ　機械工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数40単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。	
機械工学インセンティブ	2	2			
機械工学キャリアデザイン	1	1			
機械工作実習A	2	2		機械力学Ⅲ 材料力学Ⅱ 材料力学Ⅲ のうちから2単位以上を修得しなければならない。	
機械工作実習B	2	2			

機械工学実験ⅠA	2	2		流体力学Ⅱ 流体力学Ⅲ 熱力学Ⅱ 熱力学Ⅲ のうちから4単位以上を修得しなければならない。	
機械工学実験ⅠB	2	2			
機械工学実験ⅡA	2	2			
機械工学実験ⅡB	2	2			
機械設計製図ⅠA	2	2		機械工作法Ⅰ 機械工作法Ⅱ 機械要素Ⅰ 機械要素Ⅱ 機械の材料 のうちから6単位以上を修得しなければならない。	
機械設計製図ⅠB	2	2			
機械設計製図ⅡA	2	2			
機械設計製図ⅡB	2	2			
CAD／CAM	2		2	メカニクス基礎 コンピュータプログラミングⅠ コンピュータプログラミングⅡ 電気の基礎Ⅰ 電気の基礎Ⅱ エンジニアリングアナリシス 計測工学 のうちから6単位以上を修得しなければならない。	
機械力学Ⅰ	2	2			
機械力学Ⅱ	2	2			
機械力学Ⅲ	2		2		
材料力学Ⅰ	2	2			
材料力学Ⅱ	2		2		
材料力学Ⅲ	2		2		
流体力学Ⅰ	2	2			
流体力学Ⅱ	2		2		
流体力学Ⅲ	2		2		
熱力学Ⅰ	2	2			
熱力学Ⅱ	2		2		
熱力学Ⅲ	2		2		
機械工作法Ⅰ	2		2		
機械工作法Ⅱ	2		2		
機械要素Ⅰ	2		2		
機械要素Ⅱ	2		2		
機械の材料	2		2		
メカニクス基礎	2		2		
コンピュータプログラミングⅠ	2		2		
コンピュータプログラミングⅡ	2		2		

電気の基礎Ⅰ	2		2			
電気の基礎Ⅱ	2		2			
エンジニアリングアナリシス	2		2			
計測工学	2		2			
機械力学・材料力学演習 A	1		1			
機械力学・材料力学演習 B	1		1			
流体力学・熱力学演習 A	1		1			
流体力学・熱力学演習 B	1		1			
振動工学	2		2			
動的システム	2		2			
制御工学Ⅰ	2		2			
制御工学Ⅱ	2		2			
ロボット工学	2		2			
自動車運動力学	2		2			
先進自動車システム	2		2			
弾性学Ⅰ	2		2			
弾性学Ⅱ	2		2			
軽量構造力学	2		2			
FEM 構造解析	2		2			
流体工学Ⅰ	2		2			
流体工学Ⅱ	2		2			
数値熱流体工学	2		2			
伝熱工学	2		2			
熱流体工学	2		2			
内燃機関	2		2			
ガスタービン	2		2			
機械加工学	2		2			
工作機械	2		2			
塑性と加工	2		2			

生産システム	2		2		
機械工学特殊講義	2		2		
機械工学総合演習	1	1			
卒業研究	6	6			
(B群)					
代数学Ⅰ	2		2		
代数学Ⅱ	2		2		
幾何学Ⅰ	2		2		
幾何学Ⅱ	2		2		
物理学概論	2		2		
化学概論	2		2		
生物学概論	2		2		
地学概論	2		2		
生物学実験	1		1		
地学実験	1		1		
材料加工	2		2		
材料加工実習	1		1		
電気（含実習）	2		2		
機械・電気（含実習）	2		2		
生物育成（含実習）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

ⅦⅡ　精密機械工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数20単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。	
精密機械工学インセンティブ	2	2			
精密機械工学キャリアデザイン	1	1			

微分方程式の基礎Ⅰ	2		2	微分方程式の基礎Ⅰ 微分方程式の基礎Ⅱ 関数論の基礎Ⅰ 関数論の基礎Ⅱ 精密機械工学リテラシ コンピュータプログラミング 工業数学 のうちから8単位以上を修得しなければならない。	
微分方程式の基礎Ⅱ	2		2		
関数論の基礎Ⅰ	2		2		
関数論の基礎Ⅱ	2		2		
精密機械工学リテラシ	2		2		
コンピュータプログラミング	2		2		
工業数学	2		2		
工作実習実験Ⅰ	1	1		工業力学Ⅰ 工業力学Ⅱ 材料力学Ⅰ 材料力学Ⅱ 流体力学 熱力学 のうちから8単位以上を修得しなければならない。	
工作実習実験Ⅱ	1	1			
機械実験Ⅰ	1	1			
機械実験Ⅱ	1	1			
電気電子実験Ⅰ	1	1			
電気電子実験Ⅱ	1	1		電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 電気回路Ⅰ 電気回路Ⅱ アナログ回路 デジタル回路 のうちから8単位以上を修得しなければならない。	
機械設計製図ⅠA	1	1			
機械設計製図ⅠB	1	1			
機械設計製図ⅡA	1	1			
機械設計製図ⅡB	1	1			
工業力学Ⅰ	2		2	機械計測 制御工学Ⅰ 制御工学Ⅱ 制御システム 測定値計算法 ロボット工学Ⅰ のうちから8単位以上を修得しなければならない。	
工業力学Ⅱ	2		2		
材料力学Ⅰ	2		2		
材料力学Ⅱ	2		2		
流体力学	2		2		
熱力学	2		2		
工業熱力学	2		2	機械要素 機構学 機械加工学Ⅰ 機械加工学Ⅱ 材料学 機械材料 のうちから8単位以上を修得しなければならない。	
流体工学	2		2		
電磁気学Ⅰ	2		2		
電磁気学Ⅱ	2		2		
電気回路Ⅰ	2		2		
電気回路Ⅱ	2		2		
アナログ回路	2		2		
デジタル回路	2		2		
機械計測	2		2		
制御工学Ⅰ	2		2		

制御工学Ⅱ	2		2			
制御システム	2		2			
測定値計算法	2		2			
ロボット工学Ⅰ	2		2			
ロボット工学Ⅱ	2		2			
機械要素	2		2			
機構学	2		2			
機械加工学Ⅰ	2		2			
機械加工学Ⅱ	2		2			
材料学	2		2			
機械材料	2		2			
振動工学	2		2			
マイクロマシニング	2		2			
光工学	2		2			
デジタル制御	2		2			
半導体工学	2		2			
コンピュータ工学	2		2			
メカトロニクス	2		2			
コンピュータシミュレーション	2		2			
コンピュータグラフィクス	2		2			
人工知能	2		2			
人間工学	2		2			
システム工学	2		2			
工学解析の方法Ⅰ	2		2			
工学解析の方法Ⅱ	2		2			
特別講義	2		2			
精密機械工学総合演習	1	1				
卒業研究	6	6				
(B群)						
代数学Ⅰ	2		2			
代数学Ⅱ	2		2			
幾何学Ⅰ	2		2			

幾何学Ⅱ	2		2		
物理学概論	2		2		
化学概論	2		2		
生物学概論	2		2		
地学概論	2		2		
生物学実験	1		1		
地学実験	1		1		
材料加工	2		2		
材料加工実習	1		1		
機械（含実習）	2		2		
電気（含実習）	2		2		
機械・電気（含実習）	2		2		
生物育成（含実習）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

Ⅴ Ⅲ　航空宇宙工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数38単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。	
航空宇宙工学インセンティブ	2	2			
航空宇宙工学キャリアデザイン	1	1			
基礎製図Ⅰ	2	2			
基礎製図Ⅱ	2	2			
設計製図Ⅰ	2	2			
設計製図Ⅱ	2	2			
航空宇宙工学実験Ⅰ	4	4			
航空宇宙工学実験ⅡA	2	2			
航空宇宙工学実験ⅡB	2	2			
力学の基礎演習	1		1		

工業数学Ⅰ
工業数学Ⅱ
工業数学Ⅲ
工業数学Ⅳ
のうちから4単位以上を修得しなければならない。

コンピュータプログラミングⅠ
コンピュータプログラミングⅡ
航空宇宙力学シミュレーション
のうちから2単位以上を修得しなければならない。

工業力学Ⅱ及び演習
制御工学Ⅰ

工業数学Ⅰ	2		2	飛行力学Ⅰ 宇宙機力学Ⅰ 材料力学Ⅱ及び演習 航空宇宙材料Ⅰ 航空機構造力学 振動工学 熱力学Ⅱ及び演習 伝熱工学Ⅰ 反応性流体力学 流体力学Ⅱ及び演習 航空力学Ⅰ 粘性流体力学 のうちから20単位以上を修得しなければならない。	
工業数学Ⅱ	2		2		
工業数学Ⅲ	2		2		
工業数学Ⅳ	2		2		
コンピュータプログラミングⅠ	1		1		
コンピュータプログラミングⅡ	1		1		
航空宇宙力学シミュレーション	1		1		
電気の基礎	2		2		
電子回路	2		2		
信号処理	2		2		
機械要素及び工作法	2		2		
システム工学	2		2		
宇宙機設計	2		2		
航空機構造設計製図	2		2		
機体生産技術	2		2		
工業力学Ⅰ及び演習	3	3			
工業力学Ⅱ及び演習	3		3		
制御工学Ⅰ	2		2		
制御工学Ⅱ	2		2		
制御工学Ⅲ	2		2		
飛行力学Ⅰ	2		2		
飛行力学Ⅱ	2		2		
宇宙機力学Ⅰ	2		2		
宇宙機力学Ⅱ	2		2		
材料力学Ⅰ及び演習	3	3			
材料力学Ⅱ及び演習	3		3		
材料力学Ⅲ	2		2		
航空宇宙材料Ⅰ	2		2		

航空宇宙材料Ⅱ	2		2			
航空機構造力学	2		2			
振動工学	2		2			
熱力学と流体力学の基礎	2		2			
熱力学Ⅰ及び演習	3	3				
熱力学Ⅱ及び演習	3		3			
伝熱工学Ⅰ	2		2			
伝熱工学Ⅱ	2		2			
ジェットエンジン	2		2			
反応性流体力学	2		2			
ロケットエンジン	2		2			
流体力学Ⅰ及び演習	3	3				
流体力学Ⅱ及び演習	3		3			
航空力学Ⅰ	2		2			
航空力学Ⅱ	2		2			
粘性流体力学	2		2			
圧縮性流体力学	2		2			
空力設計法	2		2			
航空宇宙工学工房演習Ⅰ	1		1			
航空宇宙工学工房演習Ⅱ	1		1			
航空宇宙工学工房演習Ⅲ	1		1			
航空宇宙工学工房演習Ⅳ	1		1			
航空宇宙工学工房演習Ⅴ	1		1			
航空宇宙工学特殊講義	2		2			
航空宇宙工学総合演習	1	1				
卒業研究	6	6				
(B群)						
材料加工	2		2			

材料加工実習	1		1		
機械（含実習）	2		2		
電気（含実習）	2		2		
機械・電気（含実習）	2		2		
生物育成（含実習）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

Ⅸ　電気工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数25単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。	
電気工学インセンティブ	2	2			
電気工学キャリアデザイン	1	1			
電気工学のための数学	2		2	電気工学のための数学 電気回路の基礎 電磁気の基礎 電気計測 エレクトロニクス計測 回路の過渡応答 回路とシステムの基礎 コンピュータプログラミング コンピュータシミュレーションⅠ コンピュータシミュレーションⅡ のうちから10単位以上を修得しなければならない。	
電気回路の基礎	2		2		
電磁気の基礎	2		2		
電気計測	2		2		
エレクトロニクス計測	2		2		
回路の過渡応答	2		2		
回路とシステムの基礎	2		2		
コンピュータプログラミング	1		1		
コンピュータシミュレーションⅠ	1		1		
コンピュータシミュレーションⅡ	1		1	電気回路Ⅰ及び演習 電気回路Ⅱ及び演習 電磁気学Ⅰ及び演習 電磁気学Ⅱ及び演習 のうちから6単位以上を修得しなければならない。	
電気回路Ⅰ及び演習	3		3		
電気回路Ⅱ及び演習	3		3		
電磁気学Ⅰ及び演習	3		3		
電磁気学Ⅱ及び演習	3		3		
電気工学基礎実験	2	2			

電気工学実験Ⅰ	2	2				
電気電子工学実験	2	2				
電気工学実験Ⅱ	2	2				
回路デザイン実験	2	2				
電気工学実験Ⅲ	2	2				
電気工学ものづくり実験	2		2			
電気機器Ⅰ	2		2			
電気機器Ⅱ	2		2			
電力機器	2		2			
パワーエレクトロニクス	2		2			
電気機器設計	2		2			
送配電工学Ⅰ	2		2			
送配電工学Ⅱ	2		2			
発変電工学Ⅰ	2		2			
発変電工学Ⅱ	2		2			
制御の基礎	2		2			
制御工学	2		2			
電気法規及び施設管理	2		2			
情報の基礎	2		2			
情報エントロピーの科学	2		2			
情報工学	2		2			
情報ネットワーク	2		2			
通信工学	2		2			
ワイヤレスコミュニケーション	2		2			
電磁波の基礎	2		2			
電磁波工学	2		2			
画像処理	2		2			
音響工学	2		2			
超音波工学	2		2			
通信法規	2		2			
物性の基礎	2		2			

半導体デバイスの基礎	2		2		
電子デバイス	2		2		
電気材料	2		2		
先端材料工学	2		2		
放電プラズマ応用	2		2		
電子回路Ⅰ	2		2		
電子回路Ⅱ	2		2		
ディジタル回路	2		2		
電子回路ＣＡＤ	2		2		
オプトロニクス	2		2		
エレクトロケミストリ	2		2		
特別講義	2	2			
電気工学ゼミナール	1	1			
電気工学総合演習	1	1			
卒業研究	6	6			
(B群)					
代数学Ⅰ	2		2		
代数学Ⅱ	2		2		
幾何学Ⅰ	2		2		
幾何学Ⅱ	2		2		
情報社会及び情報倫理	2		2		
情報と職業	2		2		
情報通信ネットワークⅠ	2		2		
情報通信ネットワークⅡ	2		2		
物理学概論	2		2		
化学概論	2		2		
生物学概論	2		2		
地学概論	2		2		
生物学実験	1		1		
地学実験	1		1		
材料加工	2		2		

材料加工実習	1		1		
機械（含実習）	2		2		
機械・電気（含実習）	2		2		
生物育成（含実習）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

Ｘ　電子工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数43単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。	
電子工学インセンティブ	2	2			
電子工学キャリアデザイン	1	1			
電子工学実験Ⅰ	4	4			
電子工学実験Ⅱ	4	4			
電子工学実験Ⅲ	4	4			
電子工学実験Ⅳ	2	2			
回路理論Ⅰ	2	2			
回路理論Ⅱ	2	2			
電子回路Ⅰ	2	2			
電子回路Ⅱ	2	2			
電磁気学Ⅰ及び演習	3	3			
電磁気学Ⅱ及び演習	3	3			
回路理論のための基礎数学	2	2			
電磁気学のための基礎数学	2	2			
エレクトロニクス工作	1		1		
過渡現象	2		2		
分布定数回路	2		2		
回路合成	2		2		
アナログ集積回路基礎	2		2		
アナログ集積回路	2		2		
ディジタル回路	2		2		

集積回路工学	2		2			
集積回路デザイン	2		2			
制御工学	2		2			
ロボット工学	2		2			
電気計測	2		2			
電子計測システム	2		2			
光・電子応用計測	2		2			
基礎電子物性	2		2			
電子物性工学	2		2			
量子力学基礎	2		2			
量子物性工学	2		2			
半導体デバイス工学	2		2			
半導体物性工学	2		2			
光･電子機能マテリアル	2		2			
光･電子機能デバイス	2		2			
信号理論基礎	2		2			
ディジタル信号処理	2		2			
通信システム基礎	2		2			
無線通信システム	2		2			
電磁波工学	2		2			
アンテナ・電波伝搬	2		2			
光通信工学	2		2			
電磁波応用	2		2			
超高周波工学	2		2			
通信法規	2		2			
コンピュータリテラシ	1		1			
計算機ソフトウェア及び演習	3		3			
論理回路	2		2			
数値計算法	2		2			
計算機アーキテクチャ	2		2			
情報理論基礎	2		2			
プログラミング応用	1		1			
情報ネットワーク基礎	2		2			

ネットワークシステム	2		2		
システム工学	2		2		
生体情報工学	2		2		
ゼミナール	1	1			
電子工学総合演習	1	1			
卒業研究	6	6			
(B群)					
情報社会及び情報倫理	2		2		
情報と職業	2		2		
情報通信ネットワークⅠ	2		2		
情報通信ネットワークⅡ	2		2		
材料加工	2		2		
材料加工実習	1		1		
機械（含実習）	2		2		
機械・電気（含実習）	2		2		
生物育成（含実習）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

ＸＩ　応用情報工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
応用情報工学インセンティブ	2	2		必修単位数33単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。	
応用情報工学キャリアデザイン	1	1			
情報基礎演習Ⅰ	1		1		
情報基礎演習Ⅱ	1		1		
論理回路	2		2		
計算機工学Ⅰ	2		2		
計算機工学Ⅱ	2		2		
ソフトウェア工学	2		2		

オペレーティングシステム	2		2			
回路理論Ⅰ	2	2				
回路理論Ⅱ	2	2				
C プログラミング及び演習	3	3				
オブジェクト指向プログラミング	2		2			
Java プログラミング	2		2			
電気物理	2		2			
情報数学	2	2				
離散数学	2	2				
応用数学	2	2				
オートマトン	2		2			
数値解析	2		2			
数値計算法	2		2			
信号理論	2		2			
情報理論	2		2			
マネジメント工学	2		2			
交通情報システム	2		2			
環境情報	2		2			
データ構造とアルゴリズム及び演習	3		3			
人工知能	2		2			
データベース	2		2			
データマイニング	2		2			
応用統計	2		2			
画像処理	2		2			
パターン認識	2		2			
シミュレーション工学	2		2			
マルチメディア	2		2			

コンピュータグラフィックス	2		2			
情報セキュリティ基礎	2		2			
情報ネットワーク基礎	2		2			
ネットワークシステム	2		2			
通信システム基礎	2		2			
情報通信システム	2		2			
特殊無線概論	2		2			
組込回路Ⅰ	2		2			
組込回路Ⅱ	2		2			
組込システムⅠ	2		2			
組込システムⅡ	2		2			
情報デバイス	2		2			
制御理論	2		2			
システム工学	2		2			
ディジタル信号処理	2		2			
計測システム	2		2			
オプトエレクトロニクス	2		2			
ロボット工学	2		2			
情報工学実験Ⅰ	2	2				
情報工学実験Ⅱ	4	4				
情報工学実験Ⅲ	4	4				
代数概論Ⅰ	2		2			
代数概論Ⅱ	2		2			
幾何概論Ⅰ	2		2			
幾何概論Ⅱ	2		2			
情報社会と倫理	2		2			
情報職業論	2		2			

プロジェクト実習	2		2		
キャリアデザイン入門	1		1		
インターンシップ	1		1		
応用情報工学総合演習	1	1			
卒業研究	6	6			

ＸⅡ　物質応用化学科					
授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数40単位を含め,合計86単位以上を修得しなければならない。	
物質応用化学インセンティブ	2	2			
物質応用化学キャリアデザイン	1	1			
化学実験	2	2			
コンピュータ解析	2		2		
基礎物理化学	2	2			
物理化学Ⅰ	2		2		
物理化学Ⅱ	2		2		
化学熱力学	2		2		
量子化学	2		2		
量論化学工学Ⅰ	2		2		
量論化学工学Ⅱ	2		2		
物質分離工学	2		2		
流動・伝熱操作	2		2		
環境化学Ⅰ	2		2		
環境化学Ⅱ	2		2		
エネルギー環境工学	2		2		
化学安全工学	2		2		
基礎無機化学	2	2			
無機化学Ⅰ	2		2		

無機化学Ⅱ	2		2		
無機固体化学	2		2		
無機材料物性	2		2		
セラミックス化学	2		2		
金属化学	2		2		
分析化学Ⅰ	2		2		
分析化学Ⅱ	2		2		
機器分析	2		2		
基礎有機化学	2	2			
有機化学Ⅰ	2		2		
有機化学Ⅱ	2		2		
有機合成化学	2		2		
分子構造決定法	2		2		
有機機能化学	2		2		
高分子科学	2		2		
高分子合成化学	2		2		
高分子物性	2		2		
高分子材料	2		2		
基礎生命科学	2	2			
生命科学Ⅰ	2		2		
生命科学Ⅱ	2		2		
生命科学Ⅲ	2		2		
分子生物学	2		2		
バイオマテリアル	2		2		
生命有機化学Ⅰ	2		2		
生命有機化学Ⅱ	2		2		
生活の生命科学	2		2		
専門化学実験Ⅰ	3	3			
専門化学実験Ⅱ	3	3			

専門化学実験Ⅲ	3	3			
専門化学実験Ⅳ	3	3			
専門化学実験Ⅴ	3	3			
専門化学実験Ⅵ	3	3			
研究基礎実験	2	2			
特別実験	4		4		
物質応用化学総合演習	1	1			
化学プレゼンテーション	2	2			
卒業研究	4	4			
(B群)					
物理学概論	2		2		
生物学概論	2		2		
地学概論	2		2		
生物学実験	1		1		
地学実験	1		1		
材料加工	2		2		
材料加工実習	1		1		
機械（含実習）	2		2		
電気（含実習）	2		2		
機械・電気（含実習）	2		2		
生物育成（含実習）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

ⅩⅢ　物理学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数40単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。 物理数学Ⅲ 解析力学	
物理学インセンティブ	2	2			
物理学キャリアデザイン	1	1			

微分方程式論Ⅰ	2		2	電磁気学Ⅲ 原子物理学 量子力学Ⅱ 熱力学 統計物理学Ⅱ 物理学実験Ⅲ 物理学プロジェクト実験 数式・画像処理 計算機演習 のうちから16単位以上を修得しなければならない。	
微分方程式論Ⅱ	2		2		
複素関数論	2		2		
数理統計の基礎Ⅰ	2		2		
数理統計の基礎Ⅱ	2		2		
物理数学Ⅰ	2	2			
物理数学Ⅱ	2	2			
物理数学Ⅲ	2		2		
物理数学演習	2	2			
力学Ⅰ	2	2			
力学Ⅱ	2	2			
解析力学	2		2		
力学演習	2	2			
電磁気学Ⅰ	2	2			
電磁気学Ⅱ	2	2			
電磁気学Ⅲ	2		2		
電磁気学演習	2	2			
原子物理学	2		2		
量子力学Ⅰ	2	2			
量子力学Ⅱ	2		2		
量子力学Ⅲ	2		2		
量子力学演習	2	2			
熱力学	2		2		
統計物理学Ⅰ	2	2			
統計物理学Ⅱ	2		2		
統計物理学Ⅲ	2		2		
統計物理学演習	2	2			
光学	2		2		
相対論	2		2		

流体力学	2		2			
物性物理学Ⅰ	2		2			
物性物理学Ⅱ	2		2			
相対論的量子力学	2		2			
高エネルギー物理学	2		2			
プラズマ物理学	2		2			
核融合科学	2		2			
宇宙物理学	2		2			
天文学	2		2			
生物物理学	2		2			
科学史	2		2			
物理学実験Ⅰ	2	2				
物理学実験Ⅱ	2	2				
物理学実験Ⅲ	2		2			
物理学プロジェクト実験	2		2			
物理実験学	2		2			
回路理論	2		2			
制御理論	2		2			
電子回路	2		2			
計測物理学	2		2			
コンピュータリテラシ	1		1			
計算機基礎	2		2			
ネットワーク基礎論	2		2			
数式・画像処理	2		2			
アルゴリズムとプログラミングⅠ	2		2			
アルゴリズムとプログラミングⅡ	2		2			
コンピュータシミュレーション	2		2			
計算物理学	2		2			
計算機演習	2		2			

情報システム論	2		2		
物理学特殊講義	2		2		
物理学総合演習	1	1			
ゼミナール	2	2			
卒業研究	4	4			
(B群)					
代数学Ⅰ	2		2		
代数学Ⅱ	2		2		
幾何学Ⅰ	2		2		
幾何学Ⅱ	2		2		
情報社会及び情報倫理	2		2		
情報と職業	2		2		
情報通信ネットワークⅠ	2		2		
情報通信ネットワークⅡ	2		2		
化学概論	2		2		
生物学概論	2		2		
地学概論	2		2		
生物学実験	1		1		
地学実験	1		1		

ⅩⅣ　数学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
(A群)				A群から必修単位数42単位を含め，合計86単位以上を修得しなければならない。	
数学インセンティブ	2	2			
数学キャリアデザイン	1	1		代数学及び演習A 代数学及び演習B 幾何学及び演習A 幾何学及び演習B 解析学及び演習A 解析学及び演習B 複素解析学及び演習A 複素解析学及び演習B 数値解析学及び演習A 数値解析学及び演習B	
代数学幾何学A	4	4			
代数学幾何学B	4	4			
代数学幾何学C	4	4			
代数学幾何学D	4	4			

微分積分学A	4	4		のうちから3科目9単位以上を修得しなければならない。	
微分積分学B	4	4			
微分積分学C	4	4			
微分積分学D	4	4			
数学入門A	2		2		
数学入門B	2		2		
数学入門C	2		2		
数学入門D	2		2		
代数学入門A	2		2		
代数学入門B	2		2		
代数学及び演習A	3		3		
代数学及び演習B	3		3		
現代代数学Ⅰ	2		2		
現代代数学Ⅱ	2		2		
幾何学及び演習A	3		3		
幾何学及び演習B	3		3		
現代幾何学Ⅰ	2		2		
現代幾何学Ⅱ	2		2		
解析学入門A	2		2		
解析学入門B	2		2		
解析学及び演習A	3		3		
解析学及び演習B	3		3		
複素解析学及び演習A	3		3		
複素解析学及び演習B	3		3		
現代解析学Ⅰ	2		2		
現代解析学Ⅱ	2		2		
数理統計学A	2		2		
数理統計学B	2		2		
確率統計A	2		2		
確率統計B	2		2		
コンピュータ概論A	2		2		

コンピュータ概論B	2		2		
ソフトウェア概論A	4		4		
ソフトウェア概論B	4		4		
数理情報論理学A	2		2		
数理情報論理学B	2		2		
数値解析学及び演習A	3		3		
数値解析学及び演習B	3		3		
アルゴリズム数理A	2		2		
アルゴリズム数理B	2		2		
情報通信ネットワーク論A	2		2		
情報通信ネットワーク論B	2		2		
離散数学A	2		2		
離散数学B	2		2		
コンピュータグラフィックス論A	2		2		
コンピュータグラフィックス論B	2		2		
教育数学	2		2		
数学総合研究	2		2		
数学総合演習	1	1			
ゼミナール	2	2			
卒業研究	4	4			
(B群)					
情報社会及び情報倫理	2		2		
情報と職業	2		2		

5　学芸員課程科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
生涯学習概論	2		2	学芸員課程科目は,許可を受けて履修することができる。	
博物館概論	2		2		
博物館経営論	2		2		
博物館資料論	2		2		
博物館資料保存論	2		2		
博物館展示論	2		2		

博 物 館 教 育 論	2		2		
博物館情報･メディア論	2		2		
博物館実習A（見学）	1		1		
博物館実習B（実務）	1		1		
博物館実習C（館園）	1		1		

第10節　生産工学部

第89条　生産工学部における各学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法に定めた単位数を含め，総計128単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
日本を考える	2		2		

２　教養基盤科目

①学科共通科目及び②学科別基盤科目から必修科目を含め，合計38単位以上を修得しなければならない。

①学科共通科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
教養科目				必修単位数17単位，選択単位数は，教養科目から8単位以上，基盤科目から2単位以上を含め，合計38単位以上を修得しなければならない。 機械工学科，電気電子工学科，応用分子化学科応用化学システムコース，マネジメント工学科，数理情報工学科シミュレーション・データサイエンスコース，数理情報工学科メディアデザインコース，環境安全工学科，創生デザイン学科は， 化学 の2単位を必修とし， 科学基礎論 教養探求 芸術と文学 歴史学 心理学 のうちから4単位以上， 比較文化論 政治経済論 社会学 法学 国際関係論	
科学基礎論	2		2		
教養探求	2		2		
芸術と文学	2		2		
歴史学	2		2		
心理学	2		2		
比較文化論	2		2		
政治経済論	2		2		
社会学	2		2		
法学	2		2		
国際関係論	2		2		
体育	1	1			
総合科目	2		2		
国際コミュニケーション科目					
英語Ⅰ	1	1			
英語Ⅱ	1	1			
イングリッシュスキルA	1	1			
イングリッシュスキルB	1	1			

イングリッシュスキルC	1		1	総合科目 のうちから4単位以上，計 10単位以上を修得しなけ ればならない。	
イングリッシュスキルD	1		1		
英語コミュニケーション基礎	1		1		
英語コミュニケーション応用Ⅰ	1		1	土木工学科は， 科学基礎論 イングリッシュスキルC イングリッシュスキルD 微分積分学Ⅱ 物理学Ⅱ の6単位を必修とし， 芸術と文学 歴史学 心理学 のうちから2単位以上， 比較文化論 政治経済論 社会学 法学 国際関係論 総合科目 のうちから4単位以上，計 12単位以上を修得しなけ ればならない。 建築工学科は， 科学基礎論 イングリッシュスキルC イングリッシュスキルD 物理学Ⅱ 化学 の8単位を必修とし， 芸術と文学 歴史学 心理学 のうちから2単位以上， 比較文化論 政治経済論 社会学 法学 国際関係論 総合科目 のうちから4単位以上，計 14単位以上を修得しなけ ればならない。 応用分子化学科国際化学 技術者コースは， 科学基礎論 イングリッシュスキルC イングリッシュスキルD 微分積分学Ⅱ 確率統計 物理学Ⅱ	
英語コミュニケーション応用Ⅱ	1		1		
初習外国語	1		1		
日本語表現法	1		1		
日本の言葉	1		1		
基盤科目					
数学系					
微分積分学Ⅰ	2	2			
微分積分学Ⅱ	2		2		
線形代数学	2	2			
確率統計	2		2		
微分方程式	2		2		
物理系					
物理学Ⅰ	2	2			
物理学Ⅱ	2		2		
物理科学概論	2		2		
化学・生物系					
化学	2		2		
応用化学	2		2		
生物環境科学	2		2		
実技系					
科学基礎実験A	1	1			
科学基礎実験B	1	1			
工学基盤実験A	1	1			
工学基盤実験B	1	1			
科学系					
基礎科学演習	1		1		
物理数学演習	1		1		
計算科学基礎	2		2		
データサイエンスの世界	2		2		

情報系				生物環境科学 の12単位を必修とし， 芸術と文学 歴史学 心理学 のうちから2単位以上， 比較文化論 政治経済論 社会学 法学 国際関係論 総合科目 のうちから4単位以上，計18単位以上を修得しなければならない。 数理情報工学科コンピュータサイエンスコースは， 科学基礎論 イングリッシュスキルC イングリッシュスキルD 微分積分学Ⅱ 確率統計 化学 生物環境科学 の12単位を必修とし， 芸術と文学 歴史学 心理学 のうちから2単位以上， 比較文化論 政治経済論 社会学 法学 国際関係論 総合科目 のうちから4単位以上，計18単位以上を修得しなければならない。	
情報リテラシー	2	2			
横断科目					
生産工学とSDGs	2		2		
エンジニアリングスキル	2		2		
工学基盤演習	1		1		
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ﾋﾞｼﾞﾈｽｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞⅠ	1		1		
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ﾋﾞｼﾞﾈｽｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞⅡ	1		1		
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ﾋﾞｼﾞﾈｽｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞⅢ	1		1		
技術と経営	1		1		
事業継承者･企業家の実務Ⅰ	1		1		
事業継承者･企業家の実務Ⅱ	1		1		
ロボットデザイン入門	1		1		
ロボットデザイン基礎Ⅰ	1		1		
ロボットデザイン基礎Ⅱ	1		1		
ロボットデザイン実践Ⅰ	1		1		
ロボットデザイン実践Ⅱ	1		1		
つくりかたマップ	1		1		
なんでも作るジム	1		1		
チャレンジ･ハッカソン	1		1		
教職課程科目					
日本国憲法	2		2		
健康と運動の科学	2		2		
教育と福祉	2		2		
教育法規	2		2		
教職特別講義	2		2		

②学科別基盤科目

Ⅰ　機械工学科					
授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
物理学概論	2		2		
化学概論	2		2		
生物学概論	2		2		

地　学　概　論	2		2		
物理学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
生物学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
地学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
化学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
工　業　概　論	2		2		
職　業　指　導　Ⅰ	2		2		
職　業　指　導　Ⅱ	2		2		

Ⅱ　電気電子工学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
物　理　学　概　論	2		2		
化　学　概　論	2		2		
生　物　学　概　論	2		2		
地　学　概　論	2		2		
物理学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
生物学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
地学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
化学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
工　業　概　論	2		2		
職　業　指　導　Ⅰ	2		2		
職　業　指　導　Ⅱ	2		2		

Ⅲ　土木工学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
物　理　学　概　論	2		2		
化　学　概　論	2		2		
生　物　学　概　論	2		2		
地　学　概　論	2		2		
物理学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
生物学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
地学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		

化学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
工　業　概　論	2		2		
職　業　指　導　Ⅰ	2		2		
職　業　指　導　Ⅱ	2		2		

Ⅳ　建築工学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
物　理　学　概　論	2		2		
化　学　概　論	2		2		
生　物　学　概　論	2		2		
地　学　概　論	2		2		
物理学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
生物学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
地学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
化学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
工　業　概　論	2		2		
職　業　指　導　Ⅰ	2		2		
職　業　指　導　Ⅱ	2		2		

Ⅴ　応用分子化学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
物　理　学　概　論	2		2		
化　学　概　論	2		2		
生　物　学　概　論	2		2		
地　学　概　論	2		2		
物理学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
生物学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
地学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
化学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
工　業　概　論	2		2		
職　業　指　導　Ⅰ	2		2		

職　業　指　導　Ⅱ	2		2		

Ⅵ　マネジメント工学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
工　業　概　論	2		2		
職　業　指　導　Ⅰ	2		2		
職　業　指　導　Ⅱ	2		2		

Ⅶ　数理情報工学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
情　報　と　職　業	2		2		

Ⅷ　環境安全工学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
物　理　学　概　論	2		2		
化　学　概　論	2		2		
生　物　学　概　論	2		2		
地　学　概　論	2		2		
物理学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
生物学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
地学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
化学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
工　業　概　論	2		2		
職　業　指　導　Ⅰ	2		2		
職　業　指　導　Ⅱ	2		2		

Ⅸ　創生デザイン学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
物　理　学　概　論	2		2		

化学概論	2		2		
生物学概論	2		2		
地学概論	2		2		
物理学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
生物学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
地学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
化学実験（コンピュータ活用を含む）	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

3　生産工学系科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
生産工学の基礎	2	2		必修単位数15単位以上を含め，合計20単位以上を修得しなければならない。 機械工学科，電気電子工学科，土木工学科，建築工学科，応用分子化学科応用化学システムコース，数理情報工学科シミュレーション・データサイエンスコース，数理情報工学科メディアデザインコース，環境安全工学科，創生デザイン学科は， プロジェクト演習 を必修とする。 応用分子化学科国際技術者コースは， エンジニアリングプロジェクト演習 を必修とする。 マネジメント工学科は， プロジェクト演習 生産管理 を必修とする。 数理情報工学科コンピュータサイエンスコースは， プロジェクト演習 産業関連法規 を必修とする。	
キャリアデザイン	2	2			
キャリアデザイン演習	1	1			
データサイエンス	2	2			
プロジェクト演習	1		1		
エンジニアリングプロジェクト演習	1		1		
生産実習	4	4			
SD コミュニケーション	2		2		
安全工学	2		2		
生産管理	2		2		
産業関連法規	2		2		
経営管理	2	2			
技術者倫理	2	2			
生産工学特別講義	2		2		

4　専門教育科目

Ⅰ　機械工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
材料力学Ⅰ及び演習	3	3		必修単位数38単位を含め，合計68単位以上を修得しなければならない。また，上記単位数に他学科の専門教育科目を6単位まで算入することができる。 自動車コースは， 軽量構造力学 エネルギー変換工学 軽量材料 自動車工学 のうちから6単位以上を修得しなければならない。 航空宇宙コースは， 軽量構造力学 航空機力学 航空宇宙推進機 軽量材料 航空宇宙工学 のうちから6単位以上を修得しなければならない。 ロボット･機械創造コースは， マシンツール 機械構造材料 ロボット工学Ⅱ デザイン工学 ロボット工学Ⅰ のうちから6単位以上を修得しなければならない。	
材料力学Ⅱ	2		2		
有限要素法	2		2		
軽量構造力学	2		2		
航空機力学	2		2		
機械力学Ⅰ及び演習	3	3			
機械力学Ⅱ	2		2		
機械振動工学	2		2		
基礎製図製作	3	3			
機械要素	2		2		
実験計画法	2		2		
マシンツール	2		2		
流体力学Ⅰ及び演習	3	3			
流体力学Ⅱ	2		2		
熱流体解析	2		2		
熱力学Ⅰ及び演習	3	3			
熱力学Ⅱ	2		2		
伝熱工学	2		2		
内燃機関	2		2		
エネルギー変換工学	2		2		
航空宇宙推進機	2		2		
機械加工学A	2		2		
機械加工学B	2		2		
機械加工学概論	2	2			
機械材料	2	2			
軽量材料	2		2		
機械構造材料	2		2		
3次元グラフィックス演習	2	2			
要素製図製作	3	3			
機械設計製図ⅠA	1	1			

機械設計製図ⅠB	1	1			
機械設計製図ⅡA	1	1			
機械設計製図ⅡB	1	1			
基礎工学実験	2	2			
機械工学実験	2	2			
実践ものづくりⅠ	1		1		
実践ものづくりⅡ	1		1		
電気・電子工学	2		2		
計測工学	2		2		
制御工学Ⅰ	2		2		
制御工学Ⅱ	2		2		
ロボット工学Ⅱ	2		2		
人間・機械システム	2		2		
自動車工学	2		2		
デザイン工学	2		2		
システムモデリング演習	2		2		
プログラミング演習	2		2		
ロボット工学Ⅰ	2		2		
航空宇宙工学	2		2		
ゼミナール	1		1		
CAD／CAE 演習	2		2		
卒業研究 1	3	3			
卒業研究 2	3	3			

Ⅱ　電気電子工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
電磁気学及び演習Ⅰ	2	2		必修単位数27単位を含め，合計68単位以上を修得しなければならない。	
電磁気学及び演習Ⅱ	2	2			
電磁気学及び演習Ⅲ	2		2	電磁気学及び演習Ⅲ 電磁気学及び演習Ⅳ 回路理論及び演習Ⅲ 回路理論及び演習Ⅳ 電子回路Ⅰ 電子回路Ⅱ 電気数学Ⅰ	
電磁気学及び演習Ⅳ	2		2		
回路理論及び演習Ⅰ	2	2			
回路理論及び演習Ⅱ	2	2			
回路理論及び演習Ⅲ	2		2		

回路理論及び演習Ⅳ	2		2	電気数学Ⅱ 情報理論	
電気電子計測Ⅰ	2	2		科学技術欧文技法 電気電子工学特別講義	
電気電子計測Ⅱ	2		2	電気電子設計Ⅰ 電気電子設計Ⅱ	
電子回路Ⅰ	2		2	のうちから13単位以上,修	
電子回路Ⅱ	2		2	得しなければならない。	
伝送路システム	2		2	エネルギーシステムコース	
電気数学Ⅰ	2		2	は,	
電気数学Ⅱ	2		2	電磁気学及び演習Ⅲ 電磁気学及び演習Ⅳ	
電気電子材料	2		2	回路理論及び演習Ⅲ 回路理論及び演習Ⅳ	
電気機器Ⅰ	2		2	電気電子計測Ⅱ 電子回路Ⅰ	
電気機器Ⅱ	2		2	電子回路Ⅱ 電気数学Ⅰ	
パワーエレクトロニクス	2		2	電気数学Ⅱ 電気電子材料	
高電圧プラズマ工学	2		2	電気機器Ⅰ 電気機器Ⅱ	
電力発生工学	2		2	パワーエレクトロニクス 高電圧プラズマ工学	
電力輸送工学	2		2	電力発生工学 電力輸送工学	
照明工学	2		2	照明工学 電気化学	
電気化学	2		2	電気法規及び施設管理 論理ディジタル回路	
電気法規及び施設管理	2		2	コンピュータシステム 非破壊検査工学	
論理ディジタル回路	2		2	情報理論 ディジタル信号処理	
プログラミング及び演習	2	2		制御工学 電気音響工学	
コンピュータシステム	2		2	電気電子設計製図 生産工学実習A	
非破壊検査工学	2		2	生産工学実習B 過渡現象	
情報理論	2		2	科学技術欧文技法 電気電子工学特別講義	
光通信システム	2		2	電気電子設計Ⅰ 電気電子設計Ⅱ	
ディジタル信号処理	2		2	数値計算法 情報管理	
制御工学	2		2	ロボットテクノロジ	
アンテナ・伝搬工学	2		2	のうちから41単位以上を	
情報通信工学	2		2	修得しなければならない。	
通信機器･通信システム	2		2	また,上記単位数に他学科	
電気音響工学	2		2	の専門教育科目を6単位ま	
通信法規	2		2	で算入することができる。	
電気電子設計製図	2		2		

電気電子工学実験ⅠA	1	1		eコミュニケーションコースは, 電磁気学及び演習Ⅲ 電磁気学及び演習Ⅳ 回路理論及び演習Ⅲ 回路理論及び演習Ⅳ 電気電子計測Ⅱ 電子回路Ⅰ 電子回路Ⅱ 伝送路システム 電気数学Ⅰ 電気数学Ⅱ 電気電子材料 論理ディジタル回路 コンピュータシステム 情報理論 光通信システム ディジタル信号処理 制御工学 アンテナ・伝搬工学 情報通信工学 通信機器･通信システム 通信法規 電気電子設計製図 生産工学実習A 生産工学実習B 過渡現象 科学技術欧文技法 ナノテクノロジ 電気電子工学特別講義 電気電子設計Ⅰ 電気電子設計Ⅱ 数値計算法 情報管理 半導体デバイス工学 ロボットテクノロジ 応用情報処理 イメージテクノロジ のうちから41単位以上を修得しなければならない。 また,上記単位数に他学科の専門教育科目を6単位まで算入することができる。	
電気電子工学実験ⅠB	1	1			
生産工学実習A	1		1		
生産工学実習B	1		1		
過渡現象	2		2		
科学技術欧文技法	1		1		
電気電子工学実験ⅡA	1	1			
電気電子工学実験ⅡB	1	1			
電気電子工学実験ⅢA	1	1			
電気電子工学実験ⅢB	1	1			
電気電子工学実験ⅣA	1	1			
電気電子工学実験ⅣB	1	1			
ナノテクノロジ	2		2		
ゼミナール	1	1			
電気電子工学特別講義	1		1		
電気電子設計Ⅰ	1		1		
電気電子設計Ⅱ	1		1		
数値計算法	2		2		
情報管理	2		2		
半導体デバイス工学	2		2		
ロボットテクノロジ	2		2		
応用情報処理	2		2		
イメージテクノロジ	2		2		
卒業研究1	3	3			
卒業研究2	3	3			

Ⅲ　土木工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
土木工学基礎及び演習Ⅰ	3	3		必修単位数44単位を含め,合計68単位以上を修得しなければならない。	
土木工学基礎及び演習Ⅱ	3	3			
土木材料学	2		2	土木材料学	

土木生産製図	1	1		応用測量学 地盤工学 施工技術 土木計測及び解析法 鉄筋コンクリート工学 河川工学 橋梁工学 海岸港湾工学 環境工学 道路工学 都市システム工学 構造工学 地震・防災工学 火薬学 水環境浄化システム 資源再生工学 メンテナンス工学 テクニカルイングリッシュⅠ テクニカルイングリッシュⅡ 国際建設情報 のうちから20単位以上, 構造･コンクリート実験 水工・衛生実験 土質・道路実験 のうちから4単位以上,計24単位以上を修得しなければならない。	
土木CAD演習	1	1			
構造力学及び演習Ⅰ	3	3			
構造力学及び演習Ⅱ	3	3			
水理学及び演習Ⅰ	3	3			
水理学及び演習Ⅱ	3	3			
コンクリート工学	2	2			
土木設計製図Ⅰ	2	2			
土木設計製図Ⅱ	2	2			
測量学	2	2			
応用測量学	2		2		
測量実習	2	2			
応用測量実習	2		2		
地盤工学	2		2		
施工技術	2		2		
土木計測及び解析法	2		2		
土質力学及び演習Ⅰ	3	3			
土質力学及び演習Ⅱ	3	3			
鉄筋コンクリート工学	2		2		
河川工学	2		2		
橋梁工学	2		2		
海岸港湾工学	2		2		
環境工学	2		2		
道路工学	2		2		
都市システム工学	2		2		
構造工学	2		2		
地震・防災工学	2		2		
火薬学	2		2		

水環境浄化システム	2		2		
資源再生工学	2		2		
メンテナンス工学	2		2		
ジオインフォマティクス	1		1		
ゼミナール	1	1			
土木技術演習	1		1		
構造･コンクリート実験	2		2		
水工・衛生実験	2		2		
土質・道路実験	2		2		
卒業研究 1	3	3			
卒業研究 2	3	3			
テクニカルイングリッシュⅠ	2		2		
テクニカルイングリッシュⅡ	2		2		
国際建設情報	2		2		
土木工学演習	1	1			

Ⅳ　建築工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
建築設計ⅠA	1	1		必修単位数45単位を含め，合計68単位以上を修得しなければならない。 特別演習Ⅰ 建築材料Ⅱ 建築施工Ⅱ 住居学 建築デザインⅡ 建築計画Ⅱ 鉄骨構造 構造設計 建築環境工学Ⅱ 建築設備Ⅱ 建築史Ⅱ 建築教養 建築マネジメント 特別演習Ⅱ 特別演習Ⅲ のうちから 17 単位以上，	
建築設計ⅠB	1	1			
建築設計ⅠC	1	1			
特別演習Ⅰ	1		1		
建築設計ⅡA	1	1			
建築設計ⅡB	1	1			
建築構造力学Ⅰ	3	3			
一般構法	1	1			
建築設計ⅢA	1	1			
建築設計ⅢB	1	1			

スタジオ演習Ⅰ	2		2	スタジオ演習Ⅰ スタジオ演習Ⅱ スタジオ演習Ⅲ スタジオ演習Ⅳ スタジオ演習Ⅴ スタジオ演習Ⅵ のうちから6単位以上，計23単位以上を修得しなければならない。	
スタジオ演習Ⅱ	2		2		
スタジオ演習Ⅲ	2		2		
スタジオ演習Ⅳ	2		2		
スタジオ演習Ⅴ	2		2		
スタジオ演習Ⅵ	2		2		
建築実験	2	2			
建築構造力学Ⅱ	3	3			
建築応用力学	2	2			
建築材料Ⅰ	2	2			
建築材料Ⅱ	2		2		
建築計画Ⅰ	2	2			
建築環境工学Ⅰ	2	2			
建築法規	2	2			
建築施工Ⅰ	2	2			
建築施工Ⅱ	2		2		
建築史Ⅰ	2	2			
住居学	2		2		
建築デザインⅡ	2		2		
建築計画Ⅱ	2		2		
鉄筋コンクリート構造	2	2			
鉄骨構造	2		2		
構造設計	2		2		
建築環境工学Ⅱ	2		2		
建築設備Ⅰ	2	2			
建築設備Ⅱ	2		2		
建築デザインⅠ	2	2			

都市地域計画	2	2			
建築史Ⅱ	2		2		
建築教養	2		2		
建築マネジメント	2		2		
建築コンピュータ演習	1	1			
特別演習Ⅱ	1		1		
特別演習Ⅲ	1		1		
卒業研究1	3	3			
卒業研究2	3	3			

Ⅴ　応用分子化学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
応用化学システム入門	2		2	必修単位数9単位を含め，合計68単位以上を修得しなければならない。 応用化学システムコースは， 化学プロセス演習 卒業研究演習 卒業研究1 卒業研究2 の10単位を必修とし， 化学熱力学 化学動力学 化学工学Ⅰ 化学工学Ⅱ 分離プロセス工学 のうちから4単位以上， 無機資源化学 有機資源化学 グリーン・サスティナブル・ケミストリー のうちから2単位以上， 応用化学システム入門 無機化学Ⅰ 無機化学Ⅱ 基礎無機化学 基礎有機化学 有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ 基礎物理化学	
無機化学Ⅰ	2		2		
無機化学Ⅱ	2		2		
基礎無機化学	2		2		
基礎有機化学	2		2		
有機化学Ⅰ	2		2		
有機化学Ⅱ	2		2		
基礎物理化学	2		2		
化学熱力学	2		2		
量子化学	2		2		
触媒反応工学	2		2		
分析化学Ⅰ	2		2		
分析化学Ⅱ	2		2		
化学動力学	2		2		

化学工学Ⅰ	2		2	化学熱力学 触媒反応工学 分析化学Ⅰ	
化学工学Ⅱ	2		2	分析化学Ⅱ 化学動力学	
無機材料工学	2		2	化学工学Ⅰ 化学工学Ⅱ	
高分子材料工学	2		2	無機材料工学 高分子材料工学	
分析化学実習	3	3		生物化学 無機資源化学	
物性化学実習	3	3		有機資源化学 高分子化学	
創造化学実習	3	3		分子構造解析学 界面化学	
化学プロセス実習	3		3	有機化学Ⅲ 分離プロセス工学	
卒業研究演習	1		1	生物工学 分子生物学	
生物化学	2		2	工業電気化学 グリーン・サスティナブル・ケミストリー	
無機資源化学	2		2	分析化学Ⅲ 生体高分子化学	
有機資源化学	2		2	のうちから40単位以上， 情報技術演習	
高分子化学	2		2	化学系工学リテラシー 技術英語Ⅰ	
情報技術演習	1		1	技術英語Ⅱ のうちから3単位以上，計	
分子構造解析学	2		2	59単位以上を修得しなければならない。上記単位数に，他学科の専門教育科目を6単位まで算入することができる。	
界面化学	2		2		
有機化学Ⅲ	2		2		
分離プロセス工学	2		2	国際化学技術者コースは， 量子化学	
生物工学	2		2	情報技術演習 化学系工学リテラシー	
分子生物学	2		2	物理化学序論 無機化学序論	
工業電気化学	2		2	有機化学序論 化工熱力学	
グリーン・サスティナブル・ケミストリー	2		2	無機化学各論 有機反応化学Ⅰ	
分析化学Ⅲ	2		2	分析化学 機器分析化学	
生体高分子化学	2		2	化学数学 生物有機化学	
化学系工学リテラシー	1		1	化学工学量論 移動現象	
技術英語Ⅰ	1		1	反応速度論 無機固体化学	
技術英語Ⅱ	1		1	有機反応化学Ⅱ 有機機器分析	

卒業研究1	3		3	化学プロセスデザイン実験 エンジニアリング・デザイン型卒業研究演習 化学プロセスデザイン 基礎技術英語 技術英語表現 エンジニアリング・デザイン型卒業研究1 エンジニアリング・デザイン型卒業研究2 の51単位を必修とし， 無機材料工学 無機資源化学 有機資源化学 生物工学 分子生物学 グリーン・サスティナブル・ケミストリー 高分子化学総論 高分子工学 電気化学 有機合成化学 分離工学 プロセス工学 界面・コロイド化学 のうちから8単位以上，計59単位以上を修得しなければならない。	
卒業研究2	3		3		
物理化学序論	2		2		
無機化学序論	2		2		
有機化学序論	2		2		
化工熱力学	2		2		
無機化学各論	2		2		
有機反応化学Ⅰ	2		2		
分析化学	2		2		
機器分析化学	2		2		
化学数学	2		2		
生物有機化学	2		2		
化学工学量論	2		2		
移動現象	2		2		
反応速度論	2		2		
無機固体化学	2		2		
有機反応化学Ⅱ	2		2		
有機機器分析	2		2		
高分子化学総論	2		2		
高分子工学	2		2		
電気化学	2		2		
有機合成化学	2		2		
分離工学	2		2		
プロセス工学	2		2		
界面・コロイド化学	2		2		
化学プロセスデザイン実験	4		4		
エンジニアリング・デザイン型卒業研究演習	2		2		
化学プロセスデザイン	2		2		

基礎技術英語	1		1		
技術英語表現	1		1		
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ･ﾃﾞｻﾞｲﾝ型卒業研究1	3		3		
ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ･ﾃﾞｻﾞｲﾝ型卒業研究2	3		3		

Ⅵ　マネジメント工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
マネジメント工学総論	2	2		必修単位数32単位を含め，合計68単位以上を修得しなければならない。また，上記単位数に，他学科の専門教育科目を6単位まで算入することができる。 ビジネスマネジメントコースは， 経営戦略 デジタルマーケティング サプライチェーンマネジメント の6単位を必修とし， 顧客・販売戦略 ビジネスイングリッシュ 管理会計 経営法規 工学基礎 情報科学 改善マネジメント論 リスクマネジメント イノベーション･ケーススタディ プロジェクトマネジメント 商品企画開発 環境マネジメント ビジネスと人工知能 情報システム 品質工学 在庫・物流管理 経営統計 基礎製図学 生産工学概論 のうちから24単位以上，計30単位以上を修得しなければならない。 経営システムコースは， 人間工学 オペレーションズリサーチ 機械学習 デザインエンジニアリング	
経営情報論	2	2			
品質管理	2	2			
人的資源管理	2	2			
アカウンティング	2	2			
経営戦略	2		2		
販売流通管理	2	2			
デジタルマーケティング	2		2		
顧客・販売戦略	2		2		
ビジネスイングリッシュ	2		2		
管理会計	2		2		
経営法規	2		2		
工学基礎	2		2		
情報科学	2		2		
生産技術	2		2		
人間工学	2		2		
改善マネジメント論	2		2		
サプライチェーンマネジメント	2		2		

リスクマネジメント	2		2	信頼性工学 経営統計 の12単位を必修とし,	
イノベーション・ケーススタディ	2		2	経営戦略 デジタルマーケティング	
プロジェクトマネジメント	2		2	ビジネスイングリッシュ 工学基礎	
商品企画開発	2		2	情報科学 生産技術	
環境マネジメント	2		2	プロジェクトマネジメント 商品企画開発	
オペレーションズリサーチ	2		2	意思決定論 人間―機械システム	
ビジネスと人工知能	2		2	情報処理基礎 社会シミュレーション	
機械学習	2		2	情報システム 品質工学	
意思決定論	2		2	システム方法論 データベースシステム	
人間―機械システム	2		2	基礎製図学 生産工学概論 のうちから18単位以上, 計30単位以上を修得しなければならない。	
情報処理基礎	2		2		
デザインエンジニアリング	2		2	フードマネジメントコースは, 経営戦略	
社会シミュレーション	2		2	サプライチェーンマネジメント イノベーション・ケーススタディ	
情報システム	2		2	フードサプライシステム の8単位を必修とし,	
信頼性工学	2		2	デジタルマーケティング 顧客・販売戦略	
品質工学	2		2	ビジネスイングリッシュ 管理会計	
システム方法論	2		2	工学基礎 情報科学	
データベースシステム	2		2	人間工学 改善マネジメント論	
在庫・物流管理	2		2	商品企画開発 環境マネジメント	
経営統計	2		2	オペレーションズリサーチ ビジネスと人工知能	
フードサプライシステム	2		2	機械学習 情報システム	
海外市場展開	2		2	品質工学 データベースシステム	
ホスピタリティマネジメント	2		2	在庫・物流管理 経営統計	
				海外市場展開 ホスピタリティマネジメント	
				基礎製図学 生産工学概論	

基礎製図学	2		2	のうちから22単位以上,計30単位以上を修得しなければならない。	
生産工学概論	2		2		
マネジメント工学実験Ⅰ	2	2			
マネジメント工学実験Ⅱ	2	2			
コンピュータ演習Ⅰ	2	2			
コンピュータ演習Ⅱ	2	2			
マネジメント工学実習Ⅰ	2	2			
マネジメント工学実習Ⅱ	2	2			
ゼミナールⅠ	1	1			
ゼミナールⅡ	1	1			
卒業研究1	3	3			
卒業研究2	3	3			

Ⅶ　数理情報工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
モデリング&デザイン	2		2	必修単位数19単位を含め,合計68単位以上を修得しなければならない。シミュレーション･データサイエンスコース及びメディアデザインコースは,上記単位数に,他学科の専門教育科目を6単位まで算入することができる。 シミュレーション･データサイエンスコースは, モデリング&デザイン 数値シミュレーション 機械学習 数理計画法 数理情報システム実験 の9単位を必修とし, 線形空間論 応用解析学 確率統計解析	
線形空間論	2		2		
カオスと情報処理	2		2		
システム解析	2		2		
応用解析学	2		2		
幾何学	2		2		
グラフィックス幾何学	2		2		
確率統計解析	2		2		
多変量データ解析	2		2		
数値シミュレーション	2		2		

コンピュータアーキテクチャー	2		2	コンピュータアーキテクチャー オペレーティングシステム ソフトウェア工学概論 人工知能 ソフトウェア構築及び演習 オートマトン 計算論 情報ネットワーク 情報セキュリティ プログラミング及び演習Ⅱ オブジェクト指向及び演習 データベースシステム コンパイラ 情報理論 メディア信号処理 数理プログラミング 情報化社会と情報倫理 のうちから23単位以上， カオスと情報処理 システム解析 幾何学 多変量データ解析 計測と制御 ダイナミックス 組合せ最適化 コンピュータグラフィックス 複雑系と創発 のうちから10単位以上， UNIX演習 アルゴリズムとデータ構造演習 のうちから1単位以上，計 43単位以上を修得しなけ ればならない。 メディアデザインコースは， CGデザイン及び演習 ヒューマンインタフェース ディジタル画像設計論 ゲームプログラミング及び演習 Webデザイン の12単位を必修とし， 線形空間論 応用解析学 確率統計解析 コンピュータアーキテクチャー オペレーティングシステム ソフトウェア工学概論 人工知能 ソフトウェア構築及び演習 オートマトン 計算論 情報ネットワーク 情報セキュリティ プログラミング及び演習Ⅱ オブジェクト指向及び演習	
アルゴリズムとデータ構造	2	2			
オペレーティングシステム	2		2		
ＵＮＩＸ演習	1		1		
ソフトウェア工学概論	2		2		
人工知能	2		2		
ソフトウェア構築及び演習	3		3		
オートマトン	2		2		
計算論	2		2		
機械学習	2		2		
離散数学	2	2			
情報ネットワーク	2		2		
情報セキュリティ	2		2		
プログラミング及び演習Ⅰ	3	3			
プログラミング及び演習Ⅱ	3		3		
オブジェクト指向及び演習	3		3		
数理計画法	2		2		
データベースシステム	2		2		
コンパイラ	2		2		
情報理論	2		2		
情報メディア	2		2		
メディア信号処理	2		2		
計測と制御	2		2		
ダイナミックス	2		2		
数理プログラミング	2		2		
組合せ最適化	2		2		
コンピュータグラフィックス	2		2		

複雑系と創発	2		2	データベースシステム コンパイラ 情報理論 メディア信号処理 数理プログラミング 情報化社会と情報倫理 のうちから26単位以上， グラフィックス幾何学 メディアと社会 コンピュータアニメーション マルチメディアデータ論 のうちから4単位以上， UNIX演習 アルゴリズムとデータ構造演習 のうちから1単位以上，計43単位以上を修得しなければならない。 コンピュータサイエンスコースは， コンピュータアーキテクチャー UNIX演習 ソフトウェア工学概論 ソフトウェア構築及び演習 情報ネットワーク 情報セキュリティ プログラミング及び演習Ⅱ オブジェクト指向及び演習 数理計画法 アルゴリズムとデータ構造演習 の21単位を必修とし， オペレーティングシステム 人工知能 オートマトン 計算論 機械学習 データベースシステム コンパイラ 情報理論 情報メディア ヒューマンインタフェース 形式論理 プログラミング言語論 のうちから22単位以上， 線形空間論 カオスと情報処理 確率統計解析 数値シミュレーション 組合せ最適化 コンピュータグラフィックス 情報化社会と情報倫理 インターネットプログラミング のうちから6単位以上，計49単位以上修得しなければならない。	
アルゴリズムとデータ構造演習	1		1		
ゼミナールⅢ	1	1			
ゼミナールⅣ	1	1			
数理情報システム実験	1		1		
情報化社会と情報倫理	2		2		
コンピュータ概論	2	2			
CGデザイン及び演習	3		3		
ヒューマンインタフェース	2		2		
ディジタル画像設計論	2		2		
メディアと社会	2		2		
ゲームプログラミング及び演習	3		3		
Ｗｅｂデザイン	2		2		
コンピュータアニメーション	2		2		
マルチメディアデータ論	2		2		
ゼミナールⅠ	1	1			
ゼミナールⅡ	1	1			
卒業研究1	3	3			
卒業研究2	3	3			
形式論理	2		2		
プログラミング言語論	2		2		
インターネットプログラミング	2		2		

Ⅷ　環境安全工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
景観まちづくり工学	2		2	必修単位数21単位を含め，合計68単位以上を修得しなければならない。また，上記単位数に，他学科の専門教育科目を6単位まで算入することができる。 有機化学および演習 構造力学および演習 流体力学および演習 物理化学および演習 のうちから6単位以上， 景観まちづくり工学 図学および製図 環境無機化学 メカトロニクス 材料化学 分析化学 エネルギー資源工学 環境物質マネジメント 設計工学 物質安全工学 環境バイオ科学 環境分析学 ライフサイクルアセスメント ランドサーベイ 環境材料工学 材料力学 のうちから16単位以上，計22単位以上修得しなければならない。 環境安全コースは， 環境生態工学 コンストラクションマネジメント の4単位を必修とし， 地域デザイン 国土情報学 防災工学 環境アセスメント 水圏環境工学 環境衛生工学 地盤力学 アセットマネジメント 環境マネジメント のうちから10単位以上，計14単位以上を修得しなければならない。	
エネルギー利用科学	2		2		
有機化学および演習	3		3		
図学および製図	2		2		
環境無機化学	2		2		
構造力学および演習	3		3		
環境エネルギー概論	2	2			
熱エネルギー概論	2		2		
流体力学および演習	3		3		
メカトロニクス	2		2		
材料化学	2		2		
電気エネルギー概論	2		2		
地域デザイン	2		2		
分析化学	2		2		
物理化学および演習	3		3		
国土情報学	2		2		
環境安全工学実験Ⅰ	2	2			
環境安全工学実験Ⅱ	2	2			
ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	1	1			
エネルギー変換システム	2		2		
制御とプログラム	2		2		
エネルギー資源工学	2		2		

環境物質マネジメント	2		2	環境エネルギーコースは, 熱エネルギー概論 電気エネルギー概論 の4単位を必修とし, エネルギー利用科学 エネルギー変換システム 制御とプログラム サスティナブルエネルギー工学 エネルギーネットワーク エネルギー機器工学 エネルギーキャリア 省エネルギー工学 計測とデータ解析 のうちから10単位以上,計14単位以上を修得しなければならない。	
サスティナブルエネルギー工学	2		2		
エネルギーネットワーク	2		2		
設計工学	2		2		
物質安全工学	2		2		
環境バイオ科学	2		2		
防災工学	2		2		
環境分析学	2		2		
環境生態工学	2		2		
ライフサイクルアセスメント	2		2		
環境アセスメント	2		2		
水圏環境工学	2		2		
環境衛生工学	2		2		
環境安全概論	2	2			
エネルギー機器工学	2		2		
サスティナブルエンジニアリング概論	2	2			
ランドサーベイ	2		2		
地盤力学	2		2		
環境材料工学	2		2		
エネルギーキャリア	2		2		
省エネルギー工学	2		2		
材料力学	2		2		
計測とデータ解析	2		2		
コンストラクションマネジメント	2		2		
アセットマネジメント	2		2		
ゼミナールⅢ	1	1			

ゼミナールⅣ	1	1			
ｻｽﾃｨﾅﾌﾞﾙﾊｲﾚﾍﾞﾙｾﾞﾐﾅｰﾙ	1		1		
ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	1		1		
ゼミナールⅠ	1	1			
ゼミナールⅡ	1	1			
環境マネジメント	2		2		
卒業研究 1	3	3			
卒業研究 2	3	3			

Ⅸ　創生デザイン学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
創生デザイン概論	2	2		必修単位数42単位を含め，合計68単位以上を修得しなければならない。また，上記単位数に，他学科の専門教育科目を6単位まで算入することができる。	
デザイン思想史	2	2			
デザイン実験	2		2		
色彩・明視	2	2		プロダクトデザインコースは， デザイン実験 デザイン心理 プログラミング応用 サスティナブルデザイン ユニバーサルデザイン ｺﾝﾋﾟｭﾃｰｼｮﾅﾙﾃﾞｻﾞｲﾝ 材料力学演習 製品工学 製品生産 商品企画とブランディング エルゴノミクスデザイン 製品設計 構造力学 データアナリシス 照明デザイン ソーシャルデザイン インテリアデザイン 感性工学 サウンドスケープ CAE のうちから20単位以上を修得しなければならない。	
デザイン心理	2		2		
プログラミング応用	2		2		
サスティナブルデザイン	2		2		
ユニバーサルデザイン	2		2		
人間工学	2	2			
ｺﾝﾋﾟｭﾃｰｼｮﾅﾙﾃﾞｻﾞｲﾝ	2		2		
材料力学演習	2		2		
製品工学	2		2		
製品生産	2		2		
商品企画とブランディング	2		2		
エルゴノミクスデザイン	2		2		

デザイン材料	2	2		空間デザインコースは， デザイン実験 デザイン心理 プログラミング応用 サスティナブルデザイン ユニバーサルデザイン コンピュテーショナルデザイン 材料力学演習 商品企画とブランディング エルゴノミクスデザイン 構造力学 データアナリシス 空間構法 空間計画 照明デザイン 空間設計 ソーシャルデザイン インテリアデザイン 感性工学 サウンドスケープ CAE のうちから20単位以上を修得しなければならない。	
製品設計	2		2		
構造力学	2		2		
インタラクションデザイン	2	2			
データアナリシス	2		2		
空間構法	2		2		
空間計画	2		2		
照明デザイン	2		2		
空間設計	2		2		
ソーシャルデザイン	2		2		
図学	2	2			
プログラミング基礎	2	2			
インテリアデザイン	2		2		
感性工学	2		2		
サウンドスケープ	2		2		
デザインコミュニケーション演習	2	2			
インフォグラフィックス演習	2	2			
デザイン基礎製図	2	2			
プロトタイピング演習	2	2			
デザイン思考演習	2	2			
デザイン製図Ⅰ	2	2			
デザインスタジオⅠ	2	2			
デザイン製図Ⅱ	2	2			
デザインスタジオⅡ	2	2			
創生プロジェクト演習	1		1		
ゼミナールA	1		1		

ゼミナールB	1		1		
CAE	2		2		
CAD演習	2	2			
卒業研究1	3	3			
卒業研究2	3	3			

第11節　工学部

第90条　工学部における各学科の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法で定めた単位数を含め，土木工学科・機械工学科・生命応用化学科・情報工学科は126単位以上，建築学科は127単位以上，電気電子工学科は125単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
日本を考える	2		2		

２　教養科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
日本語表現法	2		2	8単位以上を修得しなければならない。	
哲学Ⅰ	2		2		
哲学Ⅱ	2		2		
心理学Ⅰ	2		2		
心理学Ⅱ	2		2		
日本国憲法	2		2		
経済学Ⅰ	2		2		
経済学Ⅱ	2		2		
データサイエンスの世界	2		2		
日本の文化	2		2	外国人留学生のみ履修できる。	

３　外国語科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
英語AⅠ	1	1		必修単位数8単位以上を修得しなければならない。	
英語AⅡ	1	1			
英語AⅢ	1	1			
英語AⅣ	1	1			
英語BⅠ	1	1			
英語BⅡ	1	1			
英語BⅢ	1	1			
英語BⅣ	1	1			
英語CⅠ	1		1		

英　語　C　Ⅱ	1		1		
技　術　英　語	1		1		
基礎日本語Ⅰ	1		1	外国人留学生のみ履修できる。	
基礎日本語Ⅱ	1		1		
日本語講読Ⅰ	1		1		
日本語講読Ⅱ	1		1		

4　体育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
体育・スポーツⅠ	1	1		必修単位数2単位以上を修得しなければならない。	
体育・スポーツⅡ	1	1			
健康・スポーツ概論	2		2		

5　自然科学科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
工科系数学Ⅰ及び演習	3	3		必修単位数7単位以上を修得しなければならない。 土木工学科は， 化学Ⅰを必修とし，必修単位数9単位を含む15単位以上を修得しなければならない。 建築学科は， 必修単位数7単位を含む11単位以上を修得しなければならない。 機械工学科は， 工科系数学Ⅱ 工科系数学Ⅲ 工科系数学Ⅳ 化学Ⅰ 化学実験及び演習 を必修とし，必修単位数を含む17単位以上を修得しなければならない。 電気電子工学科は， 工科系数学Ⅳ 工科系数学Ⅴ 物理学Ⅲ 化学Ⅰ 化学実験及び演習 を必修とし，必修単位数を含む17単位以上を修得しなければならない。 生命応用化学科は， 工科系数学Ⅳ 化学Ⅰ 化学Ⅱ 化学実験及び演習 を必修とし，必修単位数15単位を含む19単位以上を修得しなければならない。	
工科系数学Ⅱ	2		2		
工科系数学Ⅲ	2		2		
工科系数学Ⅳ	2		2		
工科系数学Ⅴ	2		2		
工科系数学Ⅵ	2		2		
工科系数学Ⅶ	2		2		
物理学Ⅰ	2	2			
物理学Ⅱ	2		2		
物理学Ⅲ	2		2		
物理学Ⅳ	2		2		
物理学実験及び演習	2	2			
化学Ⅰ	2		2		
化学Ⅱ	2		2		
化学実験及び演習	2		2		

				情報工学科は, 工科系数学Ⅱ 工科系数学Ⅳ 工科系数学Ⅴ 工科系数学Ⅵ 工科系数学Ⅶ を必修とし,必修単位数17単位を含む19単位以上を修得しなければならない。	

6　専門教育科目

履修方法に基づき，必修科目を含めて所属学科のＡ群から，土木工学科は80単位以上，建築学科は構造・材料系が88単位以上，計画・環境系が89単位以上，機械工学科は70単位以上，電気電子工学科・生命応用化学科・情報工学科は78単位以上を修得しなければならない。

なお，Ｂ群については，10単位を限度として卒業に必要な総単位数に算入することができる（ただし，栽培，工業概論，職業指導Ⅰ，職業指導Ⅱを除く）。

Ⅰ　専門共通科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
ロハス工学入門	2	2		必修単位数12単位以上を修得しなければならない。	
技術者倫理	2	2			
ゼミナール	2	2			
卒業研究	6	6			

Ⅱ　土木工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A群				必修単位数42単位に加え, 製図及び基礎CAD 社会環境デザイン･スキルズ 空間情報学 建設マネジメント及び施工法 のうちから6単位以上, 構造実験 水理実験 水質実験 のうちから4単位以上を修得しなければならない。 社会基盤デザインコースは, 生物と環境の共生概論 構造材料学 交通工学 基礎プログラミング及び演習	
基礎力学及び演習	3	3			
土木基礎力学及び演習	3	3			
コンピュータリテラシー	1	1			
土木基礎数学	2	2			
構造解析学Ⅰ及び演習	3	3			
構造解析学Ⅱ及び演習	3	3			
地盤工学Ⅰ及び演習	3	3			
地盤工学Ⅱ及び演習	3	3			
水理学Ⅰ及び演習	3	3			

水理学Ⅱ及び演習	3	3		土木史及び景観学 道路工学 河川・流域工学 社会基盤保全工学 海岸・港湾工学 地震リスクマネジメント工学 のうちから12単位以上を修得しなければならない。 環境デザインコースは, 生物と環境の共生概論 環境評価論 基礎プログラミング及び演習 土木史及び景観学 水資源工学 道路工学 河川・流域工学 社会基盤保全工学 環境地盤工学 地震リスクマネジメント工学 のうちから12単位以上を修得しなければならない。		
統計学	2		2		
測量学Ⅰ	2		2		
測量学Ⅱ	2		2		
空間情報学	2		2		
測量実習Ⅰ	1	1			
測量実習Ⅱ	1	1			
火薬学	2		2		
製図及び基礎 CAD	2		2		
社会環境デザイン･スキルズ	2		2		
建設マネジメント及び施工法	2		2		
地震リスクマネジメント工学	2		2		
構造材料学	2		2		
基礎プログラミング及び演習	3		3		
材料実験	2	2			
土質実験	2	2			
鋼構造学	2	2			
コンクリート構造学及び演習	3	3			
社会基盤保全工学	2		2		
構造実験	2		2		
環境地盤工学	2		2		
道路工学	2		2		
河川・流域工学	2		2		
海岸・港湾工学	2		2		
水理実験	2		2		
環境評価論	2		2		
交通工学	2		2		
社会基盤計画学	2	2			
土木史及び景観学	2		2		
下水道工学	2	2			
社会基盤概論	2		2		
水質実験	2		2		

水資源工学	2		2		
生物と環境の共生概論	2		2		
プレゼミナール	1		1		
B群					
木材加工Ⅰ	2		2		
木材加工Ⅱ	2		2		
金属加工	2		2		
機械工学	2		2		
機械加工概論	2		2		
電気工学	2		2		
電子回路概論	2		2		
栽培	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

Ⅲ　建築学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A群				必修単位数51単位を修得しなければならない。	
建築計画概論	2	2			
住宅計画	2	2		構造・材料系は,	
建築計画Ⅰ	2	2		構造力学Ⅲ及び演習 木質構造設計法	
建築計画Ⅱ	2		2	鉄筋コンクリート構造	
福祉環境学	2		2	鋼構造 建築基礎構造	
建築設計製図Ⅰ	2	2		の11単位を必修とし,	
建築設計製図Ⅱ	2	2		建築計画Ⅱ	
建築設計演習Ⅰ	2	2		建築造形演習 都市計画Ⅰ	
建築設計演習Ⅱ	2	2		日本建築史	
建築設計演習Ⅲ	2		2	建築環境工学Ⅱ 建築設備Ⅱ	
建築設計演習Ⅳ	2		2	構造力学Ⅳ	
建築設計	2	2		鉄筋コンクリート構造設計法 鋼構造設計法	
建築造形演習	2		2	建築振動学	

インテリアデザイン	2		2	建築材料学Ⅱ 建築材料科学	
人間環境デザイン工学	2		2	建築施工Ⅱ	
都市計画Ⅰ	2		2	建築情報処理演習Ⅱ 建築情報処理演習Ⅲ	
都市計画Ⅱ	2		2	のうちから14単位以上を	
西洋建築史	2	2		修得しなければならない。	
日本建築史	2		2		
近代建築史	2		2	計画・環境系は,	
建築環境・設備概論	2	2		建築計画Ⅱ 建築設計演習Ⅲ 建築設計演習Ⅳ	
建築環境工学Ⅰ	2	2		インテリアデザイン	
建築環境工学Ⅱ	2		2	都市計画Ⅰ 日本建築史	
建築設備Ⅰ	2	2		の12単位を必修とし,	
建築設備Ⅱ	2		2	福祉環境学 建築造形演習	
建築構造・材料概論	2	2		人間環境デザイン工学	
建築構法Ⅰ	2	2		都市計画Ⅱ 近代建築史	
建築構法Ⅱ	2	2		建築環境工学Ⅱ	
構造力学Ⅰ及び演習	3	3		建築設備Ⅱ 木質構造設計法	
構造力学Ⅱ及び演習	3	3		鉄筋コンクリート構造	
構造力学Ⅲ及び演習	3		3	鋼構造 建築基礎構造	
構造力学Ⅳ	2		2	建築材料学Ⅱ	
応用力学Ⅰ及び演習	3	3		建築情報処理演習Ⅱ 建築情報処理演習Ⅲ	
応用力学Ⅱ及び演習	3	3		のうちから14単位以上を	
木質構造設計法	2		2	修得しなければならない。	
鉄筋コンクリート構造	2		2		
鉄筋コンクリート構造設計法	2		2		
鋼構造	2		2		
鋼構造設計法	2		2		
建築基礎構造	2		2		
建築振動学	2		2		
建築材料実験	1	1			
建築材料学Ⅰ	2	2			
建築材料学Ⅱ	2		2		
建築材料科学	2		2		

建築施工Ⅰ	2	2			
建築施工Ⅱ	2		2		
建築情報処理演習Ⅰ	1	1			
建築情報処理演習Ⅱ	2		2		
建築情報処理演習Ⅲ	2		2		
建築実験	1	1			
建築関連法規	2	2			
建築企画	2		2		
特別講義	2		2		
インターンシップ	2		2		
B群					
木材加工Ⅰ	2		2		
木材加工Ⅱ	2		2		
金属加工	2		2		
機械工学	2		2		
機械加工概論	2		2		
電気工学	2		2		
電子回路概論	2		2		
栽培	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

Ⅳ　機械工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A群				必修単位数33単位に加え， 材料力学Ⅱ及び演習 機械力学Ⅱ及び演習 熱力学Ⅱ及び演習 流れの力学Ⅱ及び演習 のうちから6単位以上を修得しなければならない。 エネルギーエンジニアリングコースは， エネルギー工学 伝熱工学	
材料力学Ⅰ及び演習	3	3			
材料力学Ⅱ及び演習	3		3		
機械力学Ⅰ及び演習	3	3			
機械力学Ⅱ及び演習	3		3		
熱力学Ⅰ及び演習	3	3			
熱力学Ⅱ及び演習	3		3		

流れの力学Ⅰ及び演習	3	3		流体力学 の6単位を必修とする。	
流れの力学Ⅱ及び演習	3		3		
機械工学リテラシー	2	2		メカニカルインテリジェンスコースは, システム制御工学 CAD／CAM ロボット工学 の6単位を必修とする。	
確率・統計	2		2		
生体工学	2		2		
機械要素設計	2	2			
材料加工	2	2		モビリティソリューションコースは, トライボロジー 航空宇宙工学 自動車工学 の6単位を必修とする。	
マテリアルプロセッシング	2		2		
機械材料	2	2			
計測工学	2		2		
材料の強度	2		2	バイオエンジニアリングコースは, 生体工学 ヒューマンダイナミクス 計算力学 の6単位を必修とする。	
コンピュータプログラミング入門	2		2		
計算力学	2		2		
CAD／CAM	2		2		
電気・電子工学概論	2		2		
流体力学	2		2		
企業実習	1		1		
機械工作実習	1	1			
機械工学実験Ⅰ	2	2			
機械工学実験Ⅱ	2	2			
基礎製図	2	2			
機械製図	2	2			
機械設計製図	2	2			
冷凍空調工学	2		2		
流体機械	2		2		
航空宇宙工学	2		2		
自動車工学	2		2		
システム制御工学	2		2		
伝熱工学	2		2		
エネルギー工学	2		2		
トライボロジー	2		2		
ヒューマンダイナミクス	2		2		
ロボット工学	2		2		

ロハス工学	2	2			
B群					
木材加工Ⅰ	2		2		
木材加工Ⅱ	2		2		
金属加工	2		2		
電気工学	2		2		
電子回路概論	2		2		
栽培	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		
職業指導Ⅱ	2		2		

Ⅴ　電気電子工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A群				必修単位数30単位を修得しなければならない。	
情報リテラシー	1	1			
電磁気学Ⅰ及び演習	3	3		電子情報通信コースは,	
電磁気学Ⅱ及び演習	3	3		確率・統計 電子回路Ⅱ	
電気回路Ⅰ及び演習	3	3		デジタル回路 半導体デバイス	
電気回路Ⅱ及び演習	3	3		電気電子材料 電気機器Ⅰ	
基礎プログラミング及び演習	2	2		電波法及び電気通信事業法 通信工学	
確率・統計	2		2	電磁波工学	
電気回路Ⅲ	2		2	光量子エレクトロニクス 電波電子応用	
電子回路Ⅰ	2	2		電気音響工学 応用プログラミング及び演習	
電子回路Ⅱ	2		2	電気電子設計製図	
デジタル回路	2		2	コンピュータ工学 情報通信ネットワーク	
電気電子計測Ⅰ	2	2		信号処理 組込みシステム	
電気電子計測Ⅱ	2	2		のうちから28単位以上を修得しなければならない。	
電気電子製作実習	1	1			
半導体デバイス	2		2	電気エネルギーコースは,	
電気電子材料	2		2	確率・統計 電気回路Ⅲ	
電気機器Ⅰ	2		2	電子回路Ⅱ 半導体デバイス	

電気機器Ⅱ	2		2	電気電子材料 電気機器Ⅰ	
パワーエレクトロニクス	2		2	電気機器Ⅱ	
電力工学Ⅰ	2		2	パワーエレクトロニクス 電力工学Ⅰ	
電力工学Ⅱ	2		2	電力工学Ⅱ	
電力応用	2		2	電力応用 電気法規及び施設管理	
電気法規及び施設管理	2		2	制御工学	
電波法及び電気通信事業法	2		2	応用プログラミング及び演習 電気電子設計製図	
通信工学	2		2	コンピュータ工学	
電磁波工学	2		2	信号処理	
企業実習	1		1	組込みシステム のうちから28単位以上を	
光量子エレクトロニクス	2		2	修得しなければならない。	
電波電子応用	2		2		
電気音響工学	2		2		
制御工学	2		2		
応用プログラミング及び演習	2		2		
電気電子基礎実験Ⅰ	1	1			
電気電子基礎実験Ⅱ	1	1			
エレクトロニクス実験	2	2			
エネルギー機器実験	2	2			
電気電子設計製図	2		2		
コンピュータ工学	2		2		
情報通信ネットワーク	2		2		
信号処理	2		2		
組込みシステム	2		2		
電気電子工学入門	2	2			
B群					
木材加工Ⅰ	2		2		
木材加工Ⅱ	2		2		
金属加工	2		2		
機械工学	2		2		
栽培	2		2		
工業概論	2		2		
職業指導Ⅰ	2		2		

職業指導Ⅱ	2		2		
アルゴリズム概論	2		2		
情報システム概論Ⅰ	2		2		
情報工学と職業	2		2		

Ⅵ　生命応用化学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A群				必修単位数32単位に加え，34単位以上を修得しなければならない。	
環境科学	2		2		
分析化学	2	2			
無機化学Ⅰ	2	2			
無機化学Ⅱ	2	2			
物理化学	2	2			
有機化学Ⅰ	2	2			
有機化学Ⅱ	2	2			
化学工学量論	2	2			
移動現象論	2		2		
無機反応化学	2		2		
生命化学Ⅰ	2	2			
生命化学Ⅱ	2	2			
生命応用化学実験及び演習Ⅰ	2	2			
生命応用化学実験及び演習Ⅱ	2	2			
生命応用化学実験及び演習Ⅲ	2	2			
生命応用化学実験及び演習Ⅳ	2	2			
生命応用化学実験及び演習Ⅴ	2	2			
生命応用化学実験及び演習Ⅵ	2	2			
生命応用化学実験及び演習Ⅶ	2	2			
機器分析化学	2		2		
分子構造解析	2		2		
生命無機化学	2		2		
有機合成化学	2		2		
光機能化学	2		2		

化学情報処理	2		2		
バイオインフォマティクス	2		2		
化学統計学	2		2		
化学熱力学	2		2		
物性化学	2		2		
電気化学	2		2		
生体物質化学	2		2		
生化学	2		2		
生物反応工学	2		2		
細胞生物学	2		2		
有機材料化学	2		2		
高分子合成化学	2		2		
無機材料化学	2		2		
高分子材料	2		2		
分離工学	2		2		
分子生物学	2		2		
ケミカルバイオロジー	2		2		
B群					
化学概論	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	1		1		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	1		1		

Ⅶ　情報工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
A群				必修単位数32単位に加え， 大規模ソフトウェア開発法及び演習 ネットワーク管理技術及び演習 コンピュータビジョン及び演習 デジタル形状処理及び演習 のうちから3単位以上， コンピュータグラフィックス演習	
コンピュータ入門及び演習	3	3			
プログラミング入門及び演習	3	3			
プログラミングの基礎及び演習	3	3			

データ構造入門及び演習	3	3		組み込みシステム開発応用演習 データベース応用演習 人工知能応用演習 のうちから1単位以上を修得しなければならない。	
確率統計及び演習	3	3			
数値解析法	2		2		
数値解析法演習	1		1	情報システムコースは, 情報理論 アルゴリズム論 オートマトンと言語及び演習 論理回路及び演習 コンピュータアーキテクチャⅡ WWWとJavaプログラミング及び演習 コンパイラ及び演習 高度オペレーティングシステム データ構造とプログラミング及び演習 プログラミング言語 情報ネットワーク データサイエンス入門 符号とセキュリティ 画像情報処理及び演習 Webコンテンツ及び演習 人工知能Ⅰ のうちから27単位以上を修得しなければならない。	
情報理論	2		2		
アルゴリズム論	2		2		
オートマトンと言語及び演習	3		3		
論理回路及び演習	3		3		
コンピュータアーキテクチャ入門	2	2			
コンピュータアーキテクチャⅠ	2	2			
コンピュータアーキテクチャⅡ	2		2		
ソフトウェア設計法及び演習	3	3			
データベース工学	2	2			
WWWとJavaプログラミング及び演習	3		3		
コンパイラ及び演習	3		3		
基礎オペレーティングシステム	2	2		情報デザインコースは, 数値解析法 数値解析法演習 情報理論 論理回路及び演習 コンピュータアーキテクチャⅡ WWWとJavaプログラミング及び演習 符号とセキュリティ 人工知能Ⅰ 人工知能Ⅱ データサイエンス入門 情報ネットワーク 画像情報処理及び演習 コンピュータグラフィックス マルチメディア ヒューマンインターフェースと音声 環境と情報 Webコンテンツ及び演習 のうちから27単位以上を修得しなければならない。	
高度オペレーティングシステム	2		2		
データ構造とプログラミング及び演習	3		3		
プログラミング言語	2		2		
大規模ソフトウェア開発法及び演習	3		3		
情報ネットワーク	2		2		
符号とセキュリティ	2		2		
コンピュータネットワーク	2	2			
ネットワーク管理技術及び演習	3		3		
人工知能Ⅰ	2		2		
人工知能Ⅱ	2		2		
データサイエンス入門	2		2		
画像情報処理及び演習	3		3		
コンピュータビジョン及び演習	3		3		
コンピュータグラフィックス	2		2		
マルチメディア	2		2		
情報と職業	2	2			

コミュニケーションスキル	2	2			
ヒューマンインターフェースと音声	2		2		
情報処理演習Ⅰ	1		1		
情報処理演習Ⅱ	1		1		
企業実習	1		1		
デジタル形状処理及び演習	3		3		
環境と情報	2		2		
Webコンテンツ及び演習	3		3		
コンピュータグラフィックス演習	1		1		
データベース応用演習	1		1		
組み込みシステム開発応用演習	1		1		
人工知能応用演習	1		1		
B群					
代数学Ⅰ	2		2		
代数学Ⅱ	2		2		
幾何学Ⅰ	2		2		
幾何学Ⅱ	2		2		
幾何学Ⅲ	2		2		

第12節　医学部

第91条　医学部における授業科目及び授業時間数，単位数並びに履修方法は，次のとおりである。

1　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2		2		
日本を考える	2		2		

2　一般教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
（Ⅰ群）					
A　人文社会科学系				Ⅰ群A人文社会科学系，B自然科学系，C総合科学系のうちから,2科目4単位以上を修得しなければならない。 Ⅰ群D国際文化学系のうちから,1科目1単位以上を修得しなければならない。	
医系人文科学入門	2		2		
医系社会科学入門	2		2		
B　自然科学系					
生体分子科学	2		2		
生体理工学	2		2		
数理科学	2		2		
基礎生物学	2		2		
データサイエンスの世界	2		2		
C　総合科学系					
学際的研究	2		2		
D　国際文化学系					
ドイツ語	1		1		
韓国語	1		1		
中国語	1		1		
フランス語	1		1		
（Ⅱ群）					
A　人文社会科学系					
生命倫理学	2	2			
医療法学	2	2			
健康・身体教育学	1	1			
スポーツトレーニング	1	1			

情報科学	2	2			
臨床心理学	1	1			
行動科学	2	2			
B 自然科学系					
自然科学実習・演習	2	2			
医系生物学	3	3			
数学・生物統計学	2	2			
C 総合科学系					
医学序論	2	2			
数理生命科学基礎	2	2			
D 国際文化学系					
英語 1	1	1			
英語 2	2	2			
英語 3	2	2			
英語 4	2	2			
英語 5	2	2			

3 専門教育科目

授業科目	授業時間数	必修時間数	選択時間数	履修方法	備考
医学英語	10	10			
解剖学Ⅰ（含実習）	88	88			
解剖学Ⅱ（含実習）	135	135			
生理学Ⅰ	22	22			
生理学Ⅱ（含実習）	87	87			
生化学Ⅰ（含実習）	22	22			
生化学Ⅱ（含実習）	67	67			
薬理学（含実習）	61	61			
微生物学（含実習）	52	52			
免疫学（含実習）	22	22			
病理学（含実習）	75	75			
発生生殖医学	22	22			
臨床医学総論	70	70			
呼吸器・胸壁・縦隔	105	105			
心臓・脈管	140	140			

消化器・腹壁・腹膜	175	175			
血液・腫瘍	70	70			
神経・運動器	140	140			
内分泌・代謝・栄養・乳腺	105	105			
アレルギー・膠原病	35	35			
腎・泌尿器・生殖器	175	175			
先天異常・周産期・成長・発達	70	70			
精神医学	70	70			
救急医療	35	35			
皮膚・頭頸部	140	140			
感染性疾患	105	105			
公衆衛生学	45	45			
衛生学	22	22			
法医学	22	22			
医療管理学	22	22			
社会医学演習	70	70			
clinical skills training1	196	196			
clinical skills training2	56	56			
自由選択医学研究 1	140	140			
自由選択医学研究 2	33		33		

4　臨床実習

授業科目	授業時間数	必修時間数	選択時間数	履修方法	備考
初期 clinical clerkship	420	420			
clinical clerkship1	420	420			
clinical clerkship2	455	455			
clinical clerkship3	343	343			
地域中核病院実習	35	35			
社会医学臨床実習	35	35			
選択臨床実習	735	735			

第13節　歯学部

第92条　歯学部における授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は各科目区分より総計196単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2			
日本を考える	2		2		

２　教養科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
歯科医師として求められる基本的な資質					
歯科医学入門１	1	1			
歯科医学入門２	1	1			
英語１	1	1			
英語２	1	1			
英語３	1	1			
スポーツ健康科学１	1	1			
スポーツ健康科学２	1	1			
歯科臨床早期見学実習	1	1			
歯科臨床見学実習	1	1			
歯科臨床体験実習	1	1			
プロフェッショナリズムと行動科学	1	1			
プロフェッショナリズム	1	1			
医療コミュニケーション学	1	1			
研究の実践	1		1		
生涯学習とキャリアデザイン	1	1			
最先端歯科医療学	1	1			
歯科医学を学ぶための基礎					
物理学１	2	2			
物理学２	2	2			
化学	5	5			

生物学	5	5			
医療統計学	1		1	医療統計学1単位を含む2単位以上を選択必修とする。	
データサイエンス	1		1		
データサイエンスの世界	2		2		

3　専門科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
全身管理					
生理学1	3	3			
生理学2	2	2			
生化学1	1	1			
生化学2	2	2			
生化学3	1	1			
薬理学1	3	3			
薬理学2	4	4			
歯科麻酔学1	1	1			
歯科麻酔学2	1	1			
社会と歯学					
衛生学1	2	2			
衛生学2	2	2			
社会歯科学1	2	2			
社会歯科学2	1	1			
法医学	2	2			
口腔と顎顔面疾患の治療					
解剖学（骨）	1	1			
解剖学（筋）	1	1			
解剖学（内臓）	1	1			
解剖学（神経）	1	1			
解剖学（脈管・感覚器）	1	1			
人体解剖学実習	2	2			
歯の解剖学	2	2			
組織・発生学	4	4			
口腔組織学	3	3			
病理学1	2	2			
病理学2	2	2			

口腔外科学１	3	3				
口腔外科学２	3	3				
診療の基本						
歯科放射線学１	1	1				
歯科放射線学２	2	2				
口腔内科学１	1	1				
口腔内科学２	1	1				
診査診断学	1	1				
歯と歯周組織の治療						
感染症免疫学１	3	3				
感染症免疫学２	3	3				
保存修復学１	2	2				
保存修復学２	2	2				
歯内療法学１	2	2				
歯内療法学２	2	2				
歯周病学１	2	2				
歯周病学２	2	2				
歯質と歯の欠損治療						
歯科理工学１	2	2				
歯科理工学２	3	3				
顎口腔機能学	1	1				
冠橋義歯補綴学１	2	2				
冠橋義歯補綴学２	3	3				
部分床義歯補綴学１	2	2				
部分床義歯補綴学２	2	2				
全部床義歯補綴学１	1	1				
全部床義歯補綴学２	2	2				
口腔インプラント学	1	1				
小児歯科・矯正歯科治療						
小児歯科学１	2	2				
小児歯科学２	1	1				
歯科矯正学	2	2				
歯科矯正学実習	1	1				

スペシャルニーズデンティストリー					
高齢者歯科学	1	1			
有病者歯科学	1	1			
摂食機能療法学	1	1			
隣接医学1	1	1			
隣接医学2	1	1			
隣接医学3	1	1			
歯科治療の多様化	1	1			
総合科目					
総括講義1	7	7			
総括講義2	12	12			
総括講義3	15	15			
診療参加型臨床実習	20	20			
ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ診療参加型臨床実習	2		2		

第14節　松戸歯学部

第93条　松戸歯学部における授業科目及び単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，履修方法に指定された単位を含め，197単位以上を修得しなければならない。

1　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2		必修単位数4単位を修得しなければならない。	
日本を考える	2	2			

2　教養科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
歯科医学へのとびら	2	2		必修単位数4単位を修得しなければならない。	
世界を考える	2	2			
ドイツ文学	2		2	ドイツ文学 美学 心理学 人類学 法学 科学哲学 スポーツの生理学･心理学 生命の文化誌 多様性文化論 データサイエンスの世界のうちから，4単位以上を修得しなければならない。	
美学	2		2		
心理学	2		2		
人類学	2		2		
法学	2		2		
科学哲学	2		2		
スポーツの生理学･心理学	2		2		
生命の文化誌	2		2		
多様性文化論	2		2		
データサイエンスの世界	2		2		

3　外国語科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
英語1	3	3		必修単位数6単位を修得しなければならない。	
英語2	1	1			
英語3	1	1			
英語4	1	1			

4　保健体育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
保健体育	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	

5　準備教育科目(○印は演習・実験・実習又は実技を含む)

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
○物理学	4	4		必修単位数13単位を修得しなければならない。	
○生命科学	6	6			
数学	3	3			

6　専門科目(○印は演習・実験・実習又は実技を含む)

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
＜医療行動科学領域＞				必修単位数164単位を修得しなければならない。	
医療行動科学1	2	2			
医療行動科学2	2	2			
医療行動科学3	2	2			
医療行動科学4	2	2			
＜基礎歯科医学領域＞					
○解剖学	7	7			
○歯の解剖学	2	2			
○組織・発生学	6	6			
○生理学	5	5			
○生化学	4	4			
薬理学1	1	1			
○薬理学2	3	3			
○微生物・免疫学	4	4			
○病理学	2	2			
○口腔病理学	3	3			
○歯科材料学1	3	3			
歯科材料学2	1	1			
＜社会歯科医学領域＞					
衛生・公衆衛生学	1	1			
社会歯科学	1	1			
医療統計学	1	1			
○口腔衛生学	3	3			
＜臨床歯科医学領域＞					
栄養学	1	1			

○放　射　線　学	4	4			
○歯 科 保 存 学 1	7	7			
○歯 科 保 存 学 2	6	6			
○歯 科 補 綴 学 1	10	10			
○歯 科 補 綴 学 2	4	4			
口腔顎顔面外科学	4	4			
○歯　科　麻　酔　学	2	2			
○小　児　歯　科　学	4	4			
○歯　科　矯　正　学	3	3			
障 害 者 歯 科 学	1	1			
高 齢 者 歯 科 学	1	1			
＜総合医学領域＞					
総　合　医　学	5	5			
＜総合歯科医学領域＞					
歯科医学総合講義 1	2	2			
歯科医学総合講義 2	2	2			
歯科医学総合講義 3	2	2			
歯科医学総合講義 4	5	5			
歯科医学総合講義 5	6	6			
歯科医学総合講義 6	22	22			
＜臨床実習領域＞					
臨　床　実　習	15	15			
課 題 別 臨 床 実 習	3	3			

第15節　生物資源科学部

第94条　生物資源科学部における各学科（バイオサイエンス学科，動物学科，海洋生物学科，森林学科，環境学科，アグリサイエンス学科，食品開発学科，食品ビジネス学科，国際共生学科，獣医保健看護学科，獣医学科）の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は,科目区分ごとに履修方法に定めた単位数（学芸員課程科目を除く）を含め，総計124単位以上を，ただし獣医学科については184単位以上を修得しなければならない。

１　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2		2		
日本を考える	2		2		

２　教養教育科目（各学科共通）

全学共通教育科目及び教養教育科目のうちから必修科目を含めて，30単位以上（獣医保健看護学科及び獣医学科は24単位以上）を修得しなければならない。

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
言語系科目					
英語ⅠA	1	1		バイオサイエンス学科は基礎化学，基礎生物学，データサイエンスの基礎，動物学科は基礎生物学，環境学科は基礎化学，基礎生物学，アグリサイエンス学科は基礎化学，基礎生物学，獣医保健看護学科は基礎生物学，総合生物学，獣医学科は基礎生物学，総合生物学を必修とする。 言語系科目のうち，外国人留学生は母語を履修することはできない。英語を母語とする外国人留学生は，英語ⅠA，英語ⅠB，英語ⅡA，英語ⅡB，英語ⅢA，英語ⅢB，英語ⅣA，英語ⅣBを除いた科目から8単位以上を修得しなければならない。 また，日本語Ⅰ，日本語Ⅱは外国人留学生のみ履修できる。	
英語ⅠB	1	1			
英語ⅡA	1	1			
英語ⅡB	1	1			
英語ⅢA	1	1			
英語ⅢB	1	1			
英語ⅣA	1	1			
英語ⅣB	1	1			
初級ドイツ語文法A	1		1		
初級ドイツ語文法B	1		1		
初級ドイツ語講読A	1		1		
初級ドイツ語講読B	1		1		
初級ドイツ語会話A	1		1		
初級ドイツ語会話B	1		1		
中級ドイツ語講読A	1		1		

中級ドイツ語講読B	1		1	国際共生学科においては，言語系科目のうち，英語以外の外国語の中から一つ選択し，初級文法A・初級文法B及び初級会話A･初級会話Bの4単位を修得しなければならない。	
検定ドイツ語A	1		1		
検定ドイツ語B	1		1		
初級フランス語文法A	1		1		
初級フランス語文法B	1		1		
初級フランス語会話A	1		1		
初級フランス語会話B	1		1		
初級スペイン語文法A	1		1		
初級スペイン語文法B	1		1		
初級スペイン語会話A	1		1		
初級スペイン語会話B	1		1		
初級中国語文法A	1		1		
初級中国語文法B	1		1		
初級中国語会話A	1		1		
初級中国語会話B	1		1		
中級中国語文法	1		1		
中級中国語会話	1		1		
初級韓国語文法A	1		1		
初級韓国語文法B	1		1		
初級韓国語会話A	1		1		
初級韓国語会話B	1		1		
日本語Ⅰ	1		1		
日本語Ⅱ	1		1		
人文･社会系科目					
日本語表現の基礎	2		2		
日本の文学	2		2		
哲学入門	2		2		
哲学の現在	2		2		
倫理学入門	2		2		
倫理学の現在	2		2		
心理学入門	2		2		
行動心理学	2		2		

個性の心理学	2		2			
文化人類学入門	2		2			
環境の文化人類学	2		2			
比較文化論	2		2			
比較芸術論	2		2			
法学入門	2		2			
日本国憲法	2		2			
社会学入門	2		2			
政治学入門	2		2			
政治と現代社会	2		2			
経済学入門	2		2			
経済と現代社会	2		2			
地理学入門	2		2			
歴史学入門	2		2			
社会学の現在	2		2			
現代社会と福祉	2		2			
世界の歴史	2		2			
日本の歴史	2		2			
地理学の現在	2		2			
自然系科目						
物理学入門	2		2			
基礎力学	2		2			
基礎化学	2		2			
基礎生物学	2		2			
基礎地球科学	2		2			
統計学入門	2		2			
推計学入門	2		2			
解析学	2		2			
線形代数	2		2			
物理学演習	1		1			
総合生物学	2		2			
総合化学	2		2			

総合地球科学	2		2		
健康･スポーツ系科目					
スポーツ実技Ⅰ	1	1			
スポーツ実技Ⅱ	1		1		
スポーツ実技Ⅲ	1		1		
スポーツ実技Ⅳ	1		1		
スポーツ科学	2		2		
総合系科目					
データサイエンスの基礎	2		2		
データサイエンスの世界	2		2		
情報科学	2		2		
科学史	2		2		
科学技術と社会	2		2		
地球環境を考える	2		2		
生命倫理	2		2		
ボランティア論	1		1		

3　基礎専門科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
海外フィールド実習	1		1		

4　専門教育科目

基礎専門科目及び専門教育科目のうちから必修科目を含めて，94単位以上（獣医保健看護学科は100単位以上，獣医学科は160単位以上）を修得しなければならない。また，許可を得て他学科設置の専門教育科目を修得した者については，20単位を超えない範囲で所属学科の専門教育科目の選択科目を修得したものとみなす。

Ⅰ　バイオサイエンス学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
専門基礎領域					
アクティブラーニング･PBL科目					
バイオサイエンス入門	2	2			
バイオサイエンス体験	2	2			
バイオサイエンス演習Ⅰ	1		1		

バイオサイエンス演習Ⅱ	1		1		
バイオサイエンス演習Ⅲ	1		1		
バイオサイエンス演習Ⅳ	1		1		
バイオサイエンス英語Ⅰ	1		1		
バイオサイエンス英語Ⅱ	1		1		
バイオ英語プレゼンテーションⅠ	1		1		
バイオ英語プレゼンテーションⅡ	1		1		
専門共通コア科目					
細胞生物学	2	2		バイオサイエンス解析法Ⅰ バイオサイエンス解析法Ⅱ バイオサイエンス解析法Ⅲ のうちから2単位を選択必修とする。	
有機化学	2	2			
分子生物学	2	2			
バイオサイエンス概論	2	2			
微生物学	2	2			
生物の有機化学	2	2			
ゲノム生物学	2	2			
生命とバイオの倫理	2	2			
分析化学	2		2		
生体分子の構造解析	2		2		
AIと生命情報科学	2		2		
バイオサイエンス解析法Ⅰ	2		2		
バイオサイエンス解析法Ⅱ	2		2		
バイオサイエンス解析法Ⅲ	2		2		
バイオインフォマティクス	2		2		
分子間相互作用学	2		2		
生物統計解析学	2		2		
革新的バイオ産業の創出	2		2		
食品衛生学	2		2		
専門科目					
栄養科学	2	2			
分子栄養学	2	2			
タンパク質と酵素の科学	2	2			
ケミカルバイオロジー	2	2			

DNAテクノロジー	2	2			
植物の細胞生理	2	2			
微生物生理学	2	2			
病態生化学	2	2			
バイオサイエンス研究Ⅰ	3	3			
バイオサイエンス研究Ⅱ	3	3			
実験系科目					
栄養と健康科学実験Ⅰ	1		1	「栄養と健康科学実験Ⅰ，発酵とケミカルバイオロジー実験Ⅰ，微生物と植物実験Ⅰ」，「栄養と健康科学実験Ⅱ，発酵とケミカルバイオロジー実験Ⅱ，微生物と植物実験Ⅱ」，「栄養と健康科学実験Ⅲ，発酵とケミカルバイオロジー実験Ⅲ，微生物と植物実験Ⅲ」から,各1単位を選択必修とする。	
発酵とケミカルバイオロジー実験Ⅰ	1		1		
微生物と植物実験Ⅰ	1		1		
栄養と健康科学実験Ⅱ	1		1		
発酵とケミカルバイオロジー実験Ⅱ	1		1		
微生物と植物実験Ⅱ	1		1		
栄養と健康科学実験Ⅲ	1		1		
発酵とケミカルバイオロジー実験Ⅲ	1		1		
微生物と植物実験Ⅲ	1		1		
専門応用領域					
栄養･健康科学系科目					
栄養と健康科学	2		2		
人体と生命の科学	2		2		
食と健康科学	2		2		
代謝生化学	2		2		
栄養機能学	2		2		
アレルギーの科学	2		2		
サプリメントと薬理学	2		2		
スポーツと健康科学	2		2		
インダストリーと栄養	2		2		
発酵･ケミカルバイオロジー系科目					
バイオマスを知る	2		2		
分子創生の科学	2		2		
発酵科学	2		2		
バイオマスを活かす	2		2		

生理活性物質の科学	2		2			
バイオマス発酵学	2		2			
創薬科学	2		2			
天然物化学	2		2			
サスティナブルイノベーション	2		2			
医薬と香粧品化学	2		2			
微生物・植物系科目						
微生物遺伝学	2		2			
遺伝子とゲノムの情報学	2		2			
植物細胞分子生物学	2		2			
微生物機能利用学	2		2			
インダストリーと微生物	2		2			
植物と微生物の相互作用	2		2			
オミクス解析学	2		2			
エピジェネティクスとゲノム編集	2		2			
植物免疫学	2		2			
植物のシグナル伝達	2		2			
スマートセルインダストリー	2		2			
植物の機能と制御	2		2			
広域基礎科目						
生物資源科学概論	2		2			
生物学概論Ⅰ	2		2			
生物学概論Ⅱ	2		2			
物理学概論Ⅰ	2		2			
物理学概論Ⅱ	2		2			
化学概論Ⅰ	2		2			
化学概論Ⅱ	2		2			
生物学実験	2		2			
職業指導	4		4			
化学実験	2		2			
物理学実験	2		2			
地学概論Ⅰ	2		2			

地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅱ　動物学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
基盤領域					
最新の動物学	2	2		フィールド調査実習 動物自然史博物学実習 動物学応用実験 保全生物学実習 のうちから1単位以上を選択必修とする。	
動物の多様性	2	2			
動物細胞生物学	2	2			
生化学	2	2			
動物遺伝学	2	2			
動物生理学	2	2			
動物形態学	2	2			
動物系統分類学	2	2			
動物学基礎実験Ⅰ	1	1			
分子生物学	2	2			
哺乳類・鳥類学	2	2			
昆虫体系学	2	2			
動物学基礎実験Ⅱ	1	1			
両生類・爬虫類学	2	2			
基礎栄養学	2	2			
動物組織学	2	2			
動物科学論文講読	1	1			
生物統計学	2	2			
動物の福祉と倫理	2	2			
応用領域					
動物生命史系科目					
動物行動学	2		2		
動物生態学	2		2		
フィールド生態調査法	2		2		
動物自然史博物学	2		2		

応用昆虫学	2		2			
海岸生物学	2		2			
フィールド調査実習	1		1			
動物学史	2		2			
古動物学	2		2			
動物自然史博物学実習	1		1			
動物地理学	2		2			
動物生命科学系科目						
動物発生学	2		2			
免疫生物学	2		2			
微生物学	2		2			
実験動物学	2		2			
生殖生物学	2		2			
応用免疫学	2		2			
動物学応用実験	1		1			
神経生物学	2		2			
生物情報学	2		2			
再生生物学	2		2			
時間生物学	2		2			
動物バイオテクノロジー	2		2			
動物の保全と環境系科目						
環境科学	2		2			
外来動物管理学	2		2			
野生動物管理学	2		2			
保全生物学	2		2			
動物園飼育管理学	2		2			
動物と社会	2		2			
都市動物学	2		2			
動物心理学	2		2			
保全生物学実習	1		1			
動物の採餌と飼料	2		2			
野生動物と飼育動物の感染症学	2		2			

展開領域					
動物学特別講義	1		1		
動物学演習	1	1			
動物学研究Ⅰ	3	3			
動物学研究Ⅱ	3	3			
広域基礎科目					
生物資源科学概論	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
化学実験	2		2		
物理学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅲ　海洋生物学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
専門共通系科目					
海洋生物学概論	2	2		生物機能化学実験 水族生理学実験 漁業生産システム学実験 魚病学実験 水産利用学実験 食品衛生学実験 海洋環境学実験 水族生態学実験 のうちから4科目以上を修得すること。	
海洋基礎実習Ⅰ	1	1			
海洋基礎実習Ⅱ	1	1			
水族館論	2		2		
海洋生物展示学	2		2		
海洋基礎生物	2		2		
海洋基礎化学	2		2		
海洋基礎物理	2		2		

小型船舶操縦法実習	1		1		
海洋生物展示学実習	1		1		
海洋生物学演習Ⅰ	1	1			
海洋生物学演習Ⅱ	1	1			
海洋生物学実習Ⅰ	1	1			
海洋生物学実習Ⅱ	1	1			
海洋特別講義	2		2		
水産経済学	2		2		
バイオインフォマティクス論	2		2		
水族統計学	2		2		
学外研修	1		1		
海洋生物学研究Ⅰ	3	3			
海洋生物学研究Ⅱ	3	3			
生命科学系科目					
魚類学	2	2			
無脊椎動物学	2	2			
海生ほ乳類学	2		2		
軟骨魚類学	2		2		
生化学	2	2			
生物機能化学実験	1		1		
水族生理学	2		2		
細胞組織学	2		2		
生物機能化学	2		2		
水族生理学実験	1		1		
水族免疫学	2		2		
栄養生理学	2		2		
生産科学系科目					
増養殖学	2	2			
魚病学	2		2		
水族発生学	2		2		
漁業生産システム学実験	1		1		
漁業生産システム学	2		2		

魚病学実験	1		1			
行動生態学	2		2			
水産資源学	2		2			
水族環境学	2		2			
魚類繁殖行動学	2		2			
魚群行動学	2		2			
遺伝育種学	2		2			
利用科学系科目						
水産利用学	2	2				
水産利用学実験	1		1			
食品衛生学実験	1		1			
水産食品化学	2		2			
生物有機化学	2		2			
海洋微生物学	2		2			
食品微生物学	2		2			
分析化学	2		2			
食品加工学	2		2			
ケミカルバイオロジー	2		2			
食品衛生学	2		2			
環境科学系科目						
海洋環境学	2	2				
プランクトン学	2		2			
藻類学	2		2			
海洋環境学実験	1		1			
深海生物学	2		2			
底生生物学	2		2			
マリントキシン	2		2			
水族生態学実験	1		1			
水族生態学	2		2			
海洋環境化学	2		2			
広域基礎科目						
生物資源科学概論	2		2			

生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
職業指導	4		4		
化学実験	2		2		
物理学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅳ　森林学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
共通科目					
森林概論Ⅰ	2	2		選択科目の実験，実習，演習のうち,「森林生物・機能関連科目」,「森林共生関連科目」,「バイオマス利用関連科目」の3つの中から1つ以上の関連科目群について2科目以上を修得すること。	
森林概論Ⅱ	2	2			
実践森林学	2	2			
森林基礎実習	1	1			
森林フィールド実習	1		1		
森林特別演習Ⅰ	1	1			
森林特別演習Ⅱ	1	1			
森林特別演習Ⅲ	1	1			
森林特別演習Ⅳ	1	1			
森林学研究Ⅰ	3	3			
森林学研究Ⅱ	3	3			
森林科学英語	2		2		
森林生物・機能関連科目					
森林植物学	2	2			

森林生態学	2	2				
森林微生物学	2	2				
森林基礎環境学	2	2				
森林育成学	2	2				
森林気象学	2	2				
森林環境修復学	2		2			
森林基礎工学	2		2			
森林土壌学	2		2			
森林動物学	2		2			
森林昆虫学	2		2			
森林生態学実習	1		1			
森林微生物学実習	1		1			
森林病理学	2		2			
森林生物多様性論	2		2			
森林環境保全学	2		2			
森林災害論	2		2			
きのこ学	2		2			
森林育成学実習	1		1			
森林気象学演習	1		1			
森林生物多様性実習	1		1			
森林微生物学実験	1		1			
森林環境保全学演習	1		1			
樹木・木材保存学	2		2			
樹木医概論	2		2			
森林共生関連科目						
森林管理学	2	2				
森林政策学	2	2				
森林計測学	2		2			
森林環境教育論	2		2			
森林バイオマス生産学	2		2			
森林機械学	2		2			
森林測量学	2		2			

森林計測学実習	1		1			
森林測量学実習	1		1			
森林アメニティ論	2		2			
森林ツーリズム論	2		2			
森林ビジネス論	2		2			
森林空間情報学	2		2			
森林空間情報学実習	1		1			
バイオマス利用関連科目						
森林基礎材料学	2	2				
森林基礎成分学	2	2				
木造住宅論	2	2				
森林資源材料学	2		2			
森林資源成分学	2		2			
バイオマス資源利用学	2		2			
森林資源材料学実験	1		1			
森林資源成分学実験	1		1			
インテリアプランニング概論	2		2			
木材構造利用学	2		2			
バイオマス資源利用学実験	1		1			
木材計測学実験	1		1			
広域基礎科目						
生物資源科学概論	2		2			
生物学概論Ⅰ	2		2			
生物学概論Ⅱ	2		2			
物理学概論Ⅰ	2		2			
物理学概論Ⅱ	2		2			
化学概論Ⅰ	2		2			
化学概論Ⅱ	2		2			
生物学実験	2		2			
職業指導	4		4			
化学実験	2		2			
物理学実験	2		2			

地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅴ　環境学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
共通・基礎分野科目					
環境の法則	2	2		「地理情報リモートセンシング実習Ⅰ，地理情報リモートセンシング実習Ⅱ」,「水環境学実験Ⅰ，水環境学実験Ⅱ」,「土環境学実験Ⅰ，土環境学実験Ⅱ」,「指標生物学実習Ⅰ，指標生物学実習Ⅱ」,「環境の材料と構造実験Ⅰ，環境の材料と構造実験Ⅱ」,「緑地環境学実習Ⅰ，緑地環境学実習Ⅱ」,「環境アセスメント調査Ⅰ,環境アセスメント調査Ⅱ」の中から2単位を選択必修とする。	
環境学概論	2	2			
生態学	2	2			
環境学基礎実験Ⅰ	1	1			
環境学基礎実験Ⅱ	1	1			
自然物質循環学	2	2			
環境計測学	2	2			
環境アセスメント	2	2			
環境計測学実習	1	1			
陸域環境学	2		2		
環境修復学	2	2			
環境学演習Ⅰ	1	1			
環境学演習Ⅱ	1	1			
環境統計学	2		2		
環境のリスクマネジメント	2		2		
専門英語	2		2		
再生可能エネルギー学	2		2		
環境学特別講義	2		2		
環境学演習Ⅲ	1	1			
環境学演習Ⅳ	1	1			
環境学研究Ⅰ	3	3			
環境学研究Ⅱ	3	3			
環境技術者倫理	2		2		
地球環境系科目					

地球環境学	2	2				
大気環境学	2	2				
気象学	2		2			
地球温暖化対策	2		2			
地理情報リモートセンシング実習Ⅰ	1		1			
地理情報リモートセンシング実習Ⅱ	1		1			
自然環境系科目						
植生学	2	2				
生物圏水循環学	2	2				
保全生物学	2	2				
土壌科学分析	2	2				
水質分析法	2	2				
指標生物学	2	2				
土の力学	2		2			
水の流れの科学	2		2			
陸域保全学	2		2			
土壌循環学	2		2			
地域再生学	2		2			
水圏環境学	2		2			
河川生態学	2		2			
環境微生物学	2		2			
湿地環境学	2		2			
水圏環境工学	2		2			
河川環境の防災	2		2			
水圏生物学	2		2			
水環境学実験Ⅰ	1		1			
水環境学実験Ⅱ	1		1			
土環境学実験Ⅰ	1		1			
土環境学実験Ⅱ	1		1			
指標生物学実習Ⅰ	1		1			
指標生物学実習Ⅱ	1		1			
都市環境系科目						

都市環境学	2	2			
緑地環境学	2	2			
環境計画学	2		2		
環境の材料と構造	2		2		
ランドスケープデザイン	2		2		
都市防災学	2		2		
環境保全の施工と管理	2		2		
環境の材料と構造実験Ⅰ	1		1		
環境の材料と構造実験Ⅱ	1		1		
緑地環境学実習Ⅰ	1		1		
緑地環境学実習Ⅱ	1		1		
環境アセスメント調査Ⅰ	1		1		
環境アセスメント調査Ⅱ	1		1		
広域基礎科目					
生物資源科学概論	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
化学実験	2		2		
物理学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅵ　アグリサイエンス学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
専門共通科目					

専門共通コア科目				動物性食資源コース，植物性食資源コース，フラワーサイエンスコースを置き，動物性食資源コースでは動物科学基礎実験を，植物性食資源コースとフラワーサイエンスコースでは植物科学基礎実験を必修とする。 動物性食資源コースでは産業動物品種論，動物生理学，飼料作物学，産業動物管理学，動物遺伝育種学，動物繁殖学，栄養・飼養学，動物バイオテクノロジー，産業動物飼育計画論，動物科学応用実験Ⅰ，動物科学応用実験Ⅱを，植物性食資源コースでは植物形態学，植物生態学，植物生理学，作物学Ⅰ，野菜園芸学，植物遺伝育種学，植物病理学，応用昆虫学，作物学Ⅱ，果樹園芸学，土壌・植物栄養学，植物科学応用実験Ⅰ，植物科学応用実験Ⅱを，フラワーサイエンスコースでは植物形態学，植物生態学，植物生理学，フラワー園芸学Ⅰ，色彩・造形学，フラワー装飾学，フラワー園芸学Ⅱ，花壇庭園装飾学，フラワーサイエンス実験Ⅰ，フラワーサイエンス実験Ⅱを必修とする。		
アグリサイエンス概論	2	2			
細胞・発生学	2	2			
生化学	2	2			
農業のすがた	2	2			
分子生物学	2	2			
遺伝学入門	2	2			
ブランド創生学	2	2			
アグリサイエンステクノロジー	2	2			
アグリビジネス・マーケティング論	2	2			
産業動物品種論	2		2		
動物形態学	2		2		
動物生理学	2		2		
植物形態学	2		2		
植物生態学	2		2		
植物生理学	2		2		
作物栽培学	2		2		
農業と環境	2		2		
持続型農業論	2		2		
花文化論	2		2		
飼料作物学	2		2		
生命と技術の倫理	2	2			
生物統計学入門	2	2			
施設園芸学	2		2		
ポストハーベストテクノロジー	2		2		
アグリブランド生産学	2	2			
地域・ブランド農畜産物論	2	2			
作物分子生理学	2		2		
園芸分子生理学	2		2		
フラワー分子生理学	2		2		
草地と放牧	2		2		
スマート農業論	2		2		

アグリサイエンス特別講義	2		2			
実験・実習・演習科目						
ブランド創生フィールドワーク	1	1				
アグリサイエンス基礎実験	1	1				
アグリサイエンス実習Ⅰ	1	1				
アグリサイエンス実習Ⅱ	1	1				
アグリサイエンス演習Ⅰ	1	1				
アグリサイエンス演習Ⅱ	1	1				
アグリサイエンス演習Ⅲ	1	1				
アグリサイエンス演習Ⅳ	1	1				
アグリサイエンス研究Ⅰ	3	3				
アグリサイエンス研究Ⅱ	3	3				
動物性食資源系科目						
専門科目						
産業動物管理学	2		2			
動物遺伝育種学	2		2			
動物繁殖学	2		2			
栄養・飼養学	2		2			
動物バイオテクノロジー	2		2			
産業動物飼育計画論	2		2			
実験・実習系科目						
動物科学基礎実験	1		1			
動物科学応用実験Ⅰ	1		1			
動物科学応用実験Ⅱ	1		1			
植物性食資源系科目						
専門科目						
作物学Ⅰ	2		2			
野菜園芸学	2		2			
植物遺伝育種学	2		2			
植物病理学	2		2			
応用昆虫学	2		2			
作物学Ⅱ	2		2			

果樹園芸学	2		2		
土壌・植物栄養学	2		2		
実験・実習系科目					
植物科学基礎実験	1		1		
植物科学応用実験Ⅰ	1		1		
植物科学応用実験Ⅱ	1		1		
フラワーサイエンス系科目					
専門科目					
フラワー園芸学Ⅰ	2		2		
色彩・造形学	2		2		
フラワー装飾学	2		2		
フラワー園芸学Ⅱ	2		2		
花壇庭園装飾学	2		2		
実験・実習系科目					
フラワーサイエンス実験Ⅰ	1		1		
フラワーサイエンス実験Ⅱ	1		1		
広域基礎科目					
生物資源科学概論	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
職業指導	4		4		
化学実験	2		2		
物理学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅶ　食品開発学科					
授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
食品の開発基盤系科目					
食品開発概論	2	2		食品開発インターンシップ 食品衛生監視員養成講座 研究者・技術者養成講座 TOEIC対策講座 のうちから1科目を選択必修とする。	
食品開発基礎理論Ⅰ	2	2			
食品開発基礎理論Ⅱ	2	2			
食品開発基礎実験	1	1			
食品科学	2	2			
食品開発の歴史	2	2			
キャリアデザインⅠ	2	2			
食品開発演習Ⅰ	1	1			
キャリアデザインⅡ	2	2			
食品開発演習Ⅱ	1	1			
食品開発実習Ⅰ	1	1			
食品開発実習Ⅱ	1	1			
食品開発インターンシップ	2		2		
食品衛生監視員養成講座	2		2		
研究者･技術者養成講座	2		2		
ＴＯＥＩＣ対策講座	2		2		
フューチャーフードサイエンス	2		2		
食品行政	2		2		
実験統計学	2		2		
バイオインフォマティクス	2		2		
食品開発研究Ⅰ	3	3			
食品開発研究Ⅱ	3	3			
食品の創造開発系科目					
食品素材科学	2		2		
食品資源利用学	2	2			
食品資源利用学実験	1	1			
食品加工学	2	2			
食品加工学実験	1	1			

乳製品科学	2		2			
発酵食品学	2		2			
冷凍食品学	2		2			
食品テクスチャー理論	2		2			
おいしさの科学	2		2			
食品製造プロセス学	2		2			
調理科学	2		2			
宇宙食開発学	2		2			
ブレッド&スイーツサイエンス	2		2			
においの科学	2		2			
食品界面科学	2		2			
食品品質管理論	2		2			
食肉の科学	2		2			
食とバイオテクノロジー	2		2			
食品と健康系科目						
食品機能化学	2	2				
食品機能化学実験	1	1				
食品栄養学	2	2				
食品栄養学実験	1	1				
ライフステージと食	2		2			
スポーツ食品科学	2		2			
新食素材開発論	2		2			
食とアレルギー	2		2			
サプリメントの科学	2		2			
食品成分化学	2		2			
食と脳科学	2		2			
食品と安全管理系科目						
食品衛生学	2	2				
食品衛生学実験	1	1				
食品分析学	2	2				
食品分析学実験	1	1				
食と公衆衛生	2		2			

食品安全学総論	2		2		
食品添加物論	2		2		
分析機器概論	2		2		
食品微生物学	2		2		
食品パッケージの科学	2		2		
食保存の科学	2		2		
広域基礎科目					
生物資源科学概論	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
化学実験	2		2		
物理学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅷ　食品ビジネス学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
専門共通系科目					
食品ビジネス基礎演習Ⅰ	1	1			
食品ビジネス基礎演習Ⅱ	1	1			
食品ビジネス学入門	2	2			
調査論	2	2			
マクロ経済学	2		2		
食と農の経済史	2		2		
ミクロ経済学	2		2		

メディアリテラシー	2		2			
フィールドリサーチⅠ	1	1				
フィールドリサーチⅡ	1	1				
食品経済統計学	2		2			
海外フードシステム現地研修	2		2			
食農教育実習	2		2			
産業組織論	2		2			
簿記概論	2		2			
食品ビジネス演習Ⅰ	1	1				
食品ビジネス演習Ⅱ	1	1				
計量経済学	2		2			
金融論	2		2			
食品ビジネス演習Ⅲ	1	1				
食品ビジネス演習Ⅳ	1	1				
食品ビジネス研究Ⅰ	3	3				
食品ビジネス研究Ⅱ	3	3				
食料資源・環境系科目						
食の経済学	2	2				
現代農業論	2	2				
資源と環境の経済学	2	2				
食料貿易論	2		2			
農村資源の保全と活用	2		2			
食料政策	2		2			
世界のフードシステム	2	2				
アグリビジネス論	2	2				
地域経済論	2		2			
地域食品資源論	2		2			
食品産業系科目						
食品企業経営学	2	2				
食品産業論	2	2				
流通経済論	2		2			
食品ビジネス戦略論	2		2			

地域マネジメント論	2		2			
食品マーケティング論	2	2				
組織マネジメント論	2		2			
経営分析論	2		2			
食品関係法	2		2			
食品ビジネス特別講義	2		2			
フードサービス論	2		2			
地域食品企業論	2		2			
食品企業と社会的責任	2		2			
食品デザイン論	2		2			
食文化・食品科学系科目						
食生活論	2		2			
食品栄養学	2		2			
調理学	2		2			
食と素材	2		2			
スローフード論	2		2			
食品加工論	2		2			
フードコーディネート論	2		2			
食品の官能評価・鑑別論	2		2			
調理学実習	2		2			
食と農の社会学	2	2				
日本と世界の食文化	2		2			
フードツーリズム論	2		2			
食物学実験	1		1			
フードコーディネート実習	1		1			
フードスペシャリスト論	2		2			
食品衛生管理学	2		2			
食品安全論	2		2			
食品の企画と開発	2		2			
広域基礎科目						
生物資源科学概論	2		2			
世界史概説Ⅰ	2		2			

世界史概説Ⅱ	2		2		
法律学概論（国際法を含む）	4		4		
社会学概論Ⅰ	2		2		
社会学概論Ⅱ	2		2		
職業指導	4		4		
日本史概説	2		2		
人文地理学	2		2		
自然地理学	2		2		
地誌学概論	2		2		
倫理学概論Ⅰ	2		2		
倫理学概論Ⅱ	2		2		
宗教社会学Ⅰ	2		2		
宗教社会学Ⅱ	2		2		

Ⅸ　国際共生学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
専門基盤領域					
国際共生学系科目				選択科目のうち,専門基盤領域の国際共生コミュニケーション系科目から4単位以上,国際共生データ分析系科目から3単位以上をそれぞれ修得した上で,専門基盤領域の選択科目から33単位以上修得すること。また，専門応用領域から26単位以上修得すること。	
国際共生学入門	2	2			
国際共生特別講義	2		2		
グローバルスタディーズⅠ	2		2		
グローバルスタディーズⅡ	2		2		
グローバルスタディーズⅢ	2		2		
グローバルスタディーズⅣ	2		2	国際共生コミュニケーション系科目の中国語講読,中国語会話,中国語コミュニケーション,中国語作文を履修するためには,教養教育科目言語系科目の初級中国語文法A,初級中国語文法B,初級中国語会話A,初級中国語会話Bをすべて修得しなければならない。	
グローバルスタディーズⅤ	2		2		
グローバルスタディーズⅥ	2		2		
国際共生コミュニケーション系科目					
共生の英語Ⅰ	1	1			
共生の英語Ⅱ	1	1			
HospitalityEnglish	1		1		
TOEIC English Ⅰ	1		1	国際共生コミュニケーション系科目のスペイン語講読,	

中国語講読	1		1	スペイン語会話,スペイン語コミュニケーション,スペイン語作文を履修するためには,教養教育科目言語系科目の初級スペイン語文法A,初級スペイン語文法B,初級スペイン語会話A,初級スペイン語会話Bをすべて修得しなければならない。	
中国語会話	1		1		
スペイン語講読	1		1		
スペイン語会話	1		1		
AdvancedEnglishReading	1		1		
TOEICEnglishⅡ	1		1		
中国語コミュニケーション	1		1		
中国語作文	1		1		
スペイン語コミュニケーション	1		1		
スペイン語作文	1		1		
Business English Communication	1		1		
Advanced English Writing	1		1		
Advanced English Presentation	1		1		
国際共生データ分析系科目					
国際共生情報学	2		2		
国際共生情報学演習	1		1		
生物資源データサイエンス	2		2		
生物資源データサイエンス演習	1		1		
生物資源学系科目					
国際植物資源論	2		2		
国際動物資源論	2		2		
国際バイオ資源論	2		2		
国際環境資源論	2		2		
国際生物資源法規	2		2		
国際共生文化・社会系科目					
世界の飲食文化	2		2		
世界の居住文化	2		2		
歴史と国際共生	2		2		
文化地理学	2		2		
多文化共生論	2		2		
宗教と国際共生	2		2		
産業地理学	2		2		

共生の社会学	2		2			
共生の文化人類学	2		2			
専門応用領域						
国際共生環境系科目						
国際関係論	2		2			
国際政治論	2		2			
環境生態学	2		2			
国際協力論	2		2			
自然環境保全論	2		2			
地球温暖化対策	2		2			
ＮＧＯ・ＮＰＯ論	2		2			
環境計画学	2		2			
地球環境と持続可能な開発	2		2			
国際地域共生デザイン論	2		2			
国際共生経済・ビジネス系科目						
ビジネスコミュニケーション論	2		2			
生物資源マーケティング論	2		2			
国際貿易論	2		2			
生物資源ビジネス論	2		2			
生物資源流通論	2		2			
国際経営戦略論	2		2			
国際人材マネジメント論	2		2			
起業と共生	2		2			
国際地域ブランド戦略論	2		2			
国際ツーリズム論	2		2			
総合展開領域						
国際共生フィールドワーク系科目						
国際共生フィールドワーク入門	2	2				
国際共生社会調査論	2	2				
国内フィールドワークⅠ	1		1			
国内フィールドワークⅡ	1		1			
海外フィールドワークⅠ	1		1			

海外フィールドワークⅡ	1		1		
国際共生課題研究・卒業研究系科目					
国際共生学ゼミナールⅠ	1	1			
国際共生学ゼミナールⅡ	1	1			
国際共生学研究Ⅰ	3	3			
国際共生学研究Ⅱ	3	3			
広域基礎科目					
生物資源科学概論	2		2		
世界史概説Ⅰ	2		2		
世界史概説Ⅱ	2		2		
法律学概論（国際法を含む）	4		4		
社会学概論Ⅰ	2		2		
社会学概論Ⅱ	2		2		
日本史概説	2		2		
人文地理学	2		2		
自然地理学	2		2		
地誌学概論	2		2		
倫理学概論Ⅰ	2		2		
倫理学概論Ⅱ	2		2		
宗教社会学Ⅰ	2		2		
宗教社会学Ⅱ	2		2		

Ｘ　獣医保健看護学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
基礎動物学					
分子生物学	2	2			
獣医倫理･動物福祉論	2	2			
動物形態機能学Ⅰ	2	2			
動物形態機能学Ⅱ	2	2			
動物生理化学	2	2			
動物免疫学	2	2			

動物繁殖学	2	2				
動物品種論	2	2				
動物栄養学	2	2				
動物行動学	2	2				
実験動物学	2	2				
獣医事法規	2	2				
基礎動物看護学						
獣医保健看護学概論	2	2				
動物微生物学	2	2				
動物薬理学	2	2				
動物病理学	2	2				
動物寄生虫病学	2	2				
公衆衛生学	2	2				
人獣共通感染症学	2	2				
愛護・適正飼養学						
愛玩動物学	2	2				
動物生活環境学	2	2				
人と動物の関係学	2	2				
動物医療ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ論	2	2				
適正飼養指導論Ⅰ	2	2				
適正飼養指導論Ⅱ	2	2				
ペット関連産業概論	2	2				
臨床動物看護学						
動物内科看護学Ⅰ	2	2				
動物内科看護学Ⅱ	2	2				
動物臨床検査学	2	2				
動物臨床栄養学	2	2				
動物外科看護学Ⅰ	2	2				
動物内科看護学Ⅲ	2	2				
動物臨床薬理学	2	2				
動物臨床看護学総論	2	2				
動物臨床看護学各論Ⅰ	2	2				

動物臨床看護学各論Ⅱ	2	2				
動物臨床看護学各論Ⅲ	2	2				
動物外科看護学Ⅱ	2	2				
動物臨床看護学各論Ⅳ	2	2				
実習						
動物形態機能学実習	1	1				
動物内科看護学実習Ⅰ	1	1				
動物内科看護学実習Ⅱ	1	1				
動物内科看護学実習Ⅲ	1	1				
動物外科看護学実習Ⅰ	1	1				
動物愛護・適正飼養実習	1	1				
動物臨床検査学実習	1	1				
動物外科看護学実習Ⅱ	1	1				
動物看護学総合実習Ⅰ	1	1				
動物看護学総合実習Ⅱ	2	2				
展開領域						
動物保健看護学演習Ⅰ	1	1				
動物保健看護学演習Ⅱ	1	1				
動物保健看護学演習Ⅲ	1	1				
獣医保健看護学研究Ⅰ	2	2				
獣医保健看護学研究Ⅱ	2	2				
応用領域						
外来動物管理学	2		2			
動物生態学	2		2			
野生動物管理学	2		2			
保全生物学	2		2			
再生生物学	2		2			
都市動物学	2		2			
動物心理学	2		2			
動物地理学	2		2			
動物園飼育管理学	2		2			
広域基礎科目						

生物資源科学概論	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
化学実験	2		2		
物理学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅺ　獣医学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
導入・基礎獣医学					
獣医学概論	2	2			
獣医倫理･動物福祉学	2	2			
獣医解剖学A	2	2			
獣医解剖学B	2	2			
獣医生理学A	2	2			
獣医生理学B	2	2			
獣医生化学A	2	2			
獣医生化学B	2	2			
動物遺伝育種学	2	2			
獣医組織・発生学	2	2			
獣医薬理学A	2	2			
獣医薬理学B	2	2			
動物行動学	2	2			
実験動物学A	2	2			

実験動物学B	1	1				
放射線生物学	1	1				
獣医事法規	2	2				
病態獣医学						
獣医病理学A	2	2				
獣医病理学B	2	2				
獣医病理学C	1	1				
獣医免疫学	2	2				
獣医微生物学A	2	2				
獣医微生物学B	2	2				
獣医寄生虫病学A	2	2				
獣医寄生虫病学B	2	2				
動物感染症学A	2	2				
動物感染症学B	2	2				
応用獣医学						
魚病学A	2	2				
魚病学B	1	1				
獣医公衆衛生学総論	1	1				
食品衛生学	2	2				
毒性学	2	2				
獣医疫学	1	1				
動物衛生学	2	2				
環境衛生学	1	1				
人獣共通感染症学	2	2				
野生動物学	1	1				
臨床獣医学						
獣医内科学総論	1	1				
獣医臨床病理学	2	2				
獣医内分泌代謝病学	1	1				
獣医血液病学	1	1				
獣医皮膚病学	1	1				
獣医外科学/手術学総論	2	2				

獣医臨床繁殖学A	2	2				
獣医臨床繁殖学B	2	2				
獣医呼吸循環器病学	2	2				
獣医消化器病学	2	2				
獣医臨床行動学	1	1				
獣医麻酔学	1	1				
獣医軟部組織外科学	2	2				
獣医運動器病学	1	1				
獣医臨床腫瘍学	1	1				
獣医画像診断学A	2	2				
獣医画像診断学B	1	1				
産業動物臨床学A	1	1				
産業動物臨床学B	2	2				
馬臨床学	1	1				
獣医臨床薬理学	1	1				
獣医腎泌尿器病学	1	1				
獣医臨床栄養学	1	1				
獣医神経病学	1	1				
獣医眼科学	1	1				
実習						
獣医解剖学実習A	1	1				
獣医解剖学実習B	1	1				
獣医組織学実習	1	1				
獣医生理学実習	1	1				
獣医生化学実習	1	1				
獣医微生物学実習	1	1				
獣医薬理学実習	1	1				
実験動物学実習	1	1				
獣医病理学実習A	1	1				
獣医病理学実習B	1	1				
獣医寄生虫病学実習	1	1				
毒性学実習	1	1				

動物感染症学実習	1	1				
魚病学実習	1	1				
動物衛生学実習	1	1				
獣医公衆衛生学実習	1	1				
食品衛生学実習	1	1				
小動物内科学実習A	1	1				
小動物内科学実習B	1	1				
小動物外科学実習A	1	1				
小動物外科学実習B	1	1				
獣医臨床繁殖学実習	1	1				
獣医画像診断学実習	1	1				
産業動物臨床実習	1	1				
総合参加型臨床実習	4	4				
展開領域						
獣医事特別演習	1	1				
獣医学外演習	1	1				
専門獣医学演習A	1	1				
専門獣医学演習B	1	1				
総合獣医学A	6	6				
総合獣医学B	6	6				
獣医学研究Ⅰ	3	3				
獣医学研究Ⅱ	3	3				
選択						
分子生物学	2		2			
生物統計学	2		2			
動物品種論	2		2			
牧場実習	1		1			
獣医臨床解剖学	2		2			
エキゾチックアニマル学	2		2			
獣医応用免疫学	2		2			
獣医再生医療学	2		2			
動物園・水族館演習	1		1			

広域基礎科目					
生物資源科学概論	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
化学実験	2		2		
物理学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

5　学芸員課程科目

各学科設置の専門教育科目の他に許可を得て次の科目を修得することができる。

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
博物館概論	2	2			
博物館教育論	2	2			
生涯学習概論	2	2			
博物館情報･メディア論	2	2			
博物館実習Ⅰ	1	1			
博物館実習Ⅱ	2	2			
博物館経営論	2	2			
博物館資料論	2	2			
博物館資料保存論	2	2			
博物館展示論	2	2			

第 94 条の２　生物資源科学部における各学科（生命農学科，生命化学科，動物資源科学科，森林資源科学科，海洋生物資源科学科，生物環境工学科，食品生命学科，国際地域開発学科，応用生物科学科，くらしの生物学科）の授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は履修方法に定める単位を含めて，総計 124 単位以上を修得しなければならない。

1　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2		2		
日本を考える	2		2		

2　教養教育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
言語系科目					
英語Ⅰ	2	2		言語系科目，人文・社会系科目，自然系科目，健康・スポーツ系科目，総合系科目から30単位以上を修得しなければならない。生命農学科は基礎生物学，総合生物学，生命化学科は基礎生物学，基礎化学，化学特論，生命倫理，動物資源科学科は基礎生物学，生物環境工学科は解析学，基礎力学，くらしの生物学科は基礎生物学，総合生物学を必修とする。 言語系科目のうち，外国人留学生は母国語を履修することはできない。英語を母国語とする外国人留学生は，英語Ⅰ，英語Ⅱ，英語Ⅲ，英語Ⅳを除いた科目から8単位以上を修得しなければならない。また，日本語Ⅰ，日本語Ⅱは外国人留学生のみ履修できる。	
英語Ⅱ	2	2			
英語Ⅲ	2	2			
英語Ⅳ	2	2			
初級ドイツ語文法	2		2		
初級ドイツ語講読	2		2		
初級ドイツ語会話	2		2		
中級ドイツ語講読	2		2		
検定ドイツ語	2		2		
初級フランス語文法	2		2		
初級フランス語会話	2		2		
初級スペイン語文法	2		2		
初級スペイン語会話	2		2		
初級中国語文法	2		2		
初級中国語会話	2		2		
中級中国語文法	1		1		
中級中国語会話	1		1		
初級韓国語文法	2		2		
初級韓国語会話	2		2		
日本語Ⅰ	2		2		
日本語Ⅱ	2		2		
人文・社会系科目					
日本語表現の基礎	2		2		
日本の文学	2		2		

哲学入門	2		2			
哲学の現在	2		2			
倫理学入門	2		2			
倫理学の現在	2		2			
心理学入門	2		2			
行動心理学	2		2			
個性の心理学	2		2			
文化人類学入門	2		2			
環境の文化人類学	2		2			
比較文化論	2		2			
比較芸術論	2		2			
法学入門	2		2			
日本国憲法	2		2			
社会学入門	2		2			
政治学入門	2		2			
政治と現代社会	2		2			
経済学入門	2		2			
経済と現代社会	2		2			
地理学入門	2		2			
歴史学入門	2		2			
社会学の現在	2		2			
現代社会と福祉	2		2			
歴史と現代社会	2		2			
地理学の現在	2		2			
自然系科目						
物理学入門	2		2			
基礎力学	2		2			
基礎化学	2		2			
基礎生物学	2		2			
基礎地球科学	2		2			
統計学入門	2		2			
推計学入門	2		2			
解析学	2		2			

線形代数	2		2		
物理学演習	1		1		
総合生物学	2		2		
生物学実験	1		1		
化学特論	2		2		
化学実験	1		1		
総合地球科学	2		2		
健康・スポーツ系科目					
スポーツ実技Ⅰ	1	1			
スポーツ実技Ⅱ	1		1		
スポーツ実技Ⅲ	1		1		
スポーツ実技Ⅳ	1		1		
スポーツ科学	2		2		
総合系科目					
アルゴリズム入門	1		1		
ネットワーク入門	1		1		
情報科学	2		2		
科学史	2		2		
科学技術と社会	2		2		
地球環境を考える	2		2		
生命倫理	2		2		
ボランティア論	1		1		
教養講座	2		2		

3　基礎専門科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
生物資源科学フィールド実習	1		1		
海外フィールド実習	1		1		
生物資源科学概論	1		1		

4　専門教育科目

全学共通教育科目，基礎専門科目及び専門教育科目のうちから必修科目を含めて，94単位以上を修得しなければならない。また，許可を得て他学科設置の専門

教育科目及び教職課程科目・学芸員課程科目を修得した者については，30単位を超えない範囲で所属学科の専門教育選択科目を修得したものとみなす。

Ⅰ　生命農学科					
授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
植物生理学	2	2			
植物生態学	2	2			
食料生産科学	2		2		
作物生産学Ⅰ	2	2			
作物生産学Ⅱ	2		2		
果樹園芸学	2	2			
果樹分子生理学	2		2		
野菜園芸学	2	2			
野菜生理機能科学	2		2		
花き園芸学	2	2			
花き分子生理学	2		2		
植物育種学	2	2			
土壌科学	2		2		
植物栄養学	2		2		
植物病理学	2	2			
応用昆虫学	2	2			
農薬科学	2		2		
造園緑地学	2	2			
生命農学実験Ⅱ	2	2			
生命農学実習Ⅰ	1	1			
生命農学実習Ⅱ	2	2			
植物環境調節学	2		2		
園芸デザイン演習	2		2		
植物遺伝工学	2		2		
植物医科学	2		2		

害虫制御論	2		2		
実験情報解析演習	2		2		
緑地環境計画学	2		2		
農と緑のまちづくり論	2		2		
景観生態学	2		2		
生命農学演習Ⅰ	2	2			
生命農学演習Ⅱ	2	2			
基礎細胞学	2		2		
植物遺伝学	2	2			
植物病原微生物学	2		2		
生命農学実験Ⅰ	2	2			
ランドスケープ演習	2		2		
自然保護政策論	2		2		
緑地工学	2		2		
都市緑化技術論	2		2		
芝草学	2		2		
分子生物学	2		2		
学外実習	1		1		
生命農学概論	2	2			
植物形態・分類学	2		2		
生物化学	2		2		
分子植物成長制御論	2		2		
分子植物育種学	2		2		
昆虫ゲノム医科学	2		2		
生命農学特別講義	2		2		
エコロジカル・デザイン論	2		2		
園芸福祉論	2		2		
農学原論	2		2		
アグリバイオテクノロジー入門	2		2		
植物生命科学	2	2			

作物生理機能科学	2		2		
アグリバイオテクノロジー実験法	2		2		
アグリバイオインフォマティクス論	2		2		
生命農学実験Ⅲ	2	2			
卒業研究	6	6			

Ⅱ　生命化学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
生命化学基礎実験	2	2			
生物化学Ⅰ	2	2			
生物化学Ⅱ	2	2			
有機化学	2	2			
生物有機化学	2	2			
物理化学	2	2			
土壌科学	2	2			
植物栄養学	2	2			
酵素化学	2	2			
微生物学	2	2			
栄養化学	2	2			
栄養生化学	2	2			
食品化学	2	2			
分子生物学	2	2			
農薬科学	2		2		
食品機能化学	2	2			
生物有機化学実験	2	2			
微生物学実験	2	2			
栄養生理化学実験	2	2			
食品化学実験	2	2			
発酵化学実験	2	2			
土壌化学実験	2	2			

植物栄養生理学実験	2	2				
食品保蔵学	2	2				
植物病理学	2		2			
応用生物化学	2		2			
肥料動態学	2		2			
環境微生物学	2	2				
生物化学工学	2		2			
飼料学	2		2			
微生物生化学	2	2				
食品衛生学	2	2				
無機化学	2	2				
環境化学	2	2				
植物細胞科学	2		2			
動物細胞科学	2		2			
生命化学概論	2	2				
生命化学フィールド実習	2		2			
植物生理学	2	2				
発酵化学	2	2				
動物生理学	2	2				
作物学	2		2			
土壌生産化学	2		2			
生物統計学	2		2			
バイオインフォマティクス	2		2			
サイエンスプレゼンテーション	2		2			
専門基礎英語	2		2			
専門英語Ⅰ	2		2			
専門英語Ⅱ	2		2			
生命化学実験法Ⅰ	2	2				
生命化学実験法Ⅱ	2	2				
生命化学実験法Ⅲ	2	2				
生命化学実験法Ⅳ	2	2				

卒業研究	6	6			

Ⅲ　動物資源科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
動物遺伝学	2	2			
生物統計学	2	2			
基礎生化学	2	2			
動物資源科学概論	2	2			
動物生理学	2	2			
動物形態学	2	2			
動物生理学実験	1		1		
動物形態学実習	1		1		
動物育種学	2	2			
資源動物論	2		2		
動物育種学実習	1		1		
動物生殖学	2	2			
動物生殖学実験	1		1		
動物応用栄養学	2	2			
動物栄養学実験	1		1		
栄養生理学	2	2			
飼料資源学	2	2			
草地・飼料作物学	2		2		
草地･飼料資源学実習	1		1		
微生物学	2	2			
微生物学実習	1		1		
動物衛生学	2	2			
ミルク科学	2	2			
肉と卵の科学	2	2			
動物性食品機能学	2		2		
動物性食品科学実験	1		1		

食品衛生学	2		2		
動物資源経済学	2	2			
動物資源経済学演習	1		1		
畜産経営学	2	2			
情報処理論	2		2		
動物関連法規・政策	2		2		
畜産マーケティング論	2		2		
動物資源科学演習	1	1			
牧場実習	1		1		
細胞・発生生物学	2		2		
実験動物学	2		2		
保全生物学	2		2		
生命工学	2		2		
免疫生物学	2		2		
産乳科学	2		2		
産肉科学	2		2		
家禽学	2		2		
動物疾病学	2		2		
野生動物学	2	2			
動物園学	2		2		
動物行動学	2		2		
アニマルセラピー・動物福祉論	2		2		
化学概論	2	2			
生殖生理学	2	2			
分子生物学	2		2		
伴侶動物学実習	1		1		
野生動物学実習	1		1		
動物資源科学インターンシップ	1		1		
動物生態学	2		2		
動物心理学	2		2		
伴侶動物学	2	2			
犬と猫の科学	2		2		

化学実験の基礎	2		2		
動物資源科学実験	1	1			
卒業研究	6	6			

Ⅳ　森林資源科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
森林資源科学概論Ⅰ（生物環境系）	2	2			
森林資源科学概論Ⅱ（資源系）	2	2			
森林資源科学実習	2	2			
樹木学	2	2			
森林統計学	2		2		
森林計測学	2		2		
森林計画学	2	2			
造林学	2		2		
造林学実習	1		1		
山地保全学	2		2		
山地保全学演習	2		2		
自然災害論	2	2			
森林利用学	2	2			
森林利用学実習	1		1		
木材加工学	2		2		
木材計測学実験	1		1		
森林土木学	2		2		
森林測量学	2		2		
森林測量学実習	1		1		
森林航測学実習	1		1		
森林生態学	2	2			
森林生態学実習	1		1		
森林ＧＩＳ	2		2		
木材物理学	2	2			
木材物理学実験	1		1		
環境緑化工学	2		2		

森林土壌科学	2	2				
森林資源化学	2	2				
森林資源化学実験	1		1			
材料としての木材	2		2			
木質材料学	2		2			
森林計測学実習	1		1			
バイオマス資源利用学	2		2			
バイオマス資源利用学実験	1		1			
森林・木材・環境ビジネス論	2		2			
森林基礎力学	2		2			
森林水文気象学演習	2		2			
風致造園学	2		2			
建設材料学	2		2			
樹病学	2		2			
森林動物学	2	2				
森林生物多様性実習	1		1			
森林昆虫学	2	2				
森林生物多様性実験	1		1			
森林水文気象学	2	2				
風致造園学実習	1		1			
建築計画論	2		2			
建築設計製図Ⅰ	2		2			
建築施工論	2		2			
建築法規	2		2			
木造住宅論	2	2				
森林リモートセンシング	2		2			
森林レクリエーション	2		2			
専門英語	2		2			
森林微生物学	2	2				
森林環境教育論	2		2			
森林資源科学インターンシップ	2		2			
木材防腐防虫学	2		2			
特別演習Ⅰ	2	2				

特別演習Ⅱ	2	2			
実践森林資源科学	2		2		
夏季演習林実習	1		1		
冬季演習林実習	1		1		
森林海外実習	2		2		
建築設計製図Ⅱ	2		2		
CAD製図	1		1		
森林生物の多様性と進化	2		2		
森林圏基礎科学	2		2		
森林政策学	2		2		
森林機械学	2		2		
木造建築構法	2		2		
建築史・保存活用論	2		2		
森林基礎有機化学	2		2		
卒業研究	6	6			

Ⅴ　海洋生物資源科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
海洋環境学	2	2		海洋生物資源広域コースと海洋生物資源応用コースを置く。	
生物海洋学	2		2	海洋生物資源広域コースは実験科目4科目4単位以上を修得しなければならない。海洋生物資源応用コースは	
基礎有機化学	2		2		
無脊椎動物学	2	2			
魚類学	2	2			
海生ほ乳類学	2		2		
生化学	2	2			
生理生化学	2		2		
生物機能化学実験	1		1		
魚類生態学	2		2		
水族生態学実験	1		1		
水族育成学	2	2			
水族育成病理学実験	1		1		

水族館論
細胞生物学
技術者の倫理入門
特別講義
インターンシップ／学外研修
海洋環境化学
海洋環境保全・修復学
フードビジネス論
海洋法規
を必修とし，
海洋環境分野
生物海洋学
プランクトン学
海洋微生物学
海洋環境学実験
分析化学

水産利用学	2	2		海洋気象学 深海生物学	
水産利用学実験	1		1	から3科目以上	
海洋生物資源科学概論	2	2		資源生産・管理分野 生物統計学	
海洋法規	2		2	魚類生態学 行動生態学	
海洋環境学実験	1		1	水族生態学実験 海洋生産学実験	
水族生理学	2		2	魚群行動学 潮間帯の生態学	
水族生理学実験	1		1	魚類繁殖行動学 水族の統計解析	
水族病理学	2		2	から3科目以上	
海洋気象学	2		2	増養殖分野 水族栄養学	
水族の統計解析	2		2	海生ほ乳類学 水族生理学	
増殖環境学	2	2		水族病理学 遺伝育種学	
増殖環境学実験	1		1	水族発生学 水族生理学実験	
食品微生物学	2		2	水族育成病理学実験 増殖環境学実験	
水産食品化学	2		2	水族生体防御学 分子生態学	
食品加工学	2		2	から4科目以上	
食品衛生学	2		2	資源利用分野 食品微生物学	
魚群行動学	2		2	生物機能化学実験 水産利用学実験	
フードビジネス論	2		2	水産食品化学 食品衛生学	
特別講義	2		2	食品加工学 公衆衛生学	
細胞生物学	2		2	生理生化学 基礎有機化学	
分析化学	2		2	から4科目以上，合計23科目以上を選択必修とする。ただし，実験科目4科目4単位以上を含む。	
水族栄養学	2		2		
海洋微生物学	2		2		
公衆衛生学	2		2		
海洋生物資源科学演習Ⅰ	2	2			
海洋生物資源科学演習Ⅱ	2	2			
海洋生物資源科学実習Ⅱ	2	2			
海洋基礎生物	2		2		
海洋基礎化学	2		2		
海洋基礎物理	2		2		
海洋基礎実習Ⅰ	1	1			
海洋基礎実習Ⅱ	1	1			

海洋生産学実験	1		1		
生物統計学	2		2		
海洋環境保全･修復学	2		2		
インターンシップ／学外研修	2		2		
遺伝育種学	2		2		
水族発生学	2		2		
水族生体防御学	2		2		
海洋環境化学	2		2		
漁業生産システム学	2	2			
行動生態学	2		2		
水族館論	2		2		
プランクトン学	2		2		
技術者の倫理入門	2		2		
小型船舶操縦法実習	1		1		
海洋生物資源科学実習Ⅰ	2	2			
分子生態学	2		2		
深海生物学	2		2		
潮間帯の生態学	2		2		
魚類繁殖行動学	2		2		
卒業研究	6	6			

Ⅵ　生物環境工学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
生物環境調節工学	2	2		環境計画コース・生産管理コース・地域環境工学コース（基盤分野・環境分野）の3コースを置き環境計画コースは 測量学Ⅱ 測量学実習Ⅱ 基礎水理学 応用水理学 構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 農地環境整備学 地域環境水文学 土環境学 土質力学 応用数学	
図学	2		2		
土木材料	2		2		
環境空調工学	2		2		
地域環境保全学概論	2	2			
地域環境保全学各論	2		2		
土環境学	2		2		
水環境工学実験	1		1		
農地環境整備学	2		2		

測量学Ⅰ	2	2		数理情報科学 灌漑排水環境学	
測量学Ⅱ	2		2	土木材料	
測量学実習Ⅰ	2	2		の14科目27単位を必修とする。 地域環境工学コースの基盤分野	
測量学実習Ⅱ	1		1	では	
水資源環境工学	2	2		図学 エコロジカルデザイン演習	
灌漑排水環境学	2		2	生物工学 地域環境水文学	
地域環境水文学	2		2	土環境学 測量学Ⅱ	
基礎水理学	2		2	測量学実習Ⅱ 環境化学	
応用水理学	2		2	大気環境科学 環境情報工学	
社会基盤施設工学概論	2	2		基礎水理学 応用水理学	
社会基盤施設工学各論	2		2	構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ	
土木施工	2		2	土質力学 応用数学	
土質力学	2		2	技術者の物理学 農地環境整備学	
土質・材料工学実験	1		1	数理情報科学 環境情報工学演習	
コンクリート工学	2		2	コンクリート工学 ベクトル解析	
農村整備計画学	2	2		灌漑排水環境学 水環境工学実験	
生物地域環境計画学	2		2	土環境工学実験 専門英語	
農業施設学	2	2		生物環境工学インターンシップ 土木設計製図	
農業施設環境学実験	1		1	社会基盤施設工学各論 土木材料	
農産物流通工学	2		2	土質・材料工学実験 技術者倫理	
生物工学	2		2	の32科目58単位を必修とする。 地域環境工学コースの環境分野	
建築計画学	2		2	では	
環境建築学	2		2	図学 エコロジカルデザイン演習	
建築構造学	2		2	生物工学 地域環境水文学	
構造力学Ⅰ	2		2	土環境学 測量学Ⅱ	
構造力学Ⅱ	2		2	測量学実習Ⅱ 環境化学	
建築施工	2		2	大気環境科学 環境情報工学	
建築法規	2		2	基礎水理学 応用水理学	
建築環境工学	2		2	構造力学Ⅰ	
建築材料	2		2		
環境エネルギー工学	2		2		
生物生産システム工学	2		2		

生物生産システム工学実験	1		1	構造力学Ⅱ 土質力学	
バイオメカトロニクス	2	2		応用数学	
機械工学	2		2	技術者の物理学 農地環境整備学	
生物資源プロセス工学	2		2	数理情報科学 環境情報工学演習	
ポストハーベスト工学	2		2	建築設計製図Ⅰ	
建築設計製図Ⅱ	2		2	環境建築学 ベクトル解析	
建築設計製図Ⅲ	1		1	灌漑排水環境学 水環境工学実験	
生物生産原論	2	2		土環境工学実験 専門英語	
環境情報工学	2		2	生物環境工学インターンシップ	
環境情報工学演習	1		1	地域環境保全学各論 生物地域環境計画学	
電気・電子工学	2		2	技術者倫理 地域環境GIS演習	
応用数学	2		2	の32科目58単位を必修とする。	
ベクトル解析	2		2		
数理情報科学	2		2		
バイオマスエネルギー工学	2		2		
大気環境科学	2		2		
動物生態・共生学	2		2		
基礎生態学	2	2			
エコロジカルデザイン演習	1		1		
生物環境工学インターンシップ	2		2		
CAD製図	1		1		
専門英語	2		2		
技術者倫理	2		2		
環境化学	2		2		
技術者の物理学	2		2		
地域環境GIS演習	1		1		
フレッシュマンセミナー	1	1			
建築文化史	2		2		
建築設計製図Ⅰ	2		2		
木造建築構法	2		2		
都市計画	2		2		
建築総合設計製図	1		1		
生物環境工学演習Ⅰ	1	1			

生物環境工学演習Ⅱ	1	1			
土環境工学実験	1		1		
土木設計製図	2		2		
機械設計製図	2		2		
生物環境工学特別講義	2		2		
公害防止管理論	2		2		
海外研修	2		2		
野生動物フィールド実習	1		1		
フィールドワーク論	2		2		
食料機械工学	2		2		
バイオメカトロニクス実習	1		1		
リモートセンシング実習	1		1		
卒業研究	6	6			

Ⅶ　食品生命学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
基礎物理化学	2	2			
有機化学入門	2		2		
基礎有機化学	2	2			
生物化学入門	2		2		
基礎生物化学	2	2			
食品生命学入門	2		2		
食品学	2	2			
食品化学	2	2			
食品化学・分析学実験	1	1			
食品界面科学	2		2		
食品物性学	2		2		
食品衛生学	2	2			
食品疾病予防学	2		2		
食品衛生学・微生物学実験	3	3			
食品分析学	2	2			
機器分析学	2		2		

食品製造学	2	2				
応用微生物学	2	2				
食品製造学実験	2	2				
食品機能化学	2	2				
食品免疫学	2		2			
食品生物化学･工学実験	3	3				
植物性食品原料学	2		2			
動物性食品原料学	2		2			
食品保蔵学	2		2			
食品化学工学	2	2				
食品生産プロセス論	2		2			
化学工学概論	2		2			
食品工学	2	2				
生物化学工学	2		2			
食品環境化学	2		2			
公衆衛生学	2		2			
食品微生物学	2	2				
食品行政	2		2			
食品栄養化学	2	2				
分子栄養学	2	2				
品質管理論	2		2			
実験統計学	2		2			
バイオテクノロジー概論	2		2			
食品添加物論	2		2			
おいしさの科学	2		2			
食品安全学総論	2	2				
食品成分化学	2		2			
健康と食品	2		2			
発酵醸造学	2		2			
動物性食品製造学	2		2			
総合食品開発講座	2		2			
物理化学入門	2		2			

スポーツ食品科学	2		2		
調理科学	2		2		
分子細胞生物学	2	2			
臨床食品科学	2		2		
食品製造実習	1	1			
基礎食品製造実習Ⅰ	1		1		
食品生命学インターンシップ	1		1		
食品科学英語	2		2		
食文化史	2		2		
技術者倫理	2		2		
植物性食品製造学	2		2		
食品生命学	2	2			
基礎分析化学	2		2		
香りの科学	2		2		
容器包装科学	2		2		
食とアレルギー	2		2		
食品衛生監視員養成講座	2		2		
食品機能解析論	2		2		
基礎食品製造実習Ⅱ	1		1		
基礎食品製造実習Ⅲ	1		1		
卒業研究	6	6			

Ⅷ　国際地域開発学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
国際地域開発学入門	2	2		農業・農村開発コースとグローバルビジネスコースを置き，農業・農村開発コースは，農業技術実習，社会調査法を必修とする。 グローバルビジネスコースは，経済・環境情報処理実習，ファイナンス入門を必修とする。 また，開発課題プログラム，農業分野 熱帯園芸学 農業技術の開発と普及	
環境生態学	2	2			
アジア経済論	2		2		
国際農業開発論	2		2		
グローバルビジネス論	2	2			
国際協力論	2	2			
国際キャリアデザイン	2	2			
熱帯農業論	2		2		

農業経営学	2		2	資源作物学実験	
スタディ・スキルズA	2	2		農業生態学	
地域研究	2		2	作物と食の文化	
経済学の基礎	2	2		熱帯生物資源論	
アグリビジネス論	2		2	農業フィールドワーク	
農産物流通論	2		2	開発課題プログラム，環境分野	
ファイナンス入門	2		2	環境農学	
アカウンティング論	2		2	水と土の保全学	
コンピュータリテラシー	2		2	環境保全工学実験・実習	
経済・環境情報処理実習	2		2	環境農学実験	
農業生態学	2		2	地域環境保全工学	
環境農学	2		2	環境経済学	
環境農学実験	1		1	環境情報利用学	
熱帯資源作物学	2	2		開発課題プログラム，アグリビジネス分野	
熱帯生物資源論	2		2	アカウンティング論	
熱帯園芸学	2		2	農業経済学	
農業フィールドワーク	2		2	農業経営学	
アフリカ経済論	2		2	アグリビジネス論	
文化地理学	2		2	農村社会学	
参加型評価手法（PCM）	2		2	農産物流通論	
開発プランニング論	2		2	開発課題プログラム，貧困削減分野	
地域環境保全工学	2		2	開発プランニング論	
農業技術の開発と普及	2		2	アジア経済論	
社会調査法	2		2	アフリカ経済論	
国際関係論	2		2	ラテンアメリカ経済論	
農村社会学基礎	2	2		国際農業開発論	
エコツーリズム論	2		2	参加型評価手法（PCM）	
農村社会学	2		2	熱帯農業論	
多文化教育論	2		2	開発課題プログラム，共生分野	
開発課題研究	2		2	外国語（スペイン語，中国語またはインドネシア語）中級A	
国際地域開発演習ⅠA	1		1	外国語（スペイン語，中国語またはインドネシア語）中級B	
国際地域開発演習ⅡA	1		1	外国語（スペイン語，中国語またはインドネシア語）コミュニケーションⅡA	
				外国語（スペイン語，中国語またはインドネシア語）コミュニケーションⅡB	
				文化地理学	
				多文化教育論	
				エコツーリズム論	
				外国語（スペイン語，中国語またはインドネシア語）コミュニケーションⅢA	
				外国語（スペイン語，中国語またはインドネシア語）コミュニケーションⅢB	
				英語インテンシブプログラム分野	
				TOEIC対策総合英語ⅠA	
				TOEIC対策総合英語ⅠB	

英語コミュニケーションⅠ	2	2		英語コミュニケーションⅡA 英語コミュニケーションⅡB TOEIC対策総合英語ⅡA TOEIC対策総合英語ⅡB 英語コミュニケーションⅢA 英語コミュニケーションⅢB 英語コミュニケーションⅣA 英語コミュニケーションⅣB のうちから1分野8単位以上修得しなければならない。	
英語コミュニケーションⅡA	1		1		
英語コミュニケーションⅡB	1		1		
英語コミュニケーションⅢA	1		1		
英語コミュニケーションⅢB	1		1		
英語コミュニケーションⅣA	1		1		
英語コミュニケーションⅣB	1		1		
スペイン語基礎	2	2		いずれか一か国語を選択履修すること。	
スペイン語コミュニケーションⅠ	2	2			
スペイン語中級A	1		1		
スペイン語中級B	1		1		
スペイン語コミュニケーションⅡA	1		1		
スペイン語コミュニケーションⅡB	1		1		
スペイン語コミュニケーションⅢA	1		1		
スペイン語コミュニケーションⅢB	1		1		
インドネシア語基礎	2	2			
インドネシア語コミュニケーションⅠ	2	2			
インドネシア語中級A	1		1		
インドネシア語中級B	1		1		
インドネシア語コミュニケーションⅡA	1		1		
インドネシア語コミュニケーションⅡB	1		1		
インドネシア語コミュニケーションⅢA	1		1		
インドネシア語コミュニケーションⅢB	1		1		
中国語基礎	2	2			
中国語コミュニケーションⅠ	2	2			
中国語中級A	1		1		
中国語中級B	1		1		
中国語コミュニケーションⅡA	1		1		
中国語コミュニケーションⅡB	1		1		
中国語コミュニケーションⅢA	1		1		
中国語コミュニケーションⅢB	1		1		

専門外書講読	2		2			
環境経済学	2		2			
時事英語A	1		1			
国際地域開発フィールドワークⅠA	1		1			
水と土の保全学	2		2			
作物と食の文化	2		2			
環境情報利用学	2		2			
資源作物学実験	1		1			
環境保全工学実験・実習	1		1			
国際地域開発フィールドワークⅡA	1		1			
国際地域開発フィールドワークⅢA	1		1			
国際地域開発フイールドワークⅣA	1		1			
国際地域開発インターンシップA	1		1			
国際地域開発キャリア研究	2	2				
スタディ・スキルズB	2	2				
国際地域開発フィールドワークⅠB	1		1			
国際地域開発フィールドワークⅡB	1		1			
国際地域開発演習ⅠB	1		1			
国際地域開発フィールドワークⅢB	1		1			
国際地域開発インターンシップB	1		1			
国際地域開発演習ⅡB	1		1			
国際地域開発フィールドワークⅣB	1		1			
経営学の基礎	2	2				
時事英語B	1		1			
農業・農村協力研修	2		2			
アグリビジネス研修	2		2			
農業技術実習	2		2			
農業経済学	2		2			
ラテンアメリカ経済論	2		2			
TOEIC対策総合英語ⅠA	1		1			

TOEIC対策総合英語ⅠB	1		1		
TOEIC対策総合英語ⅡA	2		2		
TOEIC対策総合英語ⅡB	2		2		
卒業研究	6	6			

Ⅸ　応用生物科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
応用生物科学トピックス	4	4		免疫生物学 細胞組織形態学 発生再生生物学 発生工学 神経生物学 のうちから2科目4単位 植物機能化学 植物バイオテクノロジー 植物分子生物学 植物環境科学 のうちから2科目4単位 産業微生物学 微生物生態学 微生物バイオテクノロジー 微生物遺伝学 のうちから2科目4単位を選択必修とする。	
基礎遺伝学	2	2			
生物有機化学	2	2			
生物化学入門	2	2			
応用生物科学実験Ⅲ	4	4			
基礎細胞生物学	2	2			
代謝生化学	2	2			
機器分析学	2		2		
植物機能化学	2		2		
応用生物科学実験Ⅳ	4	4			
応用生物科学実験Ⅰ	4	4			
酵素科学	2	2			
免疫生物学	2		2		
核酸・蛋白質概論	2	2			
分子生物学	2	2			
ゲノムダイナミックス	2	2			
生命情報科学	2	2			
微生物生理学	2	2			
応用生物科学実験Ⅱ	4	4			
微生物生態学	2		2		
微生物学概論	2	2			
システム生物学	2		2		
環境バイオテクノロジー	2		2		

植物バイオテクノロジー	2		2		
植物生理学	2	2			
動物生命科学概論	2	2			
細胞シグナル伝達	2	2			
動物生理学	2	2			
発生工学	2		2		
微生物バイオテクノロジー	2		2		
実験動物学	2		2		
応用微生物学	2	2			
植物環境科学	2		2		
生物統計学	2		2		
ゼミナール	2	2			
特別講義Ⅰ	2		2		
特別講義Ⅱ	2		2		
産業微生物学	2		2		
共生生物学	2		2		
生化学・分子生物学実験法	2	2			
食品衛生学	2		2		
細胞組織形態学	2		2		
酵素工学	2		2		
微生物遺伝学	2		2		
植物科学概論	2	2			
分子細胞機能学	2		2		
バイオメディカルサイエンス	2		2		
ケミカルバイオロジー	2		2		
神経生物学	2		2		
発生再生生物学	2		2		
植物分子生物学	2		2		
応用生物科学演習	2	2			
環境衛生学	2		2		
食品機器分析学実験	1		1		

卒　業　研　究	6	6			

X　くらしの生物学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
くらしの生物学概論	2	2			
植物生理生態学	2	2			
くらしの動物学	2	2			
フレッシュマンセミナー	1	1			
緑地環境学	2	2			
基礎栽培学	2	2			
生物有機化学	2	2			
微生物学	2	2			
分子生物学	2	2			
食品栄養科学	2	2			
生き物	2	2			
くらしの科学実験	1	1			
くらしの科学実習	1	1			
細胞生物学	2		2		
食と健康科学	2		2		
野菜果樹栽培学	2		2		
生き物飼育論	2		2		
動物科学	2		2		
くらしの環境デザイン論	2		2		
園芸学実験・実習	1		1		
発酵科学	2		2		
くらしのバイオテクノロジー	2		2		
食品保存･安全管理学	2		2		
家庭園芸論	2		2		
植物組織細胞培養学	2		2		
まちづくり学	2		2		
応用魚類飼育学	2		2		

応用昆虫飼育学	2		2		
環境緑化実験・実習	1		1		
食品科学実験	1		1		
生き物倫理	2	2			
保全生物学	2		2		
伝統食品論	2		2		
都市農業論	2		2		
機能性農作物論	2		2		
公園緑地利用学	2		2		
ビオトープ管理学	2		2		
愛玩動物飼料学	2		2		
バイオサイエンス実験	1		1		
微生物学実験	1		1		
動物飼育学実験･実習	1		1		
環境修復生物学	2		2		
社会園芸学	2		2		
フラワーデザイン論	2		2		
里地里山学	2		2		
機器分析学	2		2		
公衆衛生学	2		2		
インターンシップ	1		1		
ボランティア活動	1	1			
ゼミナール	2	2			
卒業研究	6	6			

5　教職課程科目

Ⅰ　生命農学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
［理科］					
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
物理学実験	2		2		

化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
化学実験	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		
［農業］					
職業指導	4		4		

Ⅱ　生命化学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
［理科］					
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
物理学実験	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
化学実験	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		
［農業］					
職業指導	4		4		

Ⅲ　動物資源科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
［理科］					
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
物理学実験	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
化学実験	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		
［農業］					
職業指導	4		4		

Ⅳ　森林資源科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
［理科］					
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
物理学実験	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
化学実験	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		

地　学　実　験	2		2		
［農業］					
職　業　指　導	4		4		

Ⅴ　海洋生物資源科学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
［理科］					
物 理 学 概 論 Ⅰ	2		2		
物 理 学 概 論 Ⅱ	2		2		
物　理　学　実　験	2		2		
化　学　概　論　Ⅰ	2		2		
化　学　概　論　Ⅱ	2		2		
化　学　実　験	2		2		
生 物 学 概 論 Ⅰ	2		2		
生 物 学 概 論 Ⅱ	2		2		
生　物　学　実　験	2		2		
地　学　概　論　Ⅰ	2		2		
地　学　概　論　Ⅱ	2		2		
地　学　実　験	2		2		
［水産］					
職　業　指　導	4		4		

Ⅵ　生物環境工学科

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
［理科］					
物 理 学 概 論 Ⅰ	2		2		
物 理 学 概 論 Ⅱ	2		2		
物　理　学　実　験	2		2		
化　学　概　論　Ⅰ	2		2		
化　学　概　論　Ⅱ	2		2		

化学実験	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅶ　食品生命学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
［理科］					
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
物理学実験	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
化学実験	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

Ⅷ　国際地域開発学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
［社会・公民］					
日本史概説	2		2		
世界史概説Ⅰ	2		2		
世界史概説Ⅱ	2		2		

地理学概論Ⅰ	2		2		
地理学概論Ⅱ	2		2		
法律学概論（国際法を含む）	2		2		
社会学概論Ⅰ	2		2		
社会学概論Ⅱ	2		2		
倫理学概論Ⅰ	2		2		
倫理学概論Ⅱ	2		2		
宗教社会学Ⅰ	2		2		
宗教社会学Ⅱ	2		2		
［農業］					
職業指導	4		4		

Ⅸ　応用生物科学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
［理科］					
物理学概論Ⅰ	2		2		
物理学概論Ⅱ	2		2		
物理学実験	2		2		
化学概論Ⅰ	2		2		
化学概論Ⅱ	2		2		
化学実験	2		2		
生物学概論Ⅰ	2		2		
生物学概論Ⅱ	2		2		
生物学実験	2		2		
地学概論Ⅰ	2		2		
地学概論Ⅱ	2		2		
地学実験	2		2		

6　学芸員課程科目

各学科設置の専門教育科目の他に許可を得て次の科目を修得することができる。

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考

博物館概論	2	2			
博物館教育論	2	2			
生涯学習概論	2	2			
博物館情報･メディア論	2	2			
博物館実習Ⅰ	1	1			
博物館実習Ⅱ	2	2			
博物館経営論	2	2			
博物館資料論	2	2			
博物館資料保存論	2	2			
博物館展示論	2	2			

第16節　薬学部

第95条　薬学部薬学科における授業科目及びその単位数並びに履修方法は，次のとおりである。卒業に必要な総単位数は，科目区分ごとに履修方法に定める単位数を含め，総計189単位以上を修得しなければならない。

1　全学共通教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
自主創造の基礎	2	2		必修単位数2単位を修得しなければならない。	
日本を考える	2		2		

2　総合教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
基礎生物学	1	1		必修単位数17単位を修得しなければならない。	
基礎化学	1	1			
基礎物理学	1	1			
基礎数学	1	1			
情報リテラシー	1	1			
物理学	2	2			
薬学数学	2	2			
法学入門	2	2			
心の探究	2	2			
医療倫理	2	2			
医療と法	2	2			
データサイエンスの世界	2		2		

3　外国語科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
英語Ⅰ	1		1	英語Ⅰ・Ⅱ，英語会話Ⅰ・Ⅱ，薬学英語Ⅰ～Ⅲ及び薬学英語会話Ⅰ・Ⅱから8単位以上，ドイツ語Ⅰ・Ⅱ，中国語Ⅰ・Ⅱ及び韓国語Ⅰ・Ⅱから2単位以上を含めて合計10単位以上を修得しなければならない。	
英語Ⅱ	1		1		
英語会話Ⅰ	1		1		
英語会話Ⅱ	1		1		
薬学英語会話Ⅰ	1		1		
薬学英語会話Ⅱ	1		1		
薬学英語Ⅰ	1		1		
薬学英語Ⅱ	1		1		

薬学英語Ⅲ	1		1		
ドイツ語Ⅰ	1		1		
ドイツ語Ⅱ	1		1		
韓国語Ⅰ	1		1		
韓国語Ⅱ	1		1		
中国語Ⅰ	1		1		
中国語Ⅱ	1		1		

4　保健体育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
健康スポーツ科学概論Ⅰ	1		1	健康スポーツ科学概論Ⅰ・Ⅱから1単位以上，健康スポーツ科学実技Ⅰ～Ⅲから1単位以上を含めて合計2単位以上を修得しなければならない。	
健康スポーツ科学概論Ⅱ	1		1		
健康スポーツ科学実技Ⅰ	1		1		
健康スポーツ科学実技Ⅱ	1		1		
健康スポーツ科学実技Ⅲ	1		1		

5　薬学教育科目

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
薬学教育A				薬学教育Aから必修単位数148単位，選択単位数2単位，薬学教育Bから必修単位数3単位，選択単位数3単位以上を含めて合計156単位以上を修得しなければならない。	
基礎薬学実習	1	1			
早期臨床体験	1	1			
病気とくすり	2	2			
ヒューマンコミュニケーション	1	1			
化学	1	1			
無機化学	1	1			
有機化学Ⅰ	1	1			
有機化学Ⅱ	2	2			
有機化学Ⅲ	2	2			
薬品分析化学	2	2			
薬用植物学	1	1			
生命科学概論	2	2			
基礎生物化学	2	2			
機能形態学	2	2			
創薬化学系実習Ⅰ	1	1			

創薬化学系実習Ⅱ	1	1				
創薬化学系実習Ⅲ	1	1				
生物系薬学実習Ⅰ	1	1				
生物系薬学実習Ⅱ	1	1				
薬品物理化学Ⅰ	2	2				
薬品物理化学Ⅱ	2	2				
臨床分析化学Ⅰ	1	1				
臨床分析化学Ⅱ	1	1				
分子構造解析	1	1				
生薬学	2	2				
微生物学Ⅰ	2	2				
微生物学Ⅱ	1	1				
生化学	2	2				
分子生物学	2	2				
生理学	2	2				
免疫学Ⅰ	1	1				
免疫学Ⅱ	1	1				
食品安全学	2	2				
薬の効くプロセス	2	2				
衛生薬学実習	1	1				
薬理学実習	1	1				
社会と薬学Ⅰ	2	2				
社会と薬学Ⅱ	1	1				
社会と薬学Ⅲ	2	2				
放射科学	1	1				
天然医薬品化学	1	1				
生物有機化学	2	2				
環境毒性学	2	2				
薬理学Ⅰ	2	2				
薬理学Ⅱ	2	2				
薬理学Ⅲ	2	2				
薬物治療につながる病態Ⅰ	2	2				
薬物治療につながる病態Ⅱ	2	2				
薬物治療につながる病態Ⅲ	2	2				

薬剤学Ⅰ	2	2				
薬剤学Ⅱ	2	2				
薬物動態学Ⅰ	2	2				
薬物動態学Ⅱ	2	2				
薬剤疫学	2	2				
薬物動態学・製剤学実習	1	1				
プレ実務実習Ⅰ	1	1				
プレ実務実習Ⅱ	2	2				
医薬品化学	2	2				
健康・環境衛生学	2	2				
抗悪性腫瘍薬	1	1				
ＥＢＭと薬物治療	2	2				
一般用医薬品学	1	1				
実務事前学習Ⅰ	2	2				
実務事前学習Ⅱ	2	2				
実務事前学習Ⅲ	2	2				
実務事前学習Ⅳ	1	1				
漢方医薬学概論	1	1				
分野統合講義	4	4				
医薬品情報学	2	2				
統合薬学	2	2				
薬学実務実習	20	20				
卒業研究	8	8				
実務薬学総論	2	2				
総合講義	5	5				
総合薬学研究	2		2			
総合薬学演習	2		2			
薬学教育B						
特色教育入門Ⅰ（特色Ⅰ～Ⅲ）	1	1				
特色教育入門Ⅱ（特色Ⅰ～Ⅲ）	2	2				
薬物治療総論（特色Ⅰ）	1		1			
地域薬学概論（特色Ⅱ）	1		1			
経営学入門（特色Ⅲ）	1		1			

実践薬物治療（特色Ⅰ）	1		1		
実践地域薬学（特色Ⅱ）	1		1		
健康科学概論（特色Ⅱ）	1		1		
経営戦略（特色Ⅲ）	1		1		
症例研究（特色Ⅰ）	1		1		
EBMとデータサイエンス（特色Ⅰ）	1		1		
地域医療と薬剤師（特色Ⅱ）	1		1		
健康を支える薬学（特色Ⅱ）	1		1		
医療経営学（特色Ⅲ）	1		1		
薬学教育C					
英語検定Ⅰ	1		1		
英語検定Ⅱ	1		1		
海外語学研修Ⅰ	1		1		
海外語学研修Ⅱ	1		1		
特別講義Ⅰ	2		2		
特別講義Ⅱ	2		2		
特別講義Ⅲ	2		2		
特別講義Ⅳ	2		2		
特別講義Ⅴ	2		2		
特別講義Ⅵ	2		2		
キャリアデザインⅠ	1		1		
キャリアデザインⅡ	1		1		
キャリアデザインⅢ	1		1		
分野別演習講義Ⅰ	1		1		
分野別演習講義Ⅱ	1		1		
分野別演習講義Ⅲ	1		1		
分野別演習講義Ⅳ	1		1		

第95条の２（削除）

第96条（削除）

第97条（削除）

第98条（削除）

第99条（削除）

第100条（削除）

第101条（削除）

第102条（削除）

第103条（削除）

日本大学通信教育部学則

第１節　総　則

第１条　本大学通信教育部は，大学通信教育設置基準により，大学教育の機会均等を強化して，文化の進展に寄与することを，その主たる目的及び使命とする。

第２条　通信教育を行うため，本大学法学部・文理学部・経済学部及び商学部にそれぞれの通信教育課程を置き，これを次の専攻部門に分ける。

学部名	専攻部門
法学部	法律学科 政治経済学科
文理学部	文学専攻（国文学／英文学） 哲学専攻 史学専攻
経済学部	経済学科
商学部	商業学科

２　本大学通信教育課程の学生を正科生・科目履修生・特修生の３種とする。

３　本大学通信教育課程における学生の定員は，次のとおりである。

学部	専攻部門	毎年入学定員	収容定員
法学部	法律学科 政治経済学科	3,000	12,000
文理学部	文学専攻 哲学専攻 史学専攻	3,000	12,000
経済学部	経済学科	1,500	6,000
商学部	商業学科	1,500	6,000

４　第１項に定める学部及び専攻部門の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的については，別表１に定める。

第２節　通信教育部の組織

第３条　通信教育課程を実施するために，通信教育部を置く。

２　通信教育課程の授業は，本大学の通学課程並びに通信教育課程の教員が担当する。ただし，必要があるときは，通信教育学務委員会の審議を経て，その他の適任者に

担当させることができる。

３　通信教育部に，通信教育学務委員会（以下「委員会」という）を置く。

①　委員会の構成に関する事項は，別に定める。

②　委員会は，次の事項を審議する。

(1)　通信教育課程の実施における重要な事項に関すること。

(2)　法学部・文理学部・経済学部及び商学部の教授会から委任された別に定める事項に関すること。

③　通信教育部長は，前号の審議結果を関係学部に報告する。

④　委員会は，通信教育部長が招集し，その議長となる。

⑤　委員会における審議とは，論議・検討することを意味し，決定権を含意するものではない。

第４条　通信教育部に事務局を置き，通信教育課程に関する事務を取り扱う。

第５条　本学則に，規定しない事項については，日本大学学則第１章総則による。

第３節　教育課程及び履修方法

第６条　通信教育課程における授業科目及び単位数並びに履修方法は，次のとおりである。

法学部の卒業に必要な総単位数は，履修方法に指定された単位を含めて，１から５の授業科目区分より総計124単位以上を修得しなければならない。

文理学部各専攻とも卒業に必要な総単位数は，履修方法に指定された単位数を含めて，１から５の授業科目区分より総計124単位以上を修得しなければならない。

経済学部の卒業に必要な総単位数は，124単位である。このうち20単位は総合教育科目から，８単位は外国語科目から，２単位は保健体育科目から，82単位は専門教育科目及び選択コース科目から修得しなければならない。また，その他に12単位を自由選択科目として総合教育科目，外国語科目，専門教育科目及び選択コース科目の中から修得しなければならない。

商学部の卒業に必要な総単位数は，124単位である。このうち20単位は総合教育科目から，８単位は外国語科目から，２単位は保健体育科目から，82単位は専門教育科目及び選択コース科目から修得しなければならない。また，その他に12単位を自由選択科目として総合教育科目，外国語科目，専門教育科目及び選択コース科目の中から修得しなければならない。

１　総合教育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
哲学	4		4	左記の中から20単位以上を修得しなければならない。	
論理学	4		4		
倫理学	4		4		
宗教学	4		4		
歴史学	4		4		
文化史	4		4		
美術史	4		4		
文学	4		4		
法学（日本国憲法2単位を含む）	4		4		
社会学	4		4		
政治学	4		4		
経済学	4		4		
数学	4		4		
生物学	4		4		
心理学	4		4		
統計学	4		4		
科学史	4		4		
データサイエンスの世界	2		2		
総合科目 I	2		2		
総合科目 II	2		2		
総合科目 III	2		2		
総合科目 IV	2		2		
総合科目 V	2		2		
総合科目 VI	2		2		

2　外国語科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
1英語科目				外国語科目のうち1外国語科目から8単位を選択必修とする。ただし，文学専攻（英文学）は英語科目から10単位を必修とする。なお，文学専攻（英文学）以外の外国人（日本語を母語としない者）については日本語科目8単位を必修とする。	
英語 I	2		2		
英語 II	2		2		
英語 III	2		2		
英語 IV	2		2		
英語 V	2		2		

英語基礎	2		2		
実用英語検定	2		2		
TOEIC	2		2		
TOEFL	2		2		
2ドイツ語科目					
ドイツ語Ⅰ	2		2		
ドイツ語Ⅱ	2		2		
ドイツ語Ⅲ	2		2		
ドイツ語Ⅳ	2		2		
3フランス語科目					
フランス語Ⅰ	2		2		
フランス語Ⅱ	2		2		
フランス語Ⅲ	2		2		
フランス語Ⅳ	2		2		
4中国語科目					
中国語Ⅰ	2		2		
中国語Ⅱ	2		2		
中国語Ⅲ	2		2		
中国語Ⅳ	2		2		
5日本語科目					
日本語Ⅰ	2		2	外国人(日本語を母語としない者)のみ履修できる。	
日本語Ⅱ	2		2		
日本語Ⅲ	2		2		
日本語Ⅳ	2		2		

3　保健体育科目（各学科共通）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
保健体育講義Ⅰ	1		1	1科目選択必修	
保健体育講義Ⅱ	1		1		
体育実技Ⅰ	1		1	1科目選択必修	
体育実技Ⅱ	1		1		

4　専門教育科目

法学部

Ⅰ　法律学科					
授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　　考
Ⅰ　類				Ⅰ～Ⅴ類より，必修科目44単位，選択必修科目8単位，計52単位以上を修得しなければならない。 選択科目は，選択コース科目を含めた中から42単位以上修得しなければならない。	
法　哲　学	4		4		
日本法制史	4		4		
Ⅱ　類					
憲　法	4	4			
行政法Ⅰ	4		4	1科目選択必修	
行政法Ⅱ	4		4		
税　法	4		4		
労　働　法	4		4		
国　際　法	4		4		
国際私法	4		4		
知的財産権法	4		4		
Ⅲ　類					
民　法　Ⅰ	4	4			
民　法　Ⅱ	4	4			
民　法　Ⅲ	4	4			
民　法　Ⅳ	4	4			
民　法　Ⅴ	4	4			
刑　法　Ⅰ	4	4			
刑　法　Ⅱ	4	4			
商　法　Ⅰ	4	4			
商　法　Ⅱ	4	4			
商　法　Ⅲ	4	4			
民事訴訟法	4		4	1科目選択必修	
刑事訴訟法	4		4		
Ⅳ　類					
政治学原論	4		4		
経済学原論	4		4		
経済政策	4		4		
行　政　学	4		4		

財政学	4		4		
国際政治学	4		4		
国際経済論	4		4		
Ⅴ 類					
法学特殊講義Ⅰ	4		4		
法学特殊講義Ⅱ	4		4		
卒業論文	4		4		

Ⅱ 政治経済学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
Ⅰ 類				Ⅰ類からは必修科目8単位，選択必修科目8単位を含めて，計24単位以上を修得しなければならない。	
政治学原論	4		4	1科目選択必修	
政治思想史	4		4		
日本政治史	4		4	1科目選択必修	
東洋政治史	4		4		
西洋政治史	4		4		
外交史	4		4		
行政学	4	4			
地方自治論	4		4		
比較政治学	4		4		
国際政治学	4	4			
国際関係論	4		4		
政治学特殊講義Ⅰ	4		4		
政治学特殊講義Ⅱ	4		4		
Ⅱ 類				Ⅱ類からは必修科目4単位，選択必修科目12単位を含めて，計20単位以上を修得しなければならない。	
経済学原論	4	4			
経済学説史	4		4	1科目選択必修	
日本経済史	4		4		
西洋経済史	4		4		

財政学	4		4	1科目選択必修	
租税論	4		4		
金融論	4		4		
経済政策	4		4	1科目選択必修	
社会政策	4		4		
労働経済論	4		4		
国際経済論	4		4		
経済学特殊講義Ⅰ	4		4		
経済学特殊講義Ⅱ	4		4		
Ⅲ 類				Ⅲ類からは選択必修科目8単位以上を修得しなければならない。 選択科目は,選択コース科目を含めた中から42単位以上修得しなければならない。	
憲法	4		4	2科目選択必修	
行政法Ⅰ	4		4		
行政法Ⅱ	4		4		
民法Ⅰ	4		4		
民法Ⅱ	4		4		
民法Ⅲ	4		4		
民法Ⅳ	4		4		
民法Ⅴ	4		4		
労働法	4		4		
国際法	4		4		
国際私法	4		4		
知的財産権法	4		4		
Ⅳ 類					
卒業論文	4		4		

文理学部

Ⅰ **文学専攻**（ア国文学　イ英文学）					
授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考

ア（国文学）				(ア)又は(イ)のいずれかを選択するものとする。 (ア)を選択の場合には,必修科目及び選択必修科目を含めて,56単位以上を修得しなければならない。 選択科目は,選択コース科目を含めた中から38単位以上を修得しなければならない。	
国文学基礎講義	4		4	5科目選択必修	
国文学概論	4		4		
国語学概論	4		4		
国文学史Ⅰ	4		4		
国文学史Ⅱ	4		4		
国文法	4		4		
国文学講義Ⅰ（上代）	4		4	6科目選択必修	
国文学講義Ⅱ（中古）	4		4		
国文学講義Ⅲ（中世）	4		4		
国文学講義Ⅳ（近世）	4		4		
国文学講義Ⅴ（近代）	4		4		
国文学講義Ⅵ（現代）	4		4		
国語学講義	4		4		
国語学特殊講義	4		4		
国文学特殊講義Ⅰ	4		4		
国文学特殊講義Ⅱ	4		4		
国文学基礎演習	2		2		
国語学基礎演習	2		2		
国語学演習Ⅰ	2		2	2科目選択必修	
国語学演習Ⅱ	2		2		
国語学演習Ⅲ	2		2		
国文学演習Ⅰ	2		2		
国文学演習Ⅱ	2		2		
国文学演習Ⅲ	2		2		
国文学演習Ⅳ	2		2		
国文学演習Ⅴ	2		2		
国文学演習Ⅵ	2		2		

漢文学Ⅰ	4		4		
漢文学Ⅱ	2		2		
国語音声学	4		4		
文章表現法	4		4		
文章表現演習	2		2		
卒業論文	8	8			
イ（英文学）				(イ)を選択の場合は,必修科目及び選択必修科目を含めて,56単位以上を修得しなければならない。 選択科目は,選択コース科目を含めた中から36単位以上を修得しなければならない。	
英語学概説	4		4	2科目選択必修	
英語文学概説	4		4		
西洋古典	4		4		
イギリス文学史Ⅰ	4	4			
イギリス文学史Ⅱ	4	4			
アメリカ文学史	4	4			
英語史	4	4			
英文法	4	4			
英作文Ⅰ	2	2			
英作文Ⅱ	2	2			
英語音声学	4	4			
スピーチコミュニケーションⅠ	2		2	1科目選択必修	
スピーチコミュニケーションⅡ	2		2		
新聞英語	2		2		
放送英語	2		2		
英米事情Ⅰ	2		2		
英米事情Ⅱ	2		2		
異文化間コミュニケーション概論	2		2		
英語学特殊講義	4		4	1科目選択必修	
英米文学特殊講義	4		4		
英語学演習Ⅰ	2		2		
英語学演習Ⅱ	2		2		
英語学演習Ⅲ	2		2		

英米文学演習Ⅰ	2		2	3科目選択必修	
英米文学演習Ⅱ	2		2		
英米文学演習Ⅲ	2		2		
英語音声学演習	2		2		
近代小説演習	2		2		
現代小説演習Ⅰ	2		2		
現代小説演習Ⅱ	2		2		
卒業論文	8	8			

Ⅱ　哲学専攻

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
				必修科目及び選択必修科目を含めて,56単位以上を修得しなければならない。選択科目は,選択コース科目を含めた中から38単位以上を修得しなければならない。	
哲学基礎講読	4	4			
宗教学基礎講読	4	4			
倫理学基礎講読	4	4			
日本思想史Ⅰ	4		4		
日本思想史Ⅱ	4		4		
東洋思想史Ⅰ	4		4	3科目選択必修	
東洋思想史Ⅱ	4		4		
西洋思想史Ⅰ	4		4		
西洋思想史Ⅱ	4		4		
哲学概論	4	4			
宗教学概論	4	4			
倫理学概論	4	4			
哲学特殊講義	4		4		
宗教学特殊講義	4		4	2科目選択必修	
倫理学特殊講義	4		4		
科学哲学	4		4		
哲学演習Ⅰ	2		2		
哲学演習Ⅱ	2		2		
倫理学演習Ⅰ	2		2		
倫理学演習Ⅱ	2		2		
宗教学演習Ⅰ	2		2	2科目選択必修	
宗教学演習Ⅱ	2		2		

現代思想演習Ⅰ	2		2		
現代思想演習Ⅱ	2		2		
卒業論文	8	8			

Ⅲ　史学専攻

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
				必修科目及び選択必修科目を含めて,56単位以上を修得しなければならない。選択科目は,選択コース科目を含めた中から38単位以上を修得しなければならない。	
日本史入門	4		4	3科目選択必修	
東洋史入門	4		4		
西洋史入門	4		4		
考古学入門	4		4		
史学概論	4	4			
日本史概説	4		4	3科目選択必修	
東洋史概説	4		4		
西洋史概説	4		4		
考古学概説	4		4		
日本史特講Ⅰ	4		4	4科目選択必修	
日本史特講Ⅱ	4		4		
日本史特講Ⅲ	4		4		
東洋史特講Ⅰ	4		4		
東洋史特講Ⅱ	4		4		
東洋史特講Ⅲ	4		4		
西洋史特講Ⅰ	4		4		
西洋史特講Ⅱ	4		4		
西洋史特講Ⅲ	4		4		
考古学特講Ⅰ	4		4		
考古学特講Ⅱ	4		4		
日本史演習Ⅰ	2		2		
日本史演習Ⅱ	2		2		

東洋史演習Ⅰ	2		2	2科目選択必修	
東洋史演習Ⅱ	2		2		
西洋史演習Ⅰ	2		2		
西洋史演習Ⅱ	2		2		
考古学演習Ⅰ	2		2		
考古学演習Ⅱ	2		2		
古文書学	4		4		
卒業論文	8	8			

経済学部

経済学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
経済学概論	4	4		必修科目は,12単位を修得しなければならない。選択科目は,選択コース科目を含めた中から70単位以上を修得しなければならない。	
経済原論	4	4			
経済学史	4		4		
計量経済学	4		4		
価格理論	4		4		
産業組織論	4		4		
経済史総論	4	4			
日本経済史	4		4		
西洋経済史	4		4		
経済政策総論	4		4		
農業経済論	4		4		
工業経済論	4		4		
国際経済論	4		4		
日本経済論	4		4		
アメリカ経済論	4		4		
中国経済論	4		4		
経済開発論	4		4		
経済地理学	4		4		
財政学総論	4		4		
地方財政論	4		4		
租税論	4		4		

貨幣経済論	4		4		
金融論	4		4		
国際金融論	4		4		
経済統計学	4		4		
社会政策論	4		4		
労働経済論	4		4		
民法	4		4		
商法	4		4		
労働法	4		4		
情報概論	4		4		
特殊講義	2又は4		2又は4		
卒業論文	4		4		

商学部

商業学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
商学部門				選択必修科目は，商学部門・経済学部門・法学部門及び特殊部門の特殊講義や外国書講読から48単位以上を修得しなければならない。 選択科目は,選択コース科目を含めた中から34単位以上を修得しなければならない。	
商学総論	4		4		
マーケティング	4		4		
貿易論	4		4		
金融機関論	4		4		
交通論	4		4		
海運港湾論	4		4		
保険総論	4		4		
損害保険論	4		4		
証券市場論	4		4		
広告論	4		4		
商品学	4		4		
経済地理	4		4		
市場調査論	4		4		
国際金融論	4		4		
商業政策	4		4		
商業英語Ⅰ	2		2		

商業英語Ⅱ	2		2		
流通経済論	4		4		
製品計画論	4		4		
観光事業論	4		4		
商業史	4		4		
経営学部門					
経営学	4		4		
経営管理論	4		4		
中小企業論	4		4		
会計学部門					
簿記論Ⅰ	4		4		
簿記論Ⅱ	4		4		
会計学	4		4		
原価計算論	4		4		
経済学部門					
経済原論	4		4		
金融論	4		4		
国際経済論	4		4		
特殊部門					
情報管理論	4		4		
外国書講読	2		2		
特殊講義	2又は4		2又は4		
卒業論文	4		4		
法学部門					
民法	4		4		
商法	4		4		
税法	4		4		

5　選択コース科目（各学科共通）

各コースとも許可を得て履修することができる。

Ⅰ　司書教諭コース

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
学校経営と学校図書館	2		2		

学校図書館メディアの構成	2		2		
学習指導と学校図書館	2		2		
読書と豊かな人間性	2		2		
情報メディアの活用	2		2		

Ⅱ　学芸員コース

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
生涯学習論	2		2		
博物館概論	2		2		
博物館経営論	2		2		
博物館資料論	2		2		
博物館資料保存論	2		2		
博物館展示論	2		2		
博物館教育論	2		2		
博物館情報･メディア論	2		2		
博物館実習Ⅰ	1		1		
博物館実習Ⅱ	2		2		
博物館実習Ⅲ	1		1		
民俗学	4		4		
文化人類学	4		4		

Ⅲ　教職コース

法学部

Ⅰ　法律学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
日本史概論	4		4		
東洋史概論	4		4		
西洋史概論	4		4		
人文地理学概論	4		4		
自然地理学概論	4		4		
地誌学概論	4		4		
哲学概論	4		4		
倫理学概論	4		4		

Ⅱ　政治経済学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
日本史概論	4		4		
東洋史概論	4		4		
西洋史概論	4		4		
人文地理学概論	4		4		
自然地理学概論	4		4		
地誌学概論	4		4		
哲学概論	4		4		
倫理学概論	4		4		

文理学部

Ⅰ　文学専攻（ア国文学）

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
ア（国文学）					
漢字書法	2		2		
かな書法	2		2		

Ⅱ　哲学専攻

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
地理学概論	4		4		
地誌学	4		4		
法学通論	4		4		
政治学概論	4		4		
経済学概論	4		4		
商法	4		4		
労働法	4		4		
国際法	4		4		
国際経済論	4		4		
日本史概説	4		4		
東洋史概説	4		4		
西洋史概説	4		4		

Ⅲ　史学専攻

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
地理学概論	4		4		
人文地理学概論	4		4		
自然地理学概論	4		4		
地誌学	4		4		
哲学概論	4		4		
宗教学概論	4		4		
倫理学概論	4		4		
法学通論	4		4		
政治学概論	4		4		
経済学概論	4		4		
商法	4		4		
労働法	4		4		

経済学部

経済学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考
日本史概説	4		4		
外国史概説	4		4		
人文地理学概論	4		4		
自然地理学概論	4		4		
地誌学	4		4		
法律学概論（国際法を含む）	4		4		
国際政治論	4		4		
哲学概論	4		4		
倫理学概論	4		4		

商学部

商業学科

授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数	履修方法	備考

職　業　指　導	4		4		

第７条　教科及び教職に関する科目（各教科の指導法に関する科目，教諭の教育の基礎的理解に関する科目等）は，中学校及び高等学校の教員免許状を必要とする教職コース履修者のために設けられたものであって，その授業科目の種類及び単位数は，次のとおりである。

授　業　科　目	単位数	必　修 単位数	選　択 単位数	履　修　方　法	備　考
国語科教育法Ⅰ	2	2		必修を含め，中学校36単位以上，高等学校28単位以上を履修しなければならない。ただし，高等学校（英語）は32単位以上を履修しなければならない。 各教科教育法については，当該の1教科教育法を必修するものとする。各教科教育法Ⅲ・Ⅳは，中学校に必修。ただし，中学校（社会）の場合は，社会科・地理歴史科教育法Ⅰ，社会科・地理歴史科教育法Ⅱ，社会科・公民科教育法Ⅰ及び社会科・公民科教育法Ⅱを必修とする。また，高等学校（地理歴史）の場合は，社会科・地理歴史科教育法Ⅰ及び社会科・地理歴史科教育法Ⅱを必修とする。また，高等学校（公民）の場合は，社会科・公民科教育法Ⅰ及び社会科・公民科教育法Ⅱを必修とする。	
国語科教育法Ⅱ	2	2			
国語科教育法Ⅲ	2		2		
国語科教育法Ⅳ	2		2		
社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2		2		
社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2		2		
社会科・公民科教育法Ⅰ	2		2		
社会科・公民科教育法Ⅱ	2		2		
英語科教育法Ⅰ	2	2			
英語科教育法Ⅱ	2	2			
英語科教育法Ⅲ	2	2			
英語科教育法Ⅳ	2	2			
商業科教育法Ⅰ	2	2			
商業科教育法Ⅱ	2	2			
教育原論	2	2			
現代教職論	2	2			
教育制度論	2	2		1科目選択必修	
教育の社会学	2	2			
発達と学習	2	2			
特別支援教育概論	1	1			
教育課程論	2	2			
道徳教育の理論と方法	2		2	中学校必修	高等学校は，「大学が独自に設定する科目」の選択科目
特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2			

教育方法・ICT活用論	2	2			
生徒指導･進路指導論	2	2			
教育相談	2	2			
教育実習Ⅰ	4		4	1科目選択必修。ただし，中学校は教育実習Ⅰ必修	
教育実習Ⅱ	2		2		
教育実習事前・事後指導	1	1			
教職実践演習(中･高)	2	2			

第７条の２　本大学通信教育課程において，取得できる中学校教諭一種免許状及び高等学校教諭一種免許状の免許教科の種類は，次の表に掲げるとおりとする。

学部名	専攻部門	免許教科の種類	
		中学校 一種免許状	高等学校 一種免許状
法学部	法律学科	社会	地理歴史　公民
	政治経済学科	社会	地理歴史　公民
文理学部	文学専攻（国文学）	国語	国語
	文学専攻（英文学）	英語	英語
	哲学専攻	社会	公民
	史学専攻	社会	地理歴史
経済学部	経済学科	社会	地理歴史　公民
商学部	商業学科		商業

第４節　履修規定

第８条　各学部の通信教育課程を卒業するためには，第３節教育課程及び履修方法に従って，所定の単位数を修得しなければならない。

２　卒業に必要な単位のうち，30単位以上は面接授業又はメディアを利用して行う授業で修得しなければならない。

３　卒業論文提出者は，前各項の単位修得のほかに，総合面接試問に合格しなければならない。

４　保健体育科目のうち実技については，それぞれの地域において，他の大学，教育委員会等が開催する体育事業等のうち本学が適当と認めるものに参加することにより履修することができるものとし，別に定める規定により単位を与える。

５　通信教育課程の授業については，45時間の学習活動に相当する教材の履修をもって１単位とする。

第９条　中学校教諭（国語科，英語科，社会科）の普通免許状，高等学校教諭（国語科，英語科，地理歴史科，公民科，商業科）の普通免許状を得ようとするものは，教育職員免許法（昭和24年法律第147号）の規定によって，教科及び教職に関する科目を，第３節教育課程及び履修方法の中から選択履修するものとする。

第10条　通信による１学年間の履修単位は，30単位を基準とする。

第５節　指　導

第11条　通信教育課程における教育は，(1)教材，(2)学習指導書，(3)報告課題の添削指導，(4)質疑応答，(5)面接授業及びその他によって行うものとする。

２　教材は，毎年30単位以上，４年間に124単位以上を配付する。

３　学習指導書は，各授業科目について必要に応じて作成し，教材とともに配付する。

４　各教材については，報告課題及び必要に応じて自由研究課題を設け，次の方法で指導する。

①　学生は所定の報告課題について，解答報告を提出し，学習指導を受け，合格しなければならない。

②　解答に対しては，担当教授又は指導教員が添削し，批評採点を行った上返送する。

③　自由研究課題は，解答の提出を必要としない。

５　配付された教材については，質疑することができる。ただし，質疑は所定の質問票をもってしなければならない。質問票による質問に対しては，指導教員が解答を作成し，返送する。

６　面接授業は，本学の校舎又は本学が指定する施設において，通算１学年分に相当する期間行うものとする。面接授業実施に関する時期，場所，科目，その他については，そのつどこれを定める。

７　メディアを利用して行う授業は，指定した受講期間内にインターネットその他双方向の通信手段により行う。

第６節　学年・入学・在学・転籍・休学・復学・留学・退学及び除籍

第12条　１学年は，４月から翌年３月まで又は10月から翌年９月までとする。

２　入学の時期は，原則として４月１日又は10月１日とする。

第13条　本大学通信教育課程に入学することのできる者は，日本大学学則第17条に該当する資格を持つものとする。

第14条　編入学とは，他の種類の学校を卒業した者が，教育課程の一部を省いて途中

から履修すべく本大学通信教育課程に入学することをいう。ただし，大学を卒業した者又は大学に１年以上在学した者が，教育課程の一部を省いて途中から履修すべく本大学通信教育課程に入学する場合も編入学とする。

２　本大学通信教育課程に編入学することのできる者は，日本大学学則第21条第２項に該当する資格を持つものとする。

３　編入学者の取扱いについては，別に定める規定による。

第15条　入学は，書類選考によって許可する。ただし，必要に応じて面接考査を行うことがある。

第16条　入学を志願する者は，所定の手続によって願い出るものとする。

第17条　入学を許可された者は，所定の期日までに入学手続を完了しなければならない。

第18条　再入学とは，病気その他やむを得ない事由によって退学した者が，当該学部等に再び入学することをいう。

２　病気その他やむを得ない事由によって退学した者が，その事由が解消し，当該学部等に再入学を志望したときは，退学前に在籍していた学部学科等の収容定員に余裕があり，かつ在学生の学修に支障がないと認めた場合に限り，選考の上再入学を許可することがある。

３　再入学者の取扱いについては，別に定める規定による。

第19条　修業年限とは，本大学通信教育課程の教育課程を修了するために必要な期間のことをいう。

２　在学年限とは，本大学通信教育課程において学生の身分を有することができる期間のことをいう。

３　修業年限は最低４年とし，在学年限は12年とする。

４　編入学・再入学・転部・転科及び転籍後の在学年限は，別に定める規定による。

第20条　（削除）

第21条　（削除）

第22条　転部とは，所属する学部とは異なる学部（通信教育部内を含む）へ異動することをいう。

２　転科とは，所属する学部の異なる学科へ異動することをいう。

３　転籍とは，通信教育課程を有する学部において，同一学部の通学課程と通信教育課程の間を異動することをいう。なお，通学課程と通信教育課程の間で異なる学部

への異動については，転部とする。

４　転部・転科及び転籍する者の取扱いについては，別に定める規定による。

第23条　（削除）

第24条　休学とは，病気その他やむを得ない事由により，修学できない状態のことをいう。

２　復学とは，休学期間満了によって，再び修学することをいう。

３　休学しようとする者は，その事実を証明する書類を添え，保証人連署で願い出て，その許可を得て原則として入学年次を除き，休学することができる。

４　休学期間は，１年とし，通算して在学年限の半数を超えることができない。

５　休学者は，その事由が解消された場合，保証人連署で願い出て，許可を得て復学することができる。

第25条　休学者は，学年の始めでなければ復学することができない。

第26条　休学期間は，在学年数に算入する。

第26条の２　留学とは，各学部の通信教育課程が教育上有益と認めたときは，休学することなく，外国の大学において，許可を得て一定期間修学することをいう。

２　留学の期間は，修業年数に算入する。

第27条　退学とは，在学の中途において在籍関係を解除することをいう。退学には，その手続により，次のものがある。

①　病気その他やむを得ない事由による，学生の意志に基づく願い出によるもの。ただし，その事実を証明する書類を添え，保証人連署で退学願を提出して，許可を受けなければならない。

②　学生が死亡したことによる，保証人からの届出によるもの

③　第28条に基づく除籍によるもの

④　第49条第２項に基づく懲戒によるもの

第28条　除籍とは，学生の帰すべき事由により在籍関係を強制的に解除し，退学させることをいう。

２　次の各号のいずれかに該当する者は，除籍することができる。

①　故なくして授業料の納付を怠った者

②　在学年限を超えた者

第７節　試　験

第29条　各授業科目を履修した者は，指定の時期及び場所において，その授業科目の

科目修得試験を受けなければならない。

第30条　合格した授業科目については，その授業科目所定の単位を与え，又願い出によってその授業科目の合格証明書を与える。

第31条　不合格の授業科目については，一定期間後，再試験を受けることができる。

第８節　卒業及び学士の学位

第32条　４年以上在学し，所定の授業科目及び単位を修得して，卒業資格を得た者には学士の学位を授与する。

第33条　前条の学位に付記する専攻分野は次のとおりとする。

学部名	専攻部門	専攻分野の名称
法学部	法律学科 政治経済学科	法学
文理学部	文学専攻｛国文学／英文学｝ 哲学専攻 史学専攻	文学
経済学部	経済学科	経済学
商学部	商業学科	商学

第34条　卒業審査に不合格となった者は，指示に従って再審査を受けることができる。

第９節　学　費

第35条　授業料その他所定の学費は，学年の始めに納付するものとする。

第36条　授業料を分納しようとする者は，事由を述べた書面により保証人と連署で願い出なければならない。

第37条　授業料及び面接授業等に必要な費用は，別表２のとおりとする。

第38条　試験料，卒業論文審査料その他各種の手数料等については，別表３のとおりとする。

第39条　既納の学費は，いかなる事由があっても返還しない。

第39条の２　停学を命ぜられた学生は，停学期間中も授業料を納付しなければならない。

２　休学及び留学を許可された学生の休学及び留学期間中の学費の取扱いについては，別に定める。

第10節　科目履修生

第40条　本大学通信教育課程の授業科目の一部を履修しようとする者があるときは，収容定員に余裕のある場合に限り，科目履修生として入学を許可することができる。

第41条　科目履修生となることのできる者は，大学入学資格を有する者で選考に合格した者とする。

第42条　科目履修生が履修した授業科目について，第29条の科目修得試験を受けこれに合格した場合は，その授業科目の所定の単位を与える。

第43条　科目履修生として在学した年数は，第32条の在学年数として認めない。

第44条　科目履修生の在学年数は１年とする。ただし，願い出により更に１年継続して在学を許可することができる。

２　科目履修生の授業料等は，別表２のとおりとする。

３　科目履修生が継続して在学する場合は，別に定める継続履修費，補助教材費を納めなければならない。

第45条　科目履修生に関し，この節に規定されていない事項はすべて他の節の規定による。

第11節　特修生

第46条　第13条による入学資格のない者は，特修生として入学を許可する。

２　特修生の授業料等は，別表２のとおりとする。

第47条　特修生として本大学通信教育課程の総合教育科目の中から16単位以上，外国語４単位を修得した者は，別に定める規定により選考の上，正科生に転ずることができる。

２　正科生に転じた者が特修生として既に修得した総合教育科目，外国語科目・保健体育科目の単位については，卒業の要件となる単位として認定することができる。

３　前各項の取扱いは，本大学の通信教育課程のみに適用されるもので，正科生に転じた者が本大学の通学課程に転籍又は他大学への転学はできない。

４　特修生として，在学した年数は第32条の在学年数として認めない。

第48条　特修生の在学年数は１年とする。ただし，願い出により更に１年継続して在学を許可することができる。

第12節　賞　罰

第49条　人物及び学業成績が優秀な者には，選考の上，授業料を免除し又は奨学金を支給することがある。

２　その他の賞罰については，日本大学学則第１章第14節による。

附　則

１　この学則は，令和７年４月１日から施行する。

２　教育公務員特例法等の一部を改正する法律（平成28年11月28日法律第87号）附則第五条（教育職員免許法の一部改正に伴う経過措置）の適用を受けない者は，教職課程に関して，本学則の適用を受けるものとする。

３　平成30年度以前から在籍する学生については，教職課程の履修に関して，本学則に定める授業科目を履修する必要があると認められる場合，本学則に定める授業科目を履修することができるものとする。

別表１

教　育　研　究　上　の　目　的（大学）
法　　学　　部（通信教育課程）
法律の知識を基礎として，高水準の実践的な専門教育と国際的教養人としての教養教育に努め，高い倫理観と優れた人格を備えた法律的なものの考え方ができる人材を養成する。また，高度な職業意識と専門的な能力を兼ね備えた人材を養成する。 （法律学科） ますます多元化・グローバル化していく社会では，これまでリーガルマインドと称されてきた一定のルールに従いもめごとを解決する能力が，法律家のみならず我々社会人にとって必要不可欠である。このような能力を生かし，社会の様々な領域で中核的存在として活躍する人材を養成する。 （政治経済学科） 現代社会を理解する上で不可欠な政治・経済・法律などの幅広い知識を基礎に，独自の視点，問題解明能力，判断力などを育成することを通じて，政治の担い手をはじめ，国や地方の公共団体，民間企業，NGO，マスコミ，さらには国際社会などの分野で実践的能力を発揮するリーダーとなる人材を養成する。
文　理　学　部（通信教育課程）
「文と理の融合」を教育理念に掲げ，教養教育と専門教育の両面から総合的・学際的な教育を行い，かつ高度な専門的研究も行う。また，時代や社会のニーズに応えられる教養教育，語学教育，情報教育の充実を図り，かつ特色ある専門教育により，総合的な学力または専門的な学力を有する人材を養成する。 （文学専攻　国文学） 日本語・日本文学・書学の各分野における多角的で総合的な研究に基づく教育を目的とし，中・高等学校等の国語科教員をはじめとして，日本語・日本文学・日本文化に関する深い知識と，それらを駆使した優れた思考力，対話力，文章力，プレゼンテーション能力をもった，社会的に有為な人材を養成する。 （文学専攻　英文学）

高度な英語運用能力と英米文学及び英語学の知識に基づく豊かな教養を備え，国際社会の場をはじめ各方面で活躍できる能力を持つ人材を養成する。具体的には，コミュニケーション中心の科目の学修を通して，社会に十分通用する英語運用能力を身に付けさせ，英米の文学・文化・言語の専門知識に裏打ちされた多様な価値観を持つ，個性豊かな人材を養成する。

(哲学専攻)

哲学・宗教学・倫理学の理論と方法を学ぶことを通じて，人間の価値と文化的実践に関わる総合的・体系的研究を行う。特に，古今の哲学者の著作を厳密に読解することを基本としながら，思想全般にわたる幅広い知識を身に付ける。それによって，多様化する現代社会の中で自ら問題を発見し，分析して解決する鋭い思考力と複眼的なものの見方をもった人材を養成する。

(史学専攻)

現代社会の様々な問題を解決するためには，過去の経緯を踏まえることが必要である。入門科目・概説科目・特講科目・演習科目を基本に歴史及びその研究法を習得し，歴史的視点と，より正確な歴史像把握の方法を身に付け，豊かな現代社会の構築に寄与する人材を養成する。

経　済　学　部（通信教育課程）

自立した個人の自主的な努力を原則に，変化する経済的社会的環境に対し，人間としての生きる力，愛する力，考える力を養い，その全人格的能力を自由かつ多様に伸長することを図る。そのことを通して，経済諸現象を経済・経営・会計の諸分野で分析できる能力を養い，国際的視野を持って高度情報化時代に対応できる健全かつ高度な専門職業人・社会人を養成する。

(経済学科)

経済学を系統的かつ体系的に学ぶために，基礎的教養・知識を修得しつつ，経済学の基礎理論を理解し，これを土台に，専門的能力を養成することによって，経済現象を経済学的に分析し，論理的に叙述する力を涵養し，変化の激しい経済社会に常に対応できる豊かな教養と専門知識を備えた人材を養成する。

商　　学　　部（通信教育課程）

激しく変動する市場経済の下でビジネスを行うには，商品，人的資源，資金，情報にかかわる知識と実践的技能の習得が必要である。そのため，実学としてビジネスの理論を学修するとともに，幅広い教養に裏打ちされた職に就く力（就職力）を身に付け，国内だけでなく広く世界を視野に入れて，営利企業，非営利組織，行政で活躍できる専門能力，人間力をもった人材を養成する。

(商業学科)

商業学は，グローバル化やIT化など新しい時代の変化に対応して進化をとげつつある。ビジネス・経済にかかわる専門的な知識を基に，マーケティング，流通，貿易，金融，ビジネス法務など多様な科目を総合的・体系的に学ぶとともに，実践への応用力を養い，激動する市場環境に対応できる的確な判断力，問題解決能力を備えた人材を養成する。

別表２

項　　目	摘　　要	金　　額	備　　考
入　　学　　金	入学時のみ	30,000	
授業料　（正科生・特修生）	年　　額	100,000	
授業料　（科目履修生）	1　　単　　位	5,000	

備考　１　金額の単位は円とする。

２　面接授業料等については，別に定めるところによる。

３　この表は，平成27年度入学者から適用する。

別表３

種　　類	摘　　要	金　額（円）	備　　考
卒業論文審査料		10,000	
総合面接試問料		10,000	
証明手数料			
在学証明書	1通につき	300	
成績証明書	〃	300	
卒業証明書	〃	300	
卒業見込証明書	〃	300	
人物調査書	〃	300	
修了証明書	〃	300	
教員免許状取得見込証明書	〃	300	
単位修得証明書	〃	300	
面接授業出席証明書	〃	300	
英文証明書（オリジナル）	〃	1,000	
〃　（コピー）	〃	500	

学務委員会数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム
検討ワーキンググループ設置要項

１　設置目的

Ｓｏｃｉｅｔｙ５.０で活躍するH型人材を育成すべく，その根幹となる情報リテラシー及びデータサイエンスに係る知識･技能, 態度, 習慣を涵養するとともに，文部科学省「数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度（リテラシーレベル)」に全学共通での科目として申請するに当たり，設置した「データサイエンスの世界」に関して，具体的な授業の設計（成績評価等を含む）や運営・実施の体制等を検討する組織として，学務委員会に本ワーキンググループを設置した。

令和７年度から「データサイエンスの世界」の運用を開始したため，今後は，本ワーキンググループに本教育プログラムを改善･進化させる体制としての機能を持たせる。

２　構 成 員

別添名簿のとおり

３　ワーキンググループ設置日

令和６年１１月２６日（学務委員会承認日）

４　備　　考

①本件については，学務委員会規程第７条に基づき設置する。

②科目の実施に係る検証体制を別途構築し，必要な改善を適切に行い，持続可能性を担保する。

以　　上

学務委員会数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム
検討ワーキンググループ

令和７年１１月２５日現在

リーダー	大　熊　康　典	（生産工学部教授）
サブリーダー	中　村　文　紀	（理工学部准教授）
メンバー	※坂　本　力　也	（法学部教授）
	大　澤　正　彦	（文理学部准教授）
	佐　藤　佑　介	（商学部教授）
	遠　山　岳　史	（理工学部教授）
	JEGO Eric Hajime	（医学部准教授）
	篠　田　雅　路	（歯学部教授）
	古　賀　　徹	（通信教育部教授）

備考）※は令和７年１１月２５日付委嘱

（学　務　部）

学務委員会数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム
検証ワーキンググループ設置要項

１　設置目的

Ｓｏｃｉｅｔｙ５.０で活躍するH型人材を育成すべく，その根幹となる情報リテラシー及びデータサイエンスに係る知識･技能，態度，習慣を涵養するとともに，文部科学省「数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度（リテラシーレベル)」に全学で共通する科目「データサイエンスの世界」を令和７年度から設置する。さらに，授業に係る設計，運営（授業担当を含む)，成績評価及びプログラム改善・進化に関する事項について担当する組織として「学務委員会数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム検討ワーキンググループ」が設置された。

本科目に係る質保証を相応しく実現するに当たり，次の２点を目的とした組織として，学務委員会に本ワーキンググループを設置する。

①　科目の実施状況及びモデルカリキュラムとの整合性等を評価すること。

②　数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラムの自己点検・評価を行うこと。

【自己点検・評価の視点】

・プログラムの履修・修得状況
・学習成果
・学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度
・学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度
・全学的な履修者数，履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況
・教育プログラム修了者の進路，活躍状況，企業等の評価(学外視点)
・産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見(学外視点)
・数理・データサイエンス・ＡＩを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること
・内容・水準を維持・向上しつつ，より「わかりやすい」授業とすること

２　構　成　員

別添名簿のとおり

３　ワーキンググループ設置日

令和７年２月２５日（学務委員会承認日）

４　備　　考

本件については，学務委員会規程第７条に基づき設置する。

以　　上

学務委員会数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラ
検証ワーキンググループ名簿

令和７年４月２２日現在

リーダー	辻	泰　弘（薬学部教授）
メンバー	田　中	絵里子（文理学部准教授）
	寺　沢	幹　雄（経済学部教授）
	佐　甲	徳　栄（理工学部教授）

以　上

大学等名	日本大学	申請レベル	リテラシーレベル
教育プログラム名	数理・データサイエンス・ＡＩ教育リテラシープログラム	申請年度	令和７年度

日本大学　数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム　取組概要

「データサイエンスの世界」の概要

◆1年次選択科目(全学共通科目):2単位
◆文系, 理系, 医療系の教員が参画する総合大学のメリットを活かしたプログラムを開発
◆企業の知見やクラウド環境も活用
◆Canvas LMSとメタバースによる分散型キャンパスの一元化

プログラムの目的

総合大学としてSociety5.0で活躍するH型人材(専門分野を持ちつつ他分野の専門家と交流できる人材)を育成するために, その根幹となる情報リテラシー及びデータサイエンスに係る知識・技能, 態度, 習慣を涵養することを目的とした教育を行う。

身に付けられる能力

1. データやAIの現代社会における利活用の現況について説明することができる
2. さまざまなデータを読み, データの内容について説明することができる
3. 提示されたデータに基づいて, 自身の考えを客観的に振り返ることができる
4. 自身の考えに関するエビデンスを, データを用いて表現することができる
5. AIの利点やリスクを踏まえて, AIを活用することができる
6. 情報保護やセキュリティをはじめとするデータを守る上で必要な事項について説明することができる

修了要件

「データサイエンスの世界」の1科目2単位を修得

対象となる学部・学科

学部, 短期大学部, 通信教育部

法学部	法律学科, 政治経済学科, 新聞学科, 経営法学科, 公共政策学科
文理学部	哲学科, 史学科, 国文学科, 中国語中国文化学科, 英文学科, ドイツ文学科, 社会学科, 社会福祉学科, 教育学科, 体育学科, 心理学科, 地理学科, 地球科学科, 数学科, 情報科学科, 物理学科, 生命科学科, 化学科
経済学部	経済学科, 産業経営学科, 金融公共経済学科
商学部	商業学科, 経営学科, 会計学科
芸術学部	写真学科, 映画学科, 美術学科, 音楽学科, 文芸学科, 演劇学科, 放送学科, デザイン学科
国際関係学部	国際総合政策学科, 国際教養学科
危機管理学部	危機管理学科
スポーツ科学部	競技スポーツ学科
理工学部	土木工学科, 交通システム工学科, 建築学科, 海洋建築工学科, まちづくり工学科, 機械工学科, 精密機械工学科, 航空宇宙工学科, 電気工学科, 電子工学科, 応用情報工学科, 物質応用化学科, 物理学科, 数学科
生産工学部	機械工学科, 電気電子工学科, 土木工学科, 建築工学科, 応用分子化学科, マネジメント工学科, 数理情報工学科, 環境安全工学科, 創生デザイン学科
工学部	土木工学科, 建築学科, 機械工学科, 電気電子工学科, 生命応用化学科, 情報工学科
医学部	医学科
歯学部	歯学科
松戸歯学部	歯学科
生物資源科学部	バイオサイエンス学科, 動物学科, 海洋生物学科, 森林学科, 環境学科, アグリサイエンス学科, 食品開発学科, 食品ビジネス学科, 国際共生学科, 獣医保健看護学科, 獣医学科
薬学部	薬学科
短期大学部	ビジネス教養学科(三島校舎), 建築・生活デザイン学科(船橋校舎), ものづくり・サイエンス総合学科(船橋校舎)
通信教育部	法律学科, 政治経済学科, 文学専攻(国文学), 文学専攻(英文学), 哲学専攻, 史学専攻, 経済学科, 商業学科

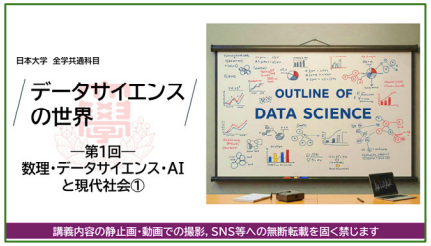
日本大学　数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム

プログラムの概要

「日本大学　数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム」は，「リテラシーレベル」の教育プログラムとして，16学部，2短期大学部，1通信教育部を擁する本学の多様性を活かし，文系，理系および医療系を横断する文理医融合の教育が受けられるプログラムとなっている。さらに，文系，理系，医療系の教員が一丸となって工夫を凝らしたカリキュラムを開発し，多様な視点からデータの見方や活用法を広く学ぶことができる仕組みを構築している。

モデルカリキュラム（MC）と授業科目「データサイエンスの世界」の構成

項目	MC	授業回													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
導入	1-1	○	○					○						○	○
	1-2	○			○	○	○	○			○			○	○
	1-3	○	○					○						○	○
	1-4		○		○			○			○			○	○
	1-5	○	○			○	○	○			○			○	○
	1-6		○					○						○	○
基礎	2-1			○	○	○	○	○						○	○
	2-2				○	○	○	○			○	○	○	○	○
	2-3			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○
心得	3-1			○				○	○	○				○	○
	3-2								○	○				○	○
選択	4-1											○		○	○
	4-2														
	4-3						○	○						○	○
	4-4														
	4-5											○		○	○
	4-6						○	○				○	○	○	○
	4-7										○	○	○	○	○
	4-8														
	4-9														
授業回ごとの該当項目		導入	導入	基礎 心得	導入 基礎	導入 基礎	導入 基礎 選択	導入 基礎 心得 選択	心得	心得	導入 基礎 選択	基礎 選択	基礎 選択	導入 基礎 心得 選択	導入 基礎 心得 選択



該当項目	対応数	割合
導入	9	28%
基礎	10	31%
心得	6	19%
選択	7	22%
合計	32	100%

日本大学　数理・データサイエンス・AI教育リテラシープログラム

特色ある授業

◆分散する全キャンパスの学生が等しく受講できる環境とするためにオンデマンド方式のオンライン授業とし，受講者はビデオ講義を通じて期間内にいつでも繰り返し学ぶことが可能
◆講義で得られた知識・技能を基に，学生自身がテーマを設定してデータ収集・分析した成果を動画にまとめて発表し，学生同士の相互評価を通じて今後の改善点を導き出す学修プロセスの実践
◆ペースメイクが難しい学生や仲間とともに学びたい学生を，メタバース環境による同時双方向授業でサポート
◆北米のディファクトスタンダードであるCanvas LMSを用いて，課題，テスト，ディスカッションを行うことにより，学生のICT技術に触れながらの受講と教員の多角的なラーニングアナリティクスをそれぞれ実現

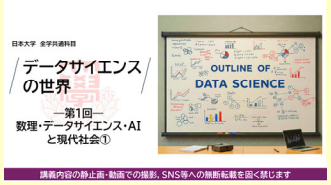
動画による成果発表とピア評価

学生自身で学修成果をまとめた動画レポートを作成し，学生間で相互評価（ピア評価）を実施



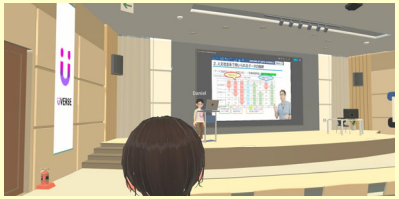
学修意欲が高まる授業

文系，理系，医療系の教員が文系の学生にも理解しやすいカリキュラムを開発し，多様な視点からデータの見方や活用法を広く学ぶことができる仕組みを構築



メタバースを活用した授業

学生はアバターとして仮想教室で授業に参加し，教員や他の学生とリアルタイムに交流



英語での授業

外国人教員が参画する授業回は英語で講義を行うと共に，AI翻訳を活用



実践型の授業

一般社会でも実際に使われているアプリを使用し，データサイエンスを学修する意義を実感できる内容

Google Workspace for Education
MATLAB

実施体制

数理・データサイエンス・AI教育プログラム 検討ワーキンググループ	数理・データサイエンス・AI教育プログラム 検証ワーキンググループ
授業に係る設計，運営（授業担当を含む），成績評価及びプログラム改善・進化に関する事項について文系，理系，医療系の教員が担当	授業内容・授業実施及び関連する事項に係る評価及びプログラムの自己点検・評価について文系，理系，医療系の教員が担当